

# 新入生アンケート報告書

平成18年度版



京都大学高等教育研究開発推進機構

## 目 次

I. はじめに	1
II. 平成18年度新入生ガイダンス	
(1) 日程等	2
(2) 本学における教養教育の理念について	3
機構長 西田吾郎	
(3) 全学共通科目の履修について	13
副機構長 高橋由典	
III. 調査の概要	21
(1) 質問項目	
(2) 実施方法	
IV. アンケート回答	
(1) 総合人間学部	23
(2) 文学部	30
(3) 教育学部	44
(4) 法学部	49
(5) 経済学部	68
(6) 理学部	80
(7) 医学部	96
(8) 薬学部	111
(9) 工学部	116
(10) 農学部	167
資料：アンケート用紙	185

※ 役職名等は平成18年4月1日現在。

## I. はじめに

高等教育研究開発推進機構が発足して以来、毎年4月初めに実施することになった「全学共通教育にかかる新入生ガイダンス」は、今年度で4度目を迎えた。合格して最初に新入生が一同に会するこのガイダンスでは、毎年のことながら学生諸君の新鮮な意気込みが溢れている。

ガイダンスでは、例年のとおり、機構長から「本学における教養教育の理念について」、また、副機構長より「全学共通教育の履修について」の説明があり、他大学と異なる本学の教養教育の特徴と、これに基づいた学生諸君の自主的な学習への期待が述べられた。また本年からは、これらに加えて、2年前より高等教育研究開発推進センターの教員が中心となって活動を開始した「京都大学学生・教職員教育交流会プロジェクト」について、このプロジェクトに参画している学生諸君による紹介があった。

今回もガイダンスの説明前に、全ての新入生諸君に対し「あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか?」、また、ガイダンスの後に「本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか?」という、自由記述によるアンケート調査を実施した。そこでは、学生諸君のほとんどが「他分野や多くの分野を学び、幅広い教養を身に付けたい。」という主旨の回答を寄せており、本学の教養教育への強い期待が示されている。この結果からみて、ガイダンスの所期の目的がほぼ達成されているものと受けとめている。

本報告書は、これらについて特に分析整理することはせず、アンケート記述の全てを収録している。学生諸君の系譜を見る貴重な資料として、毎年これを蓄積していく予定である。

平成19年3月

高等教育研究開発推進機構長

西 田 吾 郎

## II. 平成18年度新入生ガイダンス

### (1) 日程等

#### ①日程

平成18年4月4日(火)～6日(木)のいずれも午後1時30分～4時20分まで

月 日	学 部 名	学生数	合 計
4月4日(火)	総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部	1,007	2,948
4月5日(水)	工学部	970	
4月6日(木)	理学部、医学部、薬学部、農学部	971	

#### ②実施方法

4号館4教室同時中継システムを使用し、4共31教室をメインスタジオとした。

- 1) 本学における教養教育、全学共通科目の履修、事務手続き及び学生支援の説明は、他の3教室に映像、音声を送信した。
- 2) 質疑応答及び新入生アンケートは、各教室個別に対応のため、4教室に教職員を配置して実施した。

#### ③プログラム

1. 本学における教養教育の理念について …………… 機構長 西田 吾郎
2. 全学共通科目の履修について …………… 副機構長 高橋 由典
3. 事務手続きについて …………… 共通教育推進部
4. 質疑応答
5. アンケート実施
6. 学生支援について …………… 学生部
7. 図書館の利用について …………… 附属図書館
8. 「京都大学学生・教職員教育交流会プロジェクト」の活動紹介
9. 京大生協の利用について …………… 京大生協

#### ④当日配布資料

1. 全学共通教育関連
  - 1) 全学共通科目履修の手引き
  - 2) 全学共通科目授業内容(シラバス)
  - 3) 全学共通科目履修案内 新入生向け少人数セミナー(ポケット・ゼミ)
  - 4) 文系学生向けB群科目について(文系学部のみ)
  - 5) KULASIS [クラシス] を使おう
  - 6) 共通教育通信
  - 7) アンケート用紙
2. オリエンテーション関連
  - 1) 学生便覧
  - 2) 附属図書館利用案内
  - 3) 海外留学の手引き
  - 4) 健康指南書
  - 5) 学生・教員教育交流会について
  - 6) 京大生協からの案内
  - 7) ハラスメントの防止と解決のために

## (2) 本学における教養教育の理念について

機構長 西田 吾郎



京都大学にご入学おめでとうございます。

今から、全学共通科目というものについてご説明するわけですが、私の話は抽象的、理念的な話が主になっていまして、後ほど副機構長の高橋先生から、もう少し具体的なお話をさせていただくことになっています。

まず、京都大学の教育組織というものをちょっと説明します。この表の下の青いところに10の学部、学部というのは、皆さんは何々学部に入りたい

と思って勉強して入ってきているわけですから、よくご承知だと思います。その上に17の大学院、大学院というのはここに書いてあるようないろいろな研究科の集まりが大学院です。ご覧のとおり、理学部の上のほうに理学研究科というのがある。その横に医学研究科、薬学研究科、工学研究科というのがあります。学部と同じ名前の研究科というのは、当然のことながらより密接な関係があつて、おられる先生方、教育内容はほとんど同じものを引き続いて、さらにアドバンスなことを研究していくわけです。しかし、ある学部から大学院に進学するときに、必ずしも同じ名前の大学院でなければならないということはありません。諸君が4年間勉強する間にいろいろ興味が変わっていったりする。そうしたら、例えば理学部を卒業して、情報学研究科に進学するということが可能です。ですから、諸君はこれから勉強していろいろなことを知っていくうちに、自分の進路あるいはどこが適しているかということによって、いろいろな大学院に進学できる道筋があるということです。

そのほかにも京都大学には13の研究所、19のセンターがあつて、教育に協力しています。

諸君が大学で4年間勉強して、所定の単位をとって、卒業する。それまでにどれだけの勉強をしなければならないか、どういう科目が必要か、何回生の時にどういう科目を取るのかということを含めてセットにしたもの、それを教育課程あるいはカリキュラムといいます。そのカリキュラムについてこれから少し説明いたします。

まず、科目を大きく分けると、2つのカテゴリーに分かれます。全学共通科目と学部科目です。これは何が違うかといいますと、一つの違いは、全学共通科目というのは読んで字のとおり、すべての学部の学生が基本的に共通して履修することができる科目です。一方、学部科目は、例えば理学部なら理学部の学部科目、薬学部なら薬学部の学部科目があります。学部科目は、その学部の学生諸君のために用意された科目ですから、違う学部の学部科目を履修したいといった場合には、手続が必要になってきます。全学共通科目はそんなことはなく、文系向けの科目、理系向けの科目など多少の違いはありますが、受けたい科目があればどの学部の学生諸君も受けることができます。もう一つの違いは、科目の中身から見たときに、全学共通科目は主に教養教育・基礎教育の科目からなり、学部科目は主に専門科目からなっているということです。しかし、これは全くイコールではないのです。全学共通科目イコール教養科目・基礎教育科目、あるいは学部科目イコール専門科目というわけではありません。この多少の違い

というのは、各学部によって違います。細かいことはそれぞれの学部で出しておられる、カリキュラムを書いた冊子をよく見ていただければわかるわけですが、例えば、専門基礎科目というカテゴリーの科目があります。それは専門科目でもないし、基礎教育科目でもない、その中間的なものですが、それが全学共通科目に入っているのか、学部科目に入っているのかは、学部によって少しずつ違います。それぞれの学部で出しておられる教務関係の冊子を参考にしてください。

全学共通科目で注意すべきことは、全学共通科目は何とはなしに1、2回生で取りなさいということになっていますが、必ずしもそう決まっているわけではありません。全学共通科目の中には3回生、4回生になってから取ってもよいし、そのほうがよりふさわしい科目もあります。学士号を取って卒業するためには4年間、医学部医学科、薬学部薬学科では6年間に、所定の単位数を取ることが要件ですが、何回生でどんな科目を取るのかというのは様々なケースがあり得ます。しかしながら、諸君の場合は理系の学部ですから、理系の基礎科目というのは勉強しないとイケないわけです。それは数学、物理、化学などですが、そういう科目は積み上げの色彩が強い。基本的、基礎的なものを勉強した上でないとアドバンスなことはやってもわからないし、なかなか効果がない。基礎的なものをやって、次に少しアドバンスなものをやってというように勉強するわけですから、当然その基礎教育的な部分というのは1、2回生で取っておくということになるわけです。それからもう一つ、語学も所定の単位数を取れなかった場合、3、4回生で取ることは可能ですが、やはり3、4回生のときに必要な学部の勉強の妨げになります。3、4回生になれば、原書で本を読みなさい、英語なら英語の本を読みなさいということになるわけですが、そのときに、あらかじめ語学の勉強をちゃんとしていないとなかなか大変だということになるわけです。そういう意味では、1、2回生ではこういう科目をたくさん取っておきなさいということになります。

例えばそこに医学部のことが書いてあります。医学部はわりと厳しいといいますが、1、2回生の間に教養科目・基礎科目の所定の科目数、単位数を全部取っておかないと3回生に進級できず、いわゆる留年ということになります。これは医学部の制度ですが、学部によっては似たような制度を設けている学部もあります。そこまで厳しいかどうかは別ですが、3回生に進級するために必要な科目、単位数を定めている学部は、このほかにもあります。ですから、それぞれの学部のことについて注意してください。

語学について、先ほども少し言いましたが、3、4回生になっても語学を受講できますが、理系の場合は、3、4回生になると実験、卒業研究など非常に時間を使う科目がどんどん増えてきます。そうしますと、そういう科目を取る間に語学の講義を取らなくてはならない。語学は普通出席しないといけませんから、両方を取ることはできないし、最近は制度的にも2つの科目を同時に履修することは許されないようになってきました。したがって、必要な語学の単位は、1、2回生のうちに取っておくように心がけてください。

そういったことを図であらわしています。左側は専門科目を1、2回生の間で少し取っておき、逆に、3、4回生になってから教養科目を多少取っても構わないという形で、多くの学部はこういう形です。右側の医学部は、先ほども言ったように、1、2回生の間に必要な教養科目・基礎教育科目の単位を取っておかないと3回生に進級できない。3回生以上は本当に専門科目だけの勉強ということになります。

高等教育研究開発推進機構というのは、全学共通科目を企画、編成、そして実施するための組織です。それを事務的にサポートしてくれるところが共通教育推進部という事務組織です。諸君もどちらも建物は知っていると思いますが、吉田南1号館、吉田南構内に入って右側のところにある建物の1階に事務室があつて、諸君はこれからいろいろな登録をしたり、事務手続についてお世話になることになります。教育については、両側に人間・環境学研究所と理学研究所が実施責任部局と書いてある。実際の授業を、理系の科目、B群科目については理学研究所の先生が数多く担当されていて、A群とかC群の科目については人間・環境学研究所の先生が多く担当されているので、実施責任部局というものが2つ並んでいる。もちろん工学研究所、薬学研究所、医学研究所など、ほかの研究所の先生も、全学共通科目をいくつか担当されていて、みんなで協力して全学共通科目を支えているという仕組みになっています。

これまでの話は全学共通科目というのはどんなものかということですが、次は、全学共通科目、別の言い方をすると教養教育、あるいは基礎教育を含めてもいいのですが、そういうものの目的、何のためにこういう教育をやるのかということのを少しまとめてあります。3つの円があり、それぞれ「学術的教養」、「文化的言語力」、「基盤的知力」という3つの言葉が書いてあります。少し耳なれない言葉ですが、これは京都大学で全学共通科目あるいは教養教育というものをやるときに、その目的はどういうことかということのをみんなで考えてまとめたものです。

学術的教養、教養という言葉の前にあえて学術的とつけてあるのは、全学共通科目、特にA群科目、教養科目と呼ばれている科目によって身につけるものは、単なる知識としての教養ではないということを強調したいわけです。A群科目では、歴史なら歴史、哲学なら哲学の分野で、第一線で研究されてこられた先生方が自分が研究されてきたことの一部を講義される。そのときに、単に知識の受け渡しというだけではなくて、そういう学問をやるということはどういうことか、ということまで含めて講義をされる。あるいは諸君が身をもって知る。それがここに書かれている、学問と向き合うということであつて、そういう態度で勉強する、あるいは講義を受けることによって初めて高い自主性、優れた価値基準、豊かな人間性が身につくのだ、そうやって身についた教養が学術的教養なんですよ、というニュアンスで言っているわけです。これは後のほうでもまた出てきますが、学術的教養というものが何のために役に立つのかというのは、実はすぐにはわからない。しかし、後になってから、やっぱりあれが役に立っていたのだと思ひ当たるのが必ずあります。逆に、こういうものは大学の1、2回生の間でなかなか勉強できない。大学を卒業してからこういうものを勉強しようと思つても、とてもできないというのがこの学術的教養です。

文化的言語力、これも取ってつけたような言い方ですが、外国語というものは何のために勉強するのかと言つたときに、そこに2つのことが書いてあります。異世界文化理解と外国語運用力の修得。異世界文化の理解というのは、簡単に言えば他の国、イギリスやドイツやアフリカ大陸の国々など、そういう他の国の文化あるいは人間、歴史というようなものを理解する。その理解をするためには、その国の言語、英語なら英語を勉強する。そのときの勉強というのは、昔からの京都大学の語学の勉強なのですが、例えばシェイクスピアなどの文学作品を読むことでそういうことを身につけましょう。それは単に英語の本を読むというだけではなくて、その背後にあるものを理解するというのが一つの目標ですよ、というのが一つのパターンです。しかしながら、最近、それだけではなかなか役に立たないという話で、そこに書いてある

外国語運用力の修得も目的としています。これは、英会話など、実際の外国語の能力のことです。諸君が大学を卒業していろいろな方面に進み、例えば外国で活躍するというときに、単に英会話ができるというだけではやっぱりどうしようもない。外国の文化とか、そういったものがちゃんと理解できて初めてグローバル社会における指導的活躍の基盤となる。そのために、この2つが必要だということです。

基盤的知力というのは、もう少し当たり前の話で、諸君は理系ですから、先ほども言ったような基礎教育、積み上げ教育というものがが必要です。これからいろいろなことをやろうとしていくときに、例えば数学のように必要であるかどうかちょっとわからないような分野もあるかもしれない。にもかかわらず、諸君は基礎教育として1回生から数学を勉強しなさいと言われるわけですし、実際、それらの科目は、ほとんどの場合クラス指定です。なぜそういう基礎科目の教育が必要かといえば、やはり積み上げであり、将来的に諸君がどういう分野で活躍するにしても、いわゆる足腰を鍛えるという意味ではどうしても必要です。それはB群科目ですが、B群科目には数学や物理などの基礎科目だけではなくて、学術的教養科目に近いものもある。それは、例えば地球温暖化や環境問題に関する講義などです。例えば気象学はそういう問題にかかわっているわけですが、気象学という側面だけで見ると、それは自然科学です。けれども、地球温暖化や環境問題は、自然科学の側面だけではなかなか解決できない非常に複雑な側面がいっぱいあるわけです。そういうことまで含めて、これから諸君がそういう問題に立ち向かうことになるかもしれない。あるいは立ち向かうことにならなくても、そういう問題についての正しい理解は、ちゃんと持ってほしいと思います。B群科目の中には、そういう科目も用意されていますので、できれば取っていただきたい。

先ほども言いましたが、教養教育、教養科目というものが何のために役に立つのかと言われたときには、すぐに諸君にわかってもらうことはなかなか難しい。例えば豊かな人間性、強靱な知性、高い思考力を養うということがあるけれども、それは目に見えて役に立っているように見えるものではありません。ですから非常に難しいのです。

これは3、4年ほど前に卒業生、その年度の卒業生という意味ではなくて、20年、30年、あるいは40年以上前の卒業生、いろんな世代の卒業生の方々に出したアンケートの回答です。ですから、中には30年以上も前に京都大学を卒業した方々の意見もあって、その中にこういうものがあります。「卒業後の社会生活において具体的成果（効果）があらわれるものではありませんが」、これは教養の講義について言っているわけですが、「人格の基礎を形成する一過程として、実はかなり有効なものであると思います。速効性を重視する一部の教育機関／営利団体では決して実行し得ないであろう貴重な教育です。」というのがあります。それから、「一般教養を無視してはいけません。特に高校生以下が受験科目以外を勉強しない現今においては、科学技術に携わる者には哲学、文学、歴史、地理等の教養が必要。逆に文科系の者には自然科学の基礎的教養が必要。」というふうにもある。これは先ほども言ったように、30年前に卒業したような、社会でバリバリやっておられるような方のアンケートです。そういった方々はやはりそういうふうに必要なことがわかったということになるわけです。

これは、いろいろなところで何度も聞いて耳にタコができたかもしれませんが、京都大学の学風は「自由の学風」であると言われます。そこに高邁な書き方で書いてありますが、要する



に、京都大学の学風は「自由の学風」だということであります。では、教育面ではどういう教育をしているのかということになりますと、そこに「対話を根幹として自学実習を促し」とあります。ここに「自学自習」という言葉が出てくる。これらは一体何を言っているのかということをおぼろげに考えましょう。

諸君はついこの間入学試験に合格して、受験勉強とはおさらばになった。ではこれからどんな勉強をしようか。それぞれ、いろいろなことを考えているのだらうと思います。いずれにしても、受験勉強という非常に特殊な勉強から解放されて、リラックスして勉強することができる。京都大学には、3,000人近い先生がおられます。それぞれの専門分野で本当に第一線で活躍している先生がいっぱいおられるわけです。諸君の周りにはそういう先生方、要するに宝の山、知的好奇心を駆り立てる宝の山がたくさんあります。たくさんあるんですが、それはすぐに見つかるわけではない。あるいは宝の山のほうから諸君のほうに来てくれるわけじゃない。来てくれると思ってはいけません。あくまでも自分たちで探しに行かないといけません。探し出す、あるいは学ぶのは君たち自身なんです。学んでいけば非常におもしろい。おもしろく感じるのも君たち自身であって、そういうようなことは他人が代わってくれるわけではないですね。他人がおもしろく感じたからといって、君らは何もおもしろくない。ですから、学ぶのは君たち自身です。そういう宝の山を見つけるのはやっぱり努力なんです。黙っていても宝の山は来てくれません。これは、高校までの教育と違って、先生が何もかも教えてくれると思ってはいけませんよということです。学ぶのは君たち自身であるということを身につける。そういうことを身につけるといことがまさに「自学自習」、あるいは「自由の学風」と言っていることと同じことになります。

どうしたらそういうことができるようになるのかは、一概には言えません。例えば、大学に入ったら、これまでの高校の勉強とはかなり違っていることに気がつくでしょう。先ほども言いましたが、これまでのように、わからないことがあっても先生がすべてを教えてくれるんだと思っていると、必ずしもそうではない。学生がわかっているかわかっていないかほとんど無視するような格好で、難しい話をする先生も中にはおられる。そんな先生はだんだん少なくなっているんですけれども、中にはそういう先生もいる。そうすると、諸君はそういうところで一旦挫折をする。あるいはカルチャーショックを受ける。すべてがそういうカルチャーショックを受けるような講義ばかりだと困ったことですが、中にはそういう科目や局面があらわれてくることは覚悟してください。それをやはり自分の力で何とか乗り越える。その何とか乗り越えるということを繰り返すことが、今ここで言う「自学自習」を身につけるといことと同じことなんです。

これから諸君はいろいろな学問上の、あるいは人生の、あるいは精神的な不安を抱えることもあるでしょうし、いろいろな問題にぶつかることもあるかもしれない。もちろん問題によっては諸君が自分の力で解決する。先ほども言ったように、学問の上では自分の力で解決することがさらにアドバンスな勉強をやっていく上でどうしても必要ですが、それ以外に、諸君の力だけではなかなか解決しない問題もいっぱいある。そういう場合に、自分だけで閉じこもって何とかしようと思わずに、京都大学にはたくさんの先生や職員がいらっしゃいますから、気軽に相談してください。そうすればそれで解決することもかなりあると思います。

最後に、諸君の中には障害、これは肉体的、精神的なものも含めてですが、いろいろな障害

を抱えて、それでも一生懸命勉強して入ってこられている学生諸君がおられます。抱えている障害はいろいろでしょうが、共に勉強する仲間というふうに考えて、仲良くやってください。それから、ご承知のように、近年京都大学のみならず、大学の内外にはいろいろな意味のハラスメント、あるいは人権侵害等の問題というのは多くなっています。もちろん諸君がそういうことを起こすことはないと思いますが、それだけではなく、周りでそういうことが起こったときは、例えば先生や職員の方にちゃんと知らせるなど、できるだけ黙っていないようにしてください。

以上が私のお話です。2年間、というのは全学共通教育の2年間ですが、頑張ってください。4年後には全員が京都大学を卒業できるように頑張ってください。

以上です。

※4月6日（木）理・医・薬・農学部を対象に実施したものをまとめたものである。

## 京都大学へ入学おめでとう



- 京都大学で諸君が学ぶことを、全学共通科目に重点をおいて紹介します。私の話はやや理念的かつ抽象的です。後で、高橋由典先生が具体的なお話をします。

## 京都大学の教育組織

京都大学には 10 の学部と 17 の研究科 (大学院) があります

大 学 院	人間・環境学 研究科	文学 研究科	教育学 研究科	法学 研究科	経済学 研究科	理学 研究科	医学 研究科	薬学 研究科	工学 研究科	エネルギー 科学研究科	情報学 研究科	農学 研究科	地域研究 研究科	アジア・ア フリカ	生命科学 研究科	地球環境 学	公共政策 連携研究部	経営管理 研究部
学 部	総合人間 学部	文学 部	教育学 部	法学 部	経済学 部	理学 部	医学 部	薬学 部	工学 部	農学 部								

この他、京都大学には13の研究所と19のセンターがあり、京都大学の教育に協力しています。

学部において諸君は各学部、学科の**教育課程**に沿って学ぶこと  
になります。

**教育課程**は目的ごとに用意され  
た**科目**からなっています。

学部の教育課程に用意されている  
科目は

**全学共通科目**と**学部科目**  
からなります。

全学共通科目とは基本的には全ての学部の  
学生諸君が履修できる科目です。

科目の内容から見ると

全学共通科目は主に教養教育・基礎教育の科目からなり、

学部科目は主に専門科目からなります。

しかし、

全学共通科目 = 教養教育・基礎教育科目

学部科目 = 専門科目

ではありません。

全学共通科目の幾つかを専門科目としている学部もあり、これ以外に専門基礎科目という科目分類を持っているところもあります。その場合、専門基礎科目の多くが全学共通科目です。

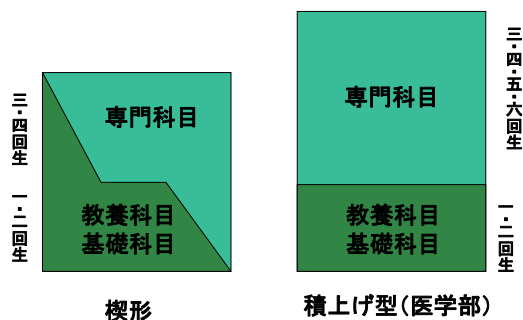
教養教育・基礎教育科目は1, 2回生で修得し、専門科目は3回生以降で学ぶと定められているわけではなく、4年間(医学部医学科および薬学部薬学科においては6年間)で定められた教育課程を修了することが卒業の要件になっています。

しかし、理系の基礎科目は積上げ的色彩が強く、語学についても専門教育の基礎になるものであり、1, 2回生で学ぶことが前提になっています。従って、全学共通科目の大部分は1, 2回生で学ぶこととなります。他方、大部分の学部では、学部科目の幾つかを1, 2回生で学ぶことを予定しています。

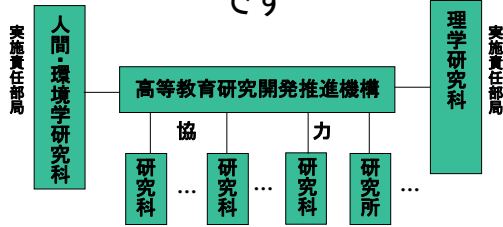
医学部では指定された教養科目・基礎科目を一科目でも落とすと、3回生に進学できないので、科目登録、試験など十分注意してください。

また法学部のように教養科目は1, 2回生で修得することを前提とした教育課程を構成している学部もあるので、注意が必要です。

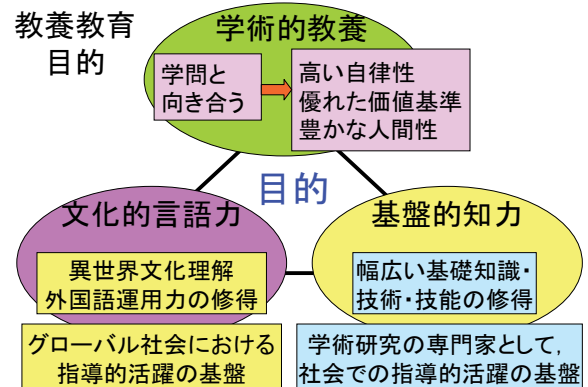
このような教育課程を図示すると



この全学共通科目を企画，編成して実施する組織が  
**高等教育研究開発推進機構**  
 です



教養教育  
 目的



京都大学で高度な専門教育の学修を期待して入学してきた諸君も多いことと思います。しかし、専門をより深く学ぶためには、まず**豊かな人間性，強靱な知性，高い思考力**を養うことが必要です。これが教養教育です。これは、「何に役立つ」、「学ぶ目的」ということには直接は結びつかないので敬遠されがちですが、長い眼で見れば諸君の精神の糧となるでしょう。

理系学部で技術を学ぶのに基礎学問、例えば抽象的な数学がなぜ必要なのでしょう。技術の現場で活躍するには、新しい技術を吸収し、技術革命に対応しなければなりません。

そのとき基礎になるのが数学、物理学であり、それを学ぶことによって培われた思考力です。電子デバイスの開発には量子力学が常識であり、量子力学には数学は不可欠です。こんなことは50年前に予想もされませんでした。

「基礎科学である物理学でも時々Paradigm (理論的枠組み) Change が起こる。そのとき最後の足場が数学についての力量である」

という著名な物理学者の言は傾聴すべきものでしょう。

**3年前に実施した卒業生に対するアンケート調査における教養の講義についての自由記述に**

・卒業後の社会生活において、具体的成果(効果)が表れるものではありませんが、人格の基礎を形成する一過程として、実はかなり有効なものであると思います。速効性を重視する一部の教育機関/営利団体では、決して実行し得ないであろう貴重な教育です。

**とあり**

また

・一般教養を無視してはいけません。特に高校生以下が受験科目以外を勉強しない現今においては、科学技術に携わる者には哲学、文学、歴史、地理等の教養が必要。文科系の者には自然科学の基礎的教養が必要。

とあります。先輩からのメッセージです。

## 京都大学の教育理念について

- ・京都大学は、創立以来築いてきた**自由の学風**を継承し、発展させつつ、多元的な課題の解決に挑戦し、地球社会の調和ある共存に貢献するため、自由と調和を基礎に、ここに基本理念を定める。
- ・京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として**自学自習**を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる。

と京都大学の基本理念にあります。

受験勉強から開放された今、リラックスして大いに学ぼうではありませんか。京都大学には、諸君の知的好奇心を駆り立てる**宝の山**が至る所にあります。しかしそれを見出し、学ぶのは他ならぬ**君自身**です。こんな楽しいことを他人に代わってもらうのは馬鹿げています。先に挙げた教育の理念に「**自学自習**」、「**自由の学風**」という key word がありました。これらは結局同じことの言い換えです。

京都大学の教職員は諸君のよき相談相手であろうとしています。相談内容は学習のことに限りません。生活上の問題、進路、人生問題、色々あるでしょう。まず自身で考え、解決がつかないときは教職員をはじめ周りの人と相談してみようではありませんか。

最後に1つだけ**お願い**があります

京都大学の学生諸君の中には肉体的、あるいは精神的な障害を持つ方もおられます。障害者も健常者も共に学ぶ仲間です。友達として暖かく見守ってあげてください。いじめやハラスメントがあつてはいけません。

以上です。

### (3) 全学共通科目の履修について

副機構長 高橋由典



皆さん、ご入学おめでとうございます。

ご紹介いただきました副機構長の高橋でございます。

西田先生のお話は比較的理念的、抽象的なお話だったわけですが、私は全学共通科目の履修という実際のお話をします。

大学の授業、大学の時間割というのは、もちろん既に決められている授業内容、クラスごとに既に決まっている科目もありますが、かなりの部分

が皆さんの選択によって決められる。要するに時間割というのは自分が作っていくものであるわけです。したがって、「選択する」ということがとても重要な皆さんの行為になるわけです。選択するにあたっては、全学共通科目について全体の構造、枠組みがわかっていないと選択がしにくいと思いますので、そのお話をしたいと思います。あまり細かい履修の実際的なこととお話する時間はありませんので、概要をお話したいと思います。

お手元の資料の「全学共通科目履修の手引き」という青い冊子を見ながら、これに沿って説明をしていきたいと思います。3ページに「京都大学の教育課程」、その次のページに「京都大学における教養教育—目的・目標—」が書いてあります。これは先ほどの西田先生のお話と重なるところがありますが、非常に大事なことが書いてありますから、皆さんそれぞれで読んでおいていただきたいと思います。私の話は5ページの「3. 全学共通科目の履修」という項目から始まります。

#### 全学共通科目の概要

全学共通科目の履修は、もちろん4年間の中で行っていただいても結構ですが、実際はやはり1回生、2回生の間に全学共通科目を履修する機会が多々ありますので、目安としてその2年ぐらいを履修の期間と考えてお話を聞いてもらえばいいと思います。全学共通科目は、大きく分けて4つのグループによってできています。京都大学においては、ここに書かれていますように、A群科目、B群科目、C群科目、D群科目の4つのグループに分けられています。A群科目というのは人文科学及び社会科学系の科目、B群科目は自然科学系の科目、C群科目は外国語科目、D群科目は保健体育科目です。6ページの一番下にEX群科目というものがありますが、これは大学コンソーシアム京都の単位互換科目と説明があります。大学コンソーシアム京都の単位互換というのは、京都の各大学が授業を提供して作られているもので、学生諸君の側から言えば、自分の大学の単位以外の単位、ほかの大学で開かれている講義でも単位取得できるという仕組みです。京都大学も今年度からこの仕組みに参加して、京都大学の学生諸君が大学コンソーシアム京都の授業を取れることになりました。それをEX群科目と呼んでいます。同じようにほかの大学から京都大学の授業を受けに来ることも可能になりましたので、全学共通科目の授業にそういう学生さんが、少数でありますけれども、来る可能性もあります。

それが大枠ですが、このEX群科目は非常に少数ですので、全体として卒業に必要な単位を考えると、A、B、C、Dの4つのグループでできているというふうに考えておいてください。ほかにも、例えば少人数セミナーとかいろいろ書いてありますけれども、このことについては後で説明します。

次に授業科目について具体的に見ていきます。16 ページから 37 ページまで全学共通科目の授業科目一覧という表が続いています。この中から、選ぶべき科目を決めていかないといけないわけです。大変たくさんの科目がありますから、ポイントを押さえて見ないといけないわけです。概略の説明をしたいと思います。16 ページの表の一番上に、「群」、「系列」、「開講期」、「授業科目」というようにずっと項目が続いています。最初の「群」というのは、先ほど説明したA群、B群、C群、D群のことです。その区別に従って、この表ができているということです。

次に「系列」というのがありますが、この「系列」というのはA群にのみ固有の科目の区分けです。ほかの群には関係ありません。A群科目というものは、先ほど少し記述してあったと思いますが、全部で七つの系列に分かれています。哲学・思想系、歴史・文明系、芸術・言語文化系を初めとして、全部で7つの系列になっています。そして、その系列というものは、A群科目はあまりに数が多過ぎるので、皆さんが見やすいように、選択がしやすいようになされた区分けということにとどまっています。この区分けに実質的な意味があるわけではありません。すなわち、哲学・思想系から何単位取ること、などの指定がある学部はありませんので、皆さんにとって見やすくするための工夫として、このグループごとに、例えば哲学・思想系にはそういう内容の科目群が集まっている、というように見るための工夫だと考えてください。

次の欄は「開講期」です。大学の授業は前期と後期に分かれます。この表は見開きで構成されていて、左のページは前期開講科目がまとめられていて、右のページは後期開講科目がまとめられています。外国語科目を別にすると、基本的には1年を通して行われる科目というのではなくて、半期ごとに単位が認定されるわけです。半期毎に試験が行われて、合格・不合格が決まるという仕組みになっています。

「週コマ数」というのは、1週間に授業が何回あるかということです。大学の授業は大抵1週間に1回しかありません。まれに1週間に2回ある授業はありますが、ほとんどが週1回です。それを15週間繰り返して、その後、あるいはその15週間の中に試験があって、単位が認定されるということになります。大体7月の終わりくらいに試験があることになります。「単位数」の欄はその単位数で、16 ページに載っている科目は全部2単位です。試験に合格して単位がもらえる、というのは1つの科目について2単位もらえるということです。時間割を諸君が決めていくわけですが、そのときにそれぞれの学部学科の卒業に必要な単位が何単位か、A群では何単位取らなければいけないか、B群ではどうかといったようなことを頭に置きながら選択していくわけですが、ですから、そのことを単位の話が出てきたついでに見ておきたいと思います。

後ろのほうの学部ごとに単位の規定が書かれているところがあります。これはほんの例で、それぞれ所属している学部のページを見たらいいのですが、ここの教室に集まっている人たちのことを念頭に置いて、60 ページを見てください。60 ページに農学部森林科学科の単位規定があり、卒業に必要な単位数が書いてあります。全学共通科目に関してだけです。A群科目が16単位以上と書いてあります。B群科目、C群科目についてもそれぞれ規定がありますが、農学



部森林科学科の場合、D群科目はありません。これは学部によってかなり違うのですが、医学部、薬学部そして農学部の場合には、若干例外はあるようですが、D群科目は卒業に必要な単位として認められていない。文系の学部はすべてD群科目が卒業に必要な単位として認められていますけれども、学部によって違いますので、このあたりは自分の所属する学部・学科の決まりを十分に学習しておいてください。

また、外国語科目について、ここにC群科目が出てきていますので少し説明しておきます。外国語科目は、英語と、京大では初修外国語という言葉を使いますが、大学に来て初めて学ぶ外国語とを分けていて、それぞれの単位規定があります。農学部森林科学科では英語は8単位以上、初修外国語は4単位以上という決まりになっています。これも学部によってかなり内容が違います。ここでは8単位と4単位という組み合わせですが、6単位と6単位という学部もあれば、理学部のように英語と初修外国語を分けていない学部もあります。それぞれ特徴があり、その規則に従って履修していくということです。そういうことを頭に置いて、だから、A群科目の場合は16単位以上なんだなということを頭に置いてお話を聞いていただきたいと思っています。

もう一度16ページの表に戻ります。表の「単位数」まで説明しましたので、その次の「対象回生」にいきます。ほとんどの科目が全回生と書いてあります。全回生というのは1回生から4回生までどの回生が受けてもいいということです。ですから、1回生ばかりではなくて、4回生の人でも授業に出てくるわけです。中に、2回生以上と書いてある科目があります。これは2回生以上しか取れない科目という意味です。ですから、1回生のときには履修の登録ができない科目です。もちろんそれが原則なんですけれども、特例が認められる場合があります。条件は厳しいですが、ぜひ1回生で受けたいというときは、例外を認められる場合がありますので、それについては手続を経てやっていただくことになります。また後で述べます。

次の「対象学生」は、16、17ページでは全学向けとなっている科目が大半ですが、後のほうに進みますと、特にB群科目、自然科学系の科目の場合は理系向けとか文系向けというような決まりがありますので、そのことを考慮して選んでください。理系向けのB群科目、自然科学系の科目というのは基礎教育科目、これからの積み上げの基礎になるような科目という意味です。文系のB群科目、自然科学系の科目というのは教養科目という意味です。基礎科目ではなくて、A群と同じような教養科目として受けるということです。

その次に、「学部専門科目」という欄があります。このページだと諸君に該当するものがないので、30ページを見ますと、農学部と書いてある科目がいくつかありますし、理学部と書いてある科目もあります。32ページには医学部保健学科と書いてある科目があります。こういった科目の意味は、書かれている学部、例えば農学部と書かれていたら、農学部の学生がその科目を履修する場合はその学部の専門科目になるという意味です。それ以外の学部、ここに記載されている当該学部以外の学部の学生諸君がこの科目を履修した場合は全学共通科目になるのだけれども、ここに記載されている学部の学生諸君が登録した場合には学部科目の扱いになるという指示ですから、卒業に必要な単位を計算するときこれをを使ってやっていただければいいと思います。

そこまでで大体の説明は終わりですが、少し補足がありますので、もう一度16ページに戻ってください。前期の科目が左ページで後期の科目が右ページだと言いましたけれども、それをちょっと見てもらうと、左ページで最初の科目は「哲学基礎論Ⅰ」となっています。右ページ

では最初の科目は「哲学基礎論Ⅱ」となっています。よく見ると、担当教員の名前は一緒です。それから同じようなケースがこのあと3つ続きますけれども、開講の曜・時限も一緒です。ということは、つまり前期と後期が基本的には連続して行われる、内容的にⅠを受けてⅡが行われるという類の科目であることを表示していると理解したらいいと思います。Ⅰ、Ⅱとついている科目は、そういうケースが多いです。それ以外にも、左と右がそういう形で対応している科目、教員名と開講の曜・時限が一緒で、しかしながら科目名が違っているといったようなケースもあります。そういうふうに、つまり左と右をセットにして選択をしていくということも一つのやり方だろうと思いますので、そのことも意識して選択してください。

それから、16ページの表の一番上の欄の右端に「頁」と書いてあるのは、同じ色の冊子で「全学共通科目授業内容」という少し分厚い冊子のページですので、26ページと書いてあったらこの冊子の26ページを見るとこの科目の説明が書いてあります。いわゆるシラバスというのがこの分厚い冊子です。これは冊子体だけではなくて、KULASIS（これについては後から説明があります）でも見るすることができます。冊子体だけではないのですが、一応そのページだということをご理解ください。

それから、24、25ページにはA・B群、A・C群、32、33ページにはB・C群、B・D群という科目のグループが集められています。A・B群というのは、A・C群でもB・D群でも全部一緒ですけれども、履修する学生がこの科目はA群で取ろうと思ったらA群になるし、B群で取ろうと思ったらB群になるという意味です。どちらの群にもできるということです。そういう科目もかなりの数用意されています。その単位を計算して、少ないほうの群に入れることができるということです。

## 時間割について

先ほど私は、時間割は諸君一人一人が作っていくのだという話をしましたが、その時間割は具体的にどんなものかというのを見ておいていただきたいと思います。93ページに学部、そしてクラスごとの時間割が書いてあります。これはクラス指定科目の時間割です。語学科目と基礎教育の科目が、全部ではありませんけれども、クラス単位で行われます。これは、皆さんが授業時間割を取るときに、既に決められたこととして自分の目の前に出されている条件なわけです。例えば先ほどの農学部森林科学科、農学部の5組を見ていくと、月曜日の4時限目に小文字の“e”というのがあります。これは英語です。クラスサイズの小さな英語の授業を小文字の“e”であらわします。それから、“数基礎”、これは「数学基礎」という科目で、大文字のEは英語です。英語は小文字と大文字のEです。それから、Fはフランス語、Dはドイツ語、Cは中国語、Rはロシア語です。このクラス指定科目というのは基本的に崩せないと考えてください。すなわち英語や基礎科目はクラスに張りつけられている科目があって、それを受けないで自分で自由に選択できるおもしろい授業があるので、そこに持ってくるということはいけません。例えば、森林科学科は月曜の4時限目に英語がある。そのときに英語のかわりに人文社会系の科目を履修登録するということはいけません。これが原則ですので、注意してください。クラス指定は原則としては崩せないということです。だから、諸君が時間割を組むときは、その白いブランクのところを埋めていくということになるわけです。もちろんそれは原則であって、条件は厳しいのですが、例外は認められないわけではありません。62ページに例外

を希望する場合の手続について書いてあります。原則は原則ですから、条件は厳しいわけですが、やむを得ない事情がある場合は、道は全くないわけではないということを入れておいて、この手続を経るようにしてください。

## 外国語の学習

今、時間割を見ていただいて、語学科目がたくさん出てきましたので、そのことについて触れておきます。語学というのは基本的に、1年間授業を受けて2単位です。先ほど見ました講義科目、「哲学基礎論Ⅰ」などの科目は半期で2単位ですが、語学は通年受けて2単位です。それは決まりになっています。したがって、例えば卒業までに8単位取らなければいけない場合は、1回生のときに2つ授業を受けて4単位、そして2回生のときも2つ授業を受けて4単位、標準的な取り方としてはそれで8単位です。語学の授業を2つ入れるというのは、予習復習がありますからなかなか大変だし、専門の基礎もあるからちょっと忙しいかもしれません。しかし、京都大学の英語の授業は、このごろ盛んに行われている、語学学校で教えているようなプラクティカルな英語というより、むしろ学術目的に役立つ英語を目指した英語教育、つまり学術目的のための読んだり書いたり聞いたりするという訓練が行われる。日常会話をペラペラしゃべるといようなことを目指す英語教育ではないということを入れておいていただきたいと思います。それから初修外国語も、京都大学の場合は従前どおり重視しています。最近では初修外国語を切り捨てる大学もあるようですけども、京都大学はそれをこれまでどおり続けて、皆さんにぜひ英語以外の言語世界というものも体験してもらいたいと考えています。

## 新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）、国際教育プログラムなど

今、私がしているのは基本的な講義科目を念頭に置いたお話ですけども、そうでない授業形態の科目が結構あります。84ページに新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）と書いてあります。これはA群、B群、C群、D群の中のどれかに入るわけですけども、形態がちょっと違って、全学の先生方が開講される科目で、1回生の前期だけに登録できる科目として設定されています。ですから、皆さんはこの少人数セミナーについては、この機会を逃すともう受けられないんです。1回生の前期のこれから履修登録しようと思う、そのときを外すと、2回生になったらもう受けられない科目です。大体履修者制限があって、10人ぐらいの少人数で、先生の研究室で、先生に身近に接しながら授業を進めていく。議論をしたり、本を読んだり、あるいは講義を聞いたりといったような形で進められる授業です。1回生でこういう形態の授業を履修することは非常に少ないですので、とても人気があり、学生諸君の評判がいい授業の形式です。もう数年前から続けています。全部で百数十のポケット・ゼミがあります。

「全学共通科目履修案内 新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）」という冊子にその少人数セミナーのシラバス、授業内容説明が集められていますので、ぜひこの中から自分の受けたい授業を選んでいただきたいと思います。履修手続がほかの科目と違いますので、来週の月曜日からここに書かれている手続に従って履修するようにしてください。皆さんは4月10日、来週月曜日からすぐ授業が始まりますから、まごまごしているといつの間にか手続が終わってしまうということがありますので、間違えないようにしてください。

それから、87 ページに「京都大学国際教育プログラム」、KUINEP という科目があります。これは京都大学が協定を結んでいる海外の大学の留学生と一緒に学ぶ英語の授業です。どんな授業があってどんなことが行われているのかというのは、「京都大学国際教育プログラム履修案内」という赤い冊子に書かれています。これは今お手元にはありませんが、事務室に置いてありますので、興味のある人はそれを見て選択したらいいと思います。

88 ページに「国際交流科目」というのがありますが、これは普通の講義科目と違って、講義をした後、夏休みなどを利用して、外国の現地に行って学習をするという科目です。昨年度から設定されている科目で、フィールドに行って外国の人と議論しながら勉強する、1 週間ほどのプログラムです。数は少ないので、選択の余地はあまりないですけれども、興味のある人はこういうものも選択したらいいかかと思えます。

### 履修の際の注意

さて、大体の科目の説明、科目にはどんなものがあるかという説明はこれで終わりました。たくさんあるということはおわかりいただけたと思います。これから皆さんは、時間割の中で白いブランクの部分を埋めていくわけですが、そのときに注意していただきたいことがあります。何でもかんでもブランクの部分がないように月曜日の1 限目から金曜日の5 限目まで全部埋めてしまって、保険をかけるような感じで、とにかく1 回生の間にできるだけ単位を取ってしまった後、楽をしようというふうに考える人が多少はいるかもしれません。そういうふうに考えることもわからなくはないんですけれども、実際そういうことをやってしまうと、授業というのはそんなにたくさん受けられないし、勉強は授業だけではなく、自分で本を読んだり考えたりすることもすごく大事なので、そういうことを考えると、授業を全部に張りつけるというのはあんまりお勧めできない。履修登録をした方がいいが、授業が受けられなくて、試験のときには不受験、試験を受けられないということに必ずなるわけです。そうすると、不受験科目というのは不合格と同じですので、成績表に0 点として出てきてしまいます。成績表に0 点がずっと並ぶというのはあんまり愉快的な経験ではないでしょうし、そういうことをやるぐらいだったら、最初から厳選して登録をしたらいいというふうに私は思います。

最後にひと言。皆さんがこれから行おうとしているのは科目を選択して時間を埋めていくという行為なわけですが、そのときのスタンス、科目を選ぶ際の心構えみたいなことを少しだけ言っておきたいと思えます。皆さんは厳しい受験勉強を経験してきているのでよくわかると思うんですが、受験のときにものを選ぶというのはどういう態度で選んできたかという、「京都大学合格」という大きな目的があって、そこに向かって諸君はまっすぐに進んできたわけです。そのときにいろんなものを選んできたわけでしょう。例えば受験科目を何にするとか、学部をどこにするとか、この科目は何月までに仕上げようとか、いろんなことを考えてやってきたと思えます。そのときの選び方というのは、大きな目的、京都大学に合格するという目的にどのくらい役に立つか、一番役に立つ選択は何かということやってきた。それは当たり前であり、正解なわけですが、そういう状況、すなわち大きな目的があって、その目的を絶対に実現したい、時間にもエネルギーにも限りがあるという場合には、役に立つものを選択し、役に立たないものは排除していくという選択の仕方というのは、全く合理的だと思います。

す。皆さんはその目的を実現したわけです。

大学に入った現在、時間割を埋めるという選択をこれからしようとしている。そのときに、どういうスタンスでやるかということですが、皆さんの中には結構まじめな方がおられて、もう大学に入ったのだから受験勉強みたいなお仕着せの勉強はしたくない、私は早く専門家になりたいので、早く専門の勉強をしたい、一日も早く医学や農学あるいは物理の勉強をしたいと思っている人がおられるわけです。そういう人は往々にしてあまりむだなことはしたくない。専門の勉強をやりたいのであって、例えば、理系の諸君にとってはA群科目などといったようなものは、その観点から言えば何の役にも立たない科目なわけです。そういうものはできるだけ安直に選ぶ、すなわち単位の取りやすい科目を選ぶという態度になりがちです。つまり内容ではなくて、単純に専門の勉強の邪魔にならないようなものを選んでいくというスタンスで選びがちになります。こういう人は、できるだけ早く専門の勉強をしたい、それを積み上げていきたいという気持ちは向学心に燃えているわけですから、それはもちろんオーケーなんです。

しかし、注意しなければいけないのは、そういう人は受験勉強のときと中身は違っているのですけれども、選択の形式は全く同じなわけです。選択の際の基準、選択のやり方というのは同じで、要するに役に立つものだけを選んでいくというやり方です。もし、そういうやり方を大学でやっている、例えば大学を卒業して実社会に出る。実社会に出ると、これは役に立つか立たないかという選択ばかりでしょう。きつともっと厳しくなります。なぜそれをやるのか、どんな役に立つのかということをお問われながら、大人は選んでいくわけです。となると、一生そういう選択の連続ということになる。それは、私はとても残念な気がするんです。すなわち大学というのは、役に立つか立たないかという選択がすべてではない場とすることができるんです。別の選択をすることもできる場なんです。大人になる諸君にとって、とても貴重な4年間だと思うんですけれども、そういう場で、受験勉強や実社会と同じような選択の仕方をしていくというのはとても残念なことだと思います。もちろんそれにはいろんな理屈があつて、合理的だと思われるような理屈もあるかもしれないけれども、やっぱりせつかくの機会を逃しているということは言えると思います。フリーハンドが与えられている科目、諸君の場合でしたらA群科目などがそれに当たるわけですが、そのときにあまりおざなりな選択はしないほうがいい。先ほど、西田先生も少しおっしゃいましたけれども、どういう基準で選択するかというと、役に立つか立たないかという選択基準を一度括弧に入れて、その科目が自分の知的好奇心をかき立てるかどうか、自分の勉強したいという意欲をかき立てるかどうか、おもしろいかどうかと言い換えてもいいですけれども、そういう態度で選んでほしいと思います。おもしろいものを選ぶ、おもしろくないものは選ばない、そういうスタンスですね。

もちろん、そんなこと言っても実際聞いてみたら難しい授業ばかりで自分には全然わからなかった、そういう人も中にはいるかもしれません。けれども、京都大学では全学共通科目の人文社会系の科目だけで300以上開講されています。300以上開講されているのは異様に多いんです。この近辺の国立大学の標準は50とか60、多くても80ぐらいの科目です。1桁違うんです。ということは何をあらわしているかということ、つまり諸君の関心、好き嫌い、そういうものの多様性を前提にしているということなんです。諸君の関心、向き不向きが多様であるということをお前提にして、だからこそのいろんなバラエティーを、できるだけバラエティーを用意しているということなんです。三百何十もあるので、その中に必ず諸君の関心をひきつける科目があるに違いないと思って、探索を続けていただきたいと思います。実際に勉強することは、

諸君がスペシャリストになりたいと思う内容とは違うわけだから、むだだというふうに見えるわけですが、そういう知的好奇心をかき立てるような科目に接することが、そういう経験の蓄積が後で残るんです。それはどういう蓄積かと言われても困るのですが、とにかくそのような経験をするということが得がたいものとして諸君に蓄積されていくことは間違いないので、ぜひそういう態度で選択していただきたいと思います。

これで、私の話を終わります。

※4月6日（木）理・医・薬・農学部を対象に実施したものをまとめたものである。

### Ⅲ. 調査の概要

#### (1) 質問項目

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？
2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

#### (2) 実施方法

平成18年4月4日(火)～6日(木)の3日間に、高等教育研究開発推進機構が実施した全学共通教育にかかる「新入生ガイダンス」の際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて2,719名(提出率92.2%)の提出があった。このアンケートは2回生進級時に各自に返却することとしている。各学部の提出者は以下のとおり。

総合人間学部 …… 115名 (提出率92.7%)

文学部 …… 208名 (提出率91.6%)

教育学部 …… 61名 (提出率98.4%)

法学部 …… 313名 (提出率93.4%)

経済学部 …… 227名 (提出率87.6%)

理学部 …… 276名 (提出率88.4%)

医学部 …… 234名 (提出率90.3%)

薬学部 …… 82名 (提出率93.2%)

工学部 …… 911名 (提出率93.9%)

地球工学科 …… 176名、建築学科 …… 81名、物理工学科 …… 227名  
電気電子工学科 …… 121名、工業化学科 …… 222名、情報学科 …… 84名  
農学部 …… 292名 (提出率93.6%)

資源生物科学科 …… 90名、応用生命科学科 …… 49名、  
地域環境工学科 …… 35名、食料・環境経済学科 …… 32名、  
森林科学科 …… 56名、食品生物科学科 …… 30名

#### IV. アンケート回答

各学部の提出者全員分をそのまま記載した。

- (1) 総合人間学部 ( 23頁～)
- (2) 文 学 部 ( 30頁～)
- (3) 教 育 学 部 ( 44頁～)
- (4) 法 学 部 ( 49頁～)
- (5) 経 済 学 部 ( 68頁～)
- (6) 理 学 部 ( 80頁～)
- (7) 医 学 部 ( 96頁～)
  - 1. 医 学 科 ( 96頁～)
  - 2. 保 健 学 科 (102頁～)
- (8) 薬 学 部 (111頁～)
- (9) 工 学 部 (116頁～)
  - 1. 地 球 工 学 科 (116頁～)
  - 2. 建 築 学 科 (125頁～)
  - 3. 物 理 工 学 科 (130頁～)
  - 4. 電 気 電 子 工 学 科 (142頁～)
  - 5. 工 業 化 学 科 (149頁～)
  - 6. 情 報 学 科 (161頁～)
- (10) 農 学 部 (167頁～)
  - 1. 資 源 生 物 学 科 (167頁～)
  - 2. 応 用 生 命 学 科 (172頁～)
  - 3. 地 域 環 境 工 学 科 (174頁～)
  - 4. 食 料 ・ 環 境 経 済 学 科 (177頁～)
  - 5. 森 林 学 科 (179頁～)
  - 6. 食 品 生 物 学 科 (182頁～)



(1) 総合人間学部 (アンケート提出率 92.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子、○: 女子)

- 高校の時にとても辛いことがたて続けに起こり、精神的に参っていたのですが、そこから立ち直れたのはまわりの人と話をしたりしたからでした。大学に入ってから、色々な人と出会い、話し合うことで人間性をもっと深めていきたいと思っています。また心理学や他の学問を学び、カウンセラーになれたらなと思います。
- たくさんの時間があると思うので、勉強以外にもいろいろなことに取り組みたい。
- 国際社会を多角的に見つめ、自分のすべきことを見つけ、将来につながる知識を身につけたい。
- 純粋に知的興味としては、数学、物理 (特に宇宙について) に没頭したい。また、自らの将来のためにも、知を軽視するような世間一般の風潮に流されず、確固とした信念を持って行動できるだけの知性を身につけたい。その後者の目的のためには、ある程度幅広い分野に興味を持って取り組みたい。それを通じて思索を深めたい。
- 将来自分が就く職業を見出したい。語学能力を高めて海外のいろんなところに行きたい。
- 強い関心を持てる分野の情報の提供。その内容に関する深みのある探求。
- 自分の目標を見つけ、それを実現できるように努力する。
- 興味のある分野 (言語学・言語教育) について研究し、実際に言語教育の現場で活躍できる人になりたい。また、幅広い教養を身につけて、日本のすばらしさを世界に発信したい。
- さまざまな方面での経験を積み、広い視野を持った人間になりたいので、そのような経験を積める場を求めている。今しかできないことを、できる最大限まで積極的に取り組みたい。
- 自分の興味があることについて深く知りたい。大学生活を楽しみたい。生きがいを見つけない。
- 自らの学びたい事を、積極的に取り組んでいきたい。自由な学風というのも聞いているので、それも利用し、積極的に学びたい。
- 未定
- 後に、自分の創造力や才能を発揮するのに前提となる、質の高い知識・教養をできるだけ多く吸収したい。
- 生物学を学びたい。興味を持ったことを学びたい。
- いままでは広く浅くいろんなことをやったが、趣味や勉強でも特化したい。理科っぽいことをやりたい。地理とか地球科学とか。
- 幅広い学問を学び、教養を深めること。自己を高めるための努力をすること。とにかくいろいろやってみることだと思っています。
- 文理の壁を取り除きたい。教養を深めることにより物事を深く考えられるようになりたい。世界の学問の最先端に触れたい。
- 秩序が保たれた世界をめざすべく、普遍者へ近づけるよう、自らを高めます。
- 京都大学の「自由の校風」のもとで、私が求めるものとは、「人間および学問の充実」である。人間の充実とは、私の人格の成長、加えて多彩な人間関係の構築を意味する。学問の充実とは、名の通り幅広い学問領域に触れつつ、自らの学びたいことを満足いくまで学習することである。総合人間学部は、このような私の欲求を十分に満たしてくれる場所だと確信している。ここで私は、5つある学系の中から、「人間科学」と「自然科学」を中心として研究を進めたい。
- 講義、研究等を通して幅広い教養・見識を身につけ、その上で自らの将来の指針を見出すこと。
- 広い視野をもって物事を考えられる力をつけること。
- 異文化理解や国際交流、課外活動など以前にはあまりできなかったことに取り組み、教養ある人間になりたい。
- さまざまなジャンルの学問を幅広く学習したい。また、学業以外の活動にも積極的に参加したい。
- 自分のやりたい分野の学問に関する深い知識を得たい。サークル活動やアルバイトなど出来ることに可能な限り挑戦したい。
- 互いに思いやりを持って付き合えるような人との出会いを求め、そのような出会いを通じて、自分自身、成長したいと思う。
- 様々な人との交流や教養を通して広い視野を養い、自分の本当の興味・関心を見つけない。そのために、興味を持った講義やその他の (サークル等などでの活動、海外での活動など) 活動は、チャンスを逃さず積極的に実践していきたい。

- 共に切磋琢磨する友を求め、未開の分野に取り組みたい。
- いろいろなことを幅広く学んで、何か1つ自分に合ったことを見つけたい。一生懸命英語を勉強して、様々な国の人と交流してみたい。
- 多様な分野における知識の蓄積に貪欲でありたい。
- 日本最高級の学府で自分の知的好奇心を満たしてくれる授業を受け、またその中で最先端の知に還元できるような成果を自分自身もあげられるようにしたい。
- さまざまな人との関わりを通して、自分自身を見つめ、深めていくことができたらいいなあと思っています。そのために、幅広いジャンルの学問に興味を持ち、教養を深めていきたいです。
- 幅広くさまざまな学問を学び、将来に活かせる広い視野、能力・人脈を手に入れたい。
- 興味の向くまま aggressive に学びたい。
- 専門科目だけでなく、様々な分野について学び、教養を身につけたい。京都の歴史についても学んでみたい。英語・第二外国語を習得して使いこなせるようになりたい。
- 自分の興味や教養を広げ深めること。そのために魅力的な授業を期待している。また刺激しあえる仲間を増やしたい。
- 将来海外で働きたいので、国際的に通用するような語学力と知識、教養を身に付けたいです。また、サークル活動や勉強を通して仲間をつくりたいです。
- 新しい出会いや刺激みたいなものがあればいいなと思っています。取り組みたいことはサークルやバイト（大学でやることではないかしらんけど）などなどです。
- 将来自分が就きたい職業がはっきりしないので自分の本当にやりたいことをはっきりさせるために1番分野が広いと感じた総合人間学部を選びました。京都大学の自由の学風・転部のしやすさ等も最大限活用させていただき、自分の将来の目標を見つけ、その実現に努力したいと思います。京都大学には、自分の可能性を広げるために来ました。
- 勉強やサークル活動等を楽しみたい。
- 学問の新たな可能性に気づかせてほしい。
- 可能な限り、あらゆるモノを吸収したい。
- 人間の行動を司る脳の動きや、また、社会的集団そのものの動きや、その中の一人の人間の考え方など倫理学の分野にも取り組んでみたい。
- 自分の興味のある学問分野を広く学び、特定の分野の高度な勉強をしていきたい。
- 幅広い教養。興味のあること。
- 大学での勉強や大学内外の様々な交流をとおして、自身の人間性を高めたい。
- まだはっきりと決まってはいませんが、とにかく自分の興味のあるものを片っ端から学んでいきたい。その途中で本気で極めたいと感じたものを見つけてそれに打ち込もうと思います。今のところは漠然としています。心理学について幅広く学ぼうと思っています。
- これまではどうしても時間に追われた生活をしていましたが、これからはのびのびと自分で納得ゆくまで考える時間を持ちたいです。その中で色々な人の意見に耳を傾け、幅のある人間を目指したいと思います。たくさんの友達をつくって楽しい大学生活を送りたいです。
- 京都大学で得られるものをできるだけたくさん吸収したいです。けれど、まだ何があるかよく把握してないのではっきりとは書けません。
- 自らの知的好奇心を満たしたい。あとはサークルもバイトも楽しみながら取り組みたい。
- 真剣に学問に取りくみつつ、サークルなどを通していろいろな考え方をもった人たちと親しくなる。
- 様々な授業により、幅広い教養を身につけ、主に様々な状況における人間の感情・行動を調べるとともに、それに関連して、他者との関わり方・人間関係の形成について学ぶことを望みます。そして、それにより自己を尊重し、他者を尊重する人間になれるよう自己を高めることを望みます。
- 今までの受け身な勉強でなく、自分で科目を選ぶことにより、主体的に学問に関わる。
- 高校までの姿勢とは違う、自分の好きなこと・興味の湧くことを自分から積極的に学んでいきたい。学習だけでなく色々なイベントやプログラムにも取り組んで、自分は何ができて何に向いているかを見極めたい。
- 多くの友人を作りたい。興味を広げ、様々な事を学ぶと同時に出来たら、自分の就きたい職業へつながる専門を深めたい。
- 総合的により良い人間になりたい。そのためにいろいろな教養を身につけたい。また、自分が一番やりたいことを見つけるために、様々な活動に積極的に取り組みたい。

- 様々な活動を通して、いろいろな物の見方、考え方に触れ、その経験から自分の見識を深めていきたい。そのために、積極的に行動し、多くの人と出会いたい。
- 主体的に勉強し、追求したいことがらについての知識を深めたい。勉強だけにかたよるのではなく、サークル等にも参加してスポーツもしっかりやっていきたい。
- 真の意味での自由と、高レベルな教養を求め、その自由を活かし、高い教養を得られるように取り組みたい。
- 今まで、小中高の教科以外の勉強に関して、自分の興味のある分野の本を読む位しかできなかったので、色々勉強したい。
- 教養をつけ、現実を深く知ること。将来の計画をたてること。
- 高いレベルの教養を様々な分野で身につけたい。その上で自分が生涯にわたってやっていくことを見つけたい。
- 筋トレ
- 高い水準の教育を求め、認知学や生命科学、文化学などに取り組みたい。
- とにかく京都大学には高校までとはちがって、たくさんの種類の授業が自由に組み合わせられるので自分の興味のあることをその中から見つけたいです。
- どうせ京大に入ったからには広く色々な領域に足を運んでみたいです。
- 専門分野の授業の充実。自分で勉強できる環境をつくって欲しい。
- 興味をもったことを時間のあるかぎり精一杯がんばりたい。今興味をもっていることは絵と民俗学なので、絵は美術部に入って、民俗学はそれに関連のありそうな授業をとったり、図書館で本を読んだりしてみたい。
- 第一線で活躍しておられる教授から研究内容を聞き、図書館の史料や古文書を読み、将来の自分の研究の下地作りを行いたい。また、いろいろな人間と出会い、いろいろ吸収して、自分を磨きたい。
- 文系、理系の両方に取り組んでいきたい。留学も経験したいです。
- 学問を楽しむ・楽しめる友人を作る。一生をかけられるものを見つける。
- 興味のあることには積極的に触れ、知識・智慧の層を増やすこと。与えられたことをこなすだけでなく、自ら求めていきたい。
- 様々な学問や研究にふれ、その中から将来やりたいことを見極め役立てる。大学しかできないことをする。
- 新しいこと、興味をそそるものに積極的に挑戦して、精神を鍛えたい。周りから信頼され、国際的に活躍できる人間になれるように頑張りたい。
- 興味のあること、おもしろそうなことにはどんなことでも積極的にとりくみたい。
- 学ぶこと。講義や研究はもちろん、様々な考え方・ものの見方に触れられる環境にあるから、それを最大限活かし、自分に取り込むこと。逆に自分の考えを深め、まとめた上で表現すること。
- 文化人類学等
- ・充実した学習環境 ・面白味のある授業 ・心身ともに健康な生活 ・人間関係
- 学業と課外活動を両立させ、充実した学生生活を送りたいです。
- 自分の世界を広げること。自分の創造性を試すこと。
- 自分の世界や価値観を拡充し、物事を良く知っている人になるために様々な分野について積極的に取り組みたい。
- 自分の楽しいと思えることを、自分にしかできないことを探していきたいです。
- 今まで高校で、理系として、勉強してきたので、歴史に関する知識などが、あまりないです。だから、社会などの文系科目は絶対に勉強したいです。自分の興味のあることを勉強したいです。サークルやバイトなど、高校ではできなかったことなどをいろいろやってみたいです。
- とにかく最初のうちは、授業に集中してとりくみ、その合間に読書をして、人間的に成長したいと思います。
- 授業・サークルを始めとする様々な活動を通じて知り合う人々と語り合い、自分の人生観・世界観を深めたい。
- 文理の枠をこえて、環境問題の解決策を考えたい。
- 多くのことを学んで見識を深めたい。
- 自分を育てるための勉強をしたい。
- 知的興味をそそるもの

- 質の高い教育、それは講義などはもちろん学生にも教養があり、講師以外でも京大に出入りする人全般に教養があることを求める。また、学習意欲をそがれることのないように、規制などが続く、講師の方たちの熱意も求める。最後に将来、私が成そうとしている事業のよき理解者で協力者となれる有能な友人を求める。あらゆることに対する経験をつみたいと思う。そのため、多くの学部の講義を取り難しいとは思いますが実習などにも参加したい。バイトも色々やってみて色々な立場の人がどのように感じ、考え、行動しているのかを知りたい。サークルや部活にはあまり積極的ではないが、友人づくりのために入るのもいいと思っている。(字数が増えるのを防ぐため敬語を使わなかったことをお許し下さい。)
- 京都という土地で、他ではできないようなことに挑戦してみたい。高校では勉強できなかった分野にもふれてみたい。
- 外国の文化、言語についての見識を広め、積極的な交流を進めたい。
- 高校まででは学べなかったような専門的な知識を身につけ、興味のある講義は積極的に受けたいと思う。
- 様々な分野を学び、自分の教養を高めたい。また、多くの人とのふれ合いを通じて、視野を広げ、人間として成長したい。自分を見つめ直して、自分が本当にしたいことを見つけたい。
- いろいろな事に触れ、これから自分の進みたい道を見つけ、目指していきたい。
- より深い知識と、充実した人間関係を求めています。高校のように与えられた分野の勉強でなく、自分の興味のわいたものについてとことん学び、また、その中でいろいろな人達と信頼関係を築き、人間的に成長していきたいと思っています。自分のできることには何事も積極的に取り組んでいきたいと考えています。
- 精神的な豊かさを求め、人間との交流とそれを追求する分野・・・人間科学系とか?の深い理解をしたい。
- 幼児教育、老化予防の共通部分を知って、よりよい福祉制度を考えたいです。
- 野球のサークルに入って、バイトして、恋をして、あと少し勉強する。
- 人生を豊にすること。文学・哲学の勉強
- 人や物の歴史を深く考えていきたいです。また、異なる思想や文化の中に生きる人と交流してみたいです。
- グローバル化の進んだ今日では、広い視野を持った人間が求められると思うので、そのような人間になるべく、大学では、様々な意見に耳を傾けていきたいと思えます。文系・理系が融合する総合人間学部で、今まで目にしなかった世界に触れたいです。私個人としては、国際関係論に興味があります。
- 自然科学と人文科学の両方から、物事を考えられる人物になれる様、学びたい。
- 専門知識を持つ人間になりたい。
- ここまで、色々な人々に支えられ、お世話になって生きてきたことに感謝して、社会や国に、その恩返しをしたい。その為、どのようなことができるのか、あるいは、必要なのかを知りたい。主として、遺伝子の研究をして、人間とは何なのかを調べてみたい。しかし、理文の融合を目指して、同時に哲学、経済などの文系科目も積極的にやりたい。これからは、理文の融合こそが重要だと思う。
- 高校ではやりたくてもできなかったこと(理系の内容とか)をやりたい。興味あることをとことんやりたい。
- 私は文系科目にも理系科目にも興味があります。総合人間学部は文理の枠にとらわれず幅広いことが学べると聞いているので、文理の枠をこえて、いろいろなことを学び、視野を広げたいです。また、私は将来国際協力をしたいと思っています。国際協力といってもまだ漠然としているので、大学で学ぶなかで具体的にどの方面からアプローチするか考えていきたいです。あと、留学もできればしてみたいです。
- 幅広く学び、視野を広げたい。国際感覚を身につけたい。
- 将来自分が何をしたいかを京大で学びながら決めていきたい。そして、そのために様々な知識を身につけたい。
- 語学をはじめとし、実用的な学問を身につけ、それをきちんと運用できるようにしたいと思っています。
- 文系分野と理系分野をつなぐ架け橋となるような総合力と自信をもって誇れる一つの専門知識を求めたい。最初は文理様々な科目をとりたい。
- 最先端の学問を学べる環境、基礎的なことも学びたい。ていねいな授業、部活やサークル。
- 文系・理系の区別のない、この学部において精神と物質との結合を学び、人生の糧にしたい。
- いろいろな面でいろいろな支えを得ていることを常に心に刻み、大学で学んだものをいつか社会に還元できるようにしたいと思う。そして、そのために広く深い学習をしていければよいと考えている。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 今日のお話をうかがって、入った大学が京都大学で良かったなと思いました。抽象的かつ少々方向のずれた答えで申し訳ないのですが、上記の感じで進みたいと思います。
- 自分の興味のある分野を、将来の有益性などは特に考えずに学びたい。
- 様々な国の文化・社会・言語などを学びたい。
- やはり、数学、物理、認識哲学、脳科学など興味のある科目をしたい。
- 面白い事。
- 得意の生物関係以外の人文系の科目にも取り組んでみたい。
- 高校の頃、学べなかった理系科目をとりたい。また、すべての学問に通じるであろう言語学を専攻したいと思っているので、全共では、自分の興味のある幅広い学問分野に触れたい。
- 高校時代は学べなかった理系科目や、新たな外国語。それ以外にもおもしろそうと感じたものを、まずのぞいてみるつもりで学んでいきたい。
- やっぱり自分の興味がわくのをやりたいなって思った。国際交流科目もいいなあー。。。やりたいことをやってみたいと思いました。
- 興味のある専門分野に関するものはもちろん、今まであまりふれることのなかった、人文系など、様々なことを学びたい。
- (すぐに)役に立たない勉強をするという考え方は、自分が総人に入った理由と合致していた。文理の枠をこえた、幅広く学びたいと思った。
- 関心のあること。できるだけ幅広い分野の。
- 面白そうで興味をもったこと。
- 哲学とか、芸術論に興味がある。その他、理系科目をいろいろとりたい。
- 総人の特性上教養科目はたくさんとれることになると思うので、自分の興味を引くものはどんどん受けていきたいと思います。A群中心にB群もがっちりやっっていこうと思います。
- ギリシア語、ラテン語等、学術的な言語。物事を多角的に見る上で役立つもの。
- 「おもしろそう」なことを学びたい、これに尽きる。副機構長もこうおっしゃっていたし、何より面白くないと長続きせず、打ちこめない。高校生活において私にとって物理や数学が「面白い」ことであったが、京大では無数に存在する学問から自由に選択できる。科目の決定は、「全学共通科目授業内容」と赤ペンを使って、本能に沿って行おうと思う。
- 自らの興味に合致した科目を意欲的に学びたいと思う。
- まず語学をしっかり学び、異文化理解につとめたい。それから高校時代におろそかだった自然科学も本格的に学びたい。
- 実社会に出た際、知識人・文化人として求められる教養。
- 文理関係なく学び、学問の基礎を身につけたい。
- 文理に関わらず面白そうなものは積極的に学びたい。特に社会科学系のことがやってみたい。
- 教育や福祉に関連することについて、専門的なことだけでなく、その背景まで学びたいと思う。
- まずは広い分野の科目に手を出してみたいと思う。
- 高校までに未習の分野の範囲。
- たくさんありすぎてまだよく分からないが、スポーツの理論的なこととかを学びたいと思う。
- 人間の社会学・文化や行動心理学を学びたい。
- 人文・自然科学問わず幅広い教養を学びたい。
- 文系科目も理系科目もやってみたいなあと思っています。歴史や情報関係に興味があります。
- 理系で入学したが、文系の学問にも積極的に参加し、学んでいきたい。
- 最近の国際的な事例としてとりあげられている中東問題の背景知識を学びたい。
- 高校では数学が苦手だったので、理系科目を取ることに少し抵抗があったけれど、B群科目も積極的に学んでいきたいと思った。
- 特に興味があるのはA群や外国語科目、ポケット・ゼミ。
- 幅広く色々な科目をやりたいと思いました。文系ですが、理系の科目もやりたいです。

- 哲学とか教育方面と宗教とか学びたいと思います。
- 総人は卒業に必要な単位の制限が少ないので、単位をあまり重視せず自分の興味のあること、やってみたいことを積極的に学びたいと思います。
- いろんな分野を広く学びたい。
- 文系、理系の枠組みにとらわれず、自分が興味を抱いたありとあらゆるものを学びたい。
- 今まで詳しく学ばなかった分野や、未知の分野を学び、幅広く教養を身に付けていきたいと思う。
- 様々なわくにとらわれずに広い分野にふれ、自分の追求したい分野を見極めたいと思います。
- 社会に貢献できること。
- 自分の興味のあるものなら何でも。
- 自分に興味あることを精一杯学ぶとともに、未知の分野の中にも楽しさを見つけ、積極的に取りくんでいこうと思います。
- 幅広い分野から多くのことを学びたい。
- 初めは人文関係の科目を多く受けたいと思っていたけれど、視野を広げるために自然科学系の科目も履修して、総合的な視点をもつことができるような学びをしたいと思いました。
- まだ何とも言えませんが、まあ様々なことを学べたらいいと思っています。
- ガイダンスとは関係ないかもしれませんが、さまざまな分野を専門的にやっている人の話を聞ける程度に（ある程度理解できる）いろんな分野のことを学ぶ。
- 文・理のわくぐみにとらわれない、また文・理双方に関連のある事柄。
- 自分の興味、関心があること。
- 高校のころから興味のある地学や地理・歴史を中心に、また新たにおもしろそうなのがあれば学んでいきたい。
- 文系科目中心になると思うが、理系科目についても出来るだけ手を広げながら、教養の幅を広げたいと思う。
- 広く深く。
- 一つの系統にこだわらず、自分の興味に合うものを学びたい。
- 文系科目だけでなく、理系科目も積極的に学びたいと思った。また、一見ムダのように思われるものも、興味のあるものならば、せっかく大学に入ったのでぜひとりたい。
- 諸外国の経済事情（主に先進国と途上国の関係）
- 具体的なことについては、まだまだ決めかねている。しかし、入学前からの目的として、環境問題を文理の両面から学んでいきたいということがあったので、それを中心にして考えていきたい。
- 文理双方の分野を学びたい。
- まだよくわかんないですけど、資料を見てよく考えたいと思います。
- 今までの自分にとっての未知の領域にあえて飛びこみまくる。
- 語学を中心に基礎科学等、人間にまつわる学問を手広く学びたい。
- 大学でしか経験できない授業を受けて視野を広げたい。
- 理系科目等。
- 知識が単に知識として遊離せず専門科目と合わさって教養となるものを学びたいと思います。
- 私はとりあえず文系だけど、文系・理系にとらわれずいろんなことを学びたい。ポケット・ゼミというのに興味がわいたので、それに出てみたい。
- ラテン語などの言語 文化人類学、民俗学など
- 生物・化学系に興味があります。国際関係などの授業も受けたいです。
- 広い視野を身につける。
- 文系ばかり、理系ばかりでなく、両方で興味のあるものをバランスよく学びたい。特に、心理・思想系。
- 文理にとらわれず幅広い分野
- 自分の興味関心のあること。
- 文理にとらわれず幅広くいろいろなことを学びたい。
- 知識が知識として遊離せず、日常の生活に調和あるかたちで結びつけることができるように学びたい。
- まだ絞り込めていない。
- ・文理の枠を越えた内容のもの ・地域・環境・人間に関する内容のもの
- 幅広く自分の興味のあることを学びたい。
- ありきたりな言葉の裏に深い意味があって交流会も楽しそうだなと思いました。
- 文系だからといって文系にこだわらず理系のものにも興味をもって、ゼミとかで勉強したいと思った。

- 具体的にはまだ決めていませんが、多くの学問を学び、それらの関わりやつながりを学んでいきたいです。
- 総人では、A、B、D群の単位数に規定もないし、自分が少しでも興味があることを、勉強したいと思います。
- 役に立たなさそうでも、興味をそそるものは取ってみたいと思います。
- 幅広い学問を既成の枠組みにとらわれずに個々を見つめ、その周囲との関係を探り、全体における位置をとらえ直す。
- シラバスを読んで、おもしろそうなものにする。
- 主にA群から国際・政治・経済に関するものを学びたい。
- 興味があることを広く学びたい。
- おもしろそうなことをやりただけ学ぼうと思います。
- 役に立つ、将来使えるなどの視点からだけではなく興味をもち好奇心を刺激されるものは一通り受講の対象として考慮するつもりである。
- 大学生という身分と地位を大いに利用し、学びたいことを学びただけ思う存分に学ぼうと思いました。
- 文理関係なく、幅広い分野に視野を広げてみたい。
- 日本を含む様々な国の大学、語学、自然科学
- 人に信頼されるような教養を身につけたい。
- 高校では理系だったため、社会があまり学べなかったので、哲学や歴史を学びたい。その他も、興味のあるものを選びたいと思う。
- 様々な分野。
- 総合人間学部にも所属するということもあり、極端にかたよったりせず、様々なことについて学んでみたいです。その中でも、理系の科目に興味があるので、文系科目だけでなく理系科目を積極的に取り入れたいと考えています。
- 社会学というカテゴリーに入りそうな講義。
- 総人の文系からの入学ではありますが、数学・物理が好きだったのでB群からも興味のある科目を積極的にとり、自然科学を深く理解したいです。
- 学生時代にしかできないような、色々な分野の教育を受けてみたいです。国際交流や何かを創り出すという方向の講義はどれもおもしろそうだと思います。
- 理系の分野にも挑戦してみたいと思いました。専門分野にこだわらず、できる限り多くのことを学びたいと思います。
- 自分が学びたい事を学べる大学である様なので、自分が学んで、楽しいと思える学問、今まで一度も触れた事のない様な分野の学問を学びたい。
- いろんな分野のことを学んで、多方面の分野の知識も持ちたい。
- 理文の融合を目標に関心のあることを何でも学ぼうと思います。また真のスタートとは、色々な雑学も必要だから、そういうものも学んでいきたいと思う。あと、是非交流会に参加してみたい。小さくならず興味があること、また次々やる専門科目にもつながることをやりたい。
- 高校ではやりたくてもできなかったこと（理系の内容とか）をやりたい。興味あることをとことんやりたい。
- 興味のある科目を積極的にとって、視野を広げたいです。国際人として必要なことを学びたいです。
- 興味があるものを学習したい。
- 自分の関心を引くものを学びたいと思った。
- 歴史・宇宙科学・生物など受験生中やりたかったけれど出来なかった分野を思いっきりやってみようと思いました。将来に必要なことだけに縛られず幅広い考え方をもてるようにがんばりたいです。
- 興味をもった授業を文理問わず積極的に受けていこうと思います。
- いままで勉強してこなかった歴史や哲学など。
- 自分の知的好奇心を満たしてくれるもの。
- 自分の興味、将来の進路などを考え合わせ、それらに合うようなことを学びたいと思う。

(2) 文学部 (アンケート提出率 91.6%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 世界の様々な地域の文化や歴史について勉強し、将来の夢につなげていきたい。語学も同時にがんばりたい。
- 学業や様々な活動を通して良き学友を得たい。高い教養を身に付けたい。
- 京都という歴史ある場所で有意義な生活を送ること。
- 様々なものにふれ、色々な経験をしてみたい。そうすることで自分が本気で取り組みたいものを見つけ、それにとりくみたいと思う。
- 世界的な視野を持つことができるように、制限を設けず、自分の可能性でできうることはもちろん、少しハードルの高いことを多く経験していきたい。
- 自分の見聞、知識を広めてくれる環境を求めている。また、その環境を存分に利用していきたい。また、友人をはじめとした、豊かな人間関係をつくり上げていきたい。このようなことを前提に、大学では語学、その他の活動に励み、将来社会に出るのに恥ずかしくない教養、人間性を身に付けていきたい。
- 以前から興味のある分野 (歴史など) についての知識を深め、あらゆるものの見方や考え方を学びたい。さらに、それらを生かして自分なりの視点で物事を考えられるようになりたい。
- ・自分の能力で求められる限りの広くかつ深い教養を求める。・自分がもつとも興味を持ち、知識を得ている西洋史学についてさらに学ぶこと。また、自分の興味を狭い学問範囲に留めず、理数系の学問であっても興味を持ち学ぶこと。・自分の将来の目標である小説家として内容ある小説を書くためにこれを訓練すること。
- 英語に関する幅広い知識と教養。サークルやクラスを通じての幅広い人とのつながり。
- 総合大学であるので学べることの選択肢の幅広さを生かし、学問の枠にとらわれず色々なことをアカデミックに学んでいきたい。また、自分と同じような知的好奇心の方向性を持った人達との出会いにも期待している。
- 人の話を聞く (色々な立場の人から、その人の思想について聞く) そしてそれについて討論する機会 (ディベートなどではなく、個人的に)
- ロシア語をマスターして、モスクワ大学に留学し、真の教養人になりたい。
- 自律的な学習をしたい。
- 専門的知識・理解を目的として入学したが、まずは何をどのように学べるかを見極め、それから専門分野を詳しく決めていきたい。大学生活を、将来について深く考える機会としたい。
- 今は哲学に関心がある。また、論理学にも興味がある。(今までそれらしい勉強をしているわけではないのだが。)しかし、いずれの学問にしても、興味のあるものは専門を問わず幅広く勉強したい。また、学問以外では、大学生特有のモラトリアムの中で自らを見つめること、また、趣味を楽しむこと、をしていきたい。
- 大まかな目標としては、大学4年間の間に英語を一定の水準迄鍛錬すると共に、サークル活動を通して楽器を一つ弾けるようになりたい。学問としては、ひとまず興味を持っている分野に関して広く浅く学び、視野を極力広く保ったまま深めていきたいと考えている。それ以上具体的なことはまだ考えられない。
- 勉強、特に外国語と部活に情熱を持って取り組んで世界に通用する一人前の男になる。
- 高校では出来なかった哲学などの分野に取り組みたい。とにかく興味があるものに積極的に取り組みたい。
- 人生に役立ちそうなものを見つけ、積極的に取り組んでいこうと思う。
- 自分の興味のある分野の研究
- 将来、学芸員になるために必要と思われることを学びたい。中国の歴史や美術
- 特にないです。
- 外国や日本の文化・歴史についての深い知識がほしい。色々な美術のつくりを見たり、文学を読んだりしたい。
- 幅広い分野の様々な知識を吸収すること。多くの文献など資料を読み、自分の考えを文章にまとめること。
- 京都大学の地理は日本最高水準であると聞いているのでその環境のもと大好きな地理を学びたい。まだ高校レベルの漠然とした知識しかないので、地理の中のどの分野を学びたいのか全くわからないが、授業を通して自分の興味を探りたい。
- 様々な地域の人と話してみたい。地域だけでなく、他の学部の人とも話してみたい。そのために、たくさんの



人々と触れ合える場の提供を期待しているし、自分でも、いろいろな行事や活動に積極的に参加していきたいと思う。

- 一つのことに偏らず、幅広い知識を得て多くの経験をしたいと思います。語学や他国の文化を学んで国際交流に取り組みたいです。
- 自分が大学4年間を通して本気で取り組むことのできる課題をまず見つけることからはじめてたいです。見つかった後は、そのテーマについてねばり強く探究するだけでなく、幅広い知識を得、バランスのとれた視点を養いたいと思います。また、歴史認識の問題などが最近話題にあることがありますが、それらの問題に対しても豊富な知識を身につけ出来るだけ偏りのない自分の意見をもてるようになりたい。
- 私はやはり京都大学で専門的なことを学びたいです。高校の先生から京都大学の国史や国文学の教授はすばらしいと聞いていたので、国史又は国文学に真剣に取り組みたいです。また、そのように学んだ日本のことを外国人に伝えたりといった国際的な活動に興味があるので、外国語の修得に努めたいし、外国人と関わる活動にも参加していきたいです。
- 自分の興味のあることを見つけるために、授業を参考にする。文学とは何かを知る。一つの分野だけでなく、文理を問わず幅広い分野の学習ができる場を求め、そこであらゆる学問を少し深く広く学びたい。
- 豊かな教養を身につけ、視野を広げること。多様な価値観を知ること。
- 学生生活を満喫し、幅広い分野を学んで視野を広げたいと思います。
- 積極的に参加してできるだけ多くのことを吸収し、人間的に大きく成長できるようにしたい。
- 英語をペラペラに話せるようになりたい。第2外国語で中国語をとったので、英語と中国語の両方を極めて、世界で活躍していける人になりたい。
- 学術的に哲学を中心とした学問を学びたい。
- 高校までの教育のような与えられたものをこなす教育ではなく、自分で興味ある物事や課題を発見できるようになりたい。また、その解決のための手段・方法を学び、実際に学びたい。まだ専門で学びたい分野はないが、まずは幅広く学び、豊かでバランスのとれた教養を身につけようと思っている。
- 専門知識も幅広い教養もともに身につけることで、自分を偏りなく成長させるとともに、今まで思いもよらなかったようなものの考え方・視点も積極的に触れていたい。
- 社会人になるために必要な一般教養を求め、幅広く学問全般に取り組みたい。
- 今西錦司先生のようなことがしたいです。
- ・京大はやたらと「自由の学風」を強調しているが、それが実際にどこまでのものかを自分で確かめたい。  
・僕たちの知的好奇心をひきつける講義をたくさん提供してもらいたい。
- 自分の興味のある分野についての専門的な知識を得たい。今まで勉強しなかった分野にも広げて取り組みたい。
- ジェネラリストのスペシャリストになりたい。
- 幅広い分野の知識を身につけ、それらを今後学習した上で特に学びたいと思った専門分野で応用していきけるような授業を受け、自分のものにしていききたいと思います。また、自分にしかできないようなことを探し、それを専門として極めたいと思います。
- メディア関係に従事したいので、現代社会に関する知識を蓄えたい。
- 今まで自分の将来に関して明確な目標を持つことが出来なかった反省を踏まえ、多くの書物を読み、自分の目指すものをゆっくりと、しっかりと形づくりたい。そのうえで、現段階で興味のある語学を深く学んでいきたい。
- 京都は日本の文化体系が成立した地であり、そのような地にある京都大学は、日本文化、ひいては、それに関わる様々な分野における最先端の大学であると思います。そのような、他とは一線を画す利点を大いにいかして、高校まででは表面的にしか学べなかった学問を、心ゆくまでほりさげたいと思います。
- 中学校や高校では学ぶことができないような専門的なことを学びたいと思います。今は日本史を古代～中世ぐらいを詳しく学びたいと思います。京都の歴史的な遺産を自分の目で見れることも楽しみにしています。また、体育会にも入って楽しく充実した学校生活を送りたいと思っています。
- 幅広い分野（特に、自分が今まで学ぶことの少なかった自然科学系）を学ぶ機会を求め。
- 自分が好きと思える分野の発見。サークルに入り創作活動に打ち込む。何か一分野でも極める。見聞を広める。友人との交流。
- 様々な授業を通して、自分の人間性の幅を広げ、今日の複雑な社会を見据える広い視野を手に入れたい。
- 今現在自分が興味をもっている分野に関して知識を深めることはもちろん、全くふれたことのない分野に

も、意欲的に足を踏み入れていきたい。学ぶ姿勢をしっかりと身につけたい。

- やりたいことを最後までやり通したい。特に英語。
- 自由な校風の中で自分の好きな文学・歴史を思いきり学ぶこと。全国から集まってくる人達と知り合って、視野を広げること。実家を遠く離れて一人で暮らすことで、自分を律して生活できるようになること。
- 未定
- スンバラシイ環境
- 自分の興味あることをとことん掘り下げ、視野を広げたい。高校では習わなかったような、心理学や宗教学を学ぶことで、自分の生き方を充実させたいと思う。私は知識が乏しいので、周りの上回生の方や、友人と深く交流して刺激を受けて、成長したいと思います。
- 文化遺産、史跡の多い京都に在る京都大学で、日本史を中心に歴史、特に文化史について、幅広い知識を身につけていきたいと思っています。
- 言語について学びたい。楽器がうまくなりたい。視野を広げたい。生活力をつけたい。一生の友人を作りたい。
- 歴史を学びたいと思って京大を志望した。歴史以外にもいろいろな分野をかじって教養をひろげたい。
- 自分の好きなことを自由に広く深く学ぶこと。特に心理学。文学部だけれど、実験など理系的なことも学びたいです。脳科学、(特に視覚の部分)に興味があるので京都大学でこれから研究していきたいと思っています。
- 積極的に学問に取り組み、教養、人間性を高めたい。また、近世文学・文化等を専門的に学びたい。
- 受験勉強で一通り習ったことの中から、もっと深く学んでみたいと思うことを自分から学んでゆきたい。日本語や歴史、思想などに興味があるので図書館を利用してたくさんの本を読みたい。充実した四年間にしたいです。
- 今までわからなかった事が一つでもわかるようになりたい(抽象的ではありません)
- 自分の興味ある分野を極め、様々な人間関係を築くことで視野を広げたい。
- まだ自分が将来何をやりたいか決まっていません。京大生として生活していくなかでそれが決められたらいいと思います。
- 私が今大学生生活を通して求め、大切にしようと思っていることは、人間関係と幅広い教養、自分の専門分野における知識や思考力です。社会に出てからは今まで以上に人間のつながりは必要になってくると思うし、たくさんの人と話をし、交流を持ちたいと考えています。また私は小学校からずっと日本の歴史に興味があり大学でも史学を専攻しようと思っていますが、それだけではなく、他の分野のことも学び、さまざまな思考できるようになりたいです。
- 現代史を専攻してその分野に関する知識を深めたい。
- 幅広い教養をつけ、思考力を鍛え、現実の問題解決に適応したい。様々な思想家の思想を学び、比較し、現代社会にあった思想を模索するとともに、自分自身の人生観やアイデンティティを確立していきたい。
- この大学で学びたいと、高校中に思っていた日本史、もしくは考古学をやりたいです。講義を受け、活動的にフィールドワークしたいです。わかりやすい講義を求めます。
- 人間関係を広げて、充実した生活をしたい。
- じっくりと視野を広めたいので、部活、授業に取り組みたい。
- 幅広い分野の学問を学び、視野を広げて豊かな人間性を培っていききたいです。仏教美術を学びたいという強い思いがあるので、様々なお寺を巡って仏教美術を学ぶことを通して、それに関連する歴史や思想も学んでいきたいと思っています。
- 授業のみならず、様々な活動に積極的に取り組み、世界観を広げたいと思っています。
- 深い専門的な研究。新たな人間関係。
- 自分の自由な発想で特に歴史方面でいろいろと研究をしてみたい。部活・サークルで人生経験を深めたい。
- 東京の大学の法学部を卒業し東京で役人生活を送っていましたが思うところあって翻訳の仕事に転じました。家族の理解もあり純粋に学問を楽しむため2回目の大学生活を送ることにしました。東京の大学の法学部の勉強は役人になるための手段という性格が強く、息のつまるものでしたが、これからは好きな英語や日本の古典の勉強にゆとりとりくんでいきたいと思っています。
- 国語の先生になりたいので、幅広い知識を得たい。人間的にも引率力のある人になりたい。
- 僕は僕自身がどういう人間なのか、僕の生きるこの世界がどのようなものなのか、ということを考えるためにここにきた。その答えを求めてはいるが、答えがわからずともただ思索をしたい。悩んでいたい。

僕は思索にかられるときが一番幸せなのだ。ってことでその思索をもっと深化させるためにも、ここで哲学を学ぶ。自分よりもよっぽどすごい先人たちが何を考えたのか、それを理解したい。彼らと時を越えて対話したい。そうすることで自分の生きる道も見い出せる気がする。だから僕はこの歴史と文化と自然にめぐまれた古都を自分の居場所にえらんだ。あとは、英語をしゃべれるようになって、世界を放浪し、世界のいろんな人と出会いたい。あとは、自分の趣味のはばをひろげたい。あとは、京都という街と、古典文化にふれあいたい。自分がやって好きなこと、たのしいことをココ京大で見つけ、人生を豊かにしていく手段としたい。

- 人生の支柱になるような経験や生きがいとなるもの。関心のある分野の勉強だけでなく、部活やサークルなどを通して様々な経験をしたい。
- 充実した大学生活
- 自己の向上。様々な分野での新たな発見。色々なジャンルの本を読むこと。
- 自分は世界史担当の高校教師になることが夢なので、教員課程をとりつつ、世界史に関する理解を更に深めたいと思う。そのために京都という歴史のある街を選んだので、京都の中にある日本の歴史や海外とのつながりを京大にはより多く提供してほしい。
- 様々な価値観
- 語学力・教養を身につけ、将来に自分のやりたい事を余裕をもってやれる人間になりたい。
- 文系科目に限らず理系科目も学びたい。東洋史をやりたい。資料がとても充実していると聞いているので、楽しみに思っている。自分のやりたいことを最大限にできるような環境を期待している。
- 更なる教養←講義などをつうじて、人間が「俗」で生きるという←遊びとかサークルを通じて
- 勉強のための勉強をするために京大に来たので、自分の興味のあることを優先的に勉強したいです。
- サークル活動、日本文学、読書、人間関係、もっと深みのある人間になる、4年で卒業する
- 現代の問題点を見つけて、大学で学ぶ教養を基に解決策を考えていきたいです。
- 自由な学習環境のもと、心理学、哲学などの興味ある分野に取り組むとともに、自分自身の適性を見極めたいと思う。
- 豊富な知識、学習環境を求め、言語・史学に取り組みたい。
- 授業を中心にさまざまな活動に挑戦し、視野を広げ、将来の進路を定めるとともに、大学だからこそ学べるような教養を身につけたいと思う。
- かねてから学習していたと思っていたイタリアの語学や文化について積極的に研究を進めたい。また、京都大学で自分がどんな人間になり得るか、自分にどんなことができるのか、ということの答えを見つけられたらと思う。
- 古典の勉強がしたいと思っています。
- 幅広い知識を身につけること。様々な分野の学問に触れること。
- 私は大学では自分の興味のあることについて好きなだけ学ぶことができる場所だと思って受験勉強をがんばりました。私は歴史が好きなので、日本の史跡がたくさんある京都で、いろいろなものに触れながら歴史についてもっと学んでみたいです。あと外国語も高校までの勉強のような“読む”“書く”にとどまらず、実際に現地の人とコミュニケーションできるというところまで学んでみたいです。私がこれからの大学生活で最も求めているのは社会の中で一人前に生きていける、器の大きい大人になるための準備をすることです。
- よく学び、よく学ぶ。今後高度な専門的スキルを身に付ける前に豊かで幅広い教養をつけたい。
- 自由な学風の中で様々なことを学び、すでに興味関心のある分野だけでなく、広く分野をまたがった知識を身につけ、人間として一回り大きくなりたい。
- 歴史についてより深く学び、興味をもったことを追求すると共に、様々な考え方に触れ視野を広げたい。
- 自分が興味のある学問を研究して知識を深めるとともに、新たな学問を通して自分の視野を広げ、世界に通用する人間になりたいと思う。また、サークル活動にも積極的に参加して様々な挑戦をし、人間関係も大切にしていきたい。
- おもしろいもの、おもしろいこと、おもしろい人
- 文学部という名前に縛られないような幅広い学習、具体的に述べるならば政治・経済・法律などにも意欲的に取り組みたいと思っている。また、勉学以外にもサークルや部活動を通じて交友関係を広げていきたい。
- 教養ある人間になるための学びの場。少しでも興味のあることに積極的に関わっていきたい。

- 幅広い知識を得ることで自分自身のためだけでなく祖国モンゴルのためになる道を一歩近づけたらと思っています。また、国際的なふたいで必要な人間性と知識を得ることを期待しています。多くの出会いの中で自分自身の成長への過程を見つけられる大学生活を送れることを願っています。
- 哲学に取り組み、日ごろの生活では当たり前になっている様々なことについて考え直したいです。
- 自分の興味を引くものを研究すること。さらに、その研究を通して、自分の様々な分野の知識と知識をつなげ、広い視野をもって物事を見られるようになること。
- さまざまなことに興味を持ち、今まで自分が知らなかったことを時間をかけて学び、人間的に成長したい。
- 有意義な生活
- ドイツの民族史について研究できる環境。
- 知識を深め、研究に取り組みたい。
- 内容がつまっていて、かつわかりやすい講義など、学ぶ姿勢への対応をしてほしい。学生生活への支援をしてほしい。様々な学問にふれ、自分の進む道を定めたい。
- グローバル化の進む現代において必要な教養・知識を身につけ、国際人として広く活躍できるようになりたい。そのために幅広い分野について取り組み、自分の可能性を高めていきたい。
- 集中して学ぶことのできる環境と、良い刺激を与えてくれる友人に囲まれながら、アジアを中心とした歴史について学びたい。まだ漠然とした考えしか持っていないので、この一年を通して色々なことに接し、自分の進む方向を見いだしていきたい。
- 興味の赴くままに、いろんな経験をしたいです。
- 学部の枠組みにとらわれず又文系・理系科目を超えて幅広い分野のことを学んでみたい。自分の興味のおもむくまま、読み、調べ、学びたい。
- 自分が学びたいと思うものを学ぶことができ、又新たに関心をもつことが絶えないような環境の中で、現在関心を持っている日本語や日本の文化・歴史について学びたい。理科や数学も好きなので、高校で学んだことよりももう少し深く触れてみたいと思う。
- 日本の最高峰の大学で何（どんな研究）が行われているかを知って、自分の教養を深めたい。京大にせっかく行くからには（浪人までしたし）真面目にしたい。理想としては、一生かけて研究したいと思えるようなテーマを見つけられたらいいなと思っています。
- 日本の文学について、たんに知識を得るだけでなく、その精神というような物(?)についての自分なりの意見というか文学論を確立したい。あと、考古学や、東洋の古代について造詣が深くなりしたい。だから本をたくさん読もうと思う。
- 充実した大学生活を送りたい。
- 将来、自らで研究を進めたり、様々な活動をしていくための基礎を修得し、社会に足を踏み出す人間として相応しい人格を身につけること。特に専門分野における学業に励みたいと思う。
- 高校時代は地理学をやろうと思っていた。けれど、せっかく教養科目が多くあるのだからだから様々な学問に興味を向けてから、自然と学びたいものを決定しようと思う。
- 社会学
- 京都大学は本当に思い描いていた通りの良い器であるように、講義を伺って思いました。学風に沿えるよう、自由な勉学に就かせて頂きます。
- 幅広い知識を修得し、より深い思考力・想像をつける。また、様々な人と関わって、人間的に成長したい。
- 自分の将来の進路を決めるために、興味のある様々な授業・活動に参加したい。
- 幅広い知識の獲得を求め、様々な分野について学びたい。自分で考える力の向上を求めたいです。
- 自分とは違った多くの人たちやその考え方に会おう事を期待しています。
- 国文学についてくわしく学びたい。
- 私は日本史に大変興味をもっており、文学部を志望しました。京都大学ではその興味をより深め、単なる興味としての歴史ではなく、歴史学という学問としての日本史を学びたいと思っています。
- 楽しいこと。
- 知識と、知恵と、思想と、論理と、倫理を手に入れて、自分の性質を見つけて、良い人間になりたいと思います。
- 今までの大学受験のための学習ではふれることのできなかつた分野を広く学びたいです。
- 可能な限り多くのことを経験して自分の見識を広げ、現段階では明確でない自分の夢を具体的なものにしたい。

- 歴史研究。尊敬できる人。
- 自分の興味のある分野など、様々なことがらを学び、自分の将来について考えること。
- 社会に出ていくうえで必要な知識を得るだけでなく、人間性を高めることができるような学習をしたいと思います。そのためには講義に出るだけでなく、サークルに参加し、アルバイトをし、人と接する機会を大切にしたいと思います。
- 芸術作品を通して、世界の仕組みを考察し、社会に還元する。
- ポピュラーな文化や日本文化について新たな目線で見られるような考え方を得たい。
- 漠然とした興味・関心を明確にして本当にやりたい学問と4年間向き合う。
- 歴史学、考古学、人類学などに興味があるので、そのような専門分野を学びたい。
- 他県から来た人や海外の人との交流や自分が興味を持ったことには積極的に取り組みたいです。
- さまざまなジャンルの学問を見てみたい。
- 自分の生き方の方向性を定めたい。
- 大学は高校までと違って、自分から行動しないと何も得られないところであるといわれているので、京都大学における生活の中で、自主性や自律性を求め、それを大学卒業後に生かせるようにしたいと考えています。高校まではクラブに所属していなかったので、サークル活動に取り組みたいです。また、長期の休暇を利用して、海外に行って、外国の人々に会って話をしたいです。
- とりあえず、フランス現代思想と現代史の勉強をしたい。あまり強制しないでほしい。
- 歴史ある京都の街で、日本史の勉強をしたい。
- 幅広い教養を身につけ、歴史か心理学を中心に学びたいと考えています。また勉強だけでなく多くの友人をつくり、充実した学生生活を送りたいです。
- 一番大切にしたいのは日本語で綴ることです。自分の学んだことや考察したことを、正しい日本語で論理的に書けるようになりたいと思っています。他人に伝わるよう言葉にできてはじめて、それらを理解と呼べるのだと考えています。多くの知識を得、多くの文を書きたいです。また、勉強に取り組む一方で、学生らしい生活をするのを心がけます。何かスポーツがしたいと思っています。
- 高い講義内容。文学にも、歴史学にも、美術史にも。とにかく、自己深化及び総合的人間力の育成。
- 社会人として活動してゆく上で必要な学識、高校以上に深い内容を求める。「学業」を第一に考え、はじめての一人暮らしで自立生活に組みたい。
- 高校で習えなかった物理学など、理系教科を受講して、幅広い知識を身につけたい。
- 自分の好きな分野に対する理解をさらに深め、教養としていろいろと学びたい。社会への準備期間としたい。
- 友人、先生、学問、趣味他様々な領域において新しい刺激をたくさん受ける。
- 1. 人脈 2. 知識 3. 人生経験 (甘いも苦いも含む)
- 自分のやりたいと思った学問分野をとことんできる機会を利用して勉強していきたいと思う。また、それ以外でもいろんな学問分野にふれることのできる機会をうまく組み合わせてみたい。
- 幅広い学問に触れたい。
- 豊富な資料、優秀な講師の下で、日本史をきわめたい。
- 特に考えていませんが、それがみつかったとき確実に学べるだろうと思って京都大学に来ました。
- 追求したいことは必ず見つかると思うから、興味関心を失わず、理系科目等にも取り組みたい。あとサークルも。
- 一風変わった人にたくさん出会って、色々なことを知りたい。刺激を受けて自分も未知の経験に挑戦したい。
- 哲学を究めたい。
- 自分の学びたいと思うことをどんどん学んで行きたい。
- 教養をつけること。いろいろ体験をすること。思索を深めること。以上を持って、更なる高みに至ること。
- 語学を中心に、幅広く学びたい。機会があれば、海外留学もしたいと考えている。大学でしかできないことをいろいろ経験し、充実した大学生生活を送りたい。
- 魂の戦い。
- 日本古典文学の中心地である京都で、自分が興味をもった平安時代の古典で、今迄習ったもの以外の文献にふれたり、更に詳しい解釈や背景の研究をしてみたい。又、自分の学問のみでなく、様々な視野や考えを素直に受けとめ、自分の精神面の成長の助けとできれば良いと思う。

- ・友人関係を広げるためにサークル活動に積極的に取り組んでいきたい。
- ・幅広い教養を得るために授業に積極的に出席したい。
- 私はこの大学で、京の都の文化や歴史について学びたいと思う。現在までの京都の根底となった平安時代はもちろん、現在までの変遷と発展を学び、将来京都文化保護のため私のできることを探してゆきたいと思う。また、日本のことだけでなく、日本を学ぶため世界各国の文化・歴史にも積極的に興味を持ってゆきたい。特に興味のある国はロシアやチベット、中国、オーストリアである。この中でも、中国は日本と深いつながりを持つため、中国のことを学ぶことで日本にもさらに理解を深めることができると思う。また、オーストリアの文化は神聖ローマ帝国、オーストリア＝ハンガリー帝国など多民族国家という国家形体の中で発展してきた。故にあまり他国からの刺激を受けず形成された日本文化を知る上で、オーストリアの文化を学ぶことは非常に有意義なのではないかと考えている。
- 京大の自由なところにひかれて入学したので、もっといいかげんな大学になってほしい。そのために、今の学生を管理しようとする大学側の体制を、学生主体のものへと変えていきたい。
- 言語と社会の間の関係に興味を持っているから、外国語と言語学と社会学に関する科目を勉強したいと思う。
- 自分の考えだけが正しいと思わずに様々な考え方を受容できる視野の広さを身につけたいです。そのために幅広く授業を選択し、アルバイト、部活動に積極的に取り組んでたくさんの人と交流しようと考えています。
- 今まで受験勉強ばかりしていたけれども、念願の京都大学で「学問とは何か」を考えていきたい。
- 古典を勉強したい。
- ここでしかできないことに積極的に取り組みたい。
- 好きな学問を好きなように追究できる自由を求めます。私は、日本の歴史・文化に興味を持っており、それらに対する知識を深め、また、その知識を多方面で発揮できるようになりたいです。京都大学周辺は歴史の宝庫となっていて、京都大学は学問をこころざす者に自由を与えていると聞いていたので、京都大学を志望しました。また、新たな方面の学問にも積極的に取り組み、自分という人間の幅を広げていきたいと思っています。大学生活が自分にとって大きな糧となるよう、努力していきたいです。
- 私は京都大学で人との出会いと幅広い教養を求めて、勉強・サークルにがんばって取りくみたいと思います。
- 生きがいを見つけ、将来の目標をはっきりさせたい。また、様々な分野について学び、視野を広げたいと思う。
- 勉学であれサークル活動であれ、自分を高めることができると思うものには取りくみたい。
- 京都という歴史的価値の高い場所で学ぶ機会に日本史や国文学を実感として学びたい。又、大学生活は勉強だけでなく、アルバイトなどもして社会の仕組みを知っていききたい。
- 自分の生き様を決定し得る“ひと”と“ことば”を探究し、それを提供する場として、専門・教養の両科目をバランスよく修得したい。
- 自分と同じように難関をくぐり抜けてきた友人たちとの交流から様々な価値観に触れて視野を広げ、勉学においては語学を中心に、西洋の哲学・思想を学んでいきたい。
- 多様な意味での「自身の精神力の向上」を求め、自分の夢への実現に役立てたい。そのためには、文理を問わず多種多様な物事を勉強・経験していきたいと思う。
- 幅広い分野の教養を身に付けたい。特に語学学習に力を入れていきたい。
- 本が好きなので多くの本を読みたいです。そして、司書になることが目標なので情報学など司書になるために必要な学問をしっかり学びたいです。
- 存在している、将来存在するであろうあらゆることの真理。または、真理の様で真理でない思想
- 自らの興味のある分野や幅広い知識を自分から積極的に学びたい。
- 自由な学風を通じて専門にかかわらず様々な学問分野に触れ、自分が一番興味を持てるものを見つけたい。
- 自分の好きなことをとことん学びたい。国際的な人になりたい。
- 専門分野に限らない幅広い教養の習得。
- 自分が関心を持てる活動を幅広くしたいと思う。
- 史学、倫理学などを学びたい。できれば色々な人と話してみたい。
- 日本の古典・日本史について主に取り組み、京都大学の教授・学生や京都という土地柄を利用して知識・考え方・学び方を学びとる。これにより、日本人・日本国に対する確かな考えを持つこと。

- 日本文学。日本現代史。日本史。東洋哲学。中国語。
- 他者との出会い。全知に一步でも近づきたい。
- 視野を広げ将来やりたいことを見つける。
- 私は京都大学で哲学又は映像を学びたいと考えています。高校在学中は哲学なら京都大学だと聞いていたので頑張って入りました。又、何かに束縛されるのが嫌いなため「自由な学風」のある京大を選んだのです。故に、専門分野を自分なりのやり方で学ぶことに精を出したいと思います。
- 学生と教師の間にかたくしい関係のない授業を求める。
- 教養と生活力を求めてきました。勉強と課外、バランスよく取りくもうと思っています。
- これから大学生活の中で、私が興味をもったことをとことん研究できる環境、たくさんいろいろなことについて話し合える友達（先生も）を求めています。様々に違う考え方の人と話をしたいです。そうして人間的な幅を広げたいです。勉強だけでなくサークルにもうちこみたいです。4年間をだらだら過ごさず、本をたくさん読みたいです。京都の歴史的建造物を見て、その歴史を調べて、受験とは違う日本史を個人的に勉強したいです。大学では西洋史・・・かな。まだはっきり決めてないですが、文献だけでなく、たっぷりある時間を使って、実際に歩き回るつもりです。
- リベラル・アーツを重視した京大の方針に大いに賛同している。自分の目的に沿うにせよ、沿わないにせよ、どん欲に学びたいと思う。
- 海外に関する知識（国際関係・これからの問題点）を深め、どのように国際社会と関わっていくのかの方向性を定めたい。
- 文学部では歴史、特にローマ史を学びたいと思っています。専門分野に限らず、一般教育の授業では包括的な知識を学んでいきたいです。勉強に限らず、クラブやサークルに入り、体力や文化的な素養も身につけていきたいです。
- 生きがいを求め興味のあることに取りくみたい。
- 高度な会話のできる友人。いろいろなことで語り合いたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 人文科学だけではなく、社会科学や自然科学も積極的に勉強している様々な学問分野を知るきっかけとしたい。
- 専門的なもの以外にも広く学びたい。
- 自分が今まであまり興味をもたなかったようなこと。
- 文系科目だけでなく、理系科目も取るようにして、幅広い教養を身につけたい。
- 国際的な授業にも積極的に参加したい。
- 指定科目の語学の他に、将来歴史学を学びたいので、その基礎となる科目を学びたい。ただ、それだけに限らず、共通科目だからこそ学べる科目、環境、経済や、理系要素を含むものも学びたい。また、これが唯一の機会なので、ポケットゼミも是非受講してみたいと思う。
- 文系科目に限らず、様々な分野をかなり自由に学んでいくことができるという印象を受けたので、シラバスをじっくり眺めながら、広く偏りのない授業選択をしたい。
- 自分が特に興味をもつ分野（人文科学系領域）などはもちろん、少しでも興味を引く学問・専門性を裏づけるための教養的学問（理数系）なども学びたいと思う。
- 何かしら生活と学問が結びついたもの。
- 文理にこだわらず手広くやっていきたい。
- 専門に関係なく、自分の興味関心のあること。
- 文学部だが数学好きである。B群は全て数学に！！－というのは半分冗談であるが、興味あるものはできるかぎり学びつくしたい。
- 当面は只管、長らく興味・関心を持っていた諸分野について単純に知的好奇心を満たしていきたい。それはそのこと自体として意義深いことであると思うし、長い目で見ても表面的でない教養となっていくものであろうと思われるので。具体的な分野としては、言語学、記号学、哲学、宇宙科学、物理学（文系なので基礎的なこと）、人間科学等々・・・

- 人文科学、自然科学ともに幅広く勉強したい。
- 文系科目でないものにも力を入れてみたい。もちろん英語や歴史など今まで勉強したことのある科目も深く究めていきたい。
- 文系・理系という枠を越えて、自分が興味を持てるものを発見していろいろ学びたい。(具体的にはまだ分からない)
- 幅広い教養
- 歴史や文化史、美術史など
- 語学
- 数学もして見たい。日本史について細かい所も知ってみたい。古い工芸品についても知りたい。化学にも興味がある。
- 単なる知識だけでなく、世界的な視点で文化や言語を学びたい。
- 地理を学びたいのでそれに関するものばかり取ろうと思っていたが知識の幅を広げるために全く関係のないものやほとんど関係ないものも取ってみたい。
- 文系科目だけでなく、理系科目にもたくさん興味があるので、ポケット・ゼミなども利用して、自分の関心の幅を広げられるような科目をとりたいと思う。
- 文理の枠組みを超えて、ゼミ等に参加したいと思いました。国際交流の科目を受けたいと思いました。
- 生徒が出している冊子には、授業の単位の取りやすさを中心的に語られているが、それらに影響されすぎることなく、自分が興味をもてる授業で、文理問わずに幅広く学びたいと思います。
- 私は地球温暖化など自然に関することに興味があるので、1では専門的なことを学びたいと言ったけれども、幅広い知識を身につけるためにも理系科目、特に自然科学系を学びたいと思います。また、異文化理解をするために、国際交流科目を履修できたら履修したいです。
- 高校までの、文系・理系にこだわらずに、様々なことを学びたい。
- 浅く広く、でなく、少しディープに広く学び、自分を伸ばしたい。
- 文理に関係なく興味をもった科目を自主的に学び、人格的向上にもつながることを学びたい。
- 系列に関係なく、興味のあるものを学びたいと思います。
- 京大には非常にバラエティに富んだ科目がそろっているもので、なるべく多くの種類の科目を取って、深い教養が得られるように学んでいきたい。(貴重な機会なので)
- 300以上の授業があると聞いておどろきました。これからじっくり考えて、自分が興味を持てるものを学びたいと思います。
- 単に哲学のみに片寄らず幅広く社会学系や出来るなら少し理系っぽい分野にも手を出そうと考えている。
- 非常に多彩な授業が開催されていることがわかったので、とにかく幅広く、授業を受けてみたいとは思っている。興味のある心理や語学をまずは学びたい。
- 自分が将来進みたい分野に関わる科目はもちろんのこと、それ以外の科目でも自分が関心の持てるものは積極的に受けたいと思った。
- 文系では上回生になると自然科学系(B群?)をやる機会が少なくなりそうなので、それをやりたい。
- ドイツ文学、文化人類学などが学びたいです。
- あまり興味のない数学など理系科目にも積極的に取り組みたい。
- いろいろな分野での交流に参加して広い視野での見方を学びたい。
- 人文科学・社会科学・自然科学の区分なく幅広く学びたい。
- 文系では世界の文化(特に日本)や歴史、理系では気象や自然現象など地学系のことを、学びたいと思います。
- 一般社会において恥じることのない人間になりたい。
- 日本語の美しさを、原点から立ち返って再確認してみたい。また、外国語のそれに関しても勉強したい。余裕があれば、それぞれの古典なども読んでみたい。
- 様々な科目にふれてみて、真におもしろいと思えるもの、好きだと言えるものを模索していきたいと思います。
- 語学学習がとても大変だと思うけれど、ポケットゼミでは理系的な分野のものを学びたいと思いました。まだ、どんな講義があるかよくわかっていないので、シラバスを読んでじっくり考えたいと思います。
- 専門的なことはもちろん、上記同様に今までに学ぶこと(興味をもつこと)がなかった分野。
- 文理問わずに面白そうと思える授業を取っていききたい。特別に今極めたい分野がない分、いろいろやっ



- 見つけていきたい。
- 他地域の文化や倫理学に興味があるので、そういったことを学びたい。またせっかく受験で勉強した数学を今やめるのはもったいないと思うので、数学系の授業もとってみたい。
  - お話にあったとおり、役に立つのか立たないのかを基準とした選択を迫られがちな実社会に出る前に、大学生として、速効性・実用性ばかりを求めずに、幅広い教養を身につけたい。
  - 学部には直接は関わらない科目をとって、別の視点からの物の考え方を学ぶ。
  - 中学・高校と非常に苦手だった理系科目の文系向けや、数学史など。文学・歴史が好きなので、日本語の歴史など。
  - 現代社会の状況
  - (前から) 興味があったもの
  - 学部にとらわれず、知っておくべきこと、知りたいことを積極的に学びたい。
  - これまで入試一直線にしか勉強してこなかったのも、これからは自分の興味・関心のあると思ったことは何でも勉強して、自分が本当にやりたいことを探していこうと思います。
  - 理系科目も取ってみようかな、と思いはじめた。
  - 自分が学びたいと思っていた方向以外にも、興味があるものがあって、様々な分野にふれてみたい。
  - 自分の専門のわくにしばられずに自由に、自分の興味・関心に沿って4年間を過ごしたいと思いました。
  - 哲学・語学を中心に学びたい。
  - 心理・神話・言語・歴史・哲学など。理系科目はまだよく分からないですがシラバスを読んで考えてみたいです。
  - 今までやった事のなかった理系科目(物理など)や、もっと詳しく知りたい文系科目(歴史など)
  - 自分の興味あることを中心として今まで考えたこともなかったような分野のことも学んでみたい。
  - 興味の前からあった理系系のことを学びたい。
  - 文系だからといって、人文社会学系だけを履修するのではなく、数学・物理などの自然科学系も履修し、さまざまな視点からものごとが見られるような人間になりたいと思いました。
  - 人文科学を中心にしながら、理系の分野の科目も学びたい。
  - 特に、哲学や英文学、多くの人の考えにふれられる科目をはばひろくとりたい。
  - 一つのことにとらわれず、自分の興味がひかれるもの、学んでみたいと思ったものをためらわずに挑戦していきたいと思います。
  - いろいろな分野の中から、とらわれずに受講して、自分の興味ある分野をみつけないとおもいました。
  - 枠にとらわれずに、様々な分野に興味を持って学んでいきたいと思います。
  - 自然科学など、高校時代にあまり勉強できなかった理系の科目を学んでみたい。
  - 文理別や教科にとらわれず、多様な分野の授業を選択して知識の幅を広げるとともに、専門科目への知識も深めていきたいと思います。
  - 単位の取りやすい学部ではなく自分の興味をそそる授業を受けて教養を高めたい。
  - 研究しようと思っていることは漠然と決まっているが、できるだけ幅広い分野から学んで、ヒントを得たり、新たな視野を開拓したいと思う。
  - 英文学か日本の古典を専門にしたいと思っていますが専門バカにならないように理系科目も含め、リベラルアーツの大海を味わっていきたくと思っています。
  - 古文・漢文にたくさん触れたい。歴史にも興味があります。
  - 自分の好きだと思えること。
  - 自分の生活と結びつくような人間味のある科目。
  - 国際交流
  - 色々なことに応用できること。
  - 世界史に関する学習はもちろんのこと、一見世界史に関係のないことも学習することで今まで見えてこなかったことも学べる気がした。
  - 様々な行動の基礎となる教養
  - 語学・歴史など
  - 地学が好きなので地学関係を、他にも語学で好きな言語をもう1つやってみたい。
  - 全学共通科目の多さにはおどろいた。この中で自分の眼に留まったものにかかんに挑戦してみたいと思う。特にこれといったこだわりは持っていない。

- 人間的に成長できるようなこと。
- 未定。
- 世界の様々な地域のことについて
- 法律・文学・生物など幅広く学びたいと思う。
- 興味ある分野、又は興味を持つ契機となりうること。
- 高校ではあまりやらなかった理系科目も積極的にとり、興味のわくものを選択していきたいと思う。
- 文学部系の科目にばかり捉われず、自分の関心のある講義はほとんど受けてみたいと思う。具体的には、建築や動物行動学などを受講してみたい。
- 様々なジャンルから、自分の興味のわくものを学びたいです。
- 歴史学などや、理系の分野のものも学んでみたい。
- 文学部という枠や文系という枠を越えているような分野の学問を勉強してみたいと思いました。
- 自分の専門とあまり関係のない分野を幅広く。
- 3、4回生で専門科目を通じて人間理解を深めるために、その基盤として人間の活動全般わたって理解を深めていきたい。
- 専門以外の学問にも接し、社会に出て行くうえで必要な教養を身につけたい。
- 自学自習によって豊かな人間性・強靱な知性・高い思考力を身につけたい。特に物事を様々な視点で捉え深く思考できる力を身につけたいとおもう。
- 鼻でみつける。
- ガイダンスでも言われていたことだが、なるべく的を絞すぎないように広域にわたる学習領域をめざしたいと思う。僕は文系であるが情報処理関係の講義なども受けたいと思ったし、他にも歴史や哲学など興味を持てるものがあつたらとってみたいと思う。
- 世界をよく知るため哲学、歴史など。
- 文系に限らず理系の授業もとり視野を広げたいです。
- 京都大学だからこそ可能なあまりにも自由な科目選択を大いに利用し、自らの好奇心をくすぐる科目を学んでいきたいと思う。
- 苦手意識のある理系科目にも取り組みたい。
- 歴史、英語に興味があるのでそれについて学び、知識の幅を広げたいです。また受け身にならず、積極的に読書などを通して知識を身につけたい。
- 歴史やその他興味があること全般
- 生物の生態に関することについて
- 文理問わず知識を身につけたい。
- 様々な学問分野（一分野に偏らない）について学び、自主的に学ぶ姿勢のようなものを身につけたい。
- 問1の目標を達成するために、自分の興味のある事柄だけでなく、より多くの分野を履修して視野を広げることができるようにしたい。
- 思っていたより自分の所属している学部にとらわれず、違った分野の授業を学べるようなので、受験勉強中に少しでも興味を感じたものをとっていきたい。
- 幅広く学びたい。
- 歴史、哲学、思想、宗教や美術関係さらに法律関係の事柄など様々な分野の勉強がしたい。
- 自分の知的好奇心を満たすだけでなく、自分自身が成長できるようなことや何か自分の力になるようなことを学びたい。
- 「京大らしいこと」をしたいと思うのでPACKに参加してみたいと思いました。
- 理科系のこと
- 国際交流
- 文学に限らず、経済や法律に関する事、或いは理系の学問について履修を考えたいと思う。物理にも興味があるので。
- 恩師が「楽しい人は余分なものを多く持っている」と語っていた。一見余分な学問を学べるものは非常によいと思う。興味が向くままに学びたい。
- 人文系統
- なるべく理系科目、特に生物、宇宙、数学等をより学びたいように思いました。
- 文理に捉われずなるべく広い分野にわたって基礎知識を得たい。

- 自分が素直に、自然に興味のもてるもの
- 私の興味や関心は人文系の科目に向いていますが、それだけでなく自然科学系の科目も学びたいと思います。しかし、どんなことを学ぶかという具体的なことは未定です。
- 受ける前は自分の得意分野を中心に受講しようと考えていましたが、やはり何よりも興味を優先して選択してみようという気になりました。
- 自分が内容等に興味をもったことを学びたい。
- 歴史だけでなく、少しでも興味をもった講義を受け、知識の分野を限定させず、広い視野を持ちたい。
- 面白そうなこと。
- 哲学・思想系、歴史系、その他理系科目にも興味がわきました。
- 文化・社会
- 自分の興味をそそったことについてはどのような分野であっても学んでいきたい。
- 今まで嫌って、やらなかった理系科目についても、環境問題等の講義を通して触れていたいと思います。
- 自分の視野を広げる、色々な分野。
- 言語学に興味があるが、その他の事については、まだあいまいです。一つの分野に固執するのではなく、様々な分野、文理の枠を越えた分野を学習したいと思います。
- 理系科目まで広く学んで、見方を広げる。
- 文・理にかかわらず、興味のある分野をたくさん学びたい。
- 実生活と矛盾しない人格形成に少しでも資すること。
- 自分の学びたい専門分野に通じるものに加えて、その枠組みを超えた幅広い知識を得たい。
- 文理に関わらず興味のあることは何でも学びたいです。
- 文系・理系にとらわれないようなこと。
- まだよくわからない。自分の直感で選んでいきたい。
- 文学部に進学したが、世界の政治状況、世界で何がおこっているのかというようなことにも興味があるので、法学に近いような教養教育を学べたらいいと思っています。
- 数学、語学、体験して学ぶ学問。
- 積極的に理系分野も勉強したいと思う。
- 自分の興味あることを中心に
- 古近の学者の考えたこと。人文社会系科目のなかでも、西洋哲学史に興味があります。また、広く世界を知る方法として、英語は欠かせないので、しっかり勉強したいです。
- 今までそのままにしておいた、自分が興味をもたされた分野にも、意欲的に手を伸ばしたい。哲学も、社会科学も文学も。
- 文系という枠組みにとらわれることなく幅広い分野から、深く学習したい。
- 物理学と日常生活のかかわり。
- 一見無関係に思える科目でも、実際は関わりがあったり、これからの人生の糧になるので、いろいろな科目を受けたいです。
- 社会科学系
- 社会の成り立ちや社会問題
- 日本や中国の古典など。
- 初修言語をしっかりと。
- 語学を充実させたい。
- 宗教の歴史
- 1と同じ。“実学”にこだわらずに「going my way」で。
- 広い知識。
- できるだけ多くの人間の知識。(哲学なので当然)
- 文系科目にとどまらず色々な授業をとりたい。
- 興味のあることを中心に幅広く学びたい。
- 英語や独語を中心に語学を学び、身に付けたい。また、心理学や社会学などにも興味があるので是非学びたいと思う。
- 批評に生き、批評に死にたい。
- 自分自身の興味のある分野の下地となるようなものは勿論、ニュースや本などで見聞きした断片的な知識

をより深く、より自分に近いものにできるよう、理系科目の中でも地球環境に関するものなどにも触れてみたい。

- 社会学、倫理学
- 私は専門として古代日本史学・文学を研究したいが、その理解を深めるため、一見専門と関係のなさそうな学問でも懸命に取り組みたいと思う。
- 文系・理系の枠をこえた、幅広い分野を学びたい。
- 一般的な知識をもらいたいと思うから、文系と理系の間について学びたいと思う。例えば、数学と言語学の関係や医学と心理学の関係など。
- 文学部ですが、理系科目にも目を向け、数学科目も1つとりたいと思います。また、心理や思想系の科目がたくさんあり、とても興味があるので選択したいと思います。
- 理文の枠組みに捉われずに、自分が興味を持った学問に積極的にトライしていきたいと思う。
- 自分の専門としたい教科のみならず幅広い知識を身につけたい。
- 文理の枠を超え、興味あることについて自由に学びたい。
- 私は理系科目があまり好きではないのですが、学生・教員教育交流会の説明で、教育学部の先輩が理系のポケットゼミをうけてとても感動したとおっしゃっていたので、私も、苦手だったからという理由をつけず、新しい学問に挑戦していきたいと思います。
- 自分の興味の赴くままにいろんな科目をとりたいと思いました。
- 知的好奇心のおもむく通りに・・・。
- 関心が強いのはやっぱり文系寄りの内容の授業だが、理系の授業にも関心を向けて学んでみたい。
- とりあえず自分の興味を引くものを学びたい。
- 高校時代は受験のために、興味ある理系分野があっても満足いくまで勉強するということができなかったが、共通教育の中でそのようなものを勉強していきたい。
- 自分は当然文系なわけだが、その枠にとらわれず、自分をみがく糧になることをどんどん吸収していきたいと思う。
- 所属する学部にかかわらず、自分の興味をひくものを学びたい。
- 自分は文学部だが、法律の勉強をしたい、高校では文系にしたために学べなかった数学と理科を学びたい。自分の興味がわくものを大量に学んでいきたい。
- 専門以外の科目を学ぶことの大切さを改めて実感したので、理系分野も敬遠せずに学んでいきたいと思う。
- 興味のおもむくままにいろいろなことを学びたいです。
- 存在している、将来存在するであろうあらゆることの真理。または、真理のようで真理でない思想。
- 日本文学や日本史学を学びたい。
- 宇宙論など関心のある理系講座にも参加して興味の幅を広げたい。
- 文系科目はほとんど興味があるので幅広く学びたい。哲学や心理学に興味がある。
- 模索中
- とにかく色々なことを学びたいので分野を問わず
- 史学、倫理学などを学びたい。できれば色々な人と話してみたい。
- 漠然と人間、自然なら当たり前存在するものについて。
- 数学や物理などもやってみたい。楽しそうなことをしたい。
- 理系科目
- 少しでも興味のある講義は幅広くとっていろんなことを勉強する。
- 教養教育に関しては、可能な限り自分の関心を駆り立てるものを選択したいですが、張り切りすぎてたくさんとりすぎないように注意したいです。
- 国際的に働くために生かせることを学んでいきたい。
- 2・3回以降、文の専門としてやりたい歴史・文学系とその他面白そうなもの。(理系っぽいもの)
- 高校の文理分けでは文系にしましたが、いわゆる理系科目にもとても興味があります。大学ではどの程度授業をとれるのかわかりませんでしたが、かなり自由にとれそうなので、理系科目をどんどんとりたいです。特に生物・数学を学びたいです。化学・物理その他理科は基礎がないので興味はあるけどわかりませんが・・・。
- 私は将来、言語や日本の古典を学びたいと思うが、それとともに、存在論や身体論も学びたいと思う。
- 受け身の授業ではなく、自ら積極的に参加したいと思います。

- いろいろな科目、分野があるので、興味、関心のあるものを中心にとっていきたい。理系の科目も積極的に学びたい。
- 自分の興味のあることを何でも取り入れたい。
- 興味のある事。
- 日本にかぎらず世界に通用する学問を学びたい。

### (3) 教育学部 (アンケート提出率 98.4%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 学問の場の提供。視野を広げて教養を身につける。
- 社会的なことがらを、概念的なことばかりに依りすぎず、現実在即した形で学んでいきたい。また、語学にも力を入れたい。
- 1・2回の間には、特に何もとらわれず、幅広く教養を学びたい。今まで新書をあまり読んでこなかったのので、新書を、政治・経済などの高校でもあまり学んでこなかった分野について読みたい。さらに、高校で触った哲学についても本を読みたい。その他に、京都大学には志をもった個性豊かな研究熱心である学生が多いと聞くので、そのような周囲の人々から影響を受けつつも、一方で自分も周囲の人々にとっての刺激となりたい。
- 知識と経験を獲得することによる人間的成熟を目標とし、そのために積極的な勉強・読書・思索・遊戯と友人関係の構築に取り組みたいと思う。京都大学には、それらを実践するための場所と機会の提供となる教育を求める。
- 充実した大学生活を送るために多くのことを学び、また、生活等の自己管理にも力を入れたい。
- 私は教育を一つの学問として学びたいと思っています。「教育」という分野を色々な視点から研究したいと思っているので、教員養成系へ進むよりも、京大のような教育学系を選びました、実際の現場からは遠いかもしれませんが、現在、様々な面で問題となっている「教育」を社会問題などとの関係の中でとらえ、研究していきたいと思っています。
- 自分の価値観を揺さぶって押し広げてくれるような人物、経験、本・・・etc.に出会うこと、が一番の目標。そうすれば人間的な意味で何らかの成長があると思うので。
- 知識と友人
- 多くの人々と交流して、様々な考え方やものの見方を身につけること。自分自身の視野を広げて、考え方を深くすることを広い目標にしたい。これらができるような場の提供。
- 現代社会の、とりわけ人間そのものにまつわる諸問題を教育を通してその解決策を模索する。大学はそのための知識や考えなどを深め研ぎ澄ますきっかけを与えてくれると信ずる。
- バイトやサークル活動を含め、授業を一番基本にして、心理学を学びたいと思います。大学院にも入り、様々な資格を取得したいです。
- 今の子どもたちに必要な教育とは何かを考えてみたい。また、最近私のいとこ(小2)がパソコンのゲームで相手を倒したとき「死んだ!」を繰り返して言うのを聞き、今の子どもが生きる現代社会を思い、心理学など今までにない視点で考えてみたいと思った。教育学にとらわれすぎずに様々な分野に手を広げ、興味を広げ、深めていきたい。
- 臨床心理に興味があるので、京都大学ならその分野の研究をより専門的に学びたい。それだけでなく、一般的教養で様々な分野のことを知り、新たな領域を開発したい。
- 大学生活を楽しく過ごせること。そのために色々なことに取り組みたい。
- 私は幼い頃より、京大に漠然とした憧れを抱いておりました。何故なら父が京大の出身で、ことあるごとに京大はいいぞと自慢してきたからです。私はそんなに父が自慢する大学ってどんな場所だろう、きっと楽しいに違いない、と思いました。そして高校生になり、進路を決定する際、高校の先生に「京大の教育学部ではしっかりした先生のもと、他の学校では教えてもらうことのできない心理学を学ぶことができる」と聞き、私の志望校は決定しました。昨今、増えている少年少女による殺人やいじめ。学校生活を楽しむこともなく、心がすさんでいくのだろうか。そう考えるとすごくかわいそうです。私が楽しんだ学校生活を同じように楽しく経験させてあげたい。そのために心の支えになれば、これが私の夢です。幸い、京大には素晴らしい先生、学友が揃っていると聞きます。そのような最高の環境のもとで、自分の夢に向かって役に立つ充実した学生生活を送りたいです。
- 勉強だけでなく様々な活動を通じて成長したい。
- 自由。大衆への反逆
- 自由な学風のもと、興味関心のあることに積極的に参加すると同時に、自分が本当に関心があり熱心に取

り組めるものがなんであるかを模索してゆきたい。

- できるだけ多くのことを学びたい。
- 幅広い人間関係を築き、様々な活動を通して自分を成長させたいです。
- 高校までの学習では選択できなかった教育や心理といった分野から様々な問題を考え、将来、自分がやりたいことをじっくりと見定めたい。そのために、京都大学で得ることのできる様々なことに挑戦してみたい。
- 語学など、興味のある分野については、より深くこれまで苦手だった数学についても、新しい広い視野をもって学びたいです。
- 世界の国々の社会を教育の観点から勉強したい。クラブやサークルを通じて、今まで挑戦したことのないことに取り組みたいと思う。
- 心理学について広く深く学びたい。
- 浅く広くいろんな分野に触れて視野を広げていきたい。さらに、それを基にして専門知識を深めていきたい。
- 様々な人との交流の中で自己を高めること。
- 幅広い分野について学び、将来に役立てられるようしっかり身につけること。生涯付き合えるような友人を作る。偏りのない知識を得ること。
- 心理学に興味があるので、それを専門的に学びたい。京都大学には様々な人が集まっていると思うので、いろいろな影響を受けて、幅広い人格を身につけたい。
- 世界を変えるための手段を身につけたい。
- 単なる知識ではなく、応用することができる幅広い教養。
- 教育心理に関する勉強を求めて、幅広い学習に取り組みたい。
- 教育に対して深く理解することを求め、現在の教育システムについて考えたい。
- すばらしい教授による授業。心身をともし鍛えたい。
- 幅広い知識を得たい。そのために、様々な活動に積極的に参加したいと思っている。
- 様々な角度から知識を身につけること。
- のびのびとした学生生活に興味を持ってたことに全力で取り組みたい。
- 京都にある寺社などや、応仁の乱について学びたいです。
- ぼくの理想であり続けて欲しい。京大では、個人主義的（左翼というべきか）になりすぎることなく、丸すぎずとがりすぎず生活できるようにしたい。
- 様々な人と接してお互い良い影響を与えられるような関係を築きたい。思う存分芸術を楽しみたい。
- 僕は高度な知識、幅広い教養を身につけることを目的として京都大学に入学しました。高校までの教育では得られなかった様々な分野の学問を修めたいと考えています。また、専門的な研究ができる段階になれば、教育心理学を深く追求したいと考えています。
- 良い教師になりたいのでいろいろなことを経験したい。勉強だけでなく友人関係なども楽しみたい。
- 多くの人と触れ合って、様々な分野について話し合ってみたい。
- この上ないほど便利になった世の中で、勉強することの意義を考えたい。
- 教育について、人間の成長の仕方、社会状況という視野をとり入れて研究したい。教育哲学についても学びたい。
- 日本だけでなく多くの国の教育制度について学んでいきたいです。
- 自由に幅広い勉強がしたいです。
- 自由にのびのびと興味をもったことは何でも取り組んでみたい。
- かっこいい日本語を身につけたい。多角的な方面から1つのことを学びたい。
- あらゆる学問分野に対する自分の興味、関心を十分に受け取ってくれる場を求め続け、文理の枠組みにしばられない人間になるよう取り組む。
- 今まで体験してこなかったこと（スポーツ、学問の分野）を求め、それらに取り組みたい。
- 自分が普段から興味を持っていたこと、高校で学んで面白いと感じたような分野をさらに深く突きつめて学んでゆきたい。また、一人暮らしという環境の中で自分の進路等についてもじっくりと考えてゆきたい。
- 教科の名前に縛られない幅広い教養を身につける。語学力を身に付けるため留学などに対しても前向きに考えていきたい。
- 高校時代までは、受験のための勉強と決められたカリキュラムに従うことがほとんどだったけれど、京都

大学では、何をやるにしても自ら進んで行動をおこす自主性も身につけたいです。科目や文系という枠をこえて教授や他の学生と一緒にまだ自分にとって未知の分野のこともたくさん学びたいです。また、サークル活動にも参加して、タテとヨコの人間のつながりも広げたいです。京大には様々な個性豊かな(変わった?)人がいそうなので、多くの人と触れ合ってみたいです。京都の街が好きだということも京大進学の大きな理由なので、京都の歴史、文化についても学びたいです。

- 勉強面では人間の心理的な部分について学びたいと思います。また、それだけでなくサークル活動などを通して活発な学生生活を送り豊かな人間性を築きたいです。
- 京都大学の自由に学べる校風に魅かれました。
- 学部の専門科目だけでなく、少しでも興味のある分野の学問を学びたいと思っている。また、与えられた時間、自由を有意義に、自立を目指して自ら積極的に学ぶ姿勢を身に付けたいと思っている。
- 自由を求め、バンドがしたい。
- 勉強・部活・友人などできるだけ多くのことに積極的に取り組みたいです。大学には様々な授業やたくさんの人達との出会いを期待しています。
- 教職・社会のルール・種々の分野への見識・他国からの留学生との交流・専門分野の学識
- 大きい学校なので友達をたくさんつくって、たのしく勉強したいです。教員免許もほしい。
- 多様な人物との出会いや主体的に学問を行うという志を大切に行動していきたいと思っています。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 理文双方の基礎
- 文理にこだわらず、理系的なことにも積極的に取り組みたい。(生物学に興味がある)
- “単位”がとれるのか心配していましたが、あまり気にせず、自分の興味のあることを文・理にこだわらず、全学共通科目を選びたいと思います。京大の最先端の研究をされておられる教授の方々への講義を通して、自分の考えを見なおし、教養を深めたいです。
- 人間への理解を深め、思想を発展させるために心理学を中心に哲学や宗教学を学びたいと思う。また、多様な知識・教養を得、広い視野を持つために政治・経済・文化・言語などについて学びたいと思う。今現在特に興味を持っている分野は、ユング心理学と夢分析、マザーグース等伝承の民話と民謡、キリスト教、功利主義哲学、ジャジャル神話など。
- 広く世界を見ることができるよう、多様なことを学びたい。
- 教育学部だからといって教育関係にこだわりすぎず、興味のある様々な学問、分野を幅広く勉強したいと思います。文理の別にとらわれず、理系科目も学んでみたいです。色々なことを学ぶことによって、教育という分野も更に深めたいと思います。
- 哲学思想全般。以前から興味を持っていたので。
- いろいろ
- 自分の得意でないことも含めて色々なことに挑戦し、様々な人と触れ合う。深く自ら考え、創出する。
- 前々から広く色々なことを学ぼうと考えていた。今回ガイダンスの中にあつた“豊かな人間性、強靱な知識、高い力”を養うには自らの目的に沿うものだけでは駄目だという説明に大きく共感すると同時に、改めて勉学に対する意欲が湧いてくるのを感じた。
- 自分が一番興味のある心理学を中心に、それ以外の分野のことも幅広く学んでいきたいです。
- 「自由」の中で、自分の興味、関心を大切に、今しかできない学びをしたいと思った。
- 文系のことは全般的に興味があるので、色々なことを学びたい。理系科目に関しては高校の時には苦手科目だったけど、おもしろそうな講座もあるので、頑張ってみたい。ポケット・ゼミも面白そうなので、何かやってみようと思った。
- 自分の興味をひくもの。
- 今日聞いた大学の先生方・先輩方のお話、全てに感銘を受けました。「自分の夢に向かうためにする」勉強だけでなく、いろいろな側面からの自分の知的好奇心をひく、自分のための勉強ができる。特に京大では他大学と比較して格段に多い講座の中から、自分がやりたい学問を選ぶことができる。更に図書館に貯蔵された様々な資料。京大生には多岐にわたった可能性の追求ができるのだなあ、と感動しました。私は



高校時代、文系であったため、化学や物理といった理系科目の知識がごっそり抜けています。また、地理も学習しませんでした。これらの今まで学ぶことのなかった学問をやってみようと思います。もちろん、自分の夢である心理学の勉強を中心にしたいですが、今までに学んでこなかった多くのことを吸収するために、様々なジャンルの学問に目を向け、本当に自分のやってみたい学習をしていこうと思います。

- 自分が興味をもったことに関する授業をうけたい。心理学や歴史、他にも理系科目も勉強したい。
- 広い視野をもつこと。
- まだよくわからない。
- 国際的な教養。
- 役に立つ、立たないかで判断するのではなく、興味をもったものを選んで学んでいきたいと思います。
- 専門である教育の分野を離れた自然科学や社会学といった幅広い科目を受講して、自分の視野を広げ、今後の専門科目で培える以外の教養についても、自分の興味をもとに吸収していきたい。
- これまでは思うようにできなかった“自分の関心のあることについて徹底的に学ぶ”という姿勢を大切に、自分の視野を広げていきたいと思います。
- 文理の枠にとらわれず、様々な教養を身につけたいと思う。哲学や倫理学で思考力を付けたいと思う。
- 自分の教養を高めつつ、専門分野の理解の手助けになる学問。
- 理系科目にも触れて、知識を深めていきたい。
- 哲学・文学。
- 自分の興味のあることや自分自身の置かれている環境から離れた客観的な知識を得たいと思う。
- 役に立つものだけでなく、新しいことにどんどん挑戦したい。興味をもったものを学んでみたい。
- 幅広く学びたい。
- 自分が興味をもち、自発的に取り組むことができるような学問。
- 教育的心理を学びたい。
- 自分の興味のあることを学びたい。
- 哲学や芸術学。ポケットセミナーを受けたい。
- 自分が好きな分野と、今まであまり関わりがなかった分野の両方を学びたい。
- 今までは心理学を専門に勉強したいと思っていたので、全学共通教育も心理学系のものを多くとろうと思っていました。自分の興味に従い、幅広い分野から学べるよう、分野にこだわらないようにしましょうと思いました。
- 自分が興味を持てることを中心に理系・文系にこだわらず学びたい。
- 『理系向き』と書かれたものの中にも学びたい科目がありますが、難しそうなのでとるのを躊躇しています。だから、できる限り、文系にもよくわかるB群科目を増やして欲しいです。
- 法学部に不合格だったけど、法曹の夢も捨てきれないので、まずはカウンセリングを受けに行って、学部を移ることができるかできないかを見極めて、それならそれで教育学部で頑張りたいと思う。大学では『努力する』。
- 哲学・思想・芸術・健康・・・など。
- 今日まで文系科目中心に学ぼうと考えていましたが、やはり京都大学という学問を修めるのに最適の学校へ入学したのですから、京大生であることを誇れるよう、理系科目を含めてたくさんの科目を学んでいこうと思います。興味があるのは心理、脳科学、日本史、言語学です。
- 文系なので自分の興味のみを追求すると、どうしても取る授業が文系のものだけになってしまいがちだけど、理系の授業もバランス良く組み入れていきたい。
- 学部と直接関係のないようなことや、社会では役に立たないようなことも学びたい。幅広く学びたい。
- 多岐にわたって自分の興味ある科目を選びたいと思いました。
- 理系科目についても挑戦してみたい。
- 教育という枠に限らず、幅広い知識が得られるよう、哲学や社会について学びたいと思います。
- 自分が今まで趣味として独学してきたことをきちんと学びたいと思います。
- 人間の行動や心理について学びたい。
- 日本語を詳しく。理系教科の中の思想も学びたいと思った。
- 文系でありながらも理系科目に大いに関心を持っているので、困難を承知の上で、積極的にB群科目を履修したい。
- 理系科目（地学、化学）など高校で触れることがなかったもの。

- 受験勉強の中で楽しいと思えた世界史をより専門的な視点から学びたい。また、高校で学べなかった倫理の内容のようなことを、哲学思想として学びたい。
- 根っからの文系人間だけれど、様々な物の見方をできるようにするため（具体的には）B群科目も積極的にとらうと思う。
- 私は心理学を学びたいと思って教育学部に入りました。しかし、今日の話聞いて、ただ自分の夢や仕事のためだけでなく、もっと自分の興味を引くことを、文系や理系、専門分野に関わらず学びたいと思いました。今の時点では、日本の歴史、政治学、生物、理学療法などにも興味があり、京大の自由な校風を生かして、ただ1つの道ではなく、いろんな分野にも寄り道しながら、学問とは何かということに少しでも近づけたらいいなと思いました。
- 将来の職業に関わるだけでなく、興味のあることを多様な方面から学びたいと思います。
- 学部にとらわれることなく、自分の興味のあることについて学びたいです。
- 専門科目に直接は結びつかなくても、自分の興味のある分野を数多く学びたいと思っている。
- 自分のためになること。
- 人間として生きていく上で必要なことをたくさん学びたい。自分の興味だけで選んで学ぶんじゃなく、広い視野を持つためにいろいろな領域から幅広く学びたいと思います。
- 専門分野の学習を深めるために、あえて1回生のうちは学部・文理の壁を越えて、興味のある学問を教養科目にしたいと思った。
- 教育とは関係ないような法・経系もやってみたいと思った。
- 学部の枠組みの中にとどまらず、大学の中で自らが興味をもったものを学んでいきたいと思っています。

(4) 法学部 (アンケート提出率 93.4%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 法律に関する知識と幅広い交友関係を持ちたいと思っている。そのため多くの授業、とくに法学に関する授業に出席し、できるだけ多くの人と積極的に話していきたい。
- ・恵まれた環境の中、視野や見聞を広げたい。  
・学習面だけでなく、社会的にも活躍したい。
- オープンキャンパスなどに参加し、京都大学の自由な学風に憧れを持っていたので、入学した今、様々な学間に興味を持ち、視野を大きく広げたいと思います。その後、自分の進むべき道を模索していきたいと思えます。
- 今まで触れることのなかった学問に触れる事で教養を深め、何か一つの道を見つけてその道を極めたい。
- 文・理の枠にとらわれずに、興味のある授業をとって色々と勉強したい。
- 実践的な学問を学んで応用力を身につけて社会に対応できる人になりたい。
- 人との出会いは本当に賜物です。素敵だな、とか魅力的だな、と思う、あるいは尊敬すべき人—友人、先輩、教授など—と出会いたいです。そして、自分自身もそんな風に人から思われる人間になるべく、教養を広げ自分を見つめ、向上させていきたいです。
- ・法律だけに限らず、幅広い知識を身につけたい。  
・英語の運用能力を高めたい。  
・留学がしたい。  
・豊かな人間性を養いたい。  
・サークル活動に参加したい。  
・裁判所等に行き、法曹の活躍を生で見たい。  
・教授の話を知りたい。
- 自由な環境の中で勉強し、教養を身につけたい。また、勉強だけでなく、他のこともいろいろと挑戦したい。その中で自分が興味をもてることをみつけていきたい。
- どの分野にしても専門的に学ぶのは初めてなので新たな知識が増えるだろう。その中で新たな感覚を求めていきたい。取り組むことは未知ではあるが、これは面白い、と思ったものを集中的に取り組みたい。また勉強だけでなく部のほうもしっかり取り組みたい。
- 自立した人間として生きていくために必要な知識と人格を身につけたいです。
- 法についての理解を深め、将来に役立てたい。サークル・クラブ等で友達の輪をひろげ、人生の財産にしたい。
- サークルに取り組む。時間があれば、バイトとか。大学では、良い友人を持てたら良いと思う。一人暮らしに慣れるまでは大変だが、京大だけでなく、京都全体から、いろいろ学びたいと思う。
- 特になし
- 政治学を学び、国際政治や国防政策についての知識を身に付けたいです。水泳部に所属するので、文武両道を目指したいです。
- 法学部の勉強はもちろんですが、その他のことについても幅広く興味をもって勉強していきたいです。
- 質の高い学生の中で自分のレベルが上がることを求める。何をしたいかは未定。
- 幅広い知識・教養を身につけ、自主的な思考に取り組みたい。
- 社会で通用する幅広い教養と法律または経済に関する深い知識を身につけたい。自由な学風の中で自己管理を怠らないようにしたい。
- 学問。(具体的には政治学・哲学・経済学・社会科学・数学)
- 専門的知識を得ることと共に、幅広い教養を深めたい。
- 法学系
- 専門的知識のみでなく、社会に出て活用出来るような生きた学問を学びたい。
- 自分には何を求めているのか確かではないから、それを捜したい。そのために学生の本分としての勉強はもちろんのこと、色々なことにチャレンジして自分の視野を広げたい。

- 自由、教養
- 小学生の頃から航空業界に興味があり、現在も航空会社の総合職として働きたいと考えています。高校1年の文理選択時に、父の友人でJASに勤めていた方に、法務ができた方がよいと言われたことを契機として法学部を選びました。経済学も法学部にいながら学べるということで、京都大学に憧れていました。京都大学では、その目的を果たせるような科目や、その他様々な科目を勉強して視野を広めると共に、サークル活動でも様々な人と交流していきたいです。慣れてきたらアルバイトも始めてみたいと思います。また、4年間のうちに、京都の様々な名所を見てまわりたいと思います。
- 様々な分野を幅広く学び、広い視野を持つとともに 法学の専門的なことも学びたいと思います。語学にも力を入れたいです。また、新たに興味を持てる分野を積極的に見つけていきたいです。また、勉強以外でもサークル活動やボランティア活動にも参加したいです。
- 法学部としての法律に関する学習や大学生としての生活、サークルの活動を求め妥協することなくそれらに取り組みたい。
- 専門科目などの授業とサークル活動
- 勉強や課外活動において充実感を得たいです。取り組みたいことは模索中です。
- 1・2回生は大人になっていろいろな人と世間話ができるぐらいの教養をつけ、3回生からは法律の勉強がしたい。あとスポーツもがんばる。
- まだ特に思いつきません。
- 専門科目について深い知識を得る事と、様々な人の考え方、物の見方を知っていききたい。そのために、ただ受身に学ぶのではなく、自分で道を選び、働きかけていききたい。
- 社会のためになる人間への基礎がため
- 大学に入ったからには、勉強がしたい。当然のことではあるけれども、大学に入ってバイト・サークル等に打ち込みすぎて勉強がおろそかになってしまったという話をよく聞く。もちろんそれらと勉強を両立できる人はいるだろうけど私の場合は後者に特に重点をおいて大学生活を送っていきたくて考えている。大学でしかできないことに挑戦してみたい。勉強においては自分の興味のある分野も学びながら、かつ将来役立つような知識も得ていきたい。特に法律は後者の面で学んでおきたい。その上で、前者の面においては、歴史が好きなので、その分野を深く学びたい。
- 私が京都大学を志望したのは、ここでなら利益優先でない、本当の意味での学問が出来ると思ったからです。私は最終的には法曹、とりわけ弁護士を目指していますが、そのためには法律の知識だけではなく、社会の動きから個人の心理まで、幅広くかつ深い洞察力が求められると思います。この京都大学では、その総合大学としての優秀さ、そして個性豊かな人々に出来るだけ触れ合い、たくましいリーガル・マインドを備えた人間になってゆきたいです。
- 個性豊かな人々との出会いを求め、勉強は勿論、サークル活動やアルバイトなどに積極的に取り組みたい。
- 人生経験を求め、幅広い分野のことに取り組みたい。
- 専門的な法知識を得るだけでなく、多岐にわたる分野において知見を深め、同時に様々な人々と交流していく中で自己の在り方、生き方について指針を見出したい。
- 周囲から何も言われることなく自由に学ぶこと。
- ・私は将来検事になりたいと(今のところ)思っているので、それに役立つ専門的な知識・技術やその他にも心理学(特に犯罪心理)や歴史、哲学にも興味があるので、いろいろ幅広くやりたいです。  
・部活動にも入りたいです。そこで良い仲間に出会えるとより良いと思います。
- 理系的な分野についても教養を深めたいです。
- 学問を含む様々な経験による人間的成長。勉強とサークル活動の両立をしたい。
- 知的好奇心の向くままに、とくに制限をもうけず、幅広く教養を広げたいが、特に法、経済、国際関係に深い知識を求めている。
- 勉強にいそむための場を提供して欲しいのはもちろんだが、勉強以外の課外活動においても、ある程度のサポートを行って欲しい。
- 社会で生きていく上で、必要な知識、技術を身につけ、また、文系的知識だけでなく、理系分野の知識も理解し、幅を広げたいです。勉強だけではなく、スポーツなどのサークル活動などにも取り組んでいきたいです。
- 何を求めるか: 施設の充実(教室におけるパソコン用電源の設置・トイレの美化)、就職あっせん&指導、各種手続きの簡略化(オンライン他)

どんなことに取り組みたいか：法理学、政治学、経済学等々のアプローチから包括的な国際法の研究と理解、部活

- 高い専門能力と広い視野を求めるために、日々の勉学に励むとともに部活動に入部し、積極的な大学生活を送る。
- 今までは所詮『勉強』（つまり、カリキュラムがあらかじめ明確に定められていて、そのきめられたルールに沿って、既に結果として示されているものを学ぶということ）する、という姿勢を主にとっており、自分から積極的に（自分にとって）未知なものに直接触れ、思考し、仮説をたて、それを立証しようという“研究”するという姿勢をとることはあまりなかった。僕はこの自由な校風を持つ大学として知られる京都大学で、大いにこの“研究”をしたいと思っている。そして外国語学については、これまでの、“解釈”ばかりの思考力養成の為に英文を素材としてつかっているかのようなタイプの語学ではなく、道具としてこれまでとは違うアプローチで学びたいと思っている。だから、外国語を学ぶ際には様々な形の方法を提示していただくことを大学に求めている。
- 自分の能力を高めこれからのためになることを求め、自分の今までに経験できないような貴重な体験に取り組みたい。
- 法についての専門的な勉強のみでなく、様々な学生や教授方と交流していきたい。
- 自分の将来に有益になること、なるだろうことなら全て。
- 司法試験に向けての法律の知識を身につけ、他者との討論の中で自分の意見を的確に述べる能力を鍛えたい。
- 様々なサークル活動や発表など、ディベートができるようになりたいです。将来の夢に必要なことや、自分の興味のあることを学んでいきたいです。
- 様々な知識をもった人とできるだけ多く交流すると同時に、バイトや留学によって経験豊かな人物になる。また、バイトでは祭りなどあまり経験できないものにも取り組む。そして法学についての専門的な知識を深める。
- 私は将来弁護士になりたいと思っています。京都大学ではこの夢をかなえるための力（知識はもちろんのこと人間性など）を身につけられたらいいなと思います。勉強もすすんで取り組もうと思っていますが、バイトやサークルなど人との交流を多く伴う事に取り組んで、自分の人間性を高めたいと思っています。
- 広い分野のことを学びたい。
- 自分を見つめて、成長するための自由な時間を求めます。勉強、サークル活動、バイトなど様々な場において社会とかわりあいたく思います。
- 社会の中で活用できる法の知識を身につけ、さらに語学を身につけて、自分の考えを別の言語でも上手く表現できるようになりたい。
- サークルなどでいろんな人と交流を深めつつ専門的な勉強もやっていきたい。
- まだわからないけれど、自分の世界観を広げていきたい。
- 法律、政治、経済についての専門知識を身に付け、自分自身の考えというものを4年間かけて築きあげたいと思っています。
- 法律だけでなく、様々な分野について勉強したい。勉強以外のことに関しても、やったことのないことなども挑戦して、充実した大学生活を送りたい。
- 自由な教養を求め、様々な分野の知識を吸収することに取り組みたいです。
- 今まであまり関わりのなかった分野の講義を聞いて、色々な事を知りたい。
- 世界における視野を広めたい。
- 一般教養及び専門の科目において、知識や考え方を身につけ、応用できるようにしたい。また、学部での日頃の生活や、サークル、アルバイトなどを通じ、幅広い人間関係を築きたい。
- 中学・高校であまりしてこなかった法律の専門的な勉強をしたいと思っています。
- 様々な人と知り合い、交流して、いろんな価値観に触れたい。その中で自分について考えて自分を高めたい。また、ただなんとなく勉強をするのではなく、興味関心を持った事柄は進んで調べ、自分のための勉強をして面白味のある人間になりたい。
- 興味のあるものをつきとめ、これだ！というものをみつける。
- 自分で考え行動する力をつけたい。自分のやりたいことをみつけること。
- 分野を問わず様々なことを学びたい。そして授業のみならず、対話による双方向コミュニケーションから、自分にとって未知の分野を開拓したい。

- 何を求めるか…社会に自信を持って出るための知識、生涯の友人、社会に自信を持って出るための資格  
どんなことに取り組みたいか…日々の学業、ボランティア、バイト
- 特になし
- 自由
- いろいろなことを求め、いろいろなことに取り組みたい。
- 私は将来法曹関係に進みたいと思っているので、その資格試験の対策に取り組み、それとともに試験は一つの通過点であるので、法曹関係の職についたとき、幅広くそして迅速に仕事をこなすために色々な知識を身につけ、そしてその知識を深め、発展させていきたいです。
- 京大生にふさわしい教養、学問を求め、真剣に勉強に取り組みたいと思っています。
- 積極的に興味のあるものに取り組みたい。
- 弁護士になるため、法律の専門的知識を身につけたい。
- 深い教養を身に付け、培った能力で社会に対して具体的な貢献を果たすことが出来るようがんばりたい。
- ・社会的教養  
・社会に役に立つこと
- 興味のあることに取り組みたいと思います。
- 高い教養を身につけ、理想を持って何事にも取り組みたい。
- 色々な人と出会って、色々なことを学びたい。今しかできないことなので、少しでもやってみようと思ったことは、挑戦したい。
- 様々な考えを持った志高い友人や、教師、先輩、後輩などの様々な人々との出会い。
- 人との出会いをもとめている。様々なことに興味を持ち様々なことに取り組みたい。
- 自由を求め、自分のやりたいことを見つけるために色々なことに興味関心を持って取り組みたい。
- 部活動を頑張りたい。一生付き合っていけるような良い仲間に出会いたい。
- 自分が興味をもつものに少しでも多く触れて自分が最も楽しいと思ったものを最終的に決めてそれうちこむとともにその他での経験を生かしたいです。
- 勉強
- 日本社会さらには世界でも活躍できるように法の理解を深め、またサークルの活動などを通して大学生活を満喫したい。
- 司法試験に合格出来るほどの法律に関する知識を得たい。
- 私は、小さい頃から法曹関係の仕事に就く事を目指し、そして今年、京都大学の法学部に入学でき、自分の将来の夢へ一歩近づく事となりました。私は、京都大学で専門科目を勉強し、又、それだけでなく、一人暮らし、サークルやボランティア、アルバイト等の活動を通して人間的に成長する事で、自分の夢をしっかりとつかみたいと思います。大学に入ったからこそできる事を積極的にやり、経験を積みたいと思います。京都大学に、私が求めるものは、講義も含め、良質な勉強の場の提供、そしてその自由な学風の存続です。
- 幅広い知識を身につけ、深みのある人間になり、大局観を持てるように様々な勉強に取り組みたい。
- 漠然としているのですが、自分は国際系に興味があるので、国際法を学んでみたいと思っています。ただ、何から手をつけていいのか全く分からないので、最初の方は失敗を恐れずアグレッシブな態度を心掛けたいです。
- 深い教養、専門的な知識、英語
- 人生に役立つもの、具体的に言えばとにかくすごいと思える人を見つけたりしたい。
- まだ具体的にどんな職業に就くかどうかは決めていないが、専門的な法律知識を使って社会をよりよくしていく人間になりたい。そのための知識や論理的思考を大学で身につけたい。そしてそのための授業に意欲的に出ていこうと思う。
- 立派に社会で生きていけるようになりたい。
- 法学部、文系というような枠にしばられず、幅広い範囲の学問に取り組みたい。一人暮らしの中で、社会性(?)も身につけたい。大学には様々なことを求めたい。
- 法曹への憧れから法学部に進学したので、法律を学び法曹界に入れたらとは思っているけれども様々なことを学んで見識を広め、人生の選択肢を増やしていきたいと思う。
- 様々な分野の学問について学び、知識を広げる。

- 何かを求め、何かに取り組みたい。たくさんすぎるくらい多くのことを知りたい。時間すらも自由に操りたい。
- 自分が今まで目も向けなかったような分野に目をむけ、新鮮な刺激を受けたい。
- 法学を中心に幅広い知識経験を求め、それらから自分の考えを広げていきたい。
- 知的好奇心を満たしうるレベルの学びの場として、より幅広くより深く専門分野の習得を求めています。また京都大学においてさまざまな人との出会いを通じて、勉学はもちろん、自分の興味のある音楽活動も両立させて取り組みたいです。
- 自分の幅を広げるという意味で、たくさんの人と出会い、人脈をどんどん広げていきたいと思っています。私は政治に興味があるので、そちらの方も自分から積極的に学んでいきたいです。
- 全国から生徒の集まる京都大学ならではの幅広い交友関係。高い水準の教養。今まで将来の具体的な目標を持たずに勉強してきたので、大学では自分が何をしたいのか。またどういった形で社会貢献をすべきなのかを見極めたい。
- 今から考えます。
- 自分をみがきたい。
- 勉学・スポーツ共に励み卒業後に成熟した大人になれるよう頑張りたい。
- 幅広い知識、交友関係を深めたい。
- 具体的な目標はまだ決まっていますが、大学では自分に興味にあった学問を幅広く学びたいと思います。
- これから一生つきあえるようなすばらしい友達、またそのような友達との議論の中で法律に関する知識、応用力を高めていきたい所存です。また、英語・フランス語など語学にも興味があるので話して通じる程度でもよいので最低限の能力は身に付けたいと思っています。
- 私はこれまでの教育過程よりも深く、詳細にわたる知識を身につけたいと思います。自分をより知識ある教養人として確立させるために役立つあらゆる行事・講習に積極的に取り組みたいです。
- 良い出会いをし、長い目で見て役に立つような教養をたくさん身につけたい。
- 専門知識
- 求めるもの：法律・経済論など実学指向のもの（実用的な学問のみならず広い視野を持って様々なことに取り組む心算です）
- アジア関係を学ぶ
- 自分で主体的に考え、行動する力を養うこと。社会で要求される水準の教養。能力を身に付けること、楽しく充実した生活。
- 今までに自力では知りようのなかった学問を学び、幅広い教養を身につけ、良心をもって社会に貢献できる知識を手に入れた上で法学を習得し法科大学院合格を目指したい。
- 部活と勉強の両立と、大学生活でしか味わえないこと。
- 様々なことに積極的に参加していろんな体験をし、自分が将来したいことを見つけたい。
- 現在の日本国内 or 世界情勢について理解し、発言するための基礎となる知識を得たい。
- 社会に出てからは学べないような専門的学問に取り組みたい。
- 色々な分野を学んで人としての器を大きくするよう努力したい。
- 幅広い分野の講義を受けることで、ジェネラリストとしての素養を身につけつつ、法学についても深く学ぶことで一流のスペシャリストとなれるようにしたい。
- 自分が興味のある分野を文理の区分を問わず学習し、自分の精神的財産としたい。
- 法律であれ、法則であれ、自分に関係する全ての縛りについて考えてみたい。自分に与えられた条件に納得できるだけの知識がほしい。
- 大学自体には何も求めていない、大学、学部の枠にとらわれることなく、様々な交流を持ち、自分のやりたいことを見つけたいと思う。
- 学問では政治学・国際関係学などをやってみたいが、その他にも先輩のオススメ講義など、幅広く講義をとってみたい。サークルやバイトも経験して、とにかく忙しくて充実した学生生活にしたい。
- 人生を豊かにする学問ができ、人脈を広げることのできる場を求める。そしてそこで、法学に限らず様々な分野を勉強し、信頼に基づく幅広い人間関係を作り上げることに取り組みたい。
- 多様な知識・経験をj得て、自分の将来について考えたい。
- 求めるもの：自由な環境。・自分が一生懸命になれるもの。
- 社会常識を身につけて社会に順応できるようになりたい。

- ・この社会を秩序だったものにしていく法について興味があるので、これを学ぶ中で自らの知識を深め、将来的には法に関わる職業につき、特に情報化の進む中で新たに必要となる法の発案に貢献したい。
- ・出身・経歴の違う多くの人々に接し、さまざまな考え方を知るとともに、豊かな人間関係を構築したい。
- 教養を深めることができ、そして人間性を豊かにすることのできる機会を求め、そしていろんな人と知り合って、様々な経験をしてみたいと思います。
- しっかり勉強出来る学風と少人数の生徒数なので、教授陣から細やかな指導が受けられることが希望。また法律と政治の区別がないので、幅広い知識が身に付けられれば、と思う。日本でトップクラスの大学であるからこそ様々な人がいると思うので、刺激を受けて自分の将来について考えていきたいと思います。
- やはり大学へ行ったからには単に知識を得るだけでなく人生観などを身につけて将来の進路なども含めて考えていく力を養いたい。
- 1・2回生の間は、幅広く学び、様々なこと（バイト・サークルなど）に取り組みたい。3回生以降は、とにかく『法曹界に入る』という夢を叶えるために司法試験合格に向けて本格的に法律を学びたい。また、私生活でも自立した生活ができるよう気合を入れて頑張っていきたいと思う。
- 将来社会の役に立つ人間となるために必要な知識・思考力を身に付けたい。キャンパスライフを楽しみたい。
- 私は先輩から京都大学は自由な学校だと聞いていました。また、自由故に自己に責任を強く持たなければならず、自分を持って何かを求めれば、京都大学は必ずそれに応えてくれると聞きました。この学舎で私は、自分の興味のひかれる分野を探し、徹底的に勉強したいと思います。また、勉強だけでなく、様々な価値観を持った人々と交流して人間性を高めていきたいです。
- 新たなことに興味を持てるような環境を求める。自分の価値を高められるようなことに取りくむ。
- 洗練された教育に触れることにより、自らの教養を深め、社会において規範とされう人になりたい。
- 専門である法律を学ぶとともに、今後の人格形成の基礎となる幅広い教養を身につけたい。
- ・初めは知的好奇心のゆくままに関心のあるものに対してじっくりと取り組みたい。
- ・人文科学・社会科学・自然科学の枠をこえて、スペシャリストではなく、ジェネラリストを目指したい。
- ・国際機関を目指せる勉強をしたい。
- 自由な学問の場で自らの関心のある分野を学びつつ、人格を磨きたいと思います。
- 卒業した後のことも見据えて、社会活動にも積極的に参加するようにし、充実した大学生活を送りたい。
- 将来、社会に出た時に役に立つような能力や技術を身につけられる環境。中・高では学べなかったような専門知識でかつ、実用的な学問を学びたい。
- ・専門的な知識を身につけたいです。
- ・ロースクールに入るための情報が欲しいです。
- ・サークルなどを通して人間関係を深めたいです。
- ・将来有用となる資格などをできるだけ取りたいです。
- とりあえず最初の内は、広く浅く色々なことに取り組みたい。
- まず初めて自分の意思で選択した授業を受けることになるので、慎重に自分に必要な授業を選びたい。法学部に入學した以上、日本人として身につけておくべき法の知識を得て、先輩方や世論も参考にしつつ、自分の意見や法解釈を述べられるよう、教養を身につけたい。また、法にかぎらず、哲学や歴史など幅広い視野から物事を眺められるように、知識を深め、多面的な考え方を身につけたい。勉強だけでなく、様々な人たちとの出会いを大切にして、交友関係の幅も広げたい。そして、高い水準の教育を受けて、グローバルな視点も身につけたい。
- より深い知識を得ること。様々な人との交流。
- ・求めているもの→勉強にうちこめる環境
- ・どんなこと→社会に生きていく上で必要なこと
- 進路としては法曹になるのを希望しているので、法に関するしっかりした考えや、多くの弁論に耐え得る能力を身に付けたい。その他にも人間や歴史について正しい知識を得た上での自分の身の振りなども考えてゆきたい。じっくりと真剣に議論する場や時間を多く設けて下さることを求めています。
- 法律の知識、法に則った考え方の修得。教養の深化。
- 法律についてしっかり学びたい。
- 勉強やサークルなどでの人間関係。司法試験に向けての学習を中心とした幅広い学習。



- 現代の法律を学び、社会に貢献できる人になりたい。
- 論理的なものの考え方を身につけるとともに、様々な人々と交流することで、視野を広げ、教養を身に付けていきたい。又、日本人として国際的な活動（ボランティアなど）へも自信をもって取り組んでいけるようになりたい。
- 立派な社会人として、社会で活躍できる人になること
- 社会に出るための知識を手に入れたい。法律はもちろん歴史や文化など幅広い分野を学びたい。
- ・自分の将来の目標となる職業に就くための授業（求め）  
・自身が興味を持った授業およびサークル活動（取組）
- 専門よりも教養に力をいれ、幅広い知識を手に入れたい。
- 幅広い学問分野で学び、多くのことを吸収したいと思います。そのうえで、それらのことを社会貢献に生かせるように努力したいと思います。また、多くの友人を作り、刺激を受けることで広い視野を持ち、柔軟な物の見方、考え方を身につけたいと思います。
- 自分の好奇心のおもむくままに、幅広く勉強してみたいです。法学部であるために、弁護士などの法曹系の仕事も将来の選択肢にはもちろんありますが、国家公務員や国際系の仕事にも非常に興味があり、教育学にも関心があります。勉強だけでなく、交響楽団での活動にも力を入れたいと思っています。大学4年間は長いようで短い気がします。勉強・サークル等やりたいことはたくさんあります。先輩方からは「大変だよ。」と言われたりしますが、僕はそれでも自分の力の限り、好きなことを好きなだけやりたいと思っています。
- 政治を学びたい。
- 社交性のある人になりたいので、たくさんの友達をつくり、勉強もしっかりやりたいです。また、授業には積極的に取り組み、少しでも多くの知識を積みたい。あこがれの京都大学に入ったから何事にもがんばりたい、法曹の仕事に役立つようがんばる。
- 教養
- 未定
- のんびりとした何をしていても良い時間、モラトリアム
- 私は大学ではやはり勉強を中心にとりくみ、適度な遊びも取り入れて学生生活を楽しんでいきたいです。また、人脈を広げてゆきたいです。
- 将来は法曹に進みたいと思っているので、刑法・憲法をはじめとして様々な法や法に関する思想史などを勉強したいと思っています。でも、大学1年の間は特に法律だけにしぼられず、様々なことを勉強したいです（医学や生物、コンピュータ史など）。1回生向けの少人数制のゼミを1回生の前期だけでなく、休みを利用したものでもよいのでたくさん開いて欲しいです。
- 自分が特異に生涯を通して楽しんでできることを見つけたい。
- 心理学を勉強して人間心理についての理解を深めたいと思う。
- アメフト
- 自分の夢に近づくことのできる機会や、尊敬できる友人に出会える機会を求め、学生生活を楽しみながら、確実に夢へと近づいていきたいです。
- 広く、深い教養を身につけ、現代の諸問題をさまざまな視点からとらえて考えていきたいです。
- 世界に通じる器を持った男になる為、色々なことがしたいです。
- 私には今、将来の夢というものがありません。すでに夢や目標に向かって進んでいる人を本当に尊敬し、うらやましく思います。だから私は、京大で夢を見つけたいです。それがどんな夢かどうかわからないから、いろんな方面の勉強に挑戦したいです。あと、友達をたくさんつくりたいです。
- 自主的に行動できるようになること。英語を中心に語学を学ぶこと。社会の動きに対応できるよう、法律の仕組みを学びたい。何かスポーツを行いたい。
- 途上国の日常に関する知識、言語
- 社会・自然両科学、文学等のあらゆる分野における高いレベルの講義を求め、それを能動的に受容していきたいと思う。
- 僕はまだ自分のやりたい事が決まっていないので、様々な講義を受ける事で、様々な刺激を受け、自分のやりたい事を見つけたいです。そして、今まではできなかった自分のしたい勉強に集中するという事をしていきたいです。
- 法律の勉強

- トーイックなどを積極的に受け、受験勉強を通して得たものを無駄にしないように有意義な大学生活にしたいです。また、ボランティアにも参加していきたいと思います。
- いろいろなものを求め、いろいろなことをしたい。
- 勉強とサークル
- おもしろい人間になることを求め、勉学にも励みつつ、おもしろそうなものに参加したいです。
- 自由、法学の深い理解
- まず教養を高め、その上で(かつ)興味ある分野を多岐にわたって取り組む。
- 専門科目だけでなく、幅広い教養を身に付けたいです。
- 大量にある時間をもとに、自分の学びたいと思うあらゆることを追求したいと思う。
- 法学部の専門である“法”という分野はもちろんのこと、自然科学系の学問を学んでみたい。学術的学問としての英語もさらに力を入れたい。
- 様々な分野のことを学びたい。
- ・自分の蓄えとなる教養を幅広く身につけたい。その中でも特に社会科学に興味があるので、授業を受けるだけに止めず積極的に書籍を読みたい。  
・自由な校風の中で、自分で考え自分で行動しその行動に自分で責任を持つということを身につけたい。
- 人間的成長
- 高校で習ったことのない科目などをいろいろと勉強してみたい。サークルに入ったり、バイトをしたりして、人間関係を広げたい。
- 様々な人々と出会って教養を深めていきたい。
- 自由な校風の中で、自分の学びたいことをしっかりと学習したい。
- 国家公務員になり、警察官僚になるために刑法を中心とした法律を深く学ぶと共に高校の時にしていた剣道も続けていきたいと思う。
- 社会に必要な知識を修得し、将来に役立てる。そのために、法律学を主に学んでいきたい。また、サークル活動等を通して、人間関係も深めていきたい。
- 一般的な教養に加え、専門的な教養を身につけることで、様々なことをより正確に理解していきたい。
- 資格の取得。視野を広げたい。
- 人としての教養を深めるために、多くの知識を身につけることを求め、文・理の差にとらわれずに多くの講義に出席したい。
- 自分の体験したことのないこと、体験したいことを積極的に行い、見識と教養を可能な限り深めたい。
- 質の高い講義を求め、学問だけでなく、色々な課外活動に取り組みたい。
- 高校まででは学べなかったような深い部分、広い分野を学び、将来の職業などに関わらず興味のあることを見つけてどんどん取り組みたいです。これから見つけます。
- よき友だち、よき先パイ、よきサークル、よき授業
- 京大の入試問題に取り組むうちに、哲学や教養に強い興味を抱くようになりました。それらをベースとして国際政治、特に中東問題の研究がしたいです。今までとは違い、答えがないことについて取り組んでいくので、それにへこたれないくらいの考える力を身につけたいです。
- 充実した学生生活と部活と勉学に取り組み、成長したい。
- 学問を修めたいです。受験勉強(現代文や英語)を通じてその背景をより深く知りたと思ったからです。また、検事を目指すためその訓練をしたいと思います。
- 自らすすんで学ぶ姿勢を確立して、法律に関する知識のみならず、様々な知識を得たい。人間関係の輪を広げたい。
- ・実社会に出て活用できる知識の修得  
・クラブ活動とその場での交流  
・その他の魅力的な課外活動の発見と実践
- 専門的な知識の獲得と、サークル等の活動に取り組みたいです。
- 社会に出るのに必要なこと。有能な人間になるための学問。
- まだ、はっきりとは決めていません。が、将来は弁護士になりたいので、学生のうちに一生懸命学問に取り組むつもりです。

- ・法律家になるための知識を得ること。さらに司法試験の勉強だけでなく、様々な分野を学ぶことで教養があり、広く世間の役に立てるような法律家になるための知識を得ること。
- ・レベルの高い仲間の中で学問に励むことで自分の力を高めること。そして、魅力ある人間となること。
- 多くのことを経験し、様々な教養を身につけるとともに、自分のやりたいことを見つけたいと思います。
- 法律や経済について学び、友達をつくりたい。
- 法律関係や様々な分野の知識や教養
- 法学を専門的に勉強したいが、特に刑事問題に興味がある。
- ・自由な学習←自分が興味をもっていることを勉強したい。
- ・自由な意識←受験の競争意識から解放されたい。
- 弁護士になって活躍するための教養を身につけたい。
- 京都大学で学んだ知識を単独のものとはせずにとまらせた教養と呼べる程度まで押し広げたい。また、そうした教養を持って自分のまわりの社会を正しく見ることができ、市民社会の一部としての役割をきちんと果たせる人になるよう努めたい。
- 国家公務員志望なのでその試験対策
- 自分から興味のある学問に取り組み、またゼミなどの活動を通して様々な人と交流したい。
- とりあえず、語学を除く一般教養の単位を早めに揃えたい。
- 自らの見識を深め、色々な人々と交流して視野を広げていきたい。
- 興味深い授業を求めます。勉強だけでなく、サークル等を通じた活動にも積極的に取り組みたいです。
- 専門科目を深く掘り下げるとともに、専門とは無関係な科目についても広く知識を得たいと思う。
- 法学の勉強のみならずさまざまな分野における理解力や知識を求めたい。
- 周囲を幸せにできる豊かな人間性を求め、部活動・授業等において積極的にたくさんの人との交流に取り組みたい。
- 法学だけでなく一般教養を高めたい。
- 友人をたくさんつくりたい。
- 楽しく学び遊べる環境で大学生活を充実させたい。
- 法学部で、法律について勉強すると同時に、サークルやバイトなどを通してさまざまな体験をし、友人を多く作りたいと思う。京都大学は、比較的自由的な校風だと聞いたので、大学での勉強だけでなく、自分の興味ある分野を見つけ、勉強していきたいと思う。
- 大学教育を求め、自らを高めることに取り組みたいです。あとサークル活動も頑張りたいです。
- 専門以外の科目について、京都大学ではかなり自由な選択ができると聞いています。これに沿って、専門以外について幅広い知識を求めたい。
- 自分を高めかつ将来の方向をかためていきたいです。とにかく高校とは全く違う内容の講義なので、自分が興味を持てるものを選択して積極的かつ意欲的に取り組んでいきたいと思っています。更に、人との出会いを大切に、友人の輪を広げていきたいです。できるだけ多くの人のさまざまな意見や考えを聞き、刺激を受けたいと思っています。
- 授業内に限らず、大学内での友人、先輩、そして教授との対話などによって視野を広げたいと思う。勉強はもちろん、他の活動にも取り組みたい。
- 専門的な学問をはじめ、社会に出てからは学ぶ機会の少ないようなこと。
- 法律に関することはもちろんのこと、言語、経済、さらには理系の知識も得たい。そして、そのための環境や設備を求めたい。また、やはり、大学に入ったからには、その中で多くの友達をつくり学生生活を楽しみたい。
- バイト・サークルなどでいろいろな経験や輪を広げて、勉学にも興味のあるものには自学自習を進める。
- 自由
- 法学のみならず、様々な領域の学問に触れられる大学だと思うので、積極的に授業に取り組んだり、友人と勉強したい。たくさんの書物を読みたい。
- 司法試験に合格するための能力を身につけたい。
- 色々な人との出会いを求め、自分をみがきたい。
- 幅広い人脈を作り、法科大学院へ向けて勉強したい。
- 純粋に様々なことを学びたい。

- ・世の中で起きている多くの出来事について正しい判断ができるようになるために、基本的な知識や判断力を身につけたい。・社会に必要とされ、役に立てるような人間になるための能力を身につけたい（例えば弁護士になるために法律）。
- いろいろなことについて、教養深くなりたい。
- 法学、政治学、軍事学、国際関係論などを学び、司法試験合格を目指したいです。
- 法学部を志望し入った以上法律の勉強には当然取り組みたいと思うし、将来的には司法試験の受験も視野に入れている。だがそれと同時に自分から選択した第二外国語は動機が明確でありしっかりと修得したい。
- 京都大学は自由な校風であるということなので、それを活かして広範囲にわたる勉強をし、様々な資格を取りたい。また、交友関係を広げ、趣味などに積極的に取り組みたい。
- 私は京都大学において法律についての専門知識のみならず、幅広い分野における教養を身につけたいと考えています。それに際し色々なことを考え、将来自分がどのような形で夢を実現していくのかを模索したいです。
- 大学時代には、色々なことを学びたい。司法試験を受けたいが、1回生のうちはやらなくてもいい、興味のあることを勉強したい。
- 単に知識を求めるだけでなく、知識によって自分を精神的に豊かにすること。
- 真理の探求
- 最終的な目標を達成するために有意義な生活を送りたい。生涯にわたっての趣味や良い友人を得たい。
- 全国から集まってくるレベルの高い学生の中で様々な考えを取り込み、社会に出てから生かしたい。
- 興味に応じた幅広い学科の提供。語学や哲学など自分の興味あるもの。
- 社会に属し、生きていくうえで密接な関わりをもつ法律の基礎を学び、法曹界で活躍するという夢に近付くこと。
- 何ごとにも積極的に取り組み、将来国連職員になれるような能力が得られればいいと思う。
- 今までできなかった、自分の興味ある分野のもっと深い勉強をしたい。
- ・人脈づくりをすること
- ・幅広い学問と経験
- 自分が関心のあることに積極的に挑戦し、できるだけ様々なことを吸収して幅のある人間になるように努めたい。また、自分を見つめて進路を考え、きめられるようにしたい。
- 本気で取り組めるものを見つけたい。
- 高校までの勉強ではできなかった、興味のある分野の勉強をして、将来の目標をもっと具体的にしていきたい。
- 僕の溢れんばかりの知的欲求を満たすことができる授業を求めている。とりわけ取り組みたいというものはない。興味が持てるものを見つけ次第、取り組んでいこうとは思いますが！
- 法律を勉強して司法試験合格を目指したい。また、分野にかかわらず興味のあることを学びたい。
- 自分が、本当にやりたいことをみつける。
- 社会で通用する人間になることを目指し、幅広い知識の習得と、多くの人との交流を通じた自分の人間性の成長に励みたい。また、国際問題に興味があるので、それらについても自分なりに研究して、将来に役立てたい。
- 自由。自分のやりたいことに没頭したい。特に力を入れたいことの1つは英語。
- 多様な知識を求め、自分の今まで経験できなかったことに取り組んでいきたい。
- 世間に出て立派に活躍するための質の高い授業、能力を伸ばそうという努力に十分応えてくれる環境。一般教養を高め、専門分野に深い理解を得られるよう努力したい。
- 高いレベルの授業を受け、広い視野から法学のことを学びたい。
- 法学部だからといって、法律だけの特定の分野にとらわれることなく、様々な分野の学問に接してみたい。そこで自分にとって最も興味のある分野を見つけ、様々な分野で学んだことを生かして発展的に勉強していきたい。最終的には何らかの専門分野にいきつくのだろうが、多元的な視点や教養を身につけて専門分野にすすみたいと思う。
- 自分の目指す職業に必要な知識を得ると同時に、自分の教養を高められるような勉強をしたい。
- ハイレベルな授業、友達や良い先生と会いたい。
- 兄も他大学の法学部を今年卒業したが、高校時代とは比べものにならないくらいの教養を身につけていた。自分も4年後には兄に負けない教養人になって、レベルの高い内容を語り合えるようになりたい。

- 自分のはっきりとした目標を見つけたい。
- 自分が持っていないものを持っている人との多くの出会いを求め、広い分野にわたって多くの書籍を読むなどして見聞を広めたい。
- 京都大学で一番やりたいことは、留学です。現地に行って恥をかかないような教養や、思想を身に付けたいです。
- 基本的な法律への考え方、法解釈能力
  - ・サークルでよい友達
  - ・一般常識
  - ・自主学習の習慣
  - ・自己主張すること
  - ・自分の意見を持つ
- 経済事判系の弁護士になって、私利のためだけでなく、社会全体の役に立てるような人間になりたいです。そして、国際的な視野を身に付けるために、多くの留学生と交流を深め、留学やホームステイなどにも取り組もうと思っています。
- 大学受験に関連のなかった分野・内容の学習
  - ・専門知識の習得
- とにかくよく遊びよく学ぶ所存。
- 中国語をマスターしたい。・留学する為に英語の鍛錬に励みたい。・部活を頑張りたい。・単位を落とすことなく、専門外の科目も積極的な態度で取り組みたい。・様々な分野の本を沢山読みたい。
- あこがれの京都大学で、法律について深く学びたいです。そしてその学んだことを実践に用いることができるまでにし、最終的には司法試験を目指したいと思っています。また、今までやったことのないことにも挑戦し、経験をつんでいきたいです。
- 大学の受験勉強では学べない、専門的なことや他の分野にわたるものを学びたいです。
- 人との出会いを大切に、4年間の学生生活を勉強以外のことも全力で楽しみたいと思います。
- サークルのバンド
- 専門的な勉強、多様な知識を身に付けたい。部活・サークルなどの活動に参加してみたい。友達をたくさんつくって社交的な人間になりたい。自立し、社会で認められいい仕事につくための準備をする。
- 幅広い様々な分野の知識を得たいので、いろいろな人との話を聞いたり、本を読みたい。
- 専門的な勉強のみをするのではなく、様々な学問に関心を持って知識の幅を広げたい。
- 今までは受験に必要な知識ばかりを集め、それを使いこなすことしかやってきませんでした。だから京都大学では何かに役立つかどうかを考えるとなく、自分の興味にまかせて学んでいきたいと思っています。幅広い知識を習得して、教養を深めていきたいです。
- 多様な人々が自由に意見交換してこれからの未来を考える場が大学だと思います。京都大学は自由な学風を重んじているということですが、その自由な学風がプラスにはたらくような大学教育を維持していただきたいです。また私は法律や社会のことについて以外にも、幅広い分野について学び、サークルなども含め様々な活動に取り組みたいと思います。
- 今までの勉強では学べなかった法学を自主的に学びたい。
- 学術的教養を基にして、より深く専門的な学習をし、またサークル活動などを通じ、実りの多い学生生活を送りたい。
- 自由な環境のなかで、あらゆる教養を身につけてどこでも通用する知識人になりたい。
- 知識・人間性の両面の進歩の補助となる教育を求めます。京大では自立した人間になれる契機となるような活動に取り組みたいです。
- 楽しんで勉強していきたい。また勉強だけでなく部活や趣味やアルバイトに取り組んだり、友人を作ったりしたい。
- 京都大学は全国でもトップにある大学であるので、他大学では得られないような高度な内容の講義、専門分野を求める。また京大に入ったのだから、学問だけにとどまらず、京都の文化に触れたり、サークルやアルバイトでの上下関係を体験したい。
- 積極的に授業に出て、いろんな教養を身につけたいです。
- 自分が希望する学問を十分に学ぶ学習環境と互いに高め合える友人。
  - ・司法試験に向けての勉強と多くの人とふれあえる社交性を身につけること。

- 人間として大きくなれるよう、狭い知識にとらわれることなく、幅広い視野を身につけたい。また世界の様々な人と交流して何を考え、何を目標しているのか知りたい。それから現代起きている政治的、経済的問題に関して、なぜそれらのことが起きているのか、どう解決していくべきかについて知りたいと思う。
- 自由で豊かな学習環境を求める。学問のより深い考察に取り組みたい。
- 最高レベルの教授による質の高い授業を受けることによって自らの教養を高めると共に自分に最適な学問分野を見つけ幅広い視点を持ちながら生活すること。
- 資格・バイト・サークルなど
- 幅広い知識を身につけ、人間性を高めることに取り組みたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 歴史・経済学を学びたい。
- 専門の分野と有機的に関わり、実践的な知識となるようなこと。
- 専門科目との関わりの有無に関わらず、多くのことを学びたいと思います。
- 心理学
- 高校まででは学ぶことができないようなものを選んで知識の幅を広げたい。
- 高校での知識重視、受験重視の勉強とは違って、自分の興味をそそるものを選びたい。例えば高校の時はできなかった物理や数学、また、全国各地の特徴を調べるようなことを学びたい。
- ちょっと気負いすぎたので、少し力を抜いて、自分の興味を引いた科目を中心に得意な分野ではないけどちょっと触れてみたい分野の授業もとりたいたいです。
- よりよい社会をつくれるようなことを学びたい。
- あまりにも多くは無理だと思うが、できるだけ広い分野から色々なことを学びたい。
- 色々な選択肢があることがわかったので興味がわくのを探していきたい。
- 外国語をがんばりたいです。
- 自分の興味を引くもの。最先端系のこと。
- ・科学的な講座  
・国際的な講座
- 特になし
- 法学部の専門科目につながる。スポーツ指導のための科目。
- 実用性だけを重視せず、興味ひかれるものにどんどん挑戦していこうと思います。
- B群の数学系科目。ポケット・ゼミの考古学。
- 歴史・文明系を中心に、色々と幅広く学びたい。
- 文系にとどまらず、理系の学問についても学びたい。また、京都という地域について学んでみたい。
- 学問。(具体的には政治学・哲学・経済学・社会科学・数学)
- 偏りなく総合的に学びたいと思う。
- 少しでも興味あること。理系っぽいことも。
- 専門的知識の基礎のみでなく、人間性も養えるような内容
- 自分を苦しめることになるかもしれないが、できるだけ様々な分野のものをできるだけ多く学びたい。
- 色々
- 社会科学系の科目の他に、気象や物理学、数学なども学んでみたいと思います。また、他の文明や習慣、価値観などについても学びたいです。
- 法律はもちろんのこと、経済学、心理学、民俗学、物理などを学びたいです。
- 資料を少し見ただけで法律関係以外にも面白そうな講義があるのでそちらもこれからよく見て学びたい。
- 多くの国の人とコミュニケーションをとりながら1つのテーマを議論すること。
- 歴史や心理学など、世の中を見渡せる人物になれるような勉強をしたいです。
- 将来まで楽しんで学び続けられるようなもの。
- あまりに多いので選べていませんが、せっかくなので文系では習わないことをやりたいです。

- 自分の興味がある芸術、自然科学の分野を学びたい。今しか学ぶことのできないことを積極的に取り入れていきたいと思う。
- 好きな学問をしたい。
- ガイダンスでは、資料を使って詳しく説明して下さったが、京都大学では非常に多くのことを学べることを知った。というよりも改めて認識した。その中で自分は特に学術的な教養を高めていきたい。つまり知識のみではなく総合的な教養を得ていきたい。
- 非常に役に立つ、おもしろいガイダンスでした！私は現在法学部に所属していますが、文学・哲学にもものすごく興味を持っています。そういう意味で、A～Dに分かれた全学共通科目は本当にうれしい科目です。ぜひ参加してゆきたいです。
- 文系学生として、豊富な人文科目を幅広く学ぶと共に、自然科学科目も多く学びたい。
- 自分が興味のあること（幅広く）
- 専門分野に限らず、自己の関心に従って様々な分野を履修し、自己の豊かな人格形成を目指していきたい。
- 法学と関連がある政治学が学びたいです。さらに文系だからといって、文系科目だけにとどまらず数学など理系科目も学びたいです。
- ・私は将来検事になりたいと（今のところ）思っているのですが、それに役立つ専門的な知識・技術やその他にも心理学（特に犯罪心理）や歴史、哲学にも興味があるので、いろいろ幅広くやりたいです。  
・部活動にも入りたいです。そこで良い仲間に出会えるとより良いと思います。
- 役に立たなそうなこともたくさん学んでみたいと思いました。
- 理系科目も積極的に学んで広い視野を獲得したい。生物学や哲学などを学びたい。
- 受験生時代、自分の適性と受験科目によってあきらめざるをえなかった、理系の科目を学びたい。その上で、広い見識をもちたい。
- 興味のあるものを学びたい。
- 文系分野に限らず、自分が興味のもてる科目を学びたいです。
- 学部・学科・将来に囚われない教養科目の選択（天文学・物理）
- 自分の知的好奇心をくすぐるもの。
- 自らの興味をひくものなら、分野に関わらず取り組んでみたいと思った。
- 自分の興味のある歴史系や、今まで関心のなかった哲学系などいろいろなことを学びたいと思った。
- 文系・理系をこえて興味のある科目を積極的に選択していきたい。
- 興味を駆り立てられかつ有益だと思えること。又は非常に興味を持てること。
- 自分が興味ある歴史を中心に主に文系科目を幅広く学びたい。
- 興味をそそられたことにはすべて行動をおこし、学びたいと思います。
- できる限り多くの思想や哲学について学びたいと思う。
- 少し医学に興味があるので、医学に関する講義をとってみたいです。第2外国語を学ぶのがすごく楽しみです。後はもちろん、法律に関することを学びたいのですが（興味があるので）今急いで学ぼうとは思ってません。
- 理系分野のことも学びたいと思った。
- ここでしか学べないこと。
- 日本の歴史に関するものなど。
- 自己の関心の向くものを学びたい。
- 文理の枠を越えて、受験生の時にはできなかった、幅の広い勉強をしたい。
- 自分が本当に学びたいことを見つけ、それらについて広く学びたいと思いました。
- バイオテクノロジー、心理学
- 個人としての可能性
- 文理の枠にとらわれないように考えて幅広く学びたい。
- 分野にとらわれず様々なジャンルについて
- 目移りするほど多くの科目があるが、その中から興味を引かれるものを、役に立つかどうかよりも優先して選び、受けたいと思う。
- 日本の歴史を改めてしてみたいと思います。
- 法学に関する科目だけでなく、自分の興味に則して様々な科目を学んでみたいです。
- 政治系・映画系

- 興味のわくものは何でも。
- まあ、いろいろと。
- 自分の目標に向けた勉強をしたい。しかし、自分の興味のある科目を捨てたくない。
- 特になし
- 哲学
- いろんなこと
- 遊びに近い勉強という考え方にショックを受けました。自分の興味関心に正直に講座を選びそれが自分の人格を高めるということにつながればよいと思います。
- 自分の興味がある地理学、経済関連
- 未定です。
- 理系と文系の融合分野
- 社会環境、社会科学といった身近なものに触れる教育を学びたい。
- 世界各国のつながりや背景
- 自分がおもしろいと思うものを学びたい。
- 文系だけれども、理科系の科目もとりたいと思う。
- 他人の痛みのわかる、人間性と教養の豊かな人間になる助けとなるもの。
- 心理学
- 法学部ですが、経済学や数学基礎についても少しでも学べたらと考えました。
- 情報を沢山仕入れて、自分の学びたいことを見つけたいと思います。
- 文系科目(A)だけでなくBも積極的に学んでいきたいと思っています。
- まだ、よくわかりません。
- 専門に直接関係するような教科だけでなく、数学など、自分の興味を引く教科を学んでいきたいと思う。
- 特に想像できない。
- 専門科目の履修にだけこだわるのでなく、広い視野をもった人間となれるよう、様々な分野を教養教育で身につけたい。
- 歴史・哲学・思想
- “人間”を重視していきたいです。人とのつながりを増やし深められる学校生活を目指します。
- 自分の視野を大きく広げられるような幅広いこと。
- 将来社会に出て役立つこと。自学部に関係ないもの(ex.地理歴史系など)を学んでみたい。
- 将来の人格形成に役立つのが教養教育だということは理解したが、それ以上踏み込んだ具体的なことはよくわからなかった。とりあえず自分の興味関心を深めていきたい。
- 心理学など人間関係で役立つものを学びたい。
- 自分の興味があること。
- 文系や理系といった枠にとらわれることなく、様々な分野のことを学び、幅広い教養を身につけ、世の中を色々な視点から見つめ分析できるようになっていきたいと思う。
- 自分の興味・関心を知識とする。
- 興味のあること、及び全く興味を示さないものから適当に。
- 複数の外国語とそれに基づく異文化。
- 初修言語の修得
- 将来のさまざまな活動の基盤となるだろうと感じたこと、あるいは単純に興味のひかれることを学びたいです。
- 法学部ということにとらわれず、様々な分野(医療や心理学など)について学びたいと思っています。
- 生涯興味を持ち続けられる分野や科目を見つけ、幅広く学んでいきたい。
- 将来、自分の専門となること以外のことも幅広く学びたい。
- 自分がひかれたもの。
- 何でも、どんな科目でも恐れずに積極的に学んでいきたい。
- 興味をそそる分野
- 単位をとりやすいからなどの理由ではなく、自分の興味にあった科目を学びたいと思います。
- 全くもって新たに興味をひかれたものとしては心理学や論理学など人文関係がありますし、受験知識をかかして生物や世界史関連を学びたいです。



- 興味がありながら高校時代は学校の授業があったために学ぶ時間の余裕がなかったことを学んでいきたいです。特にプロファイリング・心理学関係の事柄について知識を得たいと思います。
- 自分の力を限定することなく、幅広い教養を身につけたいです。
- 自己啓発
- このガイダンスだけで具体的な方針は立ちませんでした、何事にも挑戦するようにしたいと思います。
- アジアを知る。
- 自分が興味を持ち深く掘り下げることのできるもの。
- 「どんなこと」にしばられず、知的好奇心に基づき、京大の豊富な教養科目を利用したい。
- 一般的な教養をつけられること。
- 専門に関係ないことで興味のあるものを中心に、科目を選んで学びたいと思う。
- 文理を問わない幅広い教養を学びたい。文化、文学についても学びたいです。
- 数学、理科など今しか学べないこと。
- 化学が好きなのでもっと深く学んでみたい。
- 人間として幅広くなるため、様々な分野に挑戦したい。
- 高校時代に学ぶ機会がなかった物理や地学に関する分野も学んでみたい。
- 私が今までやりたかったことを、そのまますればよいと思ったので、自分のやりたいようにやります。関心があること、何でも。
- ガイダンスが長すぎ、重要な連絡のはずなのに、集中して聞いていない。教養教育はプライベートな時間に支障のない程度に興味のあるものを積極的に学びたいと思う。
- 文系だが、B群科目の数学や環境学、健康科学を勉強してみたい。またA群では政治学や国際関係学のほかに、日本史学もやってみたいと思った。
- さまざまな分野の学問の基礎的な部分を学びたい。
- 今まで自分が学んだことのない分野について学びたい。
- 心理学、精神科学、教育学、経済学、地球環境論
- 公務員として働くために必要な知識が身につくような教育を受けたい。
- 法学関係以外には哲学（特に近代西洋哲学）について
- 文理に関係なく、自分の知識の幅が広がるようなことを学びたいです。
- 法学の基本と歴史や文化論についても学んでいきたい。また第2外国語も出来る限りでは努力したい。
- やはり自分の興味のある科目をとることで多くのことを学べてより大きな効果があると思うので自分の興味のある科目を中心に学びたい。
- ・幅広く、いろんな分野に挑戦したい。  
・法律関係の勉強もしたい。
- 専門教育の土台となるような科目や、自らの知的好奇心を刺激するような科目を中心に学びたい。
- すぐに専門を学ぼうとするのではなく、まず教養教育で学ぶことが多くあることに気がきました。人間性や思考力を高められる多くのことを学びたいです。
- 専門科目にかたよらず、自分の興味にそって幅広い内容を学びたい。
- 自らの学びたいこと、興味のあることを積極的に学んでいきたい。
- 以前から興味があった哲学を学んでみたい。
- 知的好奇心が満たせる内容のあるもの
- 興味のある分野を積極的に学びたいと思います。
- 自分の興味をそそるものに対して幅広く取り組んでいきたいと思う。
- 豊富にある科目の中から自分が関心のあるものを見つけ出し、それによって将来本当に自分がしたいことは何かを探せる手がかりとなることを学んでいきたい。
- 自分の将来に役立つものではない科目でも、興味があればどんどんとってみたいです。また、自分が今まで勉強したことのない分野も学んでみたいです。
- 3・4年生になっても役立つ基礎的な法律学
- 週1コマの授業もあるので、これまでとは違って1回1回の授業を大切にしなければならなかったと思った。どうしても法律関連の授業を受講しなければならぬような気がしていたが、最近憲法解釈に関する著書を読み始めた中で思った通り、哲学や伝統、歴史など法の作成の背景となったことについての基礎知識を得たり、また実生活で教養人として生きるために不可欠な知識を得るためにも、政治、経済、歴史、哲学

なども学びたいと思った。やはり偏った意見を持つ傾向にある中、多面的な視点から物事を考え、対立関係にある考えが生まれた因果関係などを理解できるようになりたい。

- 哲学・環境学・法律関係
- 法律を勉強する上で必要な科目を勉強したいなと思いました。
- 理系科目、特に生物学や物理学を学んでみたいです。
- 高い人格、強い責任感の形成に寄与する教養
- これから先社会に出て行く中で役立ちそうなこと。
- 学んでいて楽しいもの
- いっぱいありすぎてまだよくわからない。家でよく考えて面白そうだと思うものを学びたい。
- 日本の文化・外国人の考え方など。
- 社会に出てから必要な知識・マナー・常識を身につけたい。
- 文系に属しているが、文系的な分野だけでなく自然科学の基礎なども学ぼうと思った。
- 思想、歴史学、心理学など人文科学を中心に学びたい。
- 自分の興味があることを中心に、幅広く。
- 高校の頃、苦手だった物理や生物などの基礎的な部分を学びたいと思います。また、法学に関連するような経済学、心理学も学びたいと思います。
- 問1. でも述べましたように幅広く学びたいと思っています。好奇心があるものを第一に。しかし、手をつけもしないで自分の先入観だけで判断してしまうのも視野を狭めてしまうと思うので、注意しようと思います。文系・法学部という枠にとらわれずに様々な分野の様々な学問に触れていきたいと思っています。(哲学なども面白いかも、と思っもいます。)
- 文系なので理系の科目を多く取りたい。
- 自分は教養のある人間なので教養教育は必要ないと思っていたが、基礎的なことを学ぶことでより高度な学問をする時の土台にしたい。
- 人生を豊かにするのに役立つこと
- 未定
- 受ける前と変わらず、自分の興味のある面白そうだと思う分野。
- 自分の興味のあることを学ぶと共に将来の仕事や夢につながる科目を学びたいと思いました。
- 高校のときの理科は化学選択だったので、文系の学生向きに生物・物理を基礎の基礎から学びたいです。
- 語学と歴史
- 哲学や行動科学について
- 興味のあること。
- 文系科目だけでなく、教養として、興味のある天文系、惑星系のことについて学びたいです。
- 文理の枠をこえて、色々なことを学びたいです。
- まず語学を身につけて、将来の役に立てばいいなと思います。1回生でしか学ぶことのできない科目には、できるだけ挑戦したいです。法学部なので、法学入門とか、司法制度論に、とても興味があります。
- 生物関係など理系科目も学びたい。なるべく広く興味のある授業をとっていききたいと思う。
- 途上国の日常に関する知識、言語
- シラバスをよく読んで決めたいと思う。
- 今まで関わる事のなかった様なことなど、できるだけ広範な分野のことを学びたい。
- 英語
- 文系科目にこだわらず、幅広い分野にわたって学びたいと思います。ずっと法学部に憧れてきたので、特に法律に力を入れたいです。
- できるだけ多くのこと。
- 興味のあること
- 思想などを学びたいと思います。
- 法学系の事項
- 以前から興味のある哲学、文学、国際交流など。
- 世の中に役立つこと。
- あらゆる分野の話題に於いて、ある程度の受け答えのできるような、多岐に渡る知識と思考法。
- 自然科学、哲学系統。特に心理学、またスポーツ実習

- 今まで全く知らなかったこと。興味がわくこと。
- 大学生の特権を生かし、自らの関心の赴くままに何でも学びたい。
- いろいろなことを学びたい。留学生と交流したい。
- 文系だけど数学が大好きなので、数学をもっと勉強したいです。また、心理学系にも興味があります。
- 哲学や歴史
- 興味の持てることを幅広く学びたい。
- 自身の興味の領域を広げ、それぞれがつながりをもつようなこと。
- 興味あることを積極的に学びたいです。
- 自分にとって興味のあることや、現行の社会についての理解に役立つことなど。
- 古代の歴史。芸術。
- 自分が興味をもったものについていろいろなことを学びたい。
- 文系・理系の枠にとらわれず、役に立たなくとも知っておもしろいと感じられるものを学びたい。
- 自分に役に立つことだけでなく自分のやりたいことや興味のあることを学びたい。
- まだまだこれから考えるのですが、西洋史や、あと哲学系にも興味があります。芸術論などもやってみたいです。
- 楽しそーなの。分かりやすそーなの。
- 「ラクショー」などにまどわされず、純粋に自分の興味に基づいて勉強したい。
- 自分の興味ある分野を中心に楽しく、多くの知識を身につけたい。
- 専門に直結しないものも、教養を深めるため、とっていきたいと思う。
- 文系だからとか、法学部だからとかにとらわれず、幅広い興味を持って学びたい。
- 自分の興味のもてるもののなかから、将来なんらかの形で役に立ちそうなものを学びたい。
- 自分の興味を引き、さらに自分の為にもなるような学問を学びたい。
- 色々あり過ぎてわかりません。
- 法学系統だけでなく、他学部に関係する授業も受けたいです。
- 一見自分の将来に関係なさそうな講義でもいつかどこかで生きてくると思うので、この大学に来ることが出来たことを最大限に生かし、問1. に述べたようにいろいろな学問を学びたい。受験勉強時に感じていた知的好奇心が再び起こってきた。
- 自分の精神を豊かにするような学問を学びたい。
- 興味があることをやりたい。
- 法律関係に限らず、色々な分野の学問を学びたい。
- 第2外国語のドイツ語を積極的に学びたいと思う。
- 問1. と同様、自由に学びたいと思う。
- 文理を問わず幅広く学びたい。
- 哲学や歴史
- 歴史に興味があるので歴史に関するもの、とくに日本近現代史
- 哲学、経済など幅広く学びたい。
- 特になし。総合的にあらゆる学問を学びたい。
- 歴史系の授業
- 社会に出る上で恥ずかしくない程度の教養をつけたい。役に立つ立たないという観点ではなく、興味を引かれるものを学んでゆきたい。
- 将来、役に立つ学問であろうがなかろうが、様々な学問のジャンルを幅広く学びたい。
- 専門だけでなく、歴史なども勉強したい。ただ、第2外国語学習の重要性は納得いかない。
- ただ知っているだけの知識でなくて、役に立つ幅広い教養。
- 芸術系、心理学等
- 地球環境
- 哲学や宗教学などの人間の内面にせまれる学問をしたい。
- 法律関係の科目を学習したい。また、国際的な観点で法律を学習してみたい。
- 専門学科だけでなく全学教科においても自分の好奇心をそそるものはできるだけ学びたいです。
- 僕は文系ではあるが数学等の理系科目も積極的に学びたい。

- 歴史が好きなのでそうした関連のものを学びたいです。あと哲学、倫理といった思想を歴史と絡ませてみたり、考え方を広げるために文系を越えたものを学びたいと思っています。
- 本当に自分の興味があるものを学びたいと思った。それは法学や政治学に限らず、芸術や文学の方面も含みます。
- 人間として深くなれそうなもの
- 問1. に書いたように、やりたいことはたくさんあり、時間の許す限りそれらを学びたい。
- 法学部なので、法学以外にも、特に哲学・歴史・さらには理系科目をやりたいと思う。
- 特になし
- 自分が“学びたい”と思ったもの。現代の法律関係の問題にかかわってくる、哲学〈倫理学〉、自然科学などなど。
- 論理学、心理学などの興味のある分野を学びたい。
- 興味をひかれるもの
- 哲学や宗教学、又数学等
- 学部の専門科目にとらわれない、幅広いこと。
- ・心理学・法学・政治（少しだけ）  
・量子力学
- 自分の興味のあること。
- 近現代史、浄土真宗、数学、物理、化学の基礎などです。
- 授業の種類の数には驚いた。まだ一部に目を通したのみでありはっきりとした事は言えないが法学以外の分野でも様々な事を学びたい。
- 文系ということで科学などの科目は敬遠していたのだが、そのような科目についても幅広く学習したいと思った。また、個人の興味として哲学分野の勉強をしっかりとしたい。
- ガイダンスを受けて自学自習故の責任も感じました。自然科学目（生物など）も含め、多くのことを積極的に学びたいです。
- 哲学、社会科学
- 専門的な科目だけでなく、多岐にわたる講義を受講したい。
- 今までの勉強を通して興味を持ったことについて深く学びたいと思う。
- 主に語学+その他。国際人になるために役立つこと。
- 政治学や国際法など
- 映画などの芸能関係、文学や哲学
- 法学の根幹を成す物、及び経済学、政治学に関してでも、社会と関連のある物。
- 興味があることを探そうと思っている。グローバルな視点がもてるようになるように幅広く学びたい。ただ知識、考えが浅くならないことを目指したい。
- 法学以外の勉強
- 興味をもてそうな科目を探してみたい。
- 専門知識と直接関係はなくても、おもしろいと思えるようなことを幅広い分野で学びたい。
- 学部にかかわらず、興味を刺激するものを積極的に学びたい。
- 今まで関心があった分野や、関心をもてた授業を進んで選びたい。特に歴史の勉強がしたい。
- 哲学やまあそんな類のものを学びたいな。政治学、脳科学、心理学、教育学なども学びたいと思っている。
- 哲学、法学、経済学、歴史学など興味のおもむくもの
- 政治学、哲学
- 文系理系に関わらず、自分の興味のあることを全て学びたい。
- まだ、よくわからないが、心理学を学んでみたい。
- 自分が興味があるもの。
- 興味のある地理関連の内容や、心理分野について学びたい。
- 文理の枠を越えて広い分野を学びたい。
- 法学部の分野だけにこだわらず、理系の分野の学問に積極的に取り組みたいと思った。
- 役に立つことだけでなく、自分の興味のあるものも積極的に学びたいと思った。
- 人に役立つこと。
- 法学部だからといって法学関係ばかり学ぶのではなく、自然科学なども含めた様々な教養を身につけたい。

- 自分の興味のあることを見つけて学びたい。
- 将来どのような仕事につくかなどによることなく、様々な分野に対応できるような豊かな人間性を育む基盤を身につけるように学びたい。
- 一角の人間として、恥ずかしくない教養を身に付けたいです。
- ・法律に直接関係することだけでなく、興味をもった授業はどんどんとりたいと思う。  
・特に人類学や哲学などをやりたい。
- 日本の明治時代の法、他国の政治について、古代ローマ法など。
- 理系科目など
- 理系科目
- ・文学系で、歴史に関する授業を取りたいと思った。  
・「役に立つ」より、「興味」で授業を選びなさい、という言葉が心に残った。積極的に、授業に参加して自らの教養の裾野を広げたい。
- 私は文系ですが、数学に興味があり、理科も物理をとっていたので、文系以外の科目や哲学も学んでみたいのです。将来、法律家になりたいため、法律系の科目を多くとろうと思っていましたが、考えが変わりました。
- 今まであまり学んだことのない自然科学や心理学をやってみたいです。
- 法律の専門科目だけにとらわれず、ガイダンスでもおっしゃられていたように、自分の興味をひくものを中心に、枠にとらわれず様々なことを学びたいと思います。
- 興味のあるもの。
- まず基礎的な科目をきっちり学び、専門科目はもちろんのこと理系っぽい科目とかも学んでみたい。
- 国際交流として、多文化について学びたい。
- 数多くの科目が与えられているので自分の興味のあるものはできるだけ多く学びたい。
- 法学部という学部にはばられることなく、自分がやりたいと思ったことを学んでみようと思います。今までの「手段」としての知識ではなく「目的」としての知識を求めていくつもりです。
- 専門科目では取ることでできない多分野のこと、特に、他学部の学生と交流があるようなことができればと思います。シラバスを参照して、法律・政治に加え、認知科学・教育・心理学にも目を向けてみたいです。
- 様々な分野を幅広く学びたいけれど、広い世界観を築くために、特に専門科目では学べない自然科学系の分野を学びたい。
- 人として深くなれるようなもの。
- さまざまなことに結びつくすばらしい教養。
- 自分が興味深いと思えるもの。
- 言語学、法律学、歴史学など
- 理系の分野の科目に対して興味を持ちつつも、少しとりにくい意識があった。だけど、今日話を聴いて、逆に文理の壁を越えた科目を取ることに意味があることを知り、学習意欲が湧いた。
- 自分の興味のある歴史を学びたいです。
- 今まで習ってきたことを土台にしてさらに積み上げたいので日本史を追求したり、化学の発展したものを学びたい。
- 語学、政治学、法律学はもちろんのこと数学や物理学にも知識を広げたいと思う。
- 将来社会に出ても何らかの形で役立つ学問を学びたい。
- 法学部としての専門分野だけでなく、全学共通科目を受け、数多くの見聞をもつために、文系教科から理系教科まで幅広く学びたい。
- 数学・バイオ
- 心理学

(5) 経済学部 (アンケート提出率 87.6%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 人間性を豊かにする。
- 京都という歴史ある街で、多くのすばらしい師や友人と出会い、将来、人々の役に立てる職業に就くための知識、教養を身に付けたいです。幅広い視野を持ちつつ、公認会計士等の資格取得にも取り組みたいと考えています。
- 経済について、実社会に出て役立つようなことを学びたい。
- 緒方貞子氏の本を読み、開発経済に興味があったので、やってみたい。勉強だけでなく、サークルなどにも力をいれたい。また、色々な教授や友達がいるので、様々な人生観にふれてみたい。
- 学問は当然、サークルなどにも参加し、交友関係を広げ、めいっぱい大学生活を楽しみたい。
- 一般教養と専門的知識を十分に得られる環境を求め、それらの会得に専念したい。
- 自分の本当に学びたい事を発見し、充実した4年間を過ごしたい。文武両道を目指したい。英語の習得。
- 教養を高めたい。語学に真剣に取り組みたい。
- 専門科目だけに終始せず、幅広い教養を身につけたい。
- これまで受験勉強というせまい枠の中で、大学に合格するために必要以上のことはやってこなかったもので、社会で生きていくための知識に欠けている。だから、幅広く教養を身につけたい。目指す目標があるので、そのために必要な学問をやっていききたいと思う。経済学はずっと前からやりたかった学問であるが、特に金融のしくみなどについて学びたいと思う。
- サークル活動、勉強、両方に積極的に取り組みたい。たくさん本を読みたい。
- 私は京都大で経済学についての知識を深めるとともに、幅広い視野を身につけてより人間性を高めていきたいと思っています。そのための場や契機を私は京都大学に求めます。また、スポーツなどにも取り組みたいと思っています。
- 受験にしばられてではなく、自分の興味に従って能動的に学んでいきたい。
- 広く浅い知識を得たい。また、ごく一部の分野において深い知識を得たい。
- 広い視野とすぐれた人間性を学べることを求め、自分にできなかったことを可能にできることに取り組みたい。
- 経済学の高等教育を受けて経済の仕組みについて理解を深めたい。また、現代人としての教養を獲得したい。
- 自分は京都大学で野球がしたいという理由で一年間必死に浪人生活を送りました。なので、まずは早く野球がしたいです。
- 良い仲間や深い知識を得るため、勉強やクラブ活動等に取り組みたい。
- 外国語をよく勉強し、その身に付けた言語と経済学の知識を活かした仕事に就くことが出来るくらいの能力を育てたい。そのために、在学中に語学留学もしてみたい。
- 自由に学問に取り組むことができる場として大学を利用したい。
- 多くの人々と出会い、大学時代にしかできないさまざまな体験をしたい。
- 「自由な学風」の下で、知的好奇心を持ちながら、積極的に学問を学びたい。具体的には経営学、会計学を学びたい。
- 交友関係を広げること。
- 興味のあることを見つけ、掘り下げてみたいです。
- 知識・教養を豊かにすることを求め、サークルもがんばって取り組みたい。
- 今まで表面的なことしか知らなかったことの中で、興味あるものを、深く学んでいきたいと思っている。様々な人との交流や自分に合った生活を大切にしていきたい。
- 自分の興味を優先して授業を選択できる幅が広いので、遊びとしての勉強を楽しみたいと思います。
- 現時点では明確でないが、社会を見る眼を養いたい。
- 今までは受験勉強にかなりの時間をとられていて、読書やコンピュータの勉強などができなかったもので、それらを含めて幅広く勉強したいと思う。京大には自由な学風を求めたい。興味に沿って学びたい。

- 普段の生活ではわからない社会の仕組みや根底にあるものを学びたい。
- 教養人になるため、多方面の勉強。
- 取り組みたいこと、国際的に活躍できる程度の知識を身につける。
- しばりのない自由な環境。高校では習わなかった日本の政治など。
- 経済分野に限らない、幅広い知識。
- 中・高まででは、学びきれなかったことや、自分の気になることについて、自分で考えて様々なことに取り組みたいです。
- 可能性が広がったので、興味のあるあらゆることに触れてから将来のことを考えたい。
- 自分の視野を広げること。
- 私は京都大学で日本有数の素晴らしい教授のもとで専門知識を深めて行きたいと考えています。また、高校までの学習では、今のところ自分が興味のある分野をはっきりと探せていない状態なので将来への方向性を定めたいと考えています。
- 多くのことに挑戦できる幅広い教育を求め、その中から自分を人間的に成長させ、そして知識の幅を広げることが出来る勉強や部活動に取り組みたいと思っています。一つのことにとらわれず、何にでも挑戦したいです。
- いろんな人たちと交流してそれぞれの価値観を共有し合いたい。
- 特定の分野にだけ興味を持って入学した、というわけではないので、法律系のことなども取り入れた時間割を組んで、学部にとらわれず興味のある科目を色々学んでみたい。
- 基本的に自学自習。
- 経済学という1つの分野にとらわれず、できるだけ多くの分野の勉強に取り組みたい。しかし、あくまで社会に出てから何らかの形で役に立つものを学び、自分の社会における価値の向上を目指したい。また、サークル活動などを通して交友関係を広めたい。
- 自分の頭で物事を判断し、責任をもって即座に行動する。そのために必要な知識と経験を獲得するよう努力する。
- 友達をたくさん作り、良い人間関係を築きたいです！！テレビとかでよく見る、有名な先生方の授業を受けるのも楽しみです。少しでも多くのことを吸収し、自分を大きく成長させたいです！！あと、自由な学風を最大限に利用して、自立した立派な人間になる予定です。
- 様々な分野の学問に触れ、自分の適性を見つけたい。良い友人を作りたい。
- 教養ある人間になること。バドミントン。
- 知的好奇心の充足。
- 将来役に立つ知識を得たい。
- 自ら問題を発見し解決する。興味のあることに没頭する。
- 私は京都大学の「自由の学風」という基本理念に魅力を感じて京都大学の入学を決意しました。現在、私はグローバル化によって生じている貧困問題について興味を持っています。このような問題を根本から理解し、研究し、自分で解決策をも考えられるように、努力していきたいと思っています。
- 資格をとる。
- 人を求め、自分に合う人間の発掘に取り組みたい。
- 様々なこと。
- 学問に触れてみたい。
- 自由な校風。異文化交流。
- 楽しんでできるようなことがしたい。
- 面白い人と出会うこと。
- 自由な学風を求めます。いろんな分野のことに取り組みたいです。
- 私は現在、社会科学系や人文科学系の様々な学問に興味を抱いている。そのためできるだけ多くの一般教養を身につけ、その中で特に興味を持つことのできる学問を見つけ出し、それに対して深く探求していきたい。
- 多くのことを学びたい。
- 漠然と経済がやりたいと思って入り、具体的にはこれから決める段階。ただ自立して生活する基盤を固めたいとは思う。
- 経営学

- とにかく自分の興味、関心をひくものに取り組みたい。
- 入試のような切迫感のない環境でのんびりと自分のしたいことや興味のあることに積極的に取り組みたい。
- 今は様々なことに興味があるので自分の関心があることに取り組みたい。
- 自分と違った考えを持った人間と出会い、刺激を受け自分なりの価値観や世界観を確立したい。
- 学術的興味をかき立ててくれるものを求め、研究に取り組みたい。
- 社会に出たときに、社会に貢献するに足る教養を身につけるとともに、多彩な人間や物事と触れ合うことで自分の世界観を広めていきたい。
- 京都大学では学問だけでなく、中高時代以上に幅広い人間関係を築いて様々なことを学んでいきたいと思っています。
- 何に取り組みたいかはまだよく分からないが、とりあえず自律的な行動をとりたい。
- 今からさがします。
- 広い分野の知識を身につけて、色んな意味で魅力的な人間になりたい。私は語学に力を入れようと思っているので、学んだ知識を外国語を通して表現し、活用していきたい。
- いろいろな人との人脈を築くことを求める。一つのことを深く学びたい。
- 京都を満喫したいです。
- 社会に出て活躍できる力を学び、また自律し、責任のある行動をとれるような姿勢を学んでいきたい。
- 所属学部だけに限られた学問科目だけでなく、学際的な分野に対する知的興味も満たしてくれるカリキュラムを求め、入学しました。入学後は、経済学に対する広い見識と深い理解を目指しつつも、他学科に対する理解も深めたいと考えています。
- スポーツ
- 京都大学でしかできないこと。
- 勉強。サークル活動。
- 様々な友人をつくり、多くのことを学ぶ中で自分の性質を知り、将来のことを決めていきたい。できれば資格をとりたい。
- 望むことをしたいです。
- 発展途上国を救えるよう、開発経済学を学びたい。
- 色んな人と交流し、今まであまり興味を持たなかった分野も勉強したい。
- ミクロ、マクロ、金融の3つの理論をものにしたい！！
- 今までとは違ってやりたい事をやりたい様にしたい。勉強も楽しんで取り組みたい。
- 世界で通用する人間になるための基盤を作るために精進したい。
- 将来の職業について、真剣に考え、そのために必要なことを考えたい。
- 楽しい授業。興味のある内容を深く勉強したい。
- 京都大学でしかできないことと、自分が興味あることを集中して取り組みたい。また、最近では経済に注目が集まっているので、世の中の先頭に立てるように学習したい。
- 自己の探求。
- 私は京都大学では就職に有利になるような仲間作りの場を求めています。勉学やサークルなど様々なことに熱心に取り組んでいきたいと思っています。
- 深い知識。
- 教養や人間関係。
- 資格など社会に出て役に立つことと、この時期でしかできないことの両立を目指したいと思っています。
- 自力で生き抜くスキルを身につけたい。
- スポーツをいっぱいしたい。自分に興味のあることをしたい。
- 深い教養と専門知識。充実した四年間を送りたい。
- 夢と希望を求め、文化の発展に取り組みたい。
- 特になし。
- 交友関係を広げ、自分の世界を広げたい。
- 日本の文化に興味があり、文学部への転部を希望している。非科学とみなされがちな日本文化について、その科学性について知りたいと思っており、日本文化自体の成り立ちについても学びたいと思っている。
- 色々なことを幅広く学びたい。



- 少しでも興味のわく科目を積極的に履修したい。
- 色々なことに参加して交流の幅を広げたいと思います。違う国・環境で育った人たちと知り合う良い機会なので、京大ではそういったプログラムに入りたい。
- 求めるもの：個性的な教授。取り組みたいこと：個性的な教授の生き様を学び、かつ何にも勝る教養を身につける。
- 最先端の研究・学問に触れて、自分を高めたいと思っている。そのために、出来る限り多くのことを真剣に学びたいと思っている。
- 経済学の基礎を学び、社会において役に立つ活きた知識を身につけたい。
- 自由さ。自主的な学習。他人との競争ではなく、自分のための学習。
- 今我々が生きている時代は、企業、国家などが生活を保障してくれるという社会体制から変容を遂げつつあります。いや、既に変化し終わった後かもしれません。このことは例えば年金制度において確定拠出型が多く出てきていることなどにもみられます。つまり、自らの責任において情報を収集し、資産を管理することが求められるということです。しかしながら、このような時代の変化に気づいていない個人はあまりにも多いと感じます。また、私も含めてですが、気付きながらも、どう行動すればよいかわからない個人も多いです。ですから、京都大学においては金融論を中心に勉強し、自らの将来を管理する能力を身につけると共に、できるだけ多くの人々に自分が身につけたことを普及させてゆきたいと考えています。
- 高校生活では勉強に制約されていたので、京都大学では自由に勉強を自分で選択し、さらにスポーツをやりたいと思います。また、公認会計士になるための勉強に取り組んでいきたいです。
- 学習環境、サークルなどの人間関係を育める環境を求めます。経済学を中心とした学習やサークル活動に取り組みたいです。
- 国際的な視野をもって社会を分析できるような人間になりたい。
- 経済学部で経済について学ぶと同時に必要な単位を取って英語の教職を取りたい。
- 社会交流。あと、とにかく大学でしか出来ないことには積極的に・・・。
- 大学の学習を通して、自分なりの発想が出来るように知識をつけたり、日頃から問題意識を持って考えていきたい。
- 将来の仕事に役にたつこと。
- 何を求め、どんなことに取り組みたいかわかればいいなあとと思っています。
- いろんな人と出会って、自分にはないものを吸収したい。いつもアンテナを張って自分のしたいこと、目標、本当の友達を作りたい。
- クラスやサークルなどをつうじて交友関係を広め、様々なことを学び取りたい。求めるもの・・・環境設備のよさ。就職の情報など。
- 経済のグローバル化が進む中で、日本だけでなく世界全体の経済の仕組みを勉強し、それにより強い日本経済の維持・発展に協力したいと思っています。
- 教養を高める。
- 求めるもの：興味をひきつけられるような講義。気軽に授業や将来のことなどについて相談できる環境。
- 取り組みたいこと：経営学を学びたい。法律系の科目にも多くふれたい。
- より広大な知識を学び、それにふさわしい考え方を育てたい。
- 私は京都大学で経済の色々な理論を得たいです。わざわざ韓国からこの京都大学まで来た理由は先進国の経済を学ぶこともありますが、色々な経済理論を区別なし、自由に学ぶことができるからです。また、外国人として日本人と付き合うことも求めています。韓国の入試では高校は勉強ばかりでスポーツなどの活動がなかったから京大のサークルからそのような経験もしたいと思っています。一番得たいと思っているのは「自学自習」ができる能力です。宿題ばかりだった高校時代は自らにできたことがなかったと思います。京大で自分自らに何でもできる能力を学びたい、それが私が京大目指した理由です。
- 経済学、哲学、数学を中心に学問のアプローチを深め、人を幸福にする経済を学びたい。
- 総合大学だからこそ得られる色々な分野に興味を持つ友達をつくりたい。留学プログラムに参加したい。
- 今は会計士の資格を取りたいと考えているので、それに関わる知識を求めている。具体的にはわからないが、大学での授業、生活、サークルなどで、さまざまなことに自ら取り組み、人間的にもより成長したい。
- 今までなかった経済について学ぶ機会が与えられたので、それを最大限に生かして、自分の将来を具体的に設計していきたい。
- 自分の興味あることに積極的にチャレンジして自分自身の幅が広がるようなことをしたい。

- 自分の関心のある分野の深い知識と物事を様々な視点からとらえる力を身につけたい。
- 京都大学に来て良かったと思えるような教養と知識。自分が知りたいと思える分野のこと。
- 多くのすばらしい思想や考えに触れて人間的に成長したい。
- 経済の仕組みを理解し、日本の経済界で通用する知識と教養、そして人格を身につけていきたいです。
- 経済という視点からだけでなく様々な視点から世界を見ることができるような知見を養いたい。
- 広い視点と豊かな価値観を身に付け、確かな学問的素養を確立したい。多くの人と接して人間を磨きたい。
- 洗練された人間関係と己の夢をかなえるための鍛錬。
- いろんなことを学ぶ。
- 映画を作り、賞をとります。京都大学は自由に学生にさせてくれるので、その規律の中で充実した学生生活を送りたいと思っております。
- 社会の根幹となる経済と法律。
- 最高の学習環境での知識の増加。
- 幅広い教養を身につけたい。今のところ、特に取り組みたいと思うことはない。
- 社会に出た時に役に立つような教養を身につけて、将来の夢を実現できるように土台を築きたい。
- 交友関係や様々な学問について幅広い見識。サークル活動やアルバイトにも取り組みたいと思います。
- 京都大学で4年間がんばりたいという気持ちであります。
- 京都大学では、しっかりとした収入を得るために、大人の社会で通用する知識、技術、資格を学んでいきたい。大人の社会で、自立して生きるために必要なことは何かを考え、実際に大人の社会で通用する人物になりたい。勉強、サークル、趣味をバランスよく取り組んでいきたい。
- 大学でこそ学ぶことのできるより発展的な内容。
- 学びの場の提供。
- 専門的教育の選択肢の幅広さと充実。教養。自分の興味のある分野を好きに勉強したい。将来の目標を定めて、それにむかって努力したい。
- 自分の好きなときに好きなだけ勉強できる機会と環境。
- 自主的に夢中でできる学問をみつけたい。将棋の実力をつけたい。
- 粹にはまらない広い知識、知性を身につけたい。そのために、様々な分野の活動に積極的に参加したい。
- 将来役に立つ高度な知識を求め、日々の勉学に取り組みたいです。
- 高い教養を身につけるだけでなく、部活動などを通じて社会性を養いたい。
- 様々な地域から集まるたくさんの人達に会って、たくさんの刺激を受けて人間的に成長したい。
- 人格的な成長を求め、経済だけではなく、様々な分野の学才を学びたいと思います。
- 今までは大学受験のために固定された勉強の内容しかやってきませんでしたが、京大に入った今は自分の好きな、興味のある学問を進んで学んでいきたいです。また、第2外国語も英語同様に力を入れたいです。
- 交流関係・環境のよさ。資格がとりたい。人間的に大きくなりたい。
- 受験勉強一色だった高校時代よりも、積極的に専門的な教育を受けたいと思います。教養も十分に身に付けていきたいと思います。
- 楽しく学ぶこと。
- 様々な分野の知識を身につけたい。(経済分野だけでなく)
- 京都大学の自由な校風のなかで自己を高め、世界に通用するような力をつけたい。経済学・語学にとりくみたい。
- 強烈的な体験を求めています。とりあえず、語学学習に取り組みたいです。
- 知的教養を身につけ、専門科目の履修を通じて「経済」という世界を構成する重要なファクターの1つを深く理解したい。
- 幅広く友達をつくり、充実した大学生活を送りたい。
- 世界のグローバル化が進行し、幅広い知識・視点が求められる現代社会に対応し得る人間性を育むこと。そのためには文理という枠組みにとらわれることのない学習をしたい。
- 今はまだ何もわからない。だから1回生のときにきちんと自分なりに指針を立てたい。
- のんびりと気楽に勉強したい。
- これから考えていく予定。
- 公認会計士等の資格をとりたい。
- 自分を成長させたい。

- 高校教育までに受験のためだけに覚えた数々の知識が、実生活にどのように結びついているかを学びたい。
- じゃがいもを溶かしてドロドロにしてしまうようなことをしてみたい。
- まだわかりません。
- 留学したい。社会で役に立つ人になりたい。テニス部をがんばりたい。
- よく遊び、よく学ぶ。一般教養科目が実は一番楽しみ。理系の学問を勉強したい。友達をいっぱい作る。
- 一つの知識にとどまることなく、様々な知識を身に付けていこうと思います。
- 暗記をする。頭を使う。体を動かす。
- 勉強。
- 様々な考え方を持つ人と出会って、自分の考えや交友関係を深めたい。高校の時には英語に苦手意識を持っていたので、大学では語学に対する苦手意識を解消したい。
- 興味のある分野のより深い探求と何より今まで興味を持つことすら叶わなかった分野との出会いを求めている。
- 将来、社会に出た時に活躍できるような自分自身の能力を伸ばしていきたい。
- 目標への具体的な準備、開始。
- 様々なことを幅広く学んで、人間として大きく成長できるようにしたい。
- 学問がしたい。また、様々なことに挑戦し多くのことを経験したい。
- 京都大学は学習の提供の場ととらえ、積極的に学びというものをしたい。
- 将来生きていくために役に立つ知識を身につけたい。公認会計士に必要な知識を学びたい。たくさんの人と知り合い、人脈を広げたい。
- 自主性を求め、経営、コンピュータの分野に取り組みたい。
- 受験勉強とは違って、自分の興味のもつものなら何でも取り組みたい。
- 私が京都大学に求めているものは、自由な知的環境です。受験勉強とは違い、自分で読んで学ぶという自由さと、それに伴う責任感を全うしていきたいと思います。経済学に直接関係ない哲学に興味もあるので、学ぶ幅を広げていきたい。
- 尊敬できる友人を持つこと。
- 今から探します。
- 自分の将来やりたいことに生きるものだけでなく、一見役に立たない学問にも取り組みたい。
- 幅広い交友関係をつくることと同時に真剣に勉学に取り組みたい。
- 勉強とサークル活動
- 友達づくり
- 国際的視野で専門の経済学を学ぶことをはじめ、部活や様々な活動に参加したいと思う。
- 高校では学ぶことの出来なかった自分の興味を満たす多様な講義を求めています。そして、柔軟性のある思考力をもつ人となるために、幅広い見方、考え方を知りたい。
- 将来の活動、夢に役立つ、そして自分の興味を学問的に高めるために努力したいです。
- 海外で生まれ育ったため、京都大学に入学してからは物事を今までとは違う視点から見れるようになりたいと思っています。
- 授業、部、またはサークル活動。
- 幅広い知識を身につけることや多様な人々との交流を通じて、自分の考えを確立させたい。また、外国文化などに触れて海外で通用するスタイルをみつきたい。
- 高度なレベルの授業を受けたり、様々な価値観をもった人と出会い自分をさらに高めていきたい。将来は公認会計士を目指しているので、その夢をかなえられるよう取り組んでいきたい。
- これから決める。
- これまで、他人に依存した行動が多く、自立心に欠けていたと思われるので、京都大学という自由な校風の場で、自立心を養いながら、夢である研究者を目指し邁進したい。視野を広げて、様々なことを学びたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 高校では取り組めなかった社会に向けて学生主体の活動に取り組みたい。今後、具体的に何をやるかはわからないがオープンに考えていきたい。
- 基礎的な学問を幅広い関心を持って学び、広い教養を身につけたい。

- 経済学部所属であることを活かし、経済の理念・理論を学ぶことを通じて、現代社会の諸問題を分析したり、解決策を模索したりすることに取り組みたい。また、このことを実際の政策等に応用することで、社会に貢献できる人間に成長したい。さらに、全学共通科目では生物系、医療系（東洋）に興味があるので、高校以下では履修できなかったということもあり、チャレンジしたいと思う。以上のことを実践するためのインフラとしての設備や学習のためのリソースとしての良質の教材を大学に求めています。
- 幅広い分野での学部を学び、興味のあるものを見つけたい。野球で私学を倒したいという希望もあります。
- 経営学
- 柔軟な考え方でできる知識人になりたい。
- レベルの高い仲間と共に、種々の教養や実生活で使える能力などを得たい。
- 共に学び、刺激し合える仲間や、自分には手が届かないと思えるような学生、教員の方、面白そうだと興味をもてる講義を求めます。京大では、専門科目だけではなく、教養科目にも張り切って取り組みたいと思っています。
- 第二外国語をはじめとした初めて触れる学問、数学などのある程度高校でも触れた学問ともに深く学び、学問の他にも様々な活動を体験したいです。
- 自分が勉強したいと思うことを徹底してやりたい。また、充実したと思えるような学生生活を送る。
- 経済のことだけにとどまらず、文学や法律や科学など幅広い分野でたくさんのことを学びたい。
- 様々な分野においての知識を得て、自分の言語力を極めること。一人の大人として成長すること。通訳・インタープリターと言った国際的な知識を要する仕事につけるように勉強に励みたいです。
- 経済学や会計学の基礎を中心に学び、興味のある分野をさらに勉強したい。
- 主に、更なる語学力を身につけたいと考えているので、語学系の授業に積極的に参加して、自宅での勉強にも力をいれていきたいと思っています。夏休みなどに時間とお金の余裕があれば留学もしてみたいと考えています。
- 今まで全然勉強してこなかった科目までにも取り組み、学んでいきたい。
- 求めるもの：東京大学では決して得ることができないもの。取り組みたいこと：幅広い教養を身につけること。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 自分を見つめ直す。
- 受験で必要だった科目をさらに深く今まで触れたことのない科目は欲ばりに、文理を問わず学びたいです。哲学、芸術系の教養教育にも取り組みたいです。
- 中国語をマスターしたい。
- 理系科目も嫌がらずやりたいと思った。
- 第2外国語など、大学で新しく学ぶことについて特に力を入れたい。
- 高校では我慢していたいろいろな好奇心を開放し、好きなことを好きなだけ学ぼうと思います。
- 人文科学、認知科学、会計学。
- 語学。今まであまり学べなかった分野。
- 他では身につけられないようなコト。
- 受験のときに政治経済を選択していなかったので、経済学部として知っておくべき教養は学ぼうと思った。
- 法律系のもの。
- 目的特化された知識ではなく、毎日の生活に潤いが生まれるような内容のことを学びたいです。
- これからシラバスを見ながら模索していきたい。
- 救急蘇生法入門、宇宙科学、確率論基礎、経済・経営学など
- 今までの役に立つものではなく、自分の興味のあることを学びたい。
- 高校で学ばなかった物理学の基礎やバイオテクノロジーなど。
- 浪人中、自分は何だろうと良く思うことがありました。精神状態のせいかもしれませんが、それを考える哲学をやってみたいと思います。

- 将来の人格形成として教養教育が大切であると感じたので、単位のためだけではなく自分の興味をそそるものに対し取り組みたい。
- 専門的な科目にこだわらず、せっかく得た機会を利用して自分の興味をひきたてるような授業に積極的に参加したい。
- 文理の枠組みを超えて体系的に学問に取り組みたいと思う。
- 自分の興味のある学問を学ぼうと思う。
- 今後の学部科目の学習につながるものだけでなく、直接関係がなくても、自分の興味をそそるものは積極的に学んでいきたいと思う。
- 理科もやってみたい。
- 社会全体について。日本だけでなく、世界の様子について。
- 人文系、歴史。
- 学んで楽しいもの、自分の興味にあったものをたくさんやりたいと思った。豊かな人格を形成できるよう多角的に学んでもいきたい。
- 以前まではほとんど本格的にはできなかった、理系分野に関する勉強をしてみたいと思います。
- 社会学、国際感覚を伸ばせるもの、1つの視点だけでなく、様々な方向から考えられるような学びを求める。
- 元々コンピュータに興味があったので、プログラミングなどを学んでみたい。また、法学系の科目も学びたいと思う。
- 自分の興味のあることを学問という枠にとらわれず学んでいきたい。
- ガイダンスの人の話が上手でなかったのも、あまり参考にならなかった。
- 哲学。
- 大人になり仕事についたときに、多大に利用でき基盤となる学力や知識となるものを学びたい。
- 理系科目。
- 興味あるものはもちろんのこと、将来的に役に立つものも学んでみたいです。(特に心理学など)
- 生物関係。自然科学系。
- 文理に関係なく出来る限り幅広い分野をそれぞれじっくり。
- 私はどの分野もバランスよく学びたいと思います。京大には300以上の科目があると聞いて驚きましたが、すごいなあと思いました。
- 経済のことを学ぶのと同時に、興味を持っている医療系のことにも勉強したいです。多くのことを幅広く。
- 学部に必要な学問だけでなく広い知識を身につけたい。
- 今日受け取った冊子をよく読んで、自分の興味のある授業を受けたい。
- 文系のものに加えて、理系科目の基礎。
- 高校までの勉強は正直しんどい面が大きかったが、大学の勉強は楽しんでできそうだという印象を受けた。
- 自分が主に学びたい分野以外にもここで学ばなければ、やらないような科目をとってみたいと思う。
- 日本や世界の経済について研究してみたいと思いました。あと、スペイン語も話せるようになりたいです!!
- 文理の枠にとらわれず、幅広く学びたい。物理、化学をおろそかにしないようにしたい。
- 哲学など。
- 哲学。
- 幅広い分野で学びたい。
- 幅広い教養。
- 私が興味あるのは経済学だけではないので、他の分野にもどんどんと挑戦していきたいと思います。
- A群、B群を万遍なく理系科目も積極的に学びたい。
- 語学と経済学を学びたいです。
- 興味が湧いたこと。
- 幅広いこと。
- 歴史と情報処理。
- 異文化交流。
- 自分が1つ大きくなれるようなことを学びたい。
- 思想でも偏りなく全般的に。経済と法を中心に履修するつもり。

- 思想・哲学などを学びたいと思います。
- 専門学科につながるもの。
- まずは、人間を中心とする学問（哲学、心理学系）中心からスタートし、その後社会科学系を中心に学んでいきたい。
- まだ決まっていない。
- あまり思わなかった。今日は色々な情報が一気に頭の中に入ってきて、何を履修すればいいのか、とかクラシスは、とかで、話が入ってこなかった。
- 経済学だけでなく、刑法等の法学や心理学も学びたい。
- 面白そうなもの。
- もとものの趣味である絵画を学問として学びたいと思った。
- 面白そうな興味をそそる授業が数多くあったので、そうした授業を積極的に受けたい。
- とりあえず自分の好きな科目や興味のある科目。
- 専門教科に何かしら利益となり、かつ関心を抱くものを学びたい。
- 自分の興味のあるもの。
- 夢の実現にむけて関係がないと思われることでも意欲的に学んでいきたいと思いました。
- 人生において、精神的支柱となるような事柄を提供してくれそうなもの。
- 後でじっくり考えます。
- 私は経済学部だけれど、学部の枠にとらわれず理系の科目も幅広く学びたいと思った。特に数学は経済学と関係が深いので苦手意識を持たず積極的に学びたい。
- 理系の科目で自分が今まで学んだことのないようなものを学びたい。
- よくわからないけど、経済と関係ないことも学びたいです。
- 専門教育とは直接つながりのないものでも、関心のあるものを積極的に選択し、学問の幅を広げていきたい。
- 文化的語学を中心として学びたいと考えました。ある言語を通じて他文化圏の理解を深めたいと思います。
- 今から決める。
- 今までやったことがなく、興味を持っていること。
- 文系科目のみでなく理系科目も学んでみたいと思います。
- 世間で常識のように扱われている思想や社会のメカニズム。現在の社会がどのように成り立っているか。
- 勉強意欲をそそること。
- 経済に関することを中心に将来のためにつながる科目を勉強したい。
- 役に立つ、立たないの観点でなく、興味のあるものを学びたい。
- 具体的には日本の歴史、京都は最高の環境だと思う。
- 経済と数学。数学はあまりマニアックではないもの。
- 経済学に関するものだけでなく、多方面の授業を受けて、様々な分野のことも学びたいと感じました。
- 自分の興味のある地理を学んでみたい。
- 将来役に立たなくても、知的好奇心を満たしてくれるものを学びたい。
- 最低限、世に出て恥ずかしくないように、できれば世に役立てるようになるためのことを学びたい。
- 文系だけでなく理系の一般教養も身に付けたい。
- 経営を中心として、人生を豊かにするもの。
- 現代史。
- 経済、心理学。
- 興味を持ったもの。
- 歴史学に興味があるのでそれを学びたいと思います。
- 歴史とか。
- 歴史学。
- 今の段階では何とも言えない。
- 特になし。
- 欧米の歴史を学びたい。

- あまり学部などに縛られていない自由の校風の中では、文系・理系の融合分野なども学ぶことや、他学部科目で自分の興味のあるものに対して科目をとることができるので、とても楽しみだと思った。そういった広い分野の学問を学びたいと思う。
- 興味をもてそうな分野のことを学びたい。
- 哲学的なこと。
- 幅広く新しいことも勉強したい。
- ガイダンスを聞いたら、かえって先のことが何も見えなくなってしまったのと同じで、花粉症のせいで思考回路が破壊されてしまった。
- 関心のある分野について、理文にとらわれずに学びたいと思う。
- 経済学のみならず、様々な分野における教養を身につけたい。
- 英語。理系の勉強も少しはやってみたい。
- 教養教育としては、上記目標達成のために、主にその基礎となる数学系科目を学びたいと考えています。しかし、せっかくガイダンスで説明があったような素晴らしい教養教育制度があるので、これらを大いに利用し、哲学系科目も学ぼうと考えています。そして、これらはなぜ多くの個人が時代の変容についていけないのか、という理由を解明するにも役立つと思いました。
- 倫理・哲学系。及び経済関係・民法・刑法など。
- 経済学だけでなく、社会学・哲学・数学 etc. を勉強してみたいです。
- 上記の目的に沿うよう多様な分野に取り組みたい。
- 経済学部だけでなく、文学部・教育学部系の科目に興味がある。KUINEP の英語での講義も取りたい。ポケット・ゼミでは「英語の鬼」という授業にも興味があります。
- まだ決まっていない。あまり考えていません。
- 歴史に少し興味があるので、西洋・日本の経済史について学びたい。
- 語学。
- とことん役に立たなそうだが、興味が持てる科目。
- たくさんある科目の中から自分が楽しいと思うものを学んでいきたい。
- 経済に限らず法律関係など幅広く興味深い科目を学びたい。
- 高校時代に学ばなかった世界史等を勉強し、人間社会の成り立ちや仕組みについて理解を深めたいと思います。
- 心理学。
- ガイダンスの中でも言われていたように、経済学系に限らず、法律学系や社会問題について考えられるきっかけとなるような自分の興味、関心に基づいたことを学びたい。
- 文・理を問わず、調和のとれた教養教育を受けたい。
- 心理学の勉強をしたいです。経済心理学を研究したいから経済の理論はもちろん心理学の理論もしっかりする必要があるから学びたいです。
- A群からは日本史、哲学、漢文学、B群からは数学、物理学を学びたい。
- もともと興味があった理系科目を学んだり哲学を学びたい。
- 経済分野と哲学などのように、経済と関係なさそうなこと。
- 一つの科目に執着しないで、幅広い視野を持って様々なことを学びたいと思う。
- 面白そうだったことを学びたい。
- 異文化交流の支障とならないよう、異文化に対する深き理解を学びたい。
- 一般人として社会に出た時に恥ずかしくない程度の常識と教養。経済・社会に関する知識。
- 数多くの選択肢の中から、自らの精神を豊かにしてくれるようなものを選択したい。
- 心理学と社会科学を学びたいです。
- ガイダンス時にも教授の方がおっしゃっていたように、高校までとは違い、大学でしか学べないような種類の学問がしたいです。
- 文理問わず、知的好奇心に基づいて、自由に学びたい。
- 様々な分野の授業を受けてみようと思う。
- 法学部関連。
- 好きな科目をあれだけの中から自由に選べることに感動しました。自分は映像・芸術関連に興味があるので、今から楽しみです。

- 哲学。
- 「自由な学風」「自主学習」この二つは高校のときも同じであったが、高校のときは「自由」＝「遊び」と勘違いしていたので、今度は京大という環境に早く慣れ、幅広い分野に手を伸ばしたい。
- 学部科目以外について、物理や数学の授業を多く取り学んでいきたいと思う。
- 歴史と経済学を中心に学んでみたい。
- 文系・理系科目を問わず、様々なことを学びたいと思います。
- 興味がある自分の専門と関係がある授業をとろうと思います。
- 自分の興味のあるものを中心に学びたい。
- 将来の自分の人間形成にとって有益であると思われること。
- 社会科学。哲学。
- 今まで遊びの中で興味をもって、もっと深いことを知りたいと思ったことを、自由に選択して学びたい。
- 思想・社会学系統はもちろんのこと、物理・数学などの理系自然科学を学習し、有機的に経済学でも活用できるようにしたい。
- 哲学や文学など実生活に役に立ちにくい学問。
- 興味深く、身に付けたとき役にたつこと。
- 長い目で見て役に立つ知識を学びたいです。
- 自分の知的好奇心を満足させるテーマを習熟したいと思います。
- 今まで考えたこともない新しいこと、大学でしか学べないことを学びたい。
- 外国語と経済、哲学などを中心に国際的な教養を身に付けたいと思います。
- 自分は昆虫学といったものや、気象学といったものに興味もあるので、もしそういったものが学べるようなら学びたいと思っています。
- 今まで興味がなかったもの。経済系。
- ガイダンスを聞くまでは自分が軽視していた教養教育をもっと重視していくべきだと知った。人文科学系の学問を学びたいと思います。
- 経済学・心理学。
- 自分の興味のある分野をできるだけたくさん。
- 自分が興味をひかれた科目を教科にかかわらず学びたい。
- 自分とは全く縁のなかった分野を学びたいです。
- 政治学、経済学などの学びたい授業のみをとるつもりであったが、様々な科目を履修したいと思うようになった。
- 経済学を中心に幅広い教育。
- 専門科目だけを学ぶのではなく、文理を問わず学びたいが、最終的には社会で大いに活躍できる高位のゼネラリストを目標とする。
- 歴史文明系に興味があるので、そこらへんを学びたい。
- 人間について。
- 家でじっくり考える。
- 文化とか。
- 広い視点で世界を見る力を得たい。
- 知っているようで実は知らないこと。「へえ」と思えること。(トリビアではないにしろ)
- 宿り木のように異なる芽を出して、そこから何か生まれてくるようなこと。
- まだわかりません。
- 自然科学、哲学。
- 理系科目！！
- 哲学や歴史といったものに力を入れていきたいと思う。
- 語学と歴史。
- いろいろなこと。
- 受験勉強ではあまり自分でやりたいことを見つけて学ぶということがなかったし、深く考えることもなかった。大学ではまず語学を頑張りたい。
- 哲学や心理学を中心とした文系学科に特に興味があるが、脳科学など理系分野も受けてみたく考えている。
- 将来の自分にプラスになるようなもの。



- 古典の哲学。
- 文系であるが、理系の分野も色々と学んでみたい。
- 実用的なものも重要だと考えますが、役に立つ立たないだけでなく、自分自身をより豊かにしてくれるものを学びたい。
- できれば経済系を学びたい。
- 生きていく上では役に立たない知識（トリビア）を学びたい。
- 興味のあること。
- まだわかりません。
- 興味のあることを積極的に学びたいと思いました。
- 自分の興味がかきたてられること。
- 後でじっくり考えます。
- 社会科学系にとどまらず、哲学・科学など幅広く学びたいと思います。
- 経済分野のみに偏らないように気をつけて、自然科学の分野も学びたい。
- 経済学
- 語学
- ラテンアメリカやアジアを内容とするもの。
- 専門的な知識だけでなく、自分の関心をひくものをゆったりとした時間の中で学んでいきたい。
- 歴史、哲学、社会学の部門から学びたいです。
- 専門的な知識だけでなく、他にも色々と勉強したいと思いました。
- シラバスを見て興味のある授業を受けようと思います。
- 役に立ちそうな分野に偏ることがないように、実際に学んでいく中で自ら大切なものを発見していくために色々な分野の学問を学びたいと思う。
- 専門科目だけでは学べないことを幅広く学び、視野を広げていけるようにしたい。
- これから決める。
- 自分は一度は地学を学びたいと思いつつも挫折した経験があったので、地学も学びたいし、経済とも関係あることだが、他人の行動というものに非常に興味があり、行動科学や心理学も学びたい。
- 興味のおもむくことを幅広く学びたい。
- 主に社会全体の仕組みに関して興味を持っているから、社会科学系の科目を履修したい。
- 学問の成り立ちとその目的。
- 自然科学では、生物系・東洋医学系のものを中心に履修する。その上で、実習系のポケット・ゼミを取得し、知識を運用することによって、practicalなスキルとしての昇華をめざしたい。また、文系においては語学（特に英語）について、あくまで語学的・構造的な面からアプローチすることを主眼としながら、運用力・考察力を高めたい。
- 哲学や倫理などについての知識をふやしたい。
- 歴史
- 興味のあるカモクにポットウしたい。
- 理系科目にも積極的に取り組み、広い視野を得たい。
- 自分が面白いと思う科目、哲学にも少し興味があります。
- まだ考えられていません。
- 苦手な理系科目をはじめから。
- 知識の幅を広げるためにも、B群の自然科学系科目を色々やりたいです。
- 言語関係を中心に色々な授業に参加してみたいです。国際交流科目などを取り、海外留学を望んでいます。
- 現代社会や経済についての基礎と外国語を学びたい。高等学校までになかった学問をしたい。
- 文系だからといって、文系の科目にこだわるのではなく、文系の範囲を超えて、理系の科目に対しても、自分が興味のある内容であるならば、積極的に履修していきたいと思います。
- 全学共通科目では特に語学を、専門科目では自分の好きなことを学んでいきたいと思っています。
- 実際のところ、自分でも何を学びたいかはまだわからない。

(6) 理学部 (アンケート提出率 88.4%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 理学の探求。外国で活動するための語学教養。
- 自由な研究を求めて、人類の発展に取り組みたい。
- 京都大学の「自由」を重んじる学風の下、幅広い分野の理系科目を学び、その中で運命を感じたもの一つを必死に研究していきたい。
- 様々な人との学問的な面も含めた交流を求め、今まで消極的だったものに対して、積極的に取り組みたい。
- よい学習・研究環境を求め、積極的に学ぶこと。
- 僕は京都大学で自分の将来の進路への方向付けをしたいと思っています。
- 日本人として恥ずかしくない教養を身に付け、深く幅広い知識を得る。また同時に広い人間関係を築き、人間性を養う、といった堅苦しいことはあまり考えず、興味ある学問を楽しんで学び、サークル等で交遊関係を広めたい。研究者として活躍し、異文化の人々とも付き合うことが出来るよう、学問に取り組んでいきたい。
- 主に数学に関する勉強を受動的、能動的にしたい。
- 化学に興味があるため、化学に関する深い知識、最先端の研究内容などを求め、化学についてのことをもっと知り、新しい事を発見したりすることに取り組みたいです。
- 科学の基礎に関する幅広い知識を得る。本を読みたい。サークルに打ち込む。とりあえず、4年で卒業。
- きちんとした本質をつかめるような、世界のどこに行っても通用し、だれと比べても劣らないような学力が欲しい。また、自分が本当に生涯かけてより続けられるような目標を見つけない。もっと詳しく数学や経済の勉強がしたい。
- 良い環境。
- 自分の興味を持てる学問について深く学びたい。
- 視野を広げ、広い知識を身に付け、専門家(生物学系)としての道を歩みたいと思っています。
- まだはっきり決めていないので、理学部の系登録までに自分のやりたいことを決めていきたい。部活やサークルも頑張りたい。
- 自分が祖国と学問の為に生きるのに必要な知識・技能を求め、それを得る役に立つ全ての事に出来る限り取り組む。
- 将来研究職に就くために必要な知識、技術を身に付けたい。また、必要な知識だけでなく、特に文系分野の表面的でない教養もできるだけ身に付けたい。高校では理科を化学と生物を選択していたので、将来の専攻は生物、化学を主に扱う分野を考えていますが、物理、地学の講義を幅広く受けてみたい。
- 興味の追求。
- 数学科に入って数学を学びたい。求めるものは自由な時間です。
- 自分が興味を持っている分野のより専門的な知識・技術を身に付けて、実際に役立てたい。今まで学ぶ機会のなかった科目に触れて様々なことを吸収していきたい。
- 高いレベルの授業。
- 将来の仕事、研究につながる知識。異文化と交流するための言語力。社会で生きていく上での自律性を身に付ける。
- 自分は宇宙のことに興味があるので、宇宙のことなどについて詳しく知りたい。
- 自分と同じレベル、それ以上のレベルの友人(学力的にも人間的にも)。自分の研究に対する整った設備(資金、研究施設、教員、資料)の2つを求めております。自分のやりたい研究に取り組み、見定めたいと思います。
- 高いレベルの講義や良い学習環境。広い範囲の友人と付き合うこと。
- 何か興味のあるものを求める、またそれを探求することに取り組む。
- 中学の時から理科は楽しくて好きだったし、科学の様々な分野に興味はあるものの、全て表面的なことしか知らず、自分が何に向いているのかよく分かりません。やりたいことはあるけれど、あまりにも漠然としています。幅広く学ぶことができ、専門的なことをするにあたって施設環境が整っていて、同じよう

な考え、興味を持った友人とも出会えるだろうと思っています。やりたいと思っていることの実現に手を貸して欲しいと思っています。

- 多様な知識とそれを活かす場。
- 教養を身に付け、広い視野を持った人になりたい。そして、専門的な知識を身に付け、興味を掘り下げて学びたい。
- 理学部の中で様々な授業を通して幅広い知識を身に付け、自分が興味を持てる分野を探していきたい。
- 勉強をするのに不自由のない環境を求めます。また、一生懸命に勉強したいと思います。
- 気象、地震、火山に興味があるので、地球惑星科学系に取り組みたいと思っています。今のところは、
- 勉強や部活を両立して有意義で充実した学校生活を送りたいと考えています。京都大学では専門的な学問を修めることと、教育職員になるための資格をとるために入学しました。
- これ以上のものは求めません。僕は今のところ、地学系か生物系にすすみたいと思います。
- ・どんな小さなことにも必ずその仕組みがある。分野にとらわれずに、あらゆるものの仕組みを学んで、物がそこにある理由を自分なりに納得する、そしてそれを伝えたい。
  - ・多くの良き友人を得る。
  - ・将来のために蓄えが欲しい。
- 大学で勉強を学ぶだけでなく、サークルなどで人間性を磨きたいと思います。
- 理学の学問について、幅広い分野に触れ、自分の興味を煮詰めていきたいと思っています。それと同時に、理学部・他学部の人々と交流し、広い視野を身に付けていきたいです。
- 自由で能力を伸ばすことを求め、またそれを京都大学が認める事を求めます。元々、医学部志望であり、しかし一方で、理系教科、法学、教育、経済、政治等に興味があり、めいっぱい学習をしようと望んで京都大学に進学しました。再度受験を考慮に入れつつ、出来る限り勉強していこうと思っています。クラブは考えていたのですが、一つくらいが高々であり、悪くなければ弓道部を考えています。
- 柔軟な脳みそ、豊富な知識、名誉、富、地位などなどを求め、勉学に励みたい。
- 色んな方面での知的刺激が欲しい。
- 数学や物理の基礎を習得することです。
- 宇宙。
- 京都大学で数学・理科の知識を得、将来に役立てることを求めています。また、一般教養も学習し、社会に出て一人でもやっていけるような一般常識を得たいと思っています。それから、サークルに入って運動するとともに、たくさんの友人を見つけたいと思っています。
- 楽しく、明るい生活を求め、様々な理学系の分野（主に物理）に取り組みたいです。
- 多くのことを広く学び、あることについて深く学ぼうと思う。サークルにも積極的に学びたい。とにかく、新しい知識をどんどん増やしていきたいと思う。
- 京都大学という響き。
- 世界で通用する研究者になるための教養機会、トップレベルでの知識等。一生の友人、趣味、国際交流の機会。
- 小さい頃から科学に興味をとっても持っていたので、分野を限らず、色々な研究（文理問わず）に触れてみたい。特に分子生物学に関心を持っているので、将来は生物系にすすみたいと考えています。京大は見たところ、幅広い科学を選択できるようなので、基礎から応用まで、様々な勉強ができるよう期待しています。
- 最先端の化学に取り組みたい。
- 青春を求め、文武に励む。
- 幅広く研究にふれ、やりたい研究を発見する。
- より高度な数学や物理を学び、最先端の研究の一端に触れたい。
- 幅広い教養を身に付けた上で専門科目を学び、ライフワークの発見に役立てたいです。
- 設備、仲間。
- 京都大学で何ができるのか、まだよく分からないので、何ともいえないが、当面の目標は「宇宙に行く」ことなので、それに向かって、のびのびキャンパスライフを送りたい。
- とにかく広く学び、教養を身に付け、最終的には専門的なことを研究したい。
- 僕が常に疑問に思っていたことに対して、満足できるような解答を示してくれる質の高い授業を求め、僕自身としては宇宙物理学に取り組みたいと考えています。

- 私は京都大学で自分の好きな学問を自学を中心として、そして当然出てくるだろう分からないところを求めれば喜んで教えてくれる先生方や話し合える仲間がいる、等の充実した環境を求め、またそういう環境が作れるよう、他人との触れ合いも積極的にしていきたい。
- 自主的に研究を進められる環境。そして、より高度な知識を身に付け、世界に通用する研究者になり、有用な研究に取り組みたい。
- 自分の興味のある分野の研究・学習を優れた環境の下で行う。部活動。
- 自分の興味あることは文理問わず積極的に学び、広範な知識を獲得する。
- 面白い事を求め、面白いことに取り組みたいです。
- 積極的に色々なことに取り組みたい。
- 自分の興味を持っている科目について専門的な知識は学力を得ることに取り組みたい。
- 校風の自由にに基づき、主体性をもって自らやりたいことを発見し、意欲的に取り組んでいきたい。
- 専門にとらわれず、様々な事。
- ふつうにやりたい。マージャンをしたい。卒業したい。
- 数学（主に代数）の勉強や研究。
- できるだけ多くの講義をとり、さらにスポーツにも取り組み、それを両立させるようにがんばりたい。
- 将来、化学関係の研究をしたいと考えているので、化学を中心とした理系教科の教養を深めたい。
- ・第一に、せっかく自由な学風が特徴の京都大学へ入ったのだから、自分が興味をもつ自然科学の基礎体系を心ゆくまで学び、修得したい。そして、将来につながるような科学のみでない一般教養も学びたいと思う。
- ・第二に、科学や哲学などについて本音で語り合えるような友人と出会うことが出来れば幸いだと思う。
- 将来、最先端で研究できるように幅広い教養を身に付けた上で、自分の研究したい分野の基礎を作る。
- 幅広い分野の学習と高校までに勉強したことをもっと深く探求したい。勉強だけでなく、運動等にも取り組みたい。
- 幅広い分野の学問を学んで知識を深め、また自分の専門分野を絞り込んでいきたい。
- 将来、宇宙の研究をしたいと思っているので、その為の学習をしたいと思う。また、職業以外の面で今後、何をやってどのように過ごしたいかを考えたいと思う。いわゆる「人生観・世界観の探究」もしたいと思っている。
- 手段としての勉強ではなく、自分の勉強したいことを思いっきり勉強したい。効率主義より自分の理想に日々挑戦するような学生生活（勉強も部活もその他も）を求める。
- 入学前は数学を専門に学びたいと思っていましたが、理学部ガイダンスを聞いてから、理学全般に興味を持ちました。大学では理学の幅広い分野を学習・習得し、自然の真理を探究したいと思います。
- 専門的で進んだ内容の授業を受け、自己を深め、人間性を発展させたい。
- 自分の進むべき道が決まり、その目標の実現が可能になるよう一生懸命勉強に励み、かつ学生生活も楽しく送りたいと思う。
- 真理と真実。生物学。
- 学びたい人が、自分で様々なことを学び、研究することができる環境。学部以外の人々、または学年を越えた交流によって、様々な友人を作りたい。
- 多くの人と知り合い、良い交友関係を築きたい。色々なことを経験したい。学問分野の最先端に触れたい。
- 知的感動を求め、自分の視野を広めていきたいです。
- ・交友関係を広め、人間的に成長したい。
- ・世界に通用するような研究者になれるような下積みをしたい。
- ・色々なことに挑戦し、視野を広げる。
- 勉学を含め、充実した大学生活を求め、興味のあることに対して様々なものに自主的に取り組みたい。
- 広い分野の学問を学び、自分の知識を増やしたいです。そして、立派な大人になれるように、数多くの学問を学びたいです。立派な教養のある人間になれるような講義を求めています。できれば、最先端の科学にも触れてみたいです。
- 京都大学の特徴であるフィールドワークを通して生物の生態研究をしたい。
- 研究者を目指したい。
- 自分が真に学びたいことを学び究めたいです。
- 自由に学べる環境のもと、数学を主として様々な分野の学習を行いたい。

- 1・2回生で諸学問の基礎を着実に学び、3・4回生で独自の専門分野を熟習する。「自由」の校風を備えつつ、また1回生ではまだなれていないので、教諭たちによる講義に対する詳説が欲しい。
- 真理の追究、と言って「全くのうそ」ということはないですが、やりたいことをするだけ。目的を探す目的で京大に入った（入りやすそうだし（入試の問題がよい）、選択が広いし、最先端だし、楽しそうだったので京大がとてもよかった）。専門としては、物理、数学をやりたい（才能があるなら、それなりにはある）。京大には・・・自由の学風、がいいです。求めます。
- ・幅広い専門的知識を身に付ける。  
・研究者として十分な英語力をつける。  
・交友関係を広げる。
- 様々なことに挑戦し、目標を見つけ、それを達成したい。
- 幅広い教養、知識をつけ、自分が専門としたい分野の学習に固執することなく多岐にわたる思考力をつけていきたい。
- 好きな勉強のできる場。
- できるだけ幅広い知識を手に入れられるよう勉強すると同時に、適度にサークル活動やアルバイト等も頑張りたい。
- 努力、友情、勝利。
- 世界一の研究者になるための勉強と、強い肉体を手に入れるための運動と、一人の日本人としての義務を果たすことに取り組みたいです。
- 自分の興味のある学問を質問等をすれば、専門的なことも詳しく教えてもらえることを期待しています。
- 科学への深い知識と理解を得ると共に、自己の適性についても知ることで、将来の進路を決定していきたい。また、研究者として必要な技術や洞察力なども養って行きたいと考えています。
- 専門家としての知識と能力も身に付けながらも、この四年間様々なことを経験し、楽しんでいきたいと思いました。
- 京都大学でしか学べないこと。
- 自分の好きなこと、やりたいことを見つけたい。様々な面で自分を成長させたい。
- 特には考えてないが、高校時代にできなかった事を中心に、自分の好きな事ができるように鍛え直したい。後は、色んな人と付き合いたい。
- 積極的に学問に取り組んで、興味ある分野の最前線に立ち、極めたい。
- 高校の時より深く専門的な知識を得たい。また、多くの人と友好関係を築きたい。
- 地球科学系のことを学ぼうと入学したので、積極的にして質問するなどして、深く知識を得たいと思う。
- 最終的に研究者になるために、知識を得て、研究をしたいです。特に、脊椎動物の進化、古生物学に関する分野に興味があります。また、大学の仲間とのスポーツも楽しみたいです。
- 世界に通用する研究者になるため、広い教養を身に付けるとともに、専門知識も深めていきたい。
- 学問。
- 幅広い分野において様々な事を学び、自分が強く関心が持てる分野を探し、それについての知識を深めていきたい。
- まず、生態学の研究の最先端を勉強したい。他にも、教養を深めたり、自分の可能性を探ったり、知的好奇心を満足させたりしたい。
- 数学の教師を目指しているので、それに必要な勉強をしたいと思っています。が、開講されている授業が実に多様でおもしろそうなので、自分の興味のあることはできる限りたくさん学び、自分の将来の天職を見つけたいと思います。
- 自分にしかできない、というような専門的な知識、技術を身に付けたい。
- 化学科に進みたいので、化学を中心に理学全般を学びたい。
- 1. 学問を深めたい。  
2. 心身を鍛える。  
3. コミュニケーション力をつける。
- 何においても奥深い理解をできるようにしたい。
- 数学。
- 将来進むべき道を見つけるために、色々なことを学んでいきたい。

- 理学部に入学したので、もちろん専門的な学習を中心に組み込んでいきたいが、様々な経験を通じて人格も成長させていきたいと思う。
- 自分のやりたいことを求め、自分の興味のある学問に組みみたい。
- 興味深い講義やサークル活動を通じて人間性を高めたい。
- 勉学への取り組みを進め、知識を深めていきたい。
- 授業を通して研究するものを見極める。大学院に進んで研究を行うための基礎を固めたいと今は思っています。大学で勉強している間に新しく何かを見つければ変わるかもしれません。
- 自分の好きな数学を頑張りたい。また、サークル活動等を通して交流の輪を広げたい。
- 将来、自分が研究していきたいと思う分野を見つけたい。また、その為に幅広い分野の学問に挑戦したい。さらに、将来社会に出たときに恥ずかしくないよう、サークルやバイトや行事を通して色々な経験がしたい。
- 物理や数学。
- 将来よい研究者になれるよう、多分野の学問における基礎的な知識と専門分野における高度な能力を身に付けたいです。
- 同じ志を持つ仲間を求める一方、自分の小さい世界観を一変したい。理系科目（物理・数学・化学）の最終段階が何であるか習い、理解したい。とりあえず、なぜ大学生になったかということに常に自問し、将来の社会生活（生きがい）につながるよう大学生活を送りたい。
- 充実した大学生活。学問、アルバイト。
- 深い知識や広い視野を求め、より専門的な学問に組みみたい。
- 大学では、たくさんの人に出会い、豊かな人間関係を作りたい。化学科志望だが、化学から様々な広がる境界にとらわれない研究の中から自分に合うものを見つけ、世界に恥じない研究をしたい。
- 幅広い教養を身に付ける。
- 宇宙のことを色々知りたい。宇宙物理学の定員は少なかったのも、まずはそれに向けて頑張ろうと思う。運動をしないのはありえないので、中学、高校でやっていたバレーボールをサークルで続けたいと思う。
- いろいろなシステムが理解しやすく、また質問が気軽にできる環境があること。A群を含め幅広い分野の履修に取り組みたい。
- 幅広く理科の学問を学び、新しい分野に組み組んで行きたい。
- 将来にわたって共に学びあう友をつくりたい。
- 夢を求め、心理の探求に組み組みたい。
- 私は京都大学理学部において、科学的探究を通して、様々な問題、例えば環境問題などの改善などに組み組む研究者になりたいと考えています。そのために必要な物事を色々な視点から見る態度を養うため、幅広く学問を学び、また「自由の学風」の中で、興味を引かれる学問分野を見つけていきたいと思えます。
- 学問やサークル活動などを通じて、充実した大学生活を送りたい。
- 自分の興味のあることに組み組みたい。人類の知性と対話したい。
- まだはっきりしていないが、主に数学を学びたい。
- 学問。広い人間関係を作りたい。
- せっかく変な大学に通うことになったので、個性豊かな友人をたくさん作りたい。
- 今までの固定された考え方を脱することができるような機会になるべく多く出会いたい。そのために、分野を問わず広い視野をもって様々なこと（例えば、読書・講義など）に組み組みたい。
- 人類の英知と対話したい。
- ヒトと宇宙の真理を極めたい。
- 人生観を変えるような出会いや体験。今までの自分の狭いものの考え方を改めて、多角的に物事を考えられるようになりたい。いやいやするような勉強ではなく、進んでやりたいと思えるような勉強をしたい。
- 自由な学風
- いろいろな人と知り合い、交友関係の幅を広げたいと思えます。また、幅広い知識をつけ、自分が興味を持つ分野を見つけて、勉強したいと思えます。
- 開かれた環境で様々なものに触れ、視野の広い人間になれるように努めていきたい。
- 理系科目、文系科目問わず、広く学び、その中で自分が本当に好きなことを見つけたい。また、サークルなどの課外活動にも積極的に組み組みたい。
- 専門的科目だけではなく、思想や語学などの幅広い知識を得て、また海外での活動もしてみたいと思う。

- 知識と思考力の向上を求め、そのためにすべきことに取り組みたい。
- まだ未定。
- 興味のある学問を発展的に学びたい。
- 幅広い教養を得て、物理学を学びたい。サークル活動にも参加してみたいと思っている。
- 私は京都大学で勉学や人脈の充実を求め、物理・化学に関する実験などに取り組み、充実した大学生活を送りたいです。
- 高校時代から数学、物理、化学に興味があり、世界でも高い評価を受けている京都大学で学び、最終的に専門を決めて、研究者となり色々な研究に取り組みたいと考えています。
- 深い知識と教養を得て、大きな人間になりたいです。
- 幅広く教養を身に付けた上で、個体レベルでの生物について学びたい。
- 夢を求め、物理学に取り組む。
- 幅広い内容の勉強をしつつ、専門的な内容に関しては深く学びたいと思っています。
- 様々な分野のことにに関する知識（理学部だが、法律、歴史、文学にも興味がある）。科学諸分野に関する深い知識（主として化学）。
- 学部を基にした多種多様な学問を軸としながらその枠を越えた雑多なこと。
- 超電導に興味を持っているので、それに関することを学びたい。また、京都大学は、この分野でも最先端の研究をしているそうなので、それに携われれば本望である。
- 自分を人間的に成長させ、幅広い知識を身に付けたい。
- 私は数学や物理に興味があり、それらを学ぶために京大理学部に入學しました。しかし、1・2回生のうちは、視野を広げるためにそれら以外の科目を学習したり、サークル活動など様々な経験を通じて、人間性を養おうと考えています。
- 有機化学の合成系（特にゴム類）を中心に組みたい。
- まだ分かりません。
- 小さい頃から好きな数学の力を高校時代のようにただ問題を解くことだけに集中させず、全く分かっていないことをとらえる方法を作りたい。今までの偉大とよばれるような数学者たちの知識によって作られた考え方にしばられずに新しい考え方を生み出したい。
- 自分を一生惹きつけてやまないような学問に出会いたいけど、機会がなければ物性物理を学びたい。
- 自由な校風、義務をはたす行動。
- 将来、私が携わりたいことを探したいと思っています。今のところは、数学または物理系等のことをやりたいと考えております。
- がかい夢をもったいいライバルを求めます。その人たちと共に学問をしていきたいです。
- 現在、物理学において研究されてきた内容を学び、その上で、超紐理論及びM理論を主な研究対象として、研究を行っていききたい。
- 自己を高められ、興味を持てることに取り組みたい。
- 環境。
- 自由の校風の通り、自学自習が中心の学習を求め、環境問題に関連した科学的テーマに取り組みたい。
- 興味を持てる分野を探するために、幅広く講義を受けたい。
- 生物に関する最先端の研究に取り組みたい。
- 知識や技術の習得。物理をしたい。
- 高度な設備や教育を受け、さらに「自由な学風」で思う存分に満足行くまで学問をすることができる環境を生かして勉強したい。また、色々な人と知り合って親しく付き合っていける友人をつくりたい。
- 自由を基本とする校風のもと、友人同士協力しながら学習を進めて行くという特徴にひかれ、この学校を志望しました。従って、優れた先生方や学業を進める上で頼りになる友人と交流を深めることを期待しております。また、物理学のみならず、音楽をはじめとする創作活動にも興味を持っておりますので、学業と芸術の両立を目標とし、そのことに全力で取り組んでいきたいと思っています。
- 受動的に与えられようとは思っていないが、こちらから自発的に求めたものに対しては可能な限り応えて欲しい。既成の考え方から外れた（非常識ではない）こと、領域横断的な内容に取り組みたい。
- とにかく色々なことを学びたいです。幅広い知識を身に付け、化学にまつわる研究ができればよいな、と思います。たくさんの教養を得て、自分が本当に興味を持てることを探していきたいです。
- 将来、地球環境問題について考えるために必要な能力を身に付けたい。

- 勉強、サークル。
- 専門的知識及び科学的思考力、幅広い知識、教養と人間性を充実させたい。自学自習の精神にのっとり、積極的に様々なことに精を出したい。
- 化学についてのより深い知識を得、それらを基礎として、学問や研究の最前線、また物理、地学、生物等の教科との関連事項について学びたい。
- 自分の興味のあること、研究したいことをより深く学びたい。サークル等の活動。
- 高校教職員免許。
- 自らが本当に興味を持ち、探求できる対象となる学問。
- 今まで触れていないことにも触れ、興味のあるものに打ち込んでいきたい。
- 学びたい専門分野の決定。
- 知りたいことをしれるだけの知性と、得た知識を有効に使える人間性を作ることに取り組みたい。
- 学問を探究することによる知的な楽しさを求めます。まだ、どの分野に進むか決まっていないので、幅広く、色々な事をやりたい。
- やりたい勉強ができると思い、京都大学理学部に入学したので、その環境を与えていただきたい。生物、特に免疫などの研究を通じて、環境問題（環境ホルモン）やアルツハイマー、がんなどの病気を解決していきたい。
- この世界にはいろいろなよく分からないことがあるが、その中から出来るだけ分かることを見つけていく。どの科目もしっかりと勉強していきたい。
- 素晴らしい講義を求め、研究に取り組みたい。
- 楽しみたい。
- 数学をやりたい。
- 総合的な知識・教養を身に付けたい。
- 専門的知識を深め、教養をつける。充実した学生生活。
- 人間的に成長する一方、在学中に経済的に独立し、かつ生きてゆく上での術を学ぶ。また、この理学部での経験で感性をできるだけ伸ばしたい。具体的にはサークル等に入る一方、起業のようなことを、理学部での経験で伸ばした感性で行ってゆきたい。
- 何か一つの分野の一つの事を見つけて、それを深くまで勉強したいです。
- 自分の知らないことを求め、まだ知られていないことに取り組みたい。
- 宇宙物理学に興味があり、将来はその方向の研究職に就きたいと考えている。物理を重点的に学びたいと考えている。
- 京都大学では図書館を有効利用したい。今までの図書館では田舎というのもあって、蔵書量が少なく、知りたい内容をもつ本が見つからなかった。こまめに調べるのも好きだし、自分とあまり関係のないことでも知ることは楽しい。ただ、理系本しか読んでいないので、文系教養も身に付けたいとも思います。できれば文系教養を身に付けるきっかけが京都大学でつかめればと思っている。文系教養がないと社会に出てから厳しいであろうし、人間的な成長は緩やかなものでいい。
- 数学、特に数論。最先端の素粒子分野における理論。物理の広い範囲の知識。
- 将来の研究のための基礎となる知識を身に付けたい。
- 勉強する環境を求め、立派な人間になれるよう色々なことに取り組みたい。
- 数学の基礎を早く学びたい。そのために、自習するための自由な環境がほしい。
- 国際感覚を身に付けた、英語を流ちょうに話せる人間への成長の場として京都大学を考えている。
- 生き甲斐や将来の目標の発見、そしてそのことについて取り組みたい。
- 自分の志している道にすすむために必要な知識をしっかりと教授して欲しい。
- 高度な学問を学び、友人と楽しい時を過ごす。
- 幅広い知識を習得すると同時にサークル活動などにもうちこみたい。
- 凡人程度の働きをすること。
- 求めているもの：わかりやすい授業、取り組みたいこと：数学
- 理系科目の最先端の研究に触れたい。また、理系にとどまらず、文系科目についても興味のあることについて、幅広く学びたい。
- 豊富な知識。自分をのばしてくれる友人。好奇心を満たすこと。
- 適度な運動をしながらも、自然科学についてしっかりと学び、特に生物の研究に取り組みたい。



- 知と自由の取り巻く中で、様々な世界に触れ、自ら学んでいくことで、テクノロジーの最先端へと到達し、活躍できるだけの力をつけたい。主に物理方面。また、部活動にも入り、文武両道を実践したい。
- 私は幅広く様々な分野を学び人間性を豊かにし、専門科目を深く学び、将来に役立てたいと思います。まず、色々な書物を読んでみようと思っています。
- 自由に勉強・研究できる環境。数理・外国語系の教科やサークル活動。
- 充実した教育内容、環境。勉強、研究、サークル活動など様々なことを行いたい。
- 人間としての向上を求め、学問、バイトに取り組みたい。
- 何もない。まあ嘘なんだが。
- 自らの勉学を支援してくれるような環境。まず、様々な事を経験し、様々な事に挑戦したい。具体的には英語を学び、かつ話せるようになりたいと思う。また、せっかく「京都」に来ているので、「京都」の良さを感じたい。まずは観光したい。
- 全てを求め、全てに取り組みむ。
- ・真理を追究していくのに十分な基盤を作りたい。  
・高い志をもつ友人、研究の最前線に立っておられる先生との触れ合いを通して自分を高めていきたい。  
・最終的には大学院に進学し、理学に溺れることなく研究成果を社会に還元できるような研究者になりたい。
- ・自学自習、・他者の考え、発想を知る、・「社会的活動（バイトなど）」
- まだ自分がしたいことが分からないので、講義を通して見つけていきたいと思っています。
- 様々な分野に興味があるので、自分の研究する分野を先生方と接したり、書物を読んで決定したいです。その後はその分野について、広い視野を持って深めていけたらと思います。
- 様々な機会に触れて多くの経験をして、充実した学生生活を送りたいです。
- 専門教育、研究など。
- 自分が興味のある理科全般の一般知識の吸収。その中でも化学系統については過去から最先端まで幅広く学びたいと思います。  
勉強を優先しながらも運動系の部活も積極的に取り組みたい。あくまで、文武両道を目指にする。
- 数学の問題を解きたい。
- 学者になるための深い知識と、社会に出て活躍するための教養を求める。そのために、机での勉強だけでなく、自分でお金を管理したり、手に入れたりして、両親から少しでも金銭的に独立していきたい。ただ、最も優先したいのは机での勉強。自分の興味ある分野の勉強をどんどんしていきたい。
- 超弦理論に興味を持ち、高校の部活動を通じ理論物理を志してきた。京大理学部という素晴らしい伝統と環境、同志に刺激を受けながら広い視野を持ち、アカデミックなサイエンスを教養と出来るよう努力していきたい。
- 1. 学問を究める。  
2. 出合いを大切に、自らを磨く。  
3. 積極的に行動する。  
などなど。
- 超越したい。
- 求めること：学生と大学との相互の信頼。自由。  
取り組み：理学、特に数学と物理の基礎理解
- 自分の興味のもてる様々な分野の事を学びながら見つけ、より専門的な勉強をしていきたい。また、広い交流も持ちたい。
- 自主性（むしろ放任）を求められることで、己を見極め、長所を伸ばし、短所を補うなどできる上、責任感が増すことで、社会的リーダーシップを得るようになり、独創的なアイデアを生む機会に恵まれるようになれると考えている。これにより型破り的な、かつ後世の指標とされるような人間になりたいと思う。ゆえに、授業やサークル活動でも積極的に活躍したい。
- 主に、生命情報学を目指しており、ES細胞の人へ応用などを京都大学に残って研究したい。
- 教養を深めた上で、専門科目を探究したい。
- 気象学についての勉強。異常気象、地球温暖化についての解決策を考えたい。
- 自分の自由意志の下で、興味のあること（理科や数学）の知識、理解を深めていきたい。大学では科学の最先端研究に近い所で勉強できるため、自分が興味を持っている内容（高校までに啓蒙書等で読み噛った

量子力学や相対性理論等)の最も新しい内容、或いは未開の部分に触れることが出来るそのような内容に自ら進んで挑戦し、好奇心を持って様々な内容を学んでいきたい。

- 学生的な生活、様々な知識や理論の理解、特に宇宙や身の周りの成り立ちなど。
- 数学に興味があるので、数学の勉強に励んでいきたい。それと、クラブ・サークル活動が盛んなので、小さい頃からやってきた音楽を活かして、音楽系のクラブに入りたい。
- 広い知識と深い理解が欲しい。人間性を広げたい。
- 最先端の研究の場を求め、新しい数学を開発したい。
- ・より高いレベルでの学習・講義。  
・より教養に溢れ、様々な経験を話し合える友人、先輩、教授たちとの触れ合い。  
・また、自分の人生に大きくより良い意味で影響を与える経験を求め、できるだけ積極的に人との会話に取り組み、教養を深め、また大学や社会に貢献できることに取り組みたいと思います。
- 自分の適性を見極めたい。どんなことでも取り組みたい。
- 自由と平和を求め、今のうちにしか取り組めないことに取り組みたい。
- 学問の真理と究極理論を求め、前例のない研究に取り組みたい。
- 柔軟かつ論理的な思考力を得、それにより信頼があり創造的な事をしたい。
- やりたい勉強が出来ることを求める。勉強に関して通じ合える友達を求める。主として、勉強に取り組みたい。地球環境に関することに取り組みたい。
- 大学には特に求めているものはないです。今のところは、数学か物理の研究がしたいので、その研究設備くらいですかね、強いて言えば。
- 将来は動物学に進みたいと思っているが、まずは様々な分野を学びたい。そして、多くの知識を身に付けたい。また最先端の研究にも触れたいと思う。
- 数学を勉強する。それと運動をする。求めるものは、それができる環境。
- 自由の好きな学問を好きなだけ学ぶ。今まで自分の知らなかった人達との交流で見識を広げる。
- 今まで自分が知らなかった視点から物事を見ることで、地球環境に優しい、新しい素材やエネルギーを作ったり、生かし、地球、人類、動物、植物の共存ができるようにしたい。そのためにいろいろな技術を知り、使えるようにしたい。また、色々な教養をつけて、人間として成長したい。
- 新しい知識を吸収し、視野を広げ、将来研究職につけるよう努力できる場を提供してもらいたいことを求め、またそれに応えるようにしたい。
- 自由な学問と高度な専門的知識を提供する場を求め、物理学を中心として、その他様々な学問の修得、研究に取り組む。
- 今までの教育とはまた異なった授業と今後長く続いていける対人関係を求めるが、それを獲得するためにも自分の「学びたい」と思う事を主軸に極力幅広く学習し、サークル等を通じた対人関係を構築していきたい。
- 勉強だけでなく、様々な課外活動に取り組み、人間性の向上を図りたい。
- [求めること] 友人、自らの知的欲求を満たす講義。  
[取り組みたいこと] パイト、生化学の勉強
- 勉学もサークルもできることはできるだけ自分で取り組みたいと思う。だから、情報収集や相談があるときなどに助けてもらえる環境が欲しい。また挑戦の機会を与えてもらえたらなおいいと思う。自分では見つけようとも思わない方面の機会があればいいと。取り組みたいことは数学や鉱物学なんかを深く知ることが主。
- 自由に学べる環境を求め、広く深く勉学に取り組みたい。特に数学、物理学、化学について学びたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 今は分からない。興味を持てるものをやりたい。
- どんなことでもいいと思います。
- まだ確定はしていないが、国際的視野を持てることを学んでみたいと思った。

- 今まで学んできたことはもちろんとして、今まで学んでこなかった生物学や法学など、文理にとらわれず様々なことを学びたい。
- 興味をもったこと。
- 哲学に興味があるので、時間があつたらそれを学びたいです。
- 専攻したい分野だけでなく、できるだけ他の分野も学び、さらに時間があれば文系科目も取ってみたい。
- 動植物の生態や心理、哲学、法学等おもしろそうなことは積極的に学びたいです。
- とりあえず、手引きや授業内容を読んで決めたいと思います。
- 趣味に走る。
- 自分の興味と直観を信じて好きなことを学ぼうと思った。
- 広い分野。
- 自分の興味のもてること。
- 専門分野だけでなく、社会や一般的なことに対しても学びたいと思いました。
- 理系の科目だけでなく、歴史等も学んでいきたい。
- 色んな事。
- 将来研究職に就くために必要な知識、技術を身に付けたい。また、必要な知識だけでなく、特に文系分野の表面的でない教養もできるだけ身に付けたい。高校では理科を化学と生物を選択していたので、将来の専攻は生物、化学を主に扱う分野を考えていますが、物理、地学の講義を幅広く受けてみたい。
- 自己の糧になること。
- 倫理的・哲学的な分野を学びたい。
- 他の人が身に付けていて良いなと思ったものや、自分が興味を持ったことなら何でも。
- 色々な分野における最低限の知識。
- 将来社会に出たとき、大きな経験となるようなことを学びたい。人の心理、行動や社会の環境についてのものなど。
- 国際関係や世界のことについても学びたい。
- あまり知られていない言語（ラテン語、ギリシャ語、サンスクリット語等）。
- 自分が興味深く思うこと。
- 楽しそうなもの、面白そうなもの、よく知らないもの。
- 視野を広げてくれるようなことを学びたいです。
- 理系なので文系のものから人間性を育てることのできるものを学びたいと思っています。
- 一般に文系科目と言われるものもきちんと学びたい。幅広く学びたい。
- 理系科目だけでなく、文系科目を含めた幅広い科目を学びたい。
- 自分の興味のあるものをどんどん学びたいと思います。
- とにかく幅広く、偏りなく、色々な考え方を身に付けたい。
- 1・2回生までには文系科目、理系科目を問わず、幅広く学問を修め、緩やかな専門化を進めたいと思いました。
- 哲学。
- おもしろいこと、人生観に影響を与えてくれること。
- 理系だからといって、文系科目をおろそかにせず、積極的に学んでいきたいと思っています。
- 文・理の枠組みにとらわれずに選択して学びたいと思います。
- 設問1と同様です。自由で能力を伸ばすことを求め、またそれを京都大学が認める事を求めます。元々、医学部志望であり、しかし一方で、理系教科、法学、教育、経済、政治等に興味があり、めいっぱい学習をしようと思望んで京都大学に進学しました。再度受験を考慮に入れつつ、出来る限り勉強していこうと思います。クラブは考えていたのですが、一つくらいが高々であり、悪くなければ弓道部を考えています。ただし、時間が許さないかもしれません。
- 知的好奇心をかりたてられるようなもの。
- 哲学など文系科目も含めて広くやりたい。
- 生きていく上で、自分の思考の糧となるようなことを学んでいきたいです。
- 色んな事。
- 文系科目も大切だと思いました。自分の興味のある文系教科を見つけてみたいと思います。
- 様々な分野。

- 教養として、心理学や人間行動心理を学んでみたいと思う。文理を気にせず好きなことを学ぼうと思う。
- 特に何も思うところはないです。
- 哲学。
- とても授業が多いと感じました。幅広い学習ができそうで楽しみです。
- 古典を学べるようなものを取りたい。
- 興味のある面白そうなこと。
- 世の中に、知りたいが知る機会の少ないことが山程ある。それを知る良い機会であると思う。
- 将来のためになるようなこと。
- 自分が興味を引かれるものを学びたいと思います。
- 専門の枠にとらわれず、色んな事がやりたいが、語学系の単位取得に差し障るようなら控えざるを得ない。
- 自分の興味をそそられるようなもの。
- 人文科学系（たぶん将来専門としないだろう科目）を学びたい。
- 全世界における人間の存在意義。
- 理系であるが、高校の倫理のような思想、哲学系の内容をA群として学びたいと思う。
- 幅広い知識を得られるように選択したい。色々な事に興味を持ちたい。
- 哲学等の文系科目。クラス指定科目も真面目に。
- 哲学、経済、古典。
- まだ分からない。
- 文系科目含めて幅広く学び、教養を身に付けたいと思った。
- 物理学関係の授業。
- 高校までには学んだことのない所謂、道の事柄に積極的に取り組んでいきたいと思う。
- 色々（特に哲学、心理学、教育学）
- 古典とか京都の歴史。
- A群の科目も直接役に立たなくてもしっかり学んでみたい。
- 自分が専門にしようと思っているのと異なる学問を学びたい。
- 一刻も早く専門教科を学習したいのだが、そのためにも一般教育も積極的に学習していきたい。
- 己の知的好奇心のみを基準にしてとりたい講義をとろうと感じた。
- 外国の歴史や考え方を学びたい。
- やはり専門分野に偏った勉強ではなく、幅広く学習したい。
- 文系科目をたくさんとってみたい。
- 「教養」たるものが、一体何なのか分からない。だから答えない、いや答えられない。
- 様々な物事を私の興味のある観点から眺め、人に私がどう考えるかを提示するとともに他者の考え方に新鮮な風も吹き込めるような、私独自の目（＝それを可能にするある程度広くも深い教養）を確立できるようなこと。
- これまでに学んできた、あるいはこれから学ぶ理学を応用できる学問を中心に学びたいと思います。
- 哲学、思想といった人間形成の根幹となる科目に積極的に参加した上で、理系科目についても発展的に学びたい。
- 自分の将来の道が開けるような教育。
- 生命倫理学。
- 学部には偏らない様々な教養を手に入れたい。身に付けたい。
- 所謂、理系科目だけでなく、その他にも哲学や心理学など。
- 無駄と思えることでも楽しそうなものは積極的に学びたい。
- できるだけ多くの事を学び、その中から一生学び続けられるものを学びたい。
- 自分が興味のある講義を受けたいです。
- 現在、考え中。
- 広い視野を持ちたいと思う。
- 将来的に自分や身のまわりの人に役立つことができるような知識を学びたいと思います。
- 文理の枠を越えて幅広く学びたい。
- 興味あることに猛進します。

- 前から思っていますが、理学部（理系）といっても、科学をそんなに（絶対正しいと（倫理とは関係ない）信じてはいけませんので、哲学（もします）。この方法で自分の世界観を深めたい。でも、物理も説得力があることはある。物理って多分、論理を重要視しますが、論理が何かも分からないので論理学。人間が好きなので社会学もいい。過去のことを気にしない方なので、歴史とか、地質とかには興味がない（少しは興味あるが、それを知ることは目的にはならない）。少々受けた科目、受けられる科目が多い。
- 自分の興味のある分野だけではなく、あまり興味のない分野についても学び、視野を広げたい。
- 自らの知性を高めるために、様々な分野についてのことを学びたい。
- 自分の専門としたい物理、数学以外にも社会学的、文化人類学的、その他さまざまな文系科目を幅広く学びたい。
- 特になし。
- 哲学や心理学等。
- 愛。
- 未来を担う地球人、日本人としての視野を持つために、人文・歴史・科学を総合的に学びたいです。
- 古生物学
- 必要な一般教養を、興味のある分野を中心に学ぼうと思います。
- 法律といった文系の学科の講義もおもしろそうだし、受けてみようかと思いました。
- 将来社会に出てから有益な事。興味を引き立てること。
- 高校までに学んでいない分野について、出来るだけ多くのこと。
- とりあえず、数学、後は物理、経済とか。
- 幅広い分野の勉強。一見、興味のある分野とはかけ離れてそうだが、実は密接に関係している分野の勉強。
- 文学について学びたい。
- ある程度は外国の方と会話（交流）できるような語学力をつけたい。専門を学ぶ上での基礎となること。
- 地理学や人類学に興味を持ちました。
- 人間性を豊かにするとともに、異なる文化を理解し、そこに住む人々とコミュニケーションをとることができる語力、また今後の専門に向けての基礎。
- 専門科目や外国語や哲学。
- 具体的には決まっていなくて興味のあるものを選び学びたいと思う。
- 1、2年の間に基礎的な学力を充実させたい。理系の勉強だけでも精一杯だから、社会系の勉強を少しずつ頑張りたい。
- あえて自分が専攻したいことと全然関係ないことを学んでみようかなと思います。
- 自分の専門にしようとしているものとは全く違ったものを受けようと思います。
- 歴史を中心に学びたい。
- これまで、色々興味を持ったけれど、時間がなくて調べることが出来ないことがあった。そういう内容をしたい。
- 哲学など歴史上名前を残した人物たちの思想などを習いたいと思う。
- 社会に出て通用する立派な志を学びたい。
- 学術的教養と文化的言語力、そして基礎的知力をバランスよく学習したいが、特に外国の文化を知り言葉を学ぶ文化的言語力を高めていきたい。
- 中国史？
- 幅広い教養を得られるようにしたい。
- 社会に出てからの役に立つような広い範囲にわたる教養を学びたい。
- 哲学・思想系を主に学びたいと思います。とても興味があります。
- 理系科目以外で経済にも少し興味があるので、A群科目としてとってみたいと思う。
- 高橋教授がおっしゃった様に効率や利益に関係なく、自らの知的好奇心の趣くままに選択しようと思った。
- 外国の文化など。
- 思想、哲学は人間の生活の根本なので、そこを講義や本を通じて学びたいです。
- 論理学など。
- 自分の興味をひいた科目。
- 理系・文系に関わらず、興味のもてるものを欲張らずにとりたい。理系は自分の将来の専門を見つけるためになるべくまんべんなくとりたいが、文系は遊び心のある楽しそうな授業をとりたい。

- 語学を中心として文系の科目についても色々勉強したい。
- 自分のしたいと思うことを学ぶ。
- 家に帰って色々読んでからじっくりと考えたいと思います。
- 幅広い分野の興味を学んで、それらを結びつけていきたい。
- 今まで理系ばかりだったので、社会科学、特に経済について学びたい。
- 自分の興味のあることを学びたいと思う。
- 自然科学に限らず、知的好奇心をもとに、未来を考える上で必要となる歴史や政治・経済を含めて社会の構造を学ぼうと考えています。
- 人間性の？育成だったか何か、人として大丈夫になれるようなら、そういうことを学びたい。
- 社会科学系のものがおもしろそうです。
- A群からは心理学あたりをやってみたい。
- 文学、哲学。
- 哲学など自然科学に少なからず縁のある教養を身に付けたい。
- 今までの固定された考え方を脱することができるような機会になるべく多く出会いたい。そのために、分野を問わず広い視野をもって様々なこと（例えば、読書・講義など）に取り組みたい。以上に述べたような考え方が変わる機会というものは、自分の入った学部以外にもたくさんあると思うので、世界には色々な視点や考え方が存在するというのを学び、視野の広い人間になりたい。
- 幅広い分野の学問。
- 心理学、哲学。
- 佐藤先輩のオーラに圧倒された。
- 色々な教養。
- 心理学や哲学など幅広く学びたいです。
- 直接、理系科目と関係のないものや高校で選択しなかった生物の講義などを受けたいと思っています。
- 文・理共に幅広く、でも余裕をもって学びたいです。
- 幅広い分野の知識を学び、特に自分の関心の強いものについて集中的に学ぶ。
- まだ分からないので、それを教えてもらいたい、という理由でここに来た。
- まだ未定。
- 自分が興味を持っている専門科目の内容とは全く違った科目を学んでみたい。具体的には哲学など。
- まず、第一に自分が興味を持つことができ進んで受けることができたらいいと思います。それに大学卒業後に役立つようなことも学びたいと思います。
- 数学、物理、化学を中心にコミュニケーションの基礎としての語学、人間性の基礎となる哲学も学びたい。
- 自分の興味のあることを学びたいです。
- シラバスを見ながら、これから考えてみたいと思います。
- 自分の学びたいと思ったことをやりたい。
- 人として成長できるように様々なことを学びたいと思います。
- 歴史、法律、文学。
- 設問1と同じ。学部を基にした多種多様な学問を軸としながらその枠を越えた雑多なこと。
- 思想・哲学系・法律関係のことを学んでみたい。
- 自分が興味を持ったもの。
- 3・4回生になると、専門の勉強で忙しくなると思うので、そのときには学べないものを学ぼうと考えます。
- 様々なことを学びたいと思った。
- これから考えます。
- 高校時代に受験科目と関係ないから学ばなかったこと。哲学など高校で聞いたことがないようなことを特に選びたい。
- 西洋の音楽史、日本史、イタリア語。
- 日本史、世界史、哲学等。
- 哲学・心理学等については多少興味があるので、それらを学びたいとは思っている。
- 理系科目への傾きをさけて、哲学・語学・文学などを深く学び、バランスのとれた知的人間になりたいと思う。

- 余裕がある程度で自分がやりたいと思っている物理以外もやってみたいと思っている。
- 専門家としての基礎や物事の考え方。
- 自然科学。
- 心理学。
- 偏りなく、幅広い素養を身に付けたい。
- 自分が進みたい専門とは直接関係がなくても、少しでも興味があれば、積極的に学んでいきたい。
- 哲学をやりたい。
- 文系・理系を越えて文化的な事も学んでみたい。
- 芸術論、発達心理学、言語学、栄養学など。
- 理系以外の科目（哲学等）。
- 幅広く自分の興味を広げていける勉強をしたいです。たくさんのことを学んで、楽しんで学びたいです。
- 地理学や文明論を学んでみたい。
- 地理。
- 専門科目とは別趣向の科目で、自分の興味を持って、役に立つであろう科目。また、今まで触れることのない分野にも挑戦したい。
- 地球環境や人文系の科目についても学びたい。
- 日本史、哲学。
- 歴史とか。
- 興味があることであれば、何でも。
- 語学、哲学等。
- 学びたい専門分野の決定。
- A群においては芸術論、B群では数学、物理とそれに関わるような化学、生物、地学。
- 面白いこと。
- 中国三千年の歴史、物理、数学。
- 数十年先になった時に、あの授業を受けていて良かったと思えるようなものを学びたい。
- 適度な教養。思考力。
- 楽しそうなこと。A群なら思想とか、やりたい。
- 経済学や心理学を学んでみたいと思った。
- 心理学。
- 文系科目。
- 理学的知識は勿論、人文的知識や今まで勉強しなかった歴史、社会科学など、自分の知らないことなら何でも吸収してゆきたい。
- 哲学。
- 興味のあるものは、できるだけ多く受けておこうと思う。
- 興味のある学問を学びたい。しかし、それでいて役に立つ学問を学びたい。
- 学ぶということ。
- 哲学、俗人をより良きところへ導くためには・・・。
- 自分が興味をもてること。
- 英語か西洋思想。
- 今まで受験にこだわって、あまり文系教科について勉強しなかったのが、文系教科についても深く学びたい。
- 興味を持ったこと。
- 哲学を学びたいが、教職をとりたいため、できるかどうかわからない。
- 日常生活で役に立たなさそうなこと。
- 特になし。
- 設問1で書いたとおり、興味あること、哲学などについても学んでみたいと思う。
- 全て。
- 幅広く興味あることを学びたい。
- 心理学。
- 文系の科目も積極的に学ぼうと思います。

- 高校時代に選択しなかった教科や自分の興味のあること。
- 興味があるものを進んで、理系科目にとらわれず学びたい。
- 哲学等。
- 何もない。冗句ですよ？
- とりあえず、英語。加えて、自分が将来進みたいと思っている理系、特に化学関係を学びたい。
- 人生のためになるもの。
- 専門的なものばかりでなく他の科目、また人間性を養うための哲学や倫理なども学びたいと思いました。
- ない
- 人として知っておきたいこと。
- 特に日本史、世界史等。
- 語学。
- 特に決まらない。
- 主に歴史と宗教と科学の関連について。
- 自分が興味を持てたことから幅広く学びたい。
- 理系の学問だけでなく、自分が興味をもてた学問には積極的に取り組んでいきたいと思う。
- 現代のサイエンスは一般への周知が乏しく、またそれは逆にサイエンティストの一般教養への不足も少なからずあると考える。よって、広い教養に基づく、広い視野を持った科学者になりたい。
- 人間性的多様性を持てるようになりたいと思う。
- 色んな事を学びたい。
- 英語
- 自分が興味を持てるものを、勉強その他のことと両立していけるようにやっていきたい。
- とにかくどの分野においても、自分の知的要求が満たされたい。
- 理系科目だけでなく、自分の視野を広げ、様々な方向から物事を捉えられるような科目を学びたい。
- 文科系の学問を中心にして、法学や経済学、文学などの理解に努めたい。また、京都に住む、この機会を利用して京都のことについても学びたい。
- 中国の歴史とか興味を持つてそうなもの。
- 幅広く、というのも興味があるが、今までで多少なり触れる機会のあった芸術関係のことに関する教養を深めていきたいと思う。
- 中国の古代思想や文化。
- 経済の仕組みをもっと深く学びたい。会計学を一通り勉強して、一定の事務処理能力をつけたい。
- 歴史とか思想。
- 興味のある分野を学びたい。
- 専門的な研究を前に、さらに幅広く他の学問に対して興味を広げ、知識だけでなく、知恵と経験となるように学んでいきたいと思っています。
- 歴史を学びたい。
- オールラウンドに、まあ学部にこだわらずに学びたい。
- 人間性を育むための道標を教えてくれるようなこと。
- 多数の思想を受け入れ、多角的な考えができるようにしたい。
- 出来る限りの興味ある分野を学びたい。
- どんなこと・・・とかあまり考えず、興味があるものを無理のない範囲で。
- 自分が興味を感じた分野を幅広く学びたいと思う。
- 法律とか経済を勉強して、社会の動きとかが根本的に分かるようにしたい。
- 哲学や思想。
- 文系科目に対しては今まではあまり興味はなかったが、歴史などを学んで自分の教養をつけたいと思う。
- 文理問わず、広く学ぼうと思う。
- 興味のあるものをどんどんとっていくというスタンスはずいぶん前から定まっていた。ガイダンスを受けて、それがより強固なものとなった。しかし、1回生では自由にとれなさそうであって、それが非常に残念である。
- 自分の興味・関心を限定することのない幅広い領域を学びたいと思う。
- 語学などに力を入れ、様々な種類の本などを読み、常識をつけていきたい。



- 生化学や経済に関係するもの。
- 数学や鉱物学以外にも、共感覚等の脳科学や文化が人の性格に与える影響等、色々学びたいことはあるの  
で文系の部分も学んでみたい。人の口言葉のテンポとか、プライベートスペースについてとか、語学と  
か・・・。
- 興味の趣くまま。

(7) 医学部 (アンケート提出率 90.3%)

1. 医学科 (アンケート提出率 92.3%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 学業に力を入れるのは当然であるが、大学時代にしか取り組めない部活動などにも取り組みたい。
- とにかく勉強する。
- 他大学と比べても自由な学風を求め、最先端医療に取り組みたい。
- 自分が知らない多くの事を出来る限り学び、大きな人間になれるように頑張りたい。
- 一般教養の際に医学以外の様々な分野の教養を身につけたい。そして、その際学んだことを自らの血となし、肉となし、それについて学友と論議を重ねることによって、発酵に発酵を重ね、その生成物を医学に役立ててみたい。  
そもそも、学問というのは文系、理系、又は物理、化学、生物だとか、分けることができるものではなく、相互に結びつき、複雑な糸で絡み合ったものであると思う。  
しがらみにとらわれず、多様な考え方を融合し、爆発させたい。
- 臨床も研究も出来る道に進みたいと思っている。そのためには人間としての成熟が不可欠であり、総合的な視野を養うことの出来る学問に取り組みたい。
- 最先端技術、再生医療、自由の学風。
- 僕は基礎研究医となるべく京大に来たので、まず第一に医学関係の勉強をしていきたいと思っていた。しかし、説明にもあったので、他の事でも、自分が楽しめることに関することをとりあえずはやっていきたいと思う。
- 医療の基礎をきちんと学び、それを色々なことに応用し、人々に信頼される医師になりたいので、これからも知識を吸収していきたいです。
- 幅広い教養と新しい友人。  
まずは一般教養をしっかりやっていきたい。
- 医学の基礎を学び、その後医師として必要なことを学び、臨床医としても、研究医としても活動できる能力を身につけたい。将来的には研究に進みたいので、その基礎知識は身につけたい。他は、他回生との交流もしたい。
- よい医者となるために必要な知識を得たいと思っており、また部活動、サークル、ボランティアなどにも真剣に取り組みたいです。
- 愛。自由。環境。
- 人が生きるとはどういうことなのか、医学を通じてその問いに対する答えを見つけ出せるように考察を深めていきたい。  
努力が出来る人間に成長したい。  
自分自身に対する自信と誇りが持てるように頑張りたい。
- 社会で必要となる力。  
将来就く職業で必要となる力。
- 多くの人々と交流し、様々な活動を通して楽しみながら学生生活を楽しみたい。
- 自分にとって興味の対象となるものを見つけて、それについて学びたい。
- 医者としてしっかり仕事できるような人になれるように頑張りたいです。
- 医学に携わる医学研究者として、今後の医学の発展に十分に貢献できるよう、基礎知識を習得することはもちろんのこと、深い人間性を養えるようになりたいです。  
そのために、多くの人と交流し視野を広げたり、様々な考え方を吸収したりすることに取り組みたいです。
- 教養を身に付ける。
- 既成概念に囚われない自由な校風を求め、先端的な研究をし、他学部の学生達と交流して見聞を広げたい。

- 医学の基礎を重点的に学びたい。  
語学を極めたい。仏語もちゃんと文献が読める程度になりたい。  
部活動を通して友達や先輩方とのつながりを深めたい。  
自分の趣味であるバイオリンをもっと極めたい。  
また、どの科に進みたいか等は分からないが、自分が本当に興味を持てることを京大で見つけ、それに向かって努力したい。
- まず一番の目的である医学について学ぶこと。  
医学に限らず、自分の興味をもった分野の学問にも積極的に取り組みたい。  
将来のことを考えて、異文化・異言語圏の人々との交流にも積極的に参加したい。
- 専門知識を深めるだけでなく、もっと社会に出て他の人に働きかける機会を得たいと思っている。
- 総合的で広い分野にわたって勉強したい。  
もちろん医学には力を入れますが、視野は広く。  
あと色々な友人を作りたい。
- 様々な分野の学問を学び、医師となるのに必要な資質を身につけること。
- 変化を求め、未知の事に取り組みたい。
- 特になし。
- 人間性を求め、頑張って立派なお医者さんになります。
- 将来に役立つ勉強をしたい。
- コンピュータを普通に使いこなせ、また語学力をつけて国際的にも通用するようになりたい。  
医学についての幅広い知識と倫理観を学んで、医師としての研修を行いたい。  
部・サークルに入り、運動をしながら、学部内外を含め人間関係の幅を広げたい。  
国際教育、留学等、自主的に参加して、国際感覚を高めたい。
- 自分の学びたい学問について学ぶことができるという自由さ、また自分の興味を沸かせてくれるような情報などの提供。分野を問わず様々なことを経験したい。
- 医師になるために高度で専門的なことを学び自らを高めたい。
- 高度な研究や自由な学風のもと、専門以外の自分の興味のあること。多くに取り組みたいです。
- 有能な医師になるための高度な内容の授業
- 興味のあることに対して、専門知識を持つ、創造する。深い思考力を持つ。具体的には読書。
- 自身の知的・精神的成長を求める。そのために、勉学と勉学以外の様々な活動に参加したい。
- 様々な環境でもまれ、物事をいろんな側面から見られるようにしたい。
- まずは将来に医学研究に携われるように勉強をしていきたい。その上で大学生活を楽しみたい。
- 今まで知らなかったことを知り、知的好奇心の趣くまま自由な勉強がしたい。
- 自立した大人として、学問を究め、医者としての技術を身につけたいです。
- サークルなど大学生活を楽しみつつ、勉学もおろそかにならないようにする。
- 将来、治療困難な病気、特に癌についての研究を志望しているので、それを行うのに十分な知識、学力をつけること。  
課外活動を通しての幅広い友人との交流。  
幅広い教養。
- 生きがいの発見のきっかけ。それによって起こるやる気を用いての自己向上の場。自由。大学についての情報の提供。
- 私の求めるべきものです。
- 友人を求め、遊びに取り組みたい。
- 人との出会いを求め、自学自習に取り組みたい。
- 勉学のみでなく、様々な経験を通して幅広い知識を身に付け、医療従事者として適切な行動、思考が出来るように努力したい。
- とりあえず専門科目を身につけて、医師としての素養を養いたいと思います。  
他には興味のある教養や独語、テニス、音楽にも取り組みたいと考えています。
- 早い段階で医療に関わることのできる環境を求める。再生医療、終末期医療、医療倫理に関する研究・実習などに取り組みたい。

- 医学に限らず取り組みたいと思うことは多々あります。京大には自分の興味あることがそろっていると思っています。後はじっくり考えて、自分が選択したものに真剣に取り組みたいと思います。
- 勉強、バイト、クラブなどの学生生活の充実。
- 仲間を求め、どんなことでも食欲に取り組みたい。  
特に旅。
- 将来の進路決定につながる様々な学業の機会を求め、できれば社会科学への理解も深めたいと思います。また、海外留学にチャレンジしたいと思います。
- 勉学と人間交流を通して、人格を深め、人間としての幅を広げて、様々な人達と接していけるようにしたい。また、医師として、幅広い知識を持ち、人間性も高めたい。
- 受験時には勉強しなかった歴史や文学・哲学を学んだり、読書や実際の出会いによって様々な思想や価値観に触れたい。
- 医学
- 幅広い知識を蓄積できる、有機的な講義内容。互いに刺激しあえる同士、友人。
- 広い人間関係を求め、人格の向上に取り組む。
- 医師として必要な専門的知識だけでなく、幅広い一般的な教養を身につけ、医師になった時に役立つようにしたいと思う。
- 人生を通して学び続けることが可能な程に、本当に興味ある分野を探し、知識を深めたい。
- 医学の勉強。
- 自由を求める。  
勉学、部活動に積極的に取り組み、充実した大学生活を送りたい。
- 自由に学問に取り組むたい。
- 私は、医者としての高い技術や能力、医療従事者として周囲の人と協力して目的を達成できる精神を求めます。また、国際的なつながりを持てるような活動にも取り組みたいと思っています。
- 海外出身の友達、自由を求めたいです。  
第二外国語の修得に取り組みたいです。  
医学の勉強に励みたいです。
- 理系に限らず幅広い分野の知識を得たい。特に、政治・経済分野に興味がある。
- 自由に様々なことを学べて、多くの刺激を発見できること。
- 医学の知識だけでなく幅広い知識を身につけ、医師として魅力ある人間性を育てることを目指す。体力をつけると共に社会に出てからの人間関係に役立つことを目的として部活動に励みたいと思う。
- 幅広い教養を身につけ、大学でこそ体験できることをしたい。
- 自分の理想とする医者になりたい。
- 本を求め、読書に取り組みたい。
- 学際的な研究を行うに優れた土壌があるのではと期待している。知識を深め、広め、将来の研究の基礎としたい。
- 高等教育、深く考えること。
- 運動系サークルまたは部に入って、スポーツを楽しむ。  
芸術、美術系サークルまたは部に入って、精神を鍛える。  
中国語学んで、中国へ留学し、つば、整体、漢方、気功を学びたい。
- 医学に関する専門分野。自分をおもしろい人間にしてくれるような幅広い教養。人と人とのつながり。  
これまで出来なかった専門の勉強と様々な寄り道をして専門以外の知識を手に入れ、豊かな人間になりたい。
- 様々な病気の原因究明、治療法の開発に関する研究に興味があり、そのために必要な知識、経験を得たいと思います。また、医療従事者として医学以外の様々な分野についても学び、様々な人と交流したいと思います。
- まず自分が興味を持っていること（物理など）の授業を取り、できるだけ様々なことを吸収したいです。
- 英語が好きで、初修外国語を含めた外国語について深い理解をしたい。
- 様々な場所から様々な人が集まってくる京都大学で、情報や知識を受け入れ、知識と良識を持った医師になりたいと思います。私はこの病院で生まれ、また度々通ってお世話になったことがあります。その時に

うけた開かれた病院という印象に恥じないよう、判断力やコミュニケーション能力をも高めてゆきたいです。

- 臨床、研究、共に高いレベルの技術と知識を得て、将来的には臨床であれば救急救命部で、あるいは研究なら再生医療で、RNAの分化誘導能力を応用して各臓器類への分化させる塩基配列を発見したり、それを人体に働きかけるよう導く方法を発見することに取り組みたい。
- 様々な診療科目について知る機会。その中で自分の専攻したい分野を決めていきたい。
- 主に治療法の研究に取り組みたい。特に再生医療の分野。
- 医学だけでなく様々な分野について学びたい。
- 3回生以降の学部科目の礎となるだけの深い教養を身につけるため、精力的に第二外国語（ドイツ語）の修得に取り組みたい。
- 中学の頃から興味があった再生医療について研究できる医師になりたいと思ってるので、高校・浪人時代にあまり詳しく勉強する機会がなかった生物学について、なるべく早く勉強したいと思っています。また、英語についても国際人として通用する位になれるように勉強していきたいです。  
あと、勉強ばかりでなくサークルや部活動を通じて、様々な人と出会って、幅広い視点を持った人間性豊かな人間になっていきたいです。
- 医学部に入った以上、医学を学ぶのは当然ですが、他の分野に関する知識を蓄え、交友範囲を広げて楽しい学生生活を送りたいです。
- 医療技術を習得し、人間的にも成長した医師、医学研究者を目指し、努力したい。
- 医学に関する学習だけではなく、社会における様々な問題に目を向け、学んでいくことで、将来広い視野を持った社会に貢献できる医師となれるよう努力していくこと。
- 医師になる為の医学の勉強は勿論含めて幅広い教養を得る事を求め、医学以外の勉強にも取り組みたいです。
- 切磋琢磨できる友。教養をつける。
- 高度な研究の実態に触れておきたい。回り道をし(再入学)、余裕があるので早いうちから色々と見、知りたいたと思います。
- 自分の研究したい専門分野について知識を深め、可能ならば実際にその研究に触れてみたい。  
一般教養（特に自分が興味を持っている分野）を身につけたい。  
サークルなどに所属し、様々な学生の人と交流し、スポーツを楽しみたい。
- 将来、研究に取り組みたいので、そのための専門知識を身に付けたい。何か部活動をやってみたい。
- 幅広い学識・人脈等。
- 受験勉強の努力が実り、京都大学医学部に入学することとなりました。並みのレベルでは行けないような名門大学に来たのだから、最新の医療についてや、より高いレベルの授業を期待しています。（まだ詳しくは分かりませんが・・・）  
また、他大学よりも自由度が高いという世間の評判を踏まえて、医学のみならず、他の学問（薬学や社会など?）についても学び、幅広い分野の知識を身につけたいと思います。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 自然科学系の科目、特に数学。
- 幅広い知識を持ちたいと思う。
- 専門分野以外のもので、人間性を高めていったり視野を広げたりすること。
- 専門で習わないこと、今しか出来ないこと、それを学びたいです。
- 一般教養の際に医学以外の様々な分野の教養を身につけたい。そして、その際学んだことを自らの血となし、肉となし、それについて学友と論議を重ねることによって、発酵に発酵を重ね、その生成物を医学に役立ててみたい。  
そもそも、学問というのは文系、理系、又は物理、化学、生物だとか、分けることができるものではなく、相互に結びつき、複雑な糸で絡み合ったものであると思う。  
しがらみにとらわれず、多様な考え方を融合し、爆発させたい。

- 語学、歴史や文化など主に文系分野について幅広く学びたいと思っている。
- 哲学
- 僕の一番気に入ったもの。まだ決まっていない。
- 文系科目
- 大学のときでないと学べないような、主に文科系のことを学びたいと思う。
- 自分の教養を高めるのに役立つ科目から学んでいきたい。
- 国際化が進む現在の日本社会で取り残されないような外国語力や専門に進んでからは得る機会の少ない幅広い基礎知識、技術、技能を身につけられるようなことを学びたいです。
- 色々。
- 人生という大きな枠組みで見て、有意義であり、また自己の修養に価値を有する、意味のある、少なくとも自分自身で意味があったと思えるようなことを学びたい。
- 環境問題について
- 具体的にはまだ分からないが、何か未知のことを学びたい。
- 自分にとって興味の対象となるものを見つけて、それについて学びたい。
- 幅広く色々なことを学びたいです。
- 自分の目的とする医学の勉強だけにとどまらず、他にも様々なことを自ら意欲的に学び、人間として大きく成長できるようになりたいです。また受身だけでなく、自らも情報を発信できるよう頑張りたいです。
- いろいろ
- 哲学
- 今まで学ぶ機会がなかった。音楽論や心理学、言語学等も学んで見たいと思う。ポケゼミも受けてみたいと思う。
- 受験勉強では理科として主に物理・化学を選択していたので、大学では生物関連の分野を学習したい。理系であっても文学・人文科学等の分野にも手を広げようと思った。
- 新しくおもしろそうな分野を見つけてみたいと思う。
- いわゆる文系的な科目を。  
人文や歴史など。
- 哲学、医学、物理学(相対論)
- 人間性を高める医学以外の事柄を学びたい。
- 特になし。
- 法律とかかじってみたい。
- 自分の視野を広げられるよう広い範囲、分野を取りたいと思う。
- ポケットゼミやKUINEPを含めて色々な種類のことをやりたい。
- 興味を持つものを食欲に学びたい。
- 文化関連の、専門以外のことを教養として学びたいと思う。
- 医学・理系科目に限らず、哲学や心理学など、自分の興味あることを多く学びたいと思いました。
- 教養を高める。
- 哲学と心理学と世界史。
- 自分の視野を広げるようなものを学びたい。
- 高校時に興味があり、また生きていく上で役立つであろう「倫理」に関すること。
- 歴史など。
- 文系科目、理系科目を問わず、色々な講義を受けたい。
- 知的好奇心の趣くままに授業をとりたいと思います。
- 英会話
- 今までも興味があった理数系の科目。  
その他、歴史学、哲学など。
- 興味ある分野をやりたいと思っています。
- 色々なこと。
- Biology、Geography、Psychology
- 自分の専門分野と関係のない分野を通して、将来どのような局面でもやりぬく力を身につけたい。
- 様々な人との交流を通じて、色々な考え方を知りたい。

- 教育、心理系統に興味があるので、もう少し冊子を読んで選びたいと思います。
- 専門課程では学べないような人文系の教科を学びたい。
- まだ細かく見ていないので正直何ともいえません。
- 哲学や歴史。
- 実習教育を通して、様々な専門家と身近に会話をしてみたいです。  
京都大学の様々な施設を利用した有意義な学生生活を送りたいと思います。
- 文理の枠組みを越えて、自分の探究心をみたすものを中心として、学びたい。
- 1にも書いたような文系教科をも含んだ幅広い教科を学びたい。
- ドイツ語
- 自分の興味、好奇心をかきたてる事柄。
- 人間として持ち合わせるべき教養を身につけたい。
- 将来、医師として人間としての自分にプラスとなるような学問を学びたい。
- 生物系の知識をより一層深めたい。
- 今まで勉強できなかったことを学びたい。
- 全てを学びたい。
- 興味のあるものを学びたい。
- 異文化に触れたり、異文化を理解するのに役立つようなことを学びたい。
- 社会に出て通用する教養・学力を身につけたいと思う。
- 自分の興味のある分野に偏った履修をせず、色々参加してみようと思った。
- 日本人特有の思想のルーツ。
- 役に立つか立たないかだけではなく、自分が興味あることを積極的に学んでいこうと思う。
- 人文系などを含めた一般教養を学びたい。
- 日本史などの自分の興味のある分野。
- 経済学
- 「人間をよりよく知りたい」という自身の好奇心に正直に、分野にこだわらず、様々なことを学びたい。
- 理系科目に関わらず、あらゆる分野。
- ヨーガ
- 主に哲学、心理学、その他自分が面白いと思った学問。
- 一つの分野に囚われず、様々な分野を学び、社会人として成長したいと思います。
- 医学とは一見関係ないと思われるA群の授業を特に重視して学びたいです。
- 300もあるので、できる限り様々な種類の授業（例えばこれまでは学んだことのないようなもの）を取っていきたいと思った。
- 今まで、あまりやる機会のなかった文系科目（アジアの外国のこと）をやりたいです。
- 自分の学識を高められるもの。
- A群の講座を多く受けてみたいと思った。
- 言語（A群）
- 環境・心理学など
- 理系の枠にとらわれず、語学、哲学なども含めて色々な学問に触れたいと思う。
- 力入れすぎずに頑張ります。
- 今まで受験勉強に追われて、気になりつつもまたいつかと思っていたような、いわゆる文系的な分野も学ぶことができたらいいな、と思います。
- 様々な分野の講義を受けたいと思う。
- 高橋教授がおっしゃっていたように、専門ではない文系科目にも意欲的に取り組みたいと思います。
- 最先端の医療に対応するための理系の科目や医師に要求される優れた人格や素養を身につけるための文系の科目を学びたいと思います。
- 幅広い知識。
- 偏った分野での学問が多かったので、色々試し、自分の好奇心の反応する分野も探してみたい。
- 自分が専門にしたいと思っている脳や心理に関わる科目のみならず、歴史(世界史)や航空・宇宙工学など興味のある科目もとって教養を深めたい。自分で書物などを参考にして研究することも望んでいる。
- 心理学や哲学など興味のある分野を幅広く学びたい。

- 文学系の授業も取りたいと思った。
- 「どの科目が最も自分の知的好奇心をかきたてるか」という話がありましたが、私は理系科目であれ文系科目であれ嗜好がはっきりしているので、選択に悩むことは少ないと思います。(具体的にはいいませんが・・・)

## 2. 保健学科 (アンケート提出率 89.0%)

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか?

#### A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 一つの分野に限らず、様々な分野の学習を試み、広い視野を持った人間になる為、京都大学には様々な分野への学習の機会を求め、自分は自発的に学習したいです。当然、専門分野についても自発的に学ぶものであるとの考えで取り組みたいです。
- 自分が積極的に研究したいと思った時に、すぐに取り組めるような環境。子供に興味があるので子供向けのボランティア活動に参加してみたい。
- 自分の意思で自分の力で勉強も行事にも積極的に取り組み充実させたい。
- これからの国際社会に対応できるような質の高い英語力をつけられるように頑張りたいし、人間関係を大切にしたいと思っています。
- より専門的なことを学びたい。人と接するような活動がしたい。
- 専門的な知識を身につけたい。何かの研究をしてみたい。色々な分野の事を学んでみたい。
- 生命科学について
- 総合大学なので他学部の人と交流しながら自分の専門を深く学びたいです。
- 自律した人間になる。
- 授業や実習等を通して多くの経験をして、将来の自分につなげたい。
- 英語力を上げたい 第二外国語の勉強を通して国際化に目を向けたい オープンキャンパスの時に、看護学を学んだ先は看護師になる以外も様々な道があるといわれ、魅力を感じた。看護の勉強を通じて学んだことを生かせる場を様々な面に求めていきたいと思う。
- 一般的な学力の知識と専門的な医療に関する技能
- 専門知識、技術だけでなくコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を求め、それを習得するよう積極的に留学など色々なことに取り組みたい。
- 病気の発見の仕方。血液などの成分を調べる事で何かしらの病気などを発見できないかを調べてみたい。
- 大学生活を充実させて勉強も遊びも楽しみたい。具体的に将来のことを考えられるようになりたい。
- 将来よりよい職場で働くために、英語の修得に努力したい。
- 高度な勉強とサークルなどを通して友情をはぐくみたいです。
- 理学療法について学びたい。部活動にも取り組みたい。実際に患者さんの治療に取り組みたい。
- 新しい人との出会いとか。勉強やサークル活動、バイトなどいろいろ新しいことに取り組んでいきたいと思います。
- 特に何も考えていない。
- 専門的な知識を学ぶ中で自分の興味はどこに向いているのか、社会に貢献するには何をすればいいのか、どんな役割が適当なのかを考えていきたい。また先生を含む多くの人々との出会いから、様々な生き方考え方などに触れていきたいと思う。
- 教養と技能を身につけ社会に貢献できる人間になるようにがんばりたいと思います。
- 興味のある分野を深く学び、さまざまな知識を身につけ、人間性豊かな人になれるように取り組みたい。
- 外国語を修得して留学したい。
- 充実した日々を送れるように取り組む。
- スポーツ関連の仕事につきたいので、自分でスポーツを体験したり、リハビリの仕方を勉強したい。
- 専門知識だけではなく、それ以外の分野からも、色々な手段で知識を取り入れて幅広い教養を身に付けたい。そしてサークルや体育会や授業を通して様々な人達と多くの交流機会を持てるように努力したい。



- 多岐に渡る非常に高い技術と知識。様々な事柄を色々な視点から見る力。学生生活の時にしか出来ない様な勉強や部活・サークル活動に励みたい。
- スポーツに興味があるので人体や運動に関する講義を受け、実習などにも積極的に参加してみたい。
- 様々な人々と交流し、自分がこれから生きていく社会についての情報を得て学ぶ事。
- 幅広い知識。
- 英語をはじめとする外国語の勉強に力をいれたいと思います。
- 専門的な知識を身に付けることはもちろん、一般教養（特に語学に興味があります）も、しっかり学びたい。また、バイトやサークルなど大学でしか出来ないだろう経験も積極的にやっていきたいと思う。
- 私は小さいころから医療の仕事をしたと考えていました。健康において人を助けて幸せにするという仕事に興味を持っていたからです。大きくなるにつれて、周りで病気や死という経験がありましたが、私はまだ何の知識もなく苦しむ人がいても何もできませんでした。京都大学は関西でもトップレベルの大学であり、学びの場も施設も大規模で豊富な教授陣もおられます。私は、このようなすばらしい大学に入学することができたので、夢に向かって興味を持ったことはあらゆることに挑戦してみたいと思います。京都で一人暮らしをするので自立して生きていく力や将来の仕事で実践的な力を身につけたいです。
- 京都大学に十分な言語教育を求めます。今まで使ってきた英語の勉強をさらに深め、自由に使いこなせるようにするとともに、第二言語の取得にも真剣に取り組み、留学をしたりし、外国にも目を向けることで自分の視野を広げたいです。
- 専門的な学問的知識の修得はもちろんですが、サークル活動や課外活動でより多くの人との交流をしたいと思います。
- 自由な学風の中でいろいろな人と出会いたい。そして専門的な勉強をしっかりとして深い知識を身につけたい。
- 豊かな人生の基礎作り。自分磨き。
- 学んだ事を実用的にいかせるように専門分野だけでなく幅広く色々な分野を結びつけて知識を身につけたい。
- 色々な分野の人との交流を深めて、遺伝子等生命の仕組みについて学びたいです。
- 自分の関心のある分野について学習し、将来社会で通用するような知識を持つ人間となるための準備をしたいと思う。今までには無かった自己責任の中で自分のやりたい学問を勉強したい。
- 多種多様な人生観、思想をもつ先輩、同級生と知り合い自分の視野の狭さを改善したい。
- 看護についての知識をしっかりと身につけたい。看護師として現場で働けるようになりたい。保健師になるための勉強もしたい。
- 免疫システム（ストレスと免疫システムの関わり）についての基礎を学び、医学研究科にて免疫システムを用いた予防医学またはガン治療について研究していきたい。私が学部を求める事は医学基礎について密度の濃いものを教授していただきたいことです。
- 遺伝子についての興味があるので特に学んでみたい。
- 専門的な知識はもちろん、教養など、これからの国際化に対応できるような授業を受け、実践していきたい。
- サークルなどで他学部の人と交流を深め、また自分の専門の科目の知識を深めたい。
- なし
- 高校の授業とは色々な意味で一味違う授業を求めます。積極的にゼミなどに参加し、専門以外の分野の視野を広げたいです。特に語学に力を入れたいです。サークルに入り人間関係を広げたいです。
- 大学生活において、向上心、自立心を何事に対しても持ち、視野を広げていきたいと思います。
- 京都大学の「自由な学風」の中で、学術的教養や専門的学識だけでなく、異文化理解に必要な言語力を身につけていきたいと思っています。
- 理系文系のともに幅広い知識を身につけられるように、何事にも積極的に取り組みたいと思います。また学問だけでなく部活動等を通して色々な人と交流を深めていきたいと思っています。
- 勉強するのに適した環境のもと、高度な専門知識を吸収し質の高い理学療法士になることを求めています。勉強はもちろんのこと、サークル等の活動にも積極的に参加し、知識だけでなく、良い友人を得て、人間として成長できるよう様々な活動に取り組みたいと思います。
- 研究と実習を通して、知識や技術を身に付けたい。
- 着眼点を一つではなく、幅広い学問に目を向け、包括的知識を持った人間になる。

- 京都大学では看護学に関する事を詳しく学び、看護師として活躍できる技術を身に付けたい。また、広い知識を習得し、社会に十分に貢献できる人になれるよう努力したい。
- 医療の現場で働くのにふさわしい知識や技術、考え方を身につけたい。
- 今まで受けたことのないようなレベルの高い授業を求め、その授業に余力をもってついていけるように頑張りたい。
- もちろん高校以上の知識はほしいと思っています。それと同時に今まで以上に積極的に取り組む姿勢と広い交友関係を築いていきたいと思います。
- 幅広い一般教養を身に付け、その知識を活かして自分の専門分野についての知識を豊かにしていきたい。
- 高い質の授業と友人を求め、学生主体で自立心が育つような活動に取り組みたい。
- 教養をしっかりと身につけたい。精神的に成長したい。
- 専門知識を身につけるだけでなく、積極的に他分野との交流を行うことで人間としての幅を広げていきたい。
- 最高の場所で学ぶ事ができるので、積極的に学びたい。また、フルートの吹けるサークルなどに入って、一生懸命活動したい。
- 実用的英語の習得 パソコン操作の習得 専門知識、技術の習得 一生にわたる人間関係を築く。
- 英語が話せるようになりたいです。
- 京都大学ならではの授業、一般教養もしっかりしたいと思う。
- 勉強もスポーツも頑張って、大学生活を充実させ、楽しみ、新しいことをたくさん身につけて自分の満足のいく大学生活を送りたいです。
- 今まで(受験勉強時)には、興味があっても時間の制約のためにあきらめていた物事にどんどん挑戦したい。自ら学ぶ姿勢を身につけていきたい。
- 相手のことを考え、思いやれるような心を、看護という学びを通じて、養いたいです。技術面だけでなく精神面においても、いろいろな事を学び、身に付けたいです。一般教養は幅広く、専門科目については、その道のプロとなれるように勉強したいです。大学生という立場の中で、いろいろな事をやりたいです。
- 自分の専攻分野だけでなく幅広い分野の学問を学ぶこと。
- 今までのように受け身の授業を受けるだけでなく、自分から積極的に専門のことなどを学んでいけたらなあと思っています。
- 将来医療従事者になった時に役立つ高い技術力と深く広い知識をもてるようにたくさんの事を学びたいです。
- 私は京都大学で幅広い知識を身に付けること、自分の専攻に合った専門知識を身に付けようと思っています。そのため積極的に講義を受けたり、人とコミュニケーションをとることに努めたいです。
- 専門的な知識を得て、社会に貢献できるようにする。人とのつながりを大事にして積極的に行動する。
- 国際交流
- サークルなどを中心に広い交友関係の下で楽しい生活を送りたい。専攻が専門的であり将来の職業がほぼ限定されることから、この京都大学4年間の中で自分が将来何をできるのか幅広く追究したい。授業と交友関係、サークル活動を並行してしっかり取り組みたい。
- 留学生と交流して英会話を習得する。京大ならではの貴重な体験に積極的に取り組む。留学などして海外を経験する。
- 私は京都大学で高度な学術性を求め、高度の専門能力を持つ人材となるべく勉学に励みたい。
- 物事を色々な角度で見ることでできる視野の広い人間を育てるような経験を提供してくれる環境
- 専門分野だけではなく、様々な授業を受けて、自分自身を成長させたい。
- 臨床検査技師になるために必要とされる専門知識や豊かな教養を身につける。
- 京都大学で専門的学問を学び目指す職に必要な力をつけたいです。
- 様々な事を自分の力でこなせるだけの実力。勉強、バイト、部活、自分の生活をバランスよく、きっちりこなす事。
- 理学療法士を目指し、より高い知識と技術を得るために勉強していきたい。
- 専門分野だけでなく文科などを含めた幅広い教養を身に付けることによって成長し、社会で重要な役割を果たせるようになりたい。またクラブやサークル活動に参加することで学部をこえた人間関係や先輩、後輩との関係を大切にしていきたい。

- 教養を深め様々な視点から物事を考えられる人間になりたいので、いろんな科目を学ぶと共にサークル活動やその他の課外活動にもたくさん参加したいです。
- 最先端医療
- 医療関係の仕事において重要な考え方、判断力、実践力を養うと共に、多くの友人や周囲の様々な環境に触れる事で新たなものの見方を得たいと思います。
- 知的好奇心をもって積極的に教養・知識を吸収する。たくさんの人と接し、刺激を受け豊かな人間性を身につけたい。
- 私は本校で一般教養科目や専門的知識だけでなく、専門にとらわれない幅広い知識を身につけたいです。
- 専門知識を深める事ももちろんですが、総合大学ならではの多くの先生方もいらっしゃるので、理系文系の垣根を越えた幅広い知識を得たいと思っています。
- いろいろな分野に目を向けて、積極的に参加してみたい。ボランティアなどに参加して、いろんな人々とふれあいたい。
- 多くの人とのコミュニケーションを求め、積極的に課外活動に取り組みたい。
- 専門分野はもちろん、その他の多くのことについて学びたい。多くの人と交流し、深い人間性を備えた人間になりたい。
- 看護に関する専門知識だけでなく医療現場に関する様々な知識を求める全学共通教育を受けることで幅広い教養を身に付けたい。サークルまたはクラブと学問の両立を行うことで要領の良さを身につける。
- 京都大学は日本でも有数の難関大学であるから、それを突破した優秀な人たちと交流することにより、自分の世界観を広めるように努力したい。
- 私の一番興味のある臨床心理を心ゆくまで学ぶことができる学習環境とサークルなどを通して人脈を広げ自分の可能性を広げていきたい。
- 京都大学で学べる環境の良さや、幅広い教養を身に付けることをこれから生かして学んでいきたいと思えます。健康について、医療について専門的知識を始めとし、これから世界へ出て幅広く通用できるような学びをし、多くの人の手助けが出来る人間になっていきたいです。国際の医療にも興味があるので、社会福祉制度や医療環境の整った国の医療についても学んでいきたいです。
- 京大でしか学べないことを積極的に取り組みたい。
- 学問だけでなく、あらゆる人と出会い、交流し、様々なことを経験したい。
- 自由かつ高度な知識と技術指導を求め高度な知識と医療技術を身につけることに取り組みたい。
- 高度な勉学をし、いろいろな人間と出会いその人々との関係の中から、あるいはその人々から、多くのことを学び、また自分を成長させたい。
- 様々な人との交流を通して、学際的な知識知恵を体得し、多面的に物事を見る事のできる人間になりたいです。また医学と理工学の接点を学び、点を線に広げる事で新たな医療技術の発展に貢献できればと思っています。
- いろいろな人と出会い自分の視野を広げ専門知識を身につけたい。
- 高い質の授業から医療に貢献できる技術だけでなく、人間性がはぐくめるような大学生活にしたい。そして自分の発想からそれをいかせるような研究をしてみたい。
- 京都大学の特徴である「自由」を上手に活用し、自主性や協調性などを育む。ボランティア活動など、今まで出来なかったことにも参加し、大学生活を勉学だけでなく様々な経験をして自己を成長させたい。
- 学業だけでなく、その他の活動にも積極的に参加したい。
- 自分の専門とする分野に関する事だけでなく幅広く学習し、教養を深めたいと思っています。そして、それを基盤とし、専門科目を深く勉強していき、自分の専攻する検査技術のスペシャリストを目指して頑張りたいです。
- 幅広い教養を身につけたい。特に英語やパソコンを自由に使えるようになりたいと考えている。また、教員や公務員の資格も修得したい。
- ギャングでガンバリたい。
- 学問的教養を深め、医療技術を修得すると共に、人脈を広げ、沢山のひと々と向上しあえる人間関係を築きたいと思えます。
- 看護学を通して医療についての知識を深めたい。また国際感覚を身につけて、海外に目を向けながらそれを日本の医療にいかせるようになりたい。
- 学科の勉強も大切だけれど、ボランティア活動にも取り組みたい。

- 充実した設備と職業的知識を求め、将来に役立つ職業的知識と技術を中心に組みたい。
- 総合的な知識の吸収や思考力の練達を通して人間性を向上させたい。
- 看護学を学び、本日存在しないであろう看護の体系をつくりたい。楽しく過ごしたい。
- 幅広い教養、多くの人との縁、専門的な勉強
- 大学では今までできなかったことに挑戦してみたい。具体的には勉強、サークル、バイト以外にも家事などもこなせる自立した人間になりたい。
- 専門科目だけでなく、幅広く興味のあることを学びたい。外国語をきちんと学ぶ。
- 様々な講義をとって、幅広くいろいろな事を学びたい。京都大学でしかできないことをしたい。専門分野はもちろんだが、CGやプログラミングなど自分のやりたい事もしたい。サークルなどにもいろいろ入って人間関係の輪を広げたい。国際交流などもしてみたい。
- 私はこの1年間（+高校3年間）、「京大行くなら理学療法、理学療法なら京大」と心に決め、勉強してきました。2004年のオープンキャンパスでおっしゃっていたように、「理学療法士全体を引っばっていけるような理学療法士」になれるように、日々努力したいと思います。また、サークル活動やボランティア活動も積極的に組みたいです。
- 技術取得、留学生との交流、教養をつける。
- 医療を学び知識を深めたい。
- 大学までで習うことは一般的な知識がほとんどなので、大学で専門的な知識を学ぶ事ができることをとても楽しみにしています。また大学では全国各地から人が集まるため、たくさんの人との会話を通して幅広い事を学んでいきたいと思っています。京都大学は設備やスタッフがとてもいいので自己の成長にとっても役立つと思います。この大学生活の中で多くのことを経験していきたいと思っています。
- 生きがいだと思えるものに出会いたいです。ボランティアなど人の支えになれることに組みたいです。
- 高い教養と幅広い知識を身につけ、価値観の共有できる友人たちと勉強およびクラブ活動に励みたい。また、今までに興味のなかった事（活動）にも積極的に参加したい。（例えば、海外異文化との交流など）
- 京大に入学することができたので、しっかり勉強し、専門的な知識をたくさん学びたいです。
- 学科の専門の分野については確固とした理解をもって深く学ぶことができるということ。教養科目は自分の興味がある科目を取ることができることを求めます。勉強も含め自立した生活をおくることができるようになりたいです。
- 京都大学でしかできないような経験をしたいです。サークルをしつつ、勉強にはげみます。
- 医療従事者としての技術はもちろんのこと、現場での自分の働きを身につけるため病院実習を大事にした
- 自分は看護師になりたいと思っているため、より信頼される看護師になるための手助けとなるような質の高い授業を受けることができることを期待しています。また、学業だけでなく、よい友人をもち楽しい生活をおくりたいです。
- 将来の仕事に直結することを学ぶと思うので、勉強は手を抜かず頑張っていきたいと思う。大学は最も多様なタイプの人に出会える時だとも思うので、積極的にサークルや部活動に参加しながら、交友関係を広げ自らの視野を広げていきたい。京大ならではの多様な講義を受け知識を蓄積し、将来に向けて豊富な経験を積んでいきたい。
- 北海道では出会えなかったような様々な地方の人々、多様な考え方を持つ人々との出会い、交流をすることで、自分の人間性を高めていきたい。また様々な分野について学んでいきたい（保健関係だけでなく）
- 将来自分がなりたいものに必要な知識はもちろんですが、様々な学部学科の人たちとの交流をして幅広い教養を身に付けたいです。
- 専門的な知識を身につけながら、精神面でも大いに成長したい。
- 資格取得に向けて頑張りたいです。
- 自分と異なった考え方の人がたくさんいると思うので、広く交友していきたい。そのために、サークル活動やイベントにどんどん参加したい。将来の目標として、看護師を考えているので、看護師にふさわしい人間になるために、知識と技術を身につけたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 経済や語学等、専門とは表面上の繋がりが無い科目。
- 専門分野にとどまらず、文科系の領域の勉強もしたいと思う。
- 一般教養はもちろん専門的知識を身に付け、世の中の役に立てる様な人間になれるように勉強していきたいと思います。
- 理系科目とただにこだわることなく、各群の自分が興味をもてそうな科目を幅広く学習し、様々な知識を身につけたいと思います。
- 理系科目だけでなく、文系科目も、自分の興味があるものを見つけて学びたいと思う。
- 専門科目以外のことも、いろいろ学んでみたいと、よりいっそう思うようになりました。
- なし
- 自分の専門以外の授業をなるべく積極的に受けたいです。
- 幅広い視野を得たり、新しく自分の興味のあるものを見つけたりしたい。
- 医療以外の分野にも積極的に取り組みたい。もともと理系だけでなく文系にも興味があるので、国際分野や心理の分野を学んでみたいと思う。
- 幅広い一般的な教養をつけること 専門的な知識 語学の知識
- すべての面において自分の向上につながることを。
- 自分の知らない知識。
- 社会勉強になること。
- 幅広く、興味のある分野を大変でも努力して学びたいと思った。
- 高度な京大の授業で様々な事を学びたいです。
- 哲学にも少し興味をもった。
- 海外留学などを通して異国の文化に触れてみたいと思います。
- まだよく分からない。
- 心理学的なことを学びたいと思う。
- いろんな分野について学びたいと思います。
- 文理をこえた交流、海外留学について考えたいです。
- 世界情勢
- 将来役立つこと。
- もともと興味ある環境を学びたい。将来はいらないかもしれないけど学ぶのは今しかないから。
- 哲学や歴史や語学など、自分の専門ではない科目を多く学びたいと思う。
- 学部、学科を超えた色々な知識、スキルを身につける様なこと。社会に出た時に様々な知識を有し臨機応変に対応出来る力を付けれる学問。
- 様々な知識を身につけることは大事なことであるということは高校の時も先生方から聞いていたが、今日改めてその通りだと思った。専門以外のこともいろいろ学んで幅広く経験をつみたい。
- これまで深く学ぶ事のなかった哲学分野の科目をとりたいと思います。
- 専門科目以外の様々な知識。
- 立派な社会人として、きちんとした生活ができ、また自分の専門にあまり関係ないと思われるようなことも、しっかり勉強したい。
- 外国の文化 生物学 健康医学
- 看護の専門以外にもたくさんの科目の選択があったので、じっくり読んで関心を持ったものを積極的に取りたいと思います。あと、私は英語や第2外国語を一生懸命やって国際化に目を向けたいという気持ちがあります。
- 京都大学には学部、学科、理系、文系の枠を超え、自分の学んでみたい学問、興味のある学問に対して、選ぶことが出来る配慮がとてもなされていると思いました。私も自分の専門学問にとらわれることなく、自由の学風にのっとり、大きな視野で新たな興味をもてる学問を見つけたいと思います。
- 将来的に必要、役立つかということを意識するのではなく、もともと興味のある分野の講義を積極的に受けたいと思います。

- 幅広い分野から自分の興味のあるものを学んでいきたい。
- 自分の興味のあること。
- ポケットゼミを積極的に受けたいと思いました。
- 今までの生活では触れたことのなかったような新しいものを学びたいです。
- 心理学や哲学など文系科目で、自分の興味のある分野のも取ろうと思った。
- 自分の学部、学科から程遠い分野（特にA群）について深く学びたい。
- 自分が興味のあることには積極的にとりくみたいと思う。
- 医療関係だけでなく哲学、心理学等について学んでいきたいと思いました。
- アメリカの歴史やルネサンスについて少し興味があるので学んでみようと思う。
- 理系科目も文系科目も好きなので理科も歴史も学びたい。
- 自分の専門科目を主として学び、他の自分の興味を引くものを学びたい。
- なし
- 自学自習を念頭において積極的にいろんな分野を学びたい。
- 私がこれから学びたいと思う医療に関する専門領域の周辺に限らず幅広く多様な分野について、時間の許すかぎり学んでいきたいと考えています。
- 好奇心をかきたてられるものを中心に学んでいきたいと思います。
- 専攻での指定科目が多く、他学部と比べて選択の余地は少ないけれども、その中でも自分が「おもしろい」と思うものを選択し、授業にも知的好奇心をもって臨みたいと思います。
- 今まで自分と余り縁のなかったことを学びたいと思うようになった。
- 哲学から自然科学まで、やれること、吸収できるものはすべてやってみたい。
- 自分の仕事に役立つだけでなく目に見えない所で人格をしっかり形成してくれるものを学びたい。
- 人間の身体のおもしろさや健康・病気について学びたいと思います。
- 現段階では特に思い浮かばないので、そのうち何をしようか考えようと思う。
- 自分は理系の学部に進学したけれど、興味という点では文系のことは芸術系のことにも関心があったので、少し安心したところがあります。自分の幅を広げるためにも、そういったことを学びたいし、また今まで関心なかったものにも手を出せたらいいなと思っています。
- 京都大学出身者の方々が社会でどのような活動をしているのかについて話を聞きたい。
- 個人の専門の教科だけでなく、文系理系の科目を幅広く学びたい。
- 色々なことを広く学びたい。
- 今までやったことないこと。
- ここしばらくは、受験に直結する勉強だけをしてきたので、これからは興味があったのに我慢してきたものもたくさん学びたい。
- 専門科目はもちろんとして、他様々な面での教養を深めていきたい。今まで経験のなかった分野においても興味をもてることを見つけない。
- スポーツ科学関係
- 専門的なことだけでなく幅広いことを学んでみたいと思う。
- 自分の興味のあるものや、おもしろそうなものに一生懸命取り組みたいです。
- 哲学などの思想とか宗教とか今まで深く触れる機会があまりなかったことを学びたい。
- 人の心理や異文化、歴史など、豊かな人間性を養えるようなものを学びたいと思います。
- 文系科目でも好きな科目があるので、その科目もしっかり学びたいと思う。
- 卒業に必要であるような科目だけでなく、関係がなくても興味を持った科目も学びたいと思いました。
- 将来の問題解決能力が、より高くなるような教養教育を学びたいと思います。
- 専攻科目のみならず、自分の視野を広げるためにも、A群の授業もよく考えて受講したいと思います。
- 専門分野以外の法学系、経済学系の授業を受けたいと思う。ポケットゼミにも興味があるので、自分の興味のある内容の講義が必須科目や語学と重なっていなければ選択したいと思う。
- 出来る限り多くのこと
- 幅広く自分の専門にとらわれずに学んでいきたい。A～D群までしっかり吟味した上で決定したい。
- 自分の専門ではない分野にも積極的に触れる。留学生と交流して、英会話のみならず海外の文化を知る。
- 異なる文化や価値観について学びたい。
- 哲学、英語、数学

- 難易で科目を選ぶのではなく、興味のあることに関連のある科目を選び、様々な事に興味をもてるようになりたい。
- 自分が学問への興味をもちつづけられること。
- 専門科目だけでなく一般教養として外国語などを学んでいきたいです。
- スポーツ医科学、栄養学、スペイン語
- 自分を高めることのできる、興味関心をそそるようなこと。
- 文系科目など専門分野以外の科目で、興味深いことを学びたい。
- 理系だからといって理系科目に固執せず、いろいろな科目を勉強したいと思いました。
- 語学力、知識の社会への応用力
- 今までのものの見方や考え方を広げられ、またそれを伝えられるようなことを学びたいです。大学生になって初めて経験できることを活かせるようになりたいです。
- 国際的教養（語学など）
- 学部、学科、専攻を超えて様々な知識を身につけ、たくさんの人との交流を通して自分の視野を広げたいです。
- 文理の枠組みを超えた幅広い知識を身に付けたいと思っています。
- ポケットゼミで自分の興味のある分野をとったり、実際に海外に行って、新しい体験をしたい。
- 自分の将来に役立つものだけでなく興味のある科目を中心に選択しようと思う。
- 理系科目に限らず広い視野をもって多くのことを学びたい。
- 心理学や生物学などの保健に関する広い知識。実践で役立つ専門知識。
- 他大学とは桁違いに選択科目が豊富であり同時にその選択肢の多さを生かすのも自分にかかっている。この豊富さを生かして自分が興味を持っている分野（人体）について学ぼうと思う。
- 心理学や日本の古典文学、生物学など私の興味を深めることの出来る科目を学びたい。
- 種類が多く、様々な視点からあらゆる分野を学べることに非常に興味を持ちました。京都大学であるからこそ学ぶことの出来る学びも多くあるので、たくさんの観点で広く教養を身に付けたいと思います。一回生のみが受講できるポケットゼミはとても興味深く感じました。保健学科でしか学べないことにとどまらず、さらに文系科目でも少人数で丁寧に学べることが楽しみです。
- 普段の生活では体験できないことを学びたい。
- 合理的に科目を選ぶのではなく、自ら求めて教育を受けたい。
- 歴史系の学問よりも心理系等の人の内面に関することを学びたい。
- 自分の興味・関心を充足させられるようなことを深みをもって学びたい。
- 文系の哲学系が学びたいです。
- 今まで以上に広い視野をもち様々な視点から新しいことを学んでいきたい。
- 講義を単に聞くだけではなく、それによって自主学習をしていく上で、人間的な面で成長できるような学問を学びたいと思う。
- 専門的なものだけでなく幅広く、様々なことを学んでいきたい。
- アジアやヨーロッパなど世界の歴史や文化を学んでみたいです。また、アフリカなど世界で発生している問題などについても真剣に考えてみたいと思います。
- 様々な種類の講義を受けたいと思った。将来の自分の糧となるような選択をしたい。
- 精神的なこと。
- 生物学の知識を深め、また高校時に行わなかった歴史学や心理学を学びたいと思います。
- 専門的な分野に限定せず、自分の興味のもてるものをとろうと思った。海外との交流がありそうなものにも興味を持った。
- 学科的に専門教育の教養科目で1年生の前期はほとんど埋まってしまうので2年生以降に、文系科目もとっていきたい。
- 理系においても哲学などの文系教科が認められていることに感心した。意欲的におもしろいことを求め学びたい。
- 時間割の都合や難度ではなく関心のあるものを学びたい。
- 様々な学問を幅広く学びたい。
- 宗教哲学、心霊学、芸術、環境保護、素粒子
- 自分の興味のある科目を学びたい。

- 哲学。
- 選択したい講義がたくさんありすぎ（正直迷うが、Q1でも書いたとおりポケットゼミなども活用して）自分が興味を持てる科目を学んでいこうと思う。
- 大学を卒業した後も活かせる知識を身につけられる内容を学びたい。（心理学、福祉学等）
- 決めかねている。
- 人間として将来に役立つことを学びたい。
- 自分の基盤となるように幅広い分野にわたることを学びたいと思います。自分の専門に関係あるものだけでなく、関係のないものもしっかり学んでいきたいと思います。
- 専門分野だけではなく、幅広い分野にも視野を広げようと思います。
- 自分自身の視野の広げられるような多岐多様にわたる分野を学びたい。
- 専門的には必要のないこともしっかり学んで将来自分に役立つようにいろんなことを学びたいです。
- 専門の分野とは関連性がなくとも、自分がおもしろいと思える科目。
- 将来就職して役立つこと。
- 自分の専門以外の科目(?)も受けたい。
- ただ卒業のためではなく、その授業をうけてみたいと感じたものに積極的に参加していきたい。
- ガイダンスの前はとりあえず今後看護婦になった時に役立つようなことを学んでいきたいと考えていたが、ガイダンスによって少し考えが変わり、文系科目や、より幅広い分野の授業も積極的に学んでいきたい。
- 特に外国語をしっかりと学んでいきたいと思いました。単に言語だけでなくその文化や社会にまで視野を広げていきたいです。
- 自分の専門の科目や将来自分が使える知識を学べるような科目ばかりに目が向いていましたが、少し違った分野のものについても学びたいと思うようになりました。
- 自分が興味のあることを学びたい。
- たくさんのことを学び、もっと視野を広げていきたいと思った。
- 将来に必要になりそうな授業だけでなく関心のある授業をとって、幅広い知識や人間性を身に付けたいと思った。



(8) 薬学部 (アンケート提出率 93.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 自分の価値観と異なる幅広い人々と交流し、自分の価値観を確かなものにする。基礎的教養を身につけるとともに、医薬品開発にかかるさまざまな専門的知識を身につける。
- 単なる知識だけではなく、その知識をほかの事に活用する力や、プレゼンテーション能力を学びたい。
- 友人を求め、勉学に取り組みたい。
- 薬学全般に関する専門的知識を深め、研究者として働けるようになりたい。薬学以外の分野についても幅広く学び、教養の身についたバランスのとれた人間になりたい。薬学に関しては特に製薬科学に興味があり、病気に苦しむ人々の助けとなる新たな薬の開発に携わりたい。
- (求めるもの) 自由 (取り組みたいこと) 自分の興味のわく学問
- 創薬科学について学びたい。主にそのための実習や実験に積極的に取り組みたいです。
- 薬学を学びたい。京都に馴染みたい。
- 一般教養と専門知識を兼ねそろえ、社会に貢献できる人間になりたいと思います。そのために、あらゆることに積極的に取り組もうと思います。
- 友達を作りたい。将来何をやるかを決めたい。
- 交友関係を大切にすること。専門の勉強を頑張ること。
- テニス部に入って上達するように頑張りたい。幅広い友達関係を築きたい。人間的に成長し、自立したい。
- 自主的に興味がある分野の学問を中心に探求していきたい。
- 自分の夢は、薬を作って、病気に苦しむ人々を治してあげるといふ夢です。そのため、この京都大学に求めたいことは、薬をつくれるようになるのはもちろん、想像力を豊かにすることで、思いがけない発見をすることです。そのためいろいろな分野にできる限り取り組み、薬学の助けにしたいです。
- 自分の将来に直結することはもとより、それ以外にも教養を含め、より広い視野を持てるようになる。大学にとどまらず、さらに高度な教養研究機関に進み、人類の知見の拡充に貢献する。
- 面白い人との出会い。薬学を学ぶ。
- 運動や勉強などの中いろいろ自分の興味の持てることに取り組みたい。
- 将来社会に必要とされる能力。勉強・クラブ・バイト。
- 臨床薬剤師、あるいは犯罪の科学捜査という目指すものへ近づくための勉強・高校までに得られた人間関係に留まらない新たな人間関係や新しく興味を持てる物事をみつきたい。
- 多様な知識を身に付け、学業を深めていきたい。
- 大学卒業後は大学院に進学して研究に携わりたいので、そのための基礎を4年間で身につけたいと思っています。
- 研究職に就きたいと考えているので、自分が興味持てる題材を見つけられるように知的好奇心をもちたいと思うし、これまでの勉強とは異なった学びの姿勢をとれるようになりたいと思う。
- 将来のやりたいことをまず見つけたい。
- 理系・文系問わず幅広い知識を身につけて、将来に役立てたいと思います。積極的に自分から色々な人と関わっていききたいです。
- 国際的教養を身につけながら、薬学としての専門を学んでいきたいです。もちろん、勉学だけではなく部活やサークルでいろんな人と出会って充実した学生生活を送りたいと思っています。
- 社会人としてのルールとそれを学ぶべきもの。
- 薬学に関する知識を修め、製薬に取り組みたい。
- 薬についての高い知識を持ち、また医療の発展に少しでも役立てるようになるため、京大の講義や情報を活用して自分を磨いていきたい。
- 専門的分野でなく、幅広い知識を得て立派な人格を形成したい。
- 良好な人間関係と学習環境。今のところ取り組みたいのは専門科目とサークルとバイト。
- 薬学に関する研究者になれるような勉強、研究、実習をしたい。
- 教養を深め、高度な研究をしたい。

- 将来研究したいものの関係である全ての基礎知識を身につけて、できるだけ薬に関する分野をたくさんカバーすること。
- 高校のときでは学ぶことのできなかつた専門の授業と、学部・文理を超えた交友関係を求めたい。
- 僕は祖母が白血病で亡くなったのをきっかけに薬の副作用について強く関心を持つようになり、より効力があり、副作用のない薬を作りたいという願望を持っていました。その研究をする上で注目したのが、京都大学の薬学研究科で研究されているゲノム創薬という分野です。京都大学に入ることができた今、すぐにその研究を始められるわけではないですが、自分がしたかった研究を将来的にすることができるように一生懸命勉強していきたいと思います。もちろん、勉強だけではなく、人間的に成長できるように人との出会いを大切に、自由の中でも自律を保ち、大学生としての自覚を持って生活していこうと思います。
- 薬学だけでなく、幅広い分野で色々なことを学んで教養をつけたいです。
- 広く深い知識や人間関係を求めたい。そして将来人々の役に立てるように学業に励みたい。
- 一般教養をつけたい。
- (求めるもの) 知識・友達・知識を応用する力 (取り組みたいこと) 勉強・サークル
- 将来的に専門の分野で広く通用する知識と知恵を求めます。実験など、実践的な授業に組み込みたい。
- 京大で、薬学をしっかり学ぶことを求め、創薬、生命科学、微生物学に組み込みたい。
- 自分たちで団体を作り活動してみたい。交友関係を広くしたい。将来の職業に役に立つ知識以外の知識を学びたい。
- まず、自分がどう進むべきか考えていきたい。
- まだ、特に決めてませんが、何か一つ打ち込めることを見つけられたらと思います。
- 人間にとって医学はどのような意味を持つのか知りたい。また、薬を通して、患者の立場を認識し、その上でどのような病気を扱うかを考えたい。
- ・社会に出て一人前に生きていくための能力。・医療における薬剤師への働きを見直す。
- 薬学を学び、自分が興味を持てる分野を見つけて研究をしたい。幅広い教養を身につけたい。
- 将来、創薬研究に携わる身として、生命科学、薬学の基礎を学び、現代問題になっている疾病について考えたいです。
- 快適な学習環境を求め、サークル活動、発展的な学習に組み込みたい。
- 精神の安定
- 高いレベルの教養、知識、思考力を身につけたい。
- 高等学校までは触れることのできなかつた様々な人の幅広い意見や視野を知りたいです。また、一般教養を始めとして、目標である臨床薬剤師になるために必要な知識や技術を得たいと思っています。いままでは自分から行動範囲を広げるのが苦手なほうだったので、京都大学で行われている多くの活動に積極的に参加していこうと思います。
- 学部における専門的な知識だけでなく、幅広い分野の知識を得ること、各種資格の獲得に挑戦したい。
- 世の中での大きな人間になりたい。英語を話せる人間になりたいし、何よりも自分で自分のことを決め行動に移せるように積極的に何事も取り組みたい。
- 新たな目標の発見。
- 知識を増やし、幅広い教養を身につけることももちろん求めています、それと同時に一生助け合い協力し合える親友をたくさん作り、有意義な6年間を送りたいです。また、日本国内だけでなく海外にも目を向け、留学や海外旅行などで様々な文化に触れたいです。
- 専門分野だけでなく、ほかの分野についても総合的な学問と倫理観を得ること。
- 自主的に勉強していきたいです。
- 専門分野だけでなく様々な分野について知識ある人になれるようにしたいです。A群のようにたくさん授業展開してほしいです。
- 京都大学が行っている KUINEP などの科目を活用して英語力を身につけたい。生活基盤をしっかりしたうえで、勉学、スポーツなどに充実した生活を送りたい。専門だけではなく、幅広い教養を身につけたい。京都大学でしかできない、あるいは京都の地でしかできないことに取り組みたい。
- 友人を求め、さまざまな経験を積みたい。また、殻を破り、さまざまな活動に組み込みたい。
- 時間の制約なしに学びたいだけ学ぶ。幅広い教養を身につけたい。将来、新薬開発の仕事に就きたいと考えているのでそのために勉強したい。勉強だけでなく、さまざまな活動に組み込みたい。

- 世界が見たい。だから、その機会を与えてほしい。広く浅く、時に深く知識と経験を積んで、大きな人間になれるように何でもやってみたい。
- 将来、就職・研究に役立てられるような専門的な知識を身につけ、最新の薬学に関する情報を知りたいです。
- 将来、新薬開発者になるために薬学の勉強に励むとともに幅広い分野の教養を身につけ、部活・サークル活動にもがんばって取り組みたい。
- スポーツなど今までできなかったこと。また、個性ある友達をたくさん作りたい。
- 変なことを求め、変なことに取り組みたい。
- 自立した生活を送りながら学問を修める。広い人間関係を築く。
- 薬の創成からその活用・効能、人体への影響など薬学を学ぶだけでなく、広く一般的な教養にいたるまで、積極的に学んでいきたい。
- 自分の学部分野に関する知識を身につけるだけでなく、常識と教養のある人間になりたい。学問を通して自主性・積極性を身につけたい。
- 幅広い知識と教養を身につけること。勉強だけでなく、課外活動にも積極的に取り組みたい。
- 今までは受験勉強のために学びをしていたが、大学では自分の好奇心を大切に、それを満たすために、様々な分野に挑戦していきたい。
- 学生が自主的に自分の思ったことを行動に移せるような充実した環境を求め、それを最大限利用することで薬学という学問（特に有機化学に関するもの）を自分は極めたいと考えています。
- 体系的な学問分野の修得
- 自分のやりたい学問、研究を見つける場所。薬学の専門的なことだけではなくいろいろな教養を身につけること。
- 将来研究する専門の勉強だけではなく、教養となる知識を学びたい。他、サークル活動などにも積極的に取り組みたいと思う。
- 製薬研究に携わるために必要な知識や技術を学ぶだけではなく、国際的に活動できるようになりたい。
- 一生の友人を見つけること。自分の最も興味のあることを見つけること。自分の行動に対する責任がとれるようになること。自分の誇れる生き方をすること。
- 学問
- 高校までに学んだことをさらに深めて、知識・教養を身につけたいと思います。
- 将来のための能力を身につけるために学習をしながらサークルなどを通して友人との交流をしたいと思います。
- 創薬研究者になるための知識。創薬研究のために必要な思考を促す指導を求めます。義務的ではなく、自分が心から楽しめる学問に組み込みたい。スポーツに血を燃やしたいです。
- 創薬がしたいという漠然とした目標しかないの、専門知識だけでなく幅広く多くのことを学びます。具体的な目標を早く定めたいと考えています。学部内に限らず多くの学生と意見交換し、知識を深めたいと思います。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 興味あること以外にも今まで学んだことのないものにも挑戦してみたい。
- 人格形成を助け、今まで得た知識を応用できる力を学びたい。
- 幅広い教養
- 人間性を育てられるような科目。幅広い一般教養。これから学んでいく専門科目に関連した知識を身につけたい。
- 主としてB群の理系科目
- 実際、受けてみないとわからない。
- 一般常識、生き方
- 哲学など
- 自分の専門には必要のないような講座もとってみたい。

- 自分の興味あることを中心に、京大生として身につけるべき学問的、人間的教養をつけていきたいと思ひます。
- 哲学、歴史
- B群では有機化学。A群では心理学や法学。
- 最初は、別に関係ない教科やるなら、楽なものをとろうと思っていたが、今日のガイダンスを受けて、適当に楽なものをとるのではなく、自分の知的領域を広げるものをとろうと思った。
- 授業の内容として知識を得るだけでなく、そのことによってひとつの事柄を様々な角度から思考できる視野を身につけたい。
- 人生の意味。人の心。
- 学んでいて楽しいと思えるもの
- 幅広い分野の知識の習得
- 自分の興味があるものを選択したいのが第一だが、きちんと授業に出られるかどうか重要だと思ひう。
- 哲学などを学んでみたいと思ひう。
- 高校までは受験に必要な科目しか勉強していなかった分、大学では多くの教養科目が用意されているので、専門分野以外の広い範囲を学びたい。特に高校では勉強できなかった哲学について勉強したいと思ひています。
- 李白の詩から発見に至るような、実用性がないにしても、学術的教養として単位のとりやすさだけでなく、自分の興味関心にあった授業を探して人格の基盤にしたいと思ひう。
- 自分のためになる講義を受講したい。
- 心理・哲学系の科目や医療過誤・薬害といった社会問題
- 英語はもちろん、高校のときは違つてコミュニケーションができるような勉強がしたいと思ひています。
- 自分の糧となること。
- 哲学系・社会科学系のものを学び、広い教養を身につけたい。
- 肉体的なことだけでなく、精神的に傷ついている人もたくさんいるので、その傷を和らげる方法を知るためにも、人権についてや心理についても学びたい。
- 以前から興味があった哲学系に魅力を感じた。
- 将来生かせること。
- 理系科目だけでなく、文系科目を出来るだけたくさん受けて教養をつけたい。
- 社会関係
- まだはっきり決めていない。
- 受験勉強で学んでこなかった歴史系の学問や心理学を学びたい。
- 将来の研究の時に必要になる科目や役に立つ科目はもちろんですが、それ以外の科目でも自分が興味を持ったことにはどんどんチャレンジしていくようにしたいと思ひます。
- ガイダンスでおっしゃったように、「役立つもの」より自分に興味のあるものを学びたいです。
- 理系・文系の枠にとらわれず学びたい。
- 一般教養
- 高校で政治・経済に興味を持っていたので、そういった科目を学んでいきたい。
- 基礎理系科目を幅広く学びたい。また、英語も専門科目の学習に役立つ程度にしっかり学びたい。
- 心理学的なことや教育的なことを学びたい。(もちろん、自分の学部のこともしたいが、他のことも知っておくと普段いろいろなことを考えるのに役立っているから。)
- 幅広い分野について最低限の知識・教養
- 自分の知的好奇心の方向性を探り、自分にあつたことを見つけてそれをできる範囲で学んでいきたいです。
- 専門分野の基礎を中心に興味を持った分野は積極的に学んでいきたい。
- 文系・理系のしきりを飛び越えて幅広い人間性を養うために世界史などに触れてみたい。
- 興味を持っている分野をいろいろ学びたい。
- 学部の専門科目にない科目も幅広くたくさん学びたいと思ひます。
- 人間的成長を促してくれる学問
- 好きなこと
- おもしろそうなもの
- 理系科目に偏ることなく、バランスよく学べるよう努力したいと思ひます。

- 世界各国の歴史・文化・美術など
- 人間性が高まることを学びたい。興味があることはどんどん深く自分で学んでいきたい。
- 今まで挑戦したことのないこと、他の人が選びそうにないもの。
- 自身の専門分野にとらわれず、幅広い教養を身につけたいと思う。これから国際化がますます進んでいくと思うので、国際的な、世界で通用する教養を身につけたい。
- 自分が前から興味があったが、これまで学ぶ機会がなかった科目について学びたい。
- 色々な分野を学びたいと思いました。
- 今まで、中・高校でやれなかったことをやりたいです。
- 専門以外（A群）とかで、卒業単位に算定されるとかは気にせず、興味に従って選択し、他科目の知識を深めたいと思った。
- 相対性理論について理解できるようになりたい。
- 心理学に興味があるので、A群から選んで学ぼうと思う。芸術論にも触れてみたい。理系学部だが、文系科目にも大変興味があるのでいろいろ学びたい。
- 自分が今まで触れ得なかったこと、知り得なかったことを学びたい。
- 学部の専門分野のみでなく、他の学部の専門分野でも学んでみたいです。
- 幅広い分野の科目を学びたい。国際的な内容の科目もできれば学びたい。
- 学部に直接関係ないが、世界史など少し興味がある学問
- おおよそ普通の人が薬学っぽくないと思うようなことを学びたいと思います。
- 興味を持って続けられること
- 薬学の勉強にこだわらず、環境問題や日本を含めた世界情勢についても講義を受けて知識を得たい。
- 自分の興味・関心があるものを文系・理系にかかわらず積極的に学びたい。
- よくわからない
- 自分の専門分野以外にも積極的に勉強したい。今日もらった資料を見て、少しでも興味を持ったものは学んでいきたい。
- 具体的なことはまだ決めてませんが、自らのために少しでもプラスになるようなことを学びたいと考えています。
- 広く人文・社会科学系の科目
- 外国語科目
- 興味の向くままいろいろ。将来趣味として学んでいけるもの。
- 今まで興味があっても受験勉強を優先していて学ぶことのできなかつた、機会のとれなかつたような分野を学び、人としての器を大きく深くするようにしたい。
- 語学を多く学びたいと思います。
- 外国文化。哲学。
- 本来なら、小学校等で習うはずなのですが、僕が学びたいのは、世界の常識、日本の常識、京都人としての常識、昔は常識であったことなどを学びたいです。深さは浅くもなく深くもなく適度でできるだけ広く「常識」を学びたいです。
- 自分の学びたいという気持ちを大事にしつつ、将来に役立つようなことを学びたいと思います。
- 自分で心から楽しいと思えて、最後まで続けても苦にならないような学問。
- 学部・学科にこだわらず、いろいろ学びたい。

(9) 工学部 (アンケート提出率 93.9%)

1. 地球工学科 (アンケート提出率 94.6%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 幅広い知識を身につけ、教養を深め視野の広い人間になること。さらに、学問だけでなく様々な人と出会い、よりよい人間関係を築きたい。
- 自律すること。自立すること。生きていく力を養いたい。
- レベルの高い教養・一般的知識はもちろん、部活・サークル等での大学でしかできない貴重な人生経験を求めます。今しかできないこと、今やりたいこと、興味があることに時間の許す限りチャレンジし様々な経験がしたいと思っています。
- 専門科目だけでなく、幅広い教養を身につけ、将来社会に貢献できる人間を目指す。
- 一生付き合っていける友人との出会い。興味を持った分野における専門的知識。
- 工学の研究者となるために、サイエンスを学び工学の基礎をしっかりと学習していきたい。
- 自由な学風の下、積極的に都市工学や環境問題について学びたいと思っています。具体的には、出身が坂の多い長崎であったことや、豊富な観光資源があるにもかかわらず、長崎はそれらを十分に活かし全国に充分アピールできていないという考えから、都市工学において街づくりについて深く学びたいと思いました。今は同学部内の環境系コースに興味があるし、軍事的に防衛上、優れた都市とは如何なるものか研究したいと思っています。
- 京都大学の自由の学風を尊重し、自主的に勉強に取り組む。・自分の関心をひきつける学問を見つける。
- 様々な資格、能力を身につけたい。
- 自分で計画を立て、その計画をできるだけきっちりこなすこと。自分が1日にこなすことのできる仕事・課題の量をふやすこと。基本を重視して授業に望みます。
- 多くのことを学ぶ機会と様々なものを学びたい。
- 質の高い授業を求め、様々な分野に取り組みたい。
- 不自由ない設備とか、エネルギー・都市計画。
- ・再生紙製造などの身近であるが詳しく知らないことを学び、環境知識を深める。・今後の世界人口はどうあるべきか考える。・大学で詳しく学んだことを多くの人に伝える。・男子弓道部を一部に昇格させる。
- 将来、研究などを行っていけるようしっかり勉強したいです。また、学部や学科にこだわらず、幅広い分野について学びたいと思っています。そして、勉強もした上で、スポーツなどさまざまなことに取り組みたいです。
- 一人暮らしによる一般的な自立生活と大学での専門的知識。
- 環境問題に興味・関心がありますので、それに必要な基礎知識と専門知識を身につけるとともに、人格を育成していきたいと思っています。
- 自分は土木に興味を持っているので、土木建築について詳しく学びたい。
- 授業や学校生活を通して、様々な知識を得て、将来の明確な目標を見つけたい。また、専門的な知識や技術を身につけ、社会で活躍できるようになりたい。
- 私は、土木関係について知識を得たり、設計に関することを勉強したりしていきたいと思っています。勉強のほかにも様々な体験をしていきたいと思っています。
- 自由な校風の中で、勉強・スポーツなど懸命に頑張る。
- 高校で受けた授業とは違う、もっと専門的なものを学んで将来何をしたいかを決めていきたい。
- 有意義な学生生活を送ることを求め、地理的なことなどをとくに勉強したいと思っています。
- 今まで知らなかった領域の学問を学び、多分野にわたる知識をもった研究者になりたい。趣味を同じにする仲間とともに人間的に成長したい。
- 自分の本当にしたいことを見つける。
- よりよい先生方、よりよい友達を求め、(知的)好奇心を満足させることに取り組みたい。

- 社会に出る前に、必要な知識・教養を身につけることはもちろん、大学生活を通して人間的な成長を目指したい。勉学にも励むつもりだが、サークル活動やバイトなど今しかできないこと、将来、自分のプラスになることをやっていこうと思う。
- 専門的な内容を学習し、社会に役立つ人間になりたい。
- 社会的自立のできる教養と社会貢献に役立つ専門技術を求める。
- 未定。
- できるかぎり多くのことに取り組みたいです。
- 充実した大学生活を送らせてもらいたい。世界に影響を与えられるようなことに取り組みたい。
- 環境問題について深く学び、日本だけでなく世界的な広い視線を持ち、改善策を考えていきたい。多くの人と出会いたい。
- 地球環境について興味があるので、その方面のことについて学びたいと思います。
- 自分自身を向上させるものに取り組んでいきたい。
- 橋梁を勉強したい。
- 人間は人間にとって便利なように自然環境を変えてきたが、自然環境にとってそれは悪いものであることもあると思う。人間にとっての利便性と自然環境両方に配慮することを学びたい。
- エネルギーに興味があるのですが、将来の夢ははっきりしていないので、色んなことを学びながらはつきりさせていきたい。
- これまでは自分のごく身近なところでしか生活していなかったので、京都大学に入学してからは、様々な人と交流したりして、視野を広げたいと思います。
- ハイレベルな授業を受け、またサークルなどを通して多くの人たちと触れ合いたい。
- 自由
- 楽しくのびのびと勉強に励み、幅広い人間関係を築いていきたい。ひとつの事に的をしぼり、それを深くつきとめていくような研究に組みたい。
- 勉強に対してもっと興味を持てるようになり、災害のメカニズムや防止について取り組みたい。
- 専門科目が楽しみ。サークルに入りたい。
- 勉強による知識とクラブ等による人間関係を求め、それらに精一杯取り組みたい。
- 学ぶことが楽しい勉強がしたいです。
- まずは、幅広く様々な分野に触れ、自分をもっとも興味の持てること、夢中になれることをじっくり時間をかけて見つけたいです。土木に興味があり、中学校の頃から工学部へ行く決めていたので、いよいよだなあと期待でいっぱいです。何事にも積極的に取り組みたいです。
- 理系科目だけでなく、文系科目。特に日本史を学びたい。
- 資源工学系の研究者になりたいので、そっち方向で活躍できる知識を身につけたい。
- 自分の学びたい分野に関する高度な授業ややってみようと思うサークル活動をしたいと考えています。そして、それらによって充実した大学生活が送れるように頑張っていくつもりです。
- 自分の進むべき道を見つけ、それに対して精一杯努力したい。
- 自分の興味を引く分野の知識をたくさん吸収し学生生活を楽しみたい。
- 大学でしかできないこと。
- 大学でしかできないようなことを色々とチャレンジしたい。
- とにかく、あせらず、少しずつ自分の力を伸ばしていきたい。
- より高度な知識などを得て、社会に貢献できるように努力をしたい。また、教養教育についても積極的に取り組み、広い視野をもてるように取り組みたい。
- ゆったりと暮らす。バイトなど様々なことに取り組む。
- 大学の授業やサークルなどでいろいろと経験していきたい。海関係に興味があるので、その研究をしたい。
- 勉強するのに充実した環境を求め、その中で自分の学びたいこと（土木・都市系）を大いに研究したいと思います。
- 知性を高め一社会人として活躍できるようになりたい。
- 自分は積極性があまりないので、この大学でその面での成長ができればいいと思います。
- 専門知識の修得、多くの人との国内・国外における交流、教養科目の充実
- 防災研究に組みたい。
- エネルギー分野を中心に様々な研究

- 高校の受験勉強では学べないような専門的分野にもきちんと取り組みたい。
- ・未知なる事例に対して、アプローチできるようになる教養を求む。・新エネルギー（バイオマス・CH<sub>4</sub>・5.75H<sub>2</sub>O）について強力な理論をうちたてて実行に移したい。（実行→論証も可。）
- 社会において自律できる人間性の教養（自分に対して）
- 特にエネルギー問題や環境問題に関する知識を身につけ、将来就く仕事に役立てたい。
- 自由を求め、自分の関心のあるものを見つけ、それに取り組みたい。
- 自分の能力、あり方、可能性というものをしっかり見直したい。
- 自分の興味を持てることに関する専門的な知識、学問の学習、国際交流、ボランティア。
- 自分が興味を持った分野を深く専門的に学べる場としては、大学が初めてである。それゆえ迷いも多々生じることだろうが、自分の向かうべき方向を見定めていくのもまた大学であり、幅広い知識を身につけることとともに目標を明確にして世界に必要とされる人物となれるよう学問に精一杯励みたい。
- 様々な価値観を持った仲間と出会う中で、自分について新しい発見をしたい。
- 講義を通して学問を、学校生活を通して人のかかわりを学びたい。「共生」を学びたい。そして「共生」していくためにどんなことを取り組むべきかを学び、いずれも実践したい。
- 高いレベルの講義・研究等サークルなどを通しての交友関係・アルバイトなどの社会経験
- 自分の興味のある分野の研究をしたい。
- 環境問題について技術的なことを学び、また活動などについても学びたい。
- 将来の職の基盤となることを学ぶ。
- やりたいことを探して、それについて深く知りたい。
- 勉学に励み、心から話し合える友人を作る。
- 将来の職業に対して、役に立つ知識や技術を身につけられる環境があればと思う。大学では授業だけでなく、様々な体験をして自立する力をつけたい。
- 世界で通用する技術、能力、言語力、たくさんの友達を求め、都市環境系の研究に取り組みたい。
- 興味のあることはとことん追求して学びたい。
- エネルギー的な観点から環境問題を解決することを目標とする研究に携わるための技術と知識を身につけたい。また、生涯を通じての友人をつくりたい。
- 講義を通して教養を身につけ、クラブ活動にも活発的に参加したい。
- 自然の現象を理解し、その法則を学ぶこと。
- 自分がどの職業につきたいのかがぜんぜんはっきりしていないので、それを考えるための情報が多く手に入る環境を求めて入学しました。専門的に学ぶことによって考え方も変わり、何か新しいことが見えてくると思うので、講義はついていけなくなるくらいハイレベルなものであるとうれしいです。
- サークル活動に精を出しつつ、環境問題の勉強をしたい。
- 高校までの学習と違い、自らが自発的に学ぶ姿勢をもって、理系科目、特に物理について詳しく学び、研究に活かしたい。また、それだけではなく、語学や哲学などの一般知識も多く学び、知識を広げていきたい。スポーツもやり、文武両道を実行したい。
- 他人とのコミュニケーション能力の向上
- 自分の受けたい専攻の学問を迫及することはもちろんとして、それ以外にも社会に出ても十分通用するほどの教養を身につけたいです。特に社会科、とりわけ日本史は日本人として必ず必要だと思います。語学（国語）でも、一般教養として必要な知識（故事・ことわざ etc）が僕にはぜんぜん足りないので、貪欲に吸収していきたいです。
- まだはっきりと自分のやりたいことが決まっていないので、まずこの1年間でそれを決めるきっかけになる何かを見つけない。
- いろいろな環境に柔軟に対応できるような人間になるための教養を身につけ、また、専門の分野では何を聞かれても困らないようになりたい。
- 環境問題に関する知識を得、それを解決したい。
- 今まで自主的に勉強するということがあまりなかったので、自主的に勉強する気になれるような興味を持てる分野を見つけない。
- 環境問題について考え、他人に問題について興味を持ってもらうよう努力したい。
- 社会で役立つような人間になるように勉強したい。



- 学部・学科に関係なく、自分が興味を持ったことにとことん取り組み、それと同時に幅広い人間関係を築きたい。
- 将来、職について際に必要となる教養、技能を身につけ、また、サークル活動などを通して友人を作り、有意義なキャンパスライフを送りたい。
- 高い教育力の設備と充実。何らかの地球環境問題の研究に取り組みたい。
- 卒業してから社会に出たときに使えるようなこと。人間的に豊かになれること。
- 将来したいことを見つける。
- 学業専念のための環境を求め、学業及び様々な資格取得に取り組みたい。
- とにかく落ちこぼれないよう勉強頑張る。
- とにかく、高い教養を身につけたい。
- 自分が将来どんなことをやりたいのか、自分にとって新しい発見となるようなことを見つけたいと思います。
- 幅広い学問を学べる場を提供してくれることで自分にあったもの自分の好きなことを見つけられるようにしてもらいたい。そして、見つかるのとそれをとことんやりたいと思う。
- 自分は地球工学科に入ることができて、環境問題のことを勉強して、それに関することに取り組みたいと思います。エネルギー問題を特に取り組みたいと思います。
- 将来、職についてときに役に立てるような勉強をしたい。また、一生の間続くような人間関係を築きたい。
- 勉強とサークルなどをバランスよくこなして有意義な学生生活を送りたい。
- 幅広くかつ、できる限り深い教養を身につける機会を求め、防災などについて研究したい。
- まだはっきりと何がしたいか決まっていないので、まずは目標を見つけたいと思います。
- 建築に対する知識を求め、橋などの設計の基礎に取り組みたいです。
- 落ち着いた環境と目標を持った人々とともに勉学に励み、土木についての基礎知識を得て、都市設計に携わることができるような勉強をしていきたい。
- 卒業後、社会人として仕事するために大学では第一に「人間としての深み」、第二に「専門家でもあり、ゼネラリストでもあること」を目標に色々なことを考えていきたいと思う。
- 社会に出て役に立つ人間になるために、大学で高度な知識を身につけ、学部や学科を超えた幅広い人間関係を築きたい。また、世界でも役立つような国際感覚を身につけたい。
- 社会に出たときに社会に貢献できるような知識・教養を身につけることができる授業。自分の興味が少しでもあるものに数多く接して自分が本当はどんなことが学びたいかを知りたいと思っています。
- 様々なことを学び、専門的な分野や語学に取り組みたいと思います。また、サークルなどの活動にも積極的に参加していきたいと思います。
- 自分の興味あることに積極的に取り組み、自分の知識を広げたいです。
- レベルの高い講義を受け、都市開発に関するノウハウを身につけたい。サークルなど授業以外の活動にも積極的に参加していきたい。
- 自分が「これだ」と思える学問を京大で見つけ、それについて研究していきたいです。
- 学生生活の中で高度な知識と、一般的な教養を得て、社会に出たときに広く通用する人間になりたい。そのために勉強だけでなく、他の色々な活動にも取り組んでいきたい。
- 幅広い知識と国際的感覚、真の科学的思考力や科学を掘り下げていく中で必要な実験操作などにおける能力を身につけ、科学で社会に貢献するとはどういうことか考えていきたいです。その中で自分自身のみではどうにもならないことも多いと思いますので、その助けをしてほしいと思います。そして、それらの知識・能力を用いて、地球環境問題に取り組んでいきたいです。
- 全く新しい環境で他の学部の友人を作り様々な分野の見聞を広めていくとともに京都大学でしか学べないような専門知識を身につけたい。
- 広く深い教養を手に入れたい。
- 幅広い分野で、最先端を進む授業を受けたい。
- 広い知識を身につけ、社会に役立つ人間になるために努力して取り組みたい。
- 学力の向上、良い友達を求め、勉強、サークル、バイトを両立したい。
- 学問、とくに地球環境について勉強したいです。友達をたくさん作って学生生活を楽しみたいです。
- 石油などの資源は、今後なくなっていくかもしれないので、新しいエネルギーを作るような研究に取り組みたいと思う。

- 将来の目標をあいまいじゃなく明確なものを見つけない。
- エネルギー・環境問題について専門的知識を得て広い視野から見つめ、問題解決へつながら具体的な内容を研究する。
- 今まで教わることのなかった専門的知識や留学などの機会
- 京都大学でしか学べないことに取り組みたい。
- 興味のある数学を追求していきたい。一社会人としての自覚を持ち一人の人間として成長したい。教養のある文化的な人になりたい。
- 特に学びたいことが決まっていないので、とにかく見つけたい。ただ、自動車に興味があるので、機械的なことではなく違ったアプローチで自動車に関わりたいと思う。
- まだ、地球工というものがどんなものかがそこまでよくわかっていないので、まず地球工について深く知り、将来社会で役に立つような人間になれるよう取り組みたい。
- 教養のある知識人となるための講座
- 環境について学び、充実した大学生活を送りたいです。また、クラブ活動などにも参加して交流を深めたいです。
- 京都大学は、レベルの高い教師がたくさんいて最高の設備が整っていると聞いているので、今自分が興味を持っていることを勉強して極めていきたいです。
- バランスよく学びバランスの良い人間になりたい。
- 今まで、生活面でも勉強の面でも受身だったが、大学では自分を律して、能動的に勉強などに取り組みたいです。大学には興味を刺激されるような講義や、様々な人との交流を期待しています。
- 小学校の時に読んだ漫画に影響を受けて、環境問題に興味を持ちました。進路を決めるとき、いろいろと悩んだ結果、やはりこの内容を勉強したくなり、もしかすると少しでもその解決の役に立てるかもしれない、という淡い希望をもち、この学科を受験しました。大学では、少しでも多くのことを知り、それに基づいて、より深く思考・考察していきたいと思っています。特にそれが環境に関することであれば幸いです。具体的にはどうすれば良いのかわかりませんが、とりあえず、自分にできる限りのことをがんばっていこうと思います。
- 高い水準での学習を通して、将来社会に貢献できる様になりたい。学問以外にも様々な人との交流を通して、人間性や社会性を身につけたい。
- 幅広い教養を得たいと思っている。特に宇宙工学に興味があるのでそれを学びたい。サークル・部活に入って友人の幅を広げたい。そして、自分が満足できる大学生活を送りたい。そのためには京都大学が自分に最もあっていると思う。
- エネルギー・資源問題についての多くの知識を身につけ、対策などを研究したい。
- 将来の選択を広げるもの
- 幅広く色々と取り組みたい。
- バレーを通してよき仲間を得たい。
- まだ入学したばかりなので、特にどの分野を勉強したいというのは決めていませんが、特定の分野に興味を持つまでは分野にとらわれずに幅広くいろいろなことを見ていきたいと思っています。
- 地球規模で進行している環境問題を解決するために必要な専門知識を身につけたい。
- 自分にできることを見つけ、将来の選択肢を増やしたい。
- 自分の興味のあるものを増やしていき、積極的に学んでいける環境を求めている。今まで知らなかったいろいろなことがわかるようになりたい。部活やサークルにも参加したい。
- 自身の向上のため、やったことのないことを中心に
- 効率のよいエネルギーの使い方や新しいエネルギーについて学びたいです。
- 学習することを通して将来自分の役に立ち、社会の発展に貢献できるような人になりたいと思います。
- 未定
- 社会における一般教養と将来に役立つ専門知識を身につけたいです。自分が真剣に打ち込めるもの(勉強にしる、他のことにしる)に取り組みたいです。それが何なのか、まだ漠然としているのですが。
- 環境問題に取り組みたいと思っているので、そのための修行をしたいです。
- 自分の専攻する科目を学習することに取り組む。友達を作る。
- 最初は幅広い学問をうけて、視野を広げてから自分の専門を決めていきたい。
- 派遣留学(アメリカかドイツ)

- 教養のある大人になるための自分を求め、学べるものはすべて学びたいです。
- これから大人になっていく段階での教養をつけ、その後の生活に役立つ知識を得て、またそのためにやれることを全てしたいと思います。
- 石油にかわるエネルギー資源として、メタンハイグレードについての研究に携わり、エネルギー問題の解決に少しでも貢献したいと思います。
- エネルギー関係の勉強を頑張りたいです。自分で決め、自分で実行することが多くなると思うので、自分の興味があることをどんどんやりたいです。
- 大学院に行くため勉強をしつつ自炊を頑張りたい運動しつつ金を稼ぐ。
- 人間としての視野を広げ、自分の進む道を見定める。
- 様々な分野の教養やコミュニケーションを身につけ、一人前の社会人になっていきたい。
- 積極的に学問に取り組めるような姿勢を身につけたい。一生を共にするような学問を見つけない。
- 環境・土木について詳しく学び、将来人の役に立つことを学びたい。特に都市設計について学び、環境を考慮した町づくりをしたい。
- 将来どのような仕事に就くのかを決めるために興味のあることを見つける。
- すべてがんばる
- 自由を求め、都市設計的なことを学びたい。
- 何か役頭できることを求めたい。エネルギー関係に取り組みたい。
- 専門的な分野を学習できる場を求め、エネルギー研究に取り組みたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●:男子, ○:女子)

- 哲学について
- 人文系を大いに学びたい。
- まだ考え中
- 高校時代にはできなかったが、興味があった科目
- 心理学・宇宙科学など
- 優れた価値観を形成し、社会に出た後も役立つような知識を獲得するのに適切なこと。
- 地球工学科のスローガンは「Think Globally and Act Locally」なので工学のみに関わらず、世界各地の文化・言語・哲学・宗教や様々なことを学ぼうと思いました。
- 異文化において、自分が指導的に果たせるように英語だけでなく、第二外国語に力を入れたい。
- 歴史
- 世界の歴史・風土・文化について学びたいし、そのためには日本の歴史・風土・文化もまだ学ばなければいけないと思いました。
- 自分が興味を持ったこと
- 心理学を学びたい。
- 文系科目 (特に哲学系)
- 知的好奇心をくすぐるもの。
- 今までなじみの薄かった文系の科目の講義にもチャレンジしてみたいと思いました。
- 興味深いもの
- 文化的言語力を養成していきたいです。
- 世界の自然や環境について学びたい。
- 専門的な分野以外の科目に関しても、興味あるものは積極的に授業にでて教養を深めていきたい。
- 数学的なもの他、日本史といった自分の興味のあるものを学びたいと思います。
- 将来、何か役に立つもの
- 詳しいことはわからないが、うまく学生生活をやっていきたい。
- 地球系だけではなく、様々なことを学んでいきたいです。
- 世界の地形、気候、環境問題に関すること。日本の政治に関すること。
- 幅広い知識

- (未だリストを全て見ていないので特定はできないが)とにかく興味のあるもの、おもしろそうなもの
- 自分の興味を持ったことを中心に科目を選択していこうと思った。
- 幅広い知識
- 関心を持ったものを積極的に学びたい。
- 経済学
- 自分の人間の幅を広げるものを学びたいと思います。
- 哲学的なこと
- 専門的なこと以外にも、1人の社会人として立派な人間となれるように教養教育も大事にしたい。
- 環境や資源について
- 興味のあることに積極的に取り組みたい。
- 国際問題について
- 異文化の思想
- 将来研究者になりたいので、いろんな人とコミュニケーションをとるため人間の心理についてを学びたいし、豊富な話題が持てるように興味のある分野(地理とか水とか動物とか)はどんどんとりたいと思った。
- 文理にとらわれたくないし、自分の好きなものを勉強していきたい。
- 幅広く色々な学問を学びたい。
- 常識
- 人間的にいろいろな面で成長できることを学びたいです。
- 未定
- A・C・D群も積極的に学びたい。
- 興味のある講義を受けるようにと思った。
- 理系ですが、映像・芸術の授業を受けてみたいです。
- 受験生のときには、どうしても理系科目ばかりに偏りがちだったのですが、大学では今まで学んだことのない哲学を勉強してみたいです。
- 理科の基礎
- 自分の興味が湧くものを無理なく取りたいと思う。
- 都市計画学や景観デザイン学などの専門分野やA群では歴史などを学んでみたいと思います。
- 工学部に関係のないような様々な科目を学んで、自分の興味・関心を広げたい。
- 面白いと思うこと。
- 楽に単位のとれる科目を受けたいなと少し思っていたけど、高橋教授の話を聞いてそれはやめようと思った。
- 興味を持ったものには、進んで取り組んでいきたい。
- 理系科目はあまり選択できないので、文系科目で積極的に興味のあるものを探して受けたいと思った。
- 社会に出たときのために経済学や法律を学びたい。文学や哲学なども学んでみたい。
- 工学の基礎。今まで自分が経験したことがないようなこと。
- 自分の興味のあることを選んで、学びたいと思います。
- 自然科学系だけでなく、語学・地理系の科目も力を入れて学びたいと思いました。
- 自分の興味のあること。
- 自分がこの後、学んでいくことに関わることは学んでいきたいと思いますが、すべてそうでないと思うし、興味のあるものも積極的に学びたいと思います。
- 歴史・文明・文化・哲学、自然科学全般、自分の楽しめることを中心に学習したい。
- 政治・経済について学びたいと思った。
- 歴史
- 語学、外国語
- 社会や研究時において、他人の例を用いて分かりやすく説明したり、論理性を持った文章構成を自分でできるようなことを学びたい。
- 専門科目の土台となり、かつ将来的に役立つこと。
- A群については、法律や地理に興味があるので、そのあたりを中心に選んでみようと思った。
- 関心の持てるものを学びたい。

- 自分の進みたい専門とは関係なく、興味のあるものを積極的に学びたい。
- 理系・文系に問わず、自分の興味の持てるもの
- 環境論と人間存在論を中心に
- 生きていくうえではそれほど重要ではなくても、知っていれば人生が楽しくなるような肥しのようなこと。
- 社会科学・経済学・環境に通じる学問・分野。共生を学ぶのに必要な学問・分野。
- 自分の専門とは直接関係なくとも、自分が興味を持っているまたは持てそうなもの、歴史・哲学など。
- 文理を問わずいろいろ学びたい。
- 環境問題
- 受験のとき興味はあったが、手についてないもの（歴史とか）
- 具体的にはピンとこないが、できるだけのことを学びたい。
- 興味を持ったもの
- 役に立つとか、単位が得やすいというだけで授業を決めるのではなく、興味があるものを中心に選んでいきたい。
- 将来の役に立つもの
- 学問に取り組む姿勢
- 哲学や人文科学系の授業を履修したい。
- A群においては歴史関係
- 理系・文系にとらわれない幅広い知識。
- 多様な価値観に触れるためにバラエティに富んだ知識を身につけたい。
- 高校などで習わなかったいろんなこと。
- 役に立つ、立たないではなくて、問題解決の仕方や人間形成など広い視点で受けたい。
- 自分の視野の広げられるもの
- やはり歴史を学びたいと思いました。また、哲学も今までやったことがなかっただけにさわりくらいはやってみたいです。理系の専門的学問と一見関係のないように見える科目でもおもしろそうなものは積極的に受けていきたいです。
- 科目の枠に縛られなくて、自分の将来に役立つと思った授業は積極的に受けたい。
- 文系科目も興味があるものを選択し、積極的に取り組もうと思った。
- 何も無し
- 高校では学べなかったことや、文系の分野のことが勉強したいと思った。心理学にも興味がある。
- 今まで勉強しなかったようなことを積極的に勉強したい。
- 自分が興味あることをやってみたい。
- 必要となる内容を含むものと、自分の興味あるものを無理のない予定でしっかりと学んでいきたい。
- 社会科学系のこと。
- 職業に関係してなくても自分の世界を広げられること。専門的で京大だからこそ学べるような深い学問。
- 理系とはまったく違う分野のこと。
- 具体的には定まってないが、人文系も含めて視野を広げようと思う。
- わからない。とにかくいろんなこと。今まで学ぶ機会がなかったもの。
- 専門ばかりでなく、一般的なことも身につけたいです。
- 自分にとって楽しいと思えたり、新しい発見となるようなもの。
- 世界でやっていくのに不自由しない英語力を身につけるとともにこれから必要となりそうな中国語をしっかりやっていきたい。
- 心理学について学びたいと思います。
- 将来役に立つものや興味を持てるものを積極的に学んでいきたい。特に哲学について学んでいきたい。
- 社会に出たとき最低限知っておかなければならないことを学びたい。
- 語学、哲学などで文系分野についても学びたいと思う。
- 高校では理系科目が中心で歴史などの科目をまったく勉強してこなかったもので、今まで勉強していない分野を学びたいと思います。
- 心理学と哲学を学んでみたいです。
- 社会科学系の分野（経済・法など）
- 法律や経済の概略について学びたい。

- 一部の専門的なことだけでなく、いろいろな分野について、総合的に学びたいと思った。
- 自分が不得意とする科目の分野を学び、見聞を広めていきたいです。
- 自分の興味・関心がある科目を選び真剣に取り組みたいと思います。多くのことを学び、様々な分野での視野を広げたいと思います。
- 自分のしたいことを積極的にこなしたいと思いました。
- 自然科学だけでなく、社会科学（地理など）の自分に興味のある科目を学んでみたい。
- 幅広い知識をつけるために、色々な分野の授業を取りたいです。
- 主として自分の学科に関係のあるものを学びたいと思うが、広い分野の知識を得たいと思う。興味のあるものは多く取り入れていきたい。
- A群は多いようなので、ひとつひとつ丁寧に、自分の性格を考え、無理なく好きなことを学びたいと思いました。
- ポケゼミを受講し、早くから専門分野に触れてみたいと思う。また、自分の専門以外となりそうな学問も積極的に受講したい。
- 芸術系や哲学系
- ヨーロッパにおけるキリスト教への考え方について深く知りたい。
- より良い人格を形成するのに役立つものを学びたい。
- 明確には決めれないが、自分が興味を持ったものを積極的に学んでいきたい。
- 学部に関係なく、幅広い分野について学びたいと思います。
- 専門に関すること以外の文系科目も受けてみたいと思った。専門に関することもたくさん学びたいと思った。
- 英語を自分で使えるようになりたい。
- 専門にとらわれずに自分の視野を広げ、様々な面から物事を見つめることを可能にする内容。
- 人文系の科目
- 自分が興味を持ったものをどんどん学びたい。
- 今まで興味がなかったこともいろいろ学んでいきたいと思う。
- 文系的なものでは、国際的なことをやりたいと思ったので、KUINEP もいいと思った。
- 文系科目などは確かに自分の学部には直接必要なわけではないかもしれないけど、せっかく京大の先生の授業を受けられるんだから、少しでも興味があれば学んで見たいと思う。
- ポケゼミには入りたい。
- 哲学を学びたいです。
- 幅広い分野の勉強をやりたいと思った。
- 広く浅く様々なことを学びたい。
- 専門に必要な物理や化学だけではなく、地学や生物、または社会科学など幅広く学びたいです。
- 理系科目は当然ながら、環境問題に深く関わってくる経済学や、ただ純粋に興味のあるギリシア哲学、宗教学なども勉強したいと思います。
- 京都大学が自主学習を重んじるよう、自ら専門分野以外にも様々な分野の知識を身につけていきたい。
- 幅広い教養を身につけたい。社会で役立つ教養を身につけたいと思う。
- 興味を引かれる講義を受けたいと思った。
- 歴史
- 社会
- 専門分野にとらわれず、幅広い勉強をしたい。
- 科学系の科目を勉強するのはもちろんですが、人文系の科目をもっと深く学びたいと思います。
- 専門的な教育に必要な基礎的知識
- まだ具体的には決めていないが、興味をひかれるような内容のものを学んでいきたい。
- 友達とのコミュニケーションを通して楽しく学んでいきたい。基礎や英語に力をいれて自学自習していきたい。
- 自分の興味あること
- 自分の興味ある科目
- 自然環境や人間社会について学びたいと思いました。
- 環境っぽいこと

- 興味のもてる科目を分野に拘ることなく学びたい。
- 自分の関心のある科目をとろうと思います。
- 自分の関心のある文系科目も学びたいです。
- 興味のあるものを選びたい。
- 自分の専門ではないこと
- 哲学
- 歴史的哲学
- 自分が興味を持った科目は、単位の取りやすさの難易に関わらず取りたいと思う。
- 哲学に興味があるので、今後のためにも教養としても学びたいと思いました。
- 興味をそそること。
- 歴史、哲学など
- 高校時代に情報教育の授業がなかったので、情報関係の授業をとりたい。その他、面白そうな授業があれば積極的に受けてみたい。
- 環境関連の科目、今まで聞いたことのないような科目。
- 法や経済など文系科目も幅広く学びたい。
- 視野が広がるように様々な教科を学びたい。
- 幅広い内容
- 地球工学
- 人間性を豊かにしてくれる助けとなるものを学びたい。
- 自分の興味の引かれる科目を学びたい。

## 2. 建築学科 (アンケート提出率 96.4%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子, ○:女子)

- 最終的には一級建築士になることが目標ですが、その中で自立した人間になれるように様々な経験をした  
いです。
- 学業の向上を基本にサークルや様々な活動に参加してみたい。
- 質の高い講義。自発的な取り組み。
- 興味のある学問について深く知りたい。
- 基礎分野は広く、専門分野は深く学ぶ。
- 学ぶ。遊ぶ。自立する。友達をたくさん作る。
- 今しか学べないことを逃がさないように、幅広く興味を持って自分の器を広げたいです。浪人していたと  
きの気持ちを忘れないよう頑張ります。
- 建築士になるという夢の実現にむけ、一生懸命勉強したい。
- 専門的な知識はもちろん、社会的教養についても幅広く学び、深い人間になりたい。
- とりあえず、興味あることは色々学びたい。工学系以外にも芸術とかにも興味あり。他、部活にうちこみ  
たい。
- 恵まれた環境の中で多くのことを経験して、豊かな人間性を養いたい。
- 幅広く教養を身につけたい。
- 研究設備を早く使いたい。建築のことについて勉強したい。
- 専門知識。技術の習得。
- 自分のやりたいことを見つけ、夢に向かって一步でも近づけるよう日々努力したい。
- 将来目指す職で必要とされる専門的知識はもちろん、幅広い分野にわたって教養を身につけたい。また、  
勉学だけでなく、サークルや部等の活動を通して、新しい人間関係を築き、充実した大学生活を送りたい  
と思う。
- 色々な視点で物事を見ることができるよう幅広い知識、経験。

- 専門的な知識を獲得し、社会に出た時に役立てるようにしたい。
- 良い友好関係と自分には何が向いているのかという答えと、それに伴う深い知識を求め、そのためにも授業、行事、その他の活動に積極的に取り組んでいきたい。
- 建築について専門的な知識、技術を身につけたい。幅広い知識を身につけたい。いろいろな人と出会いたい。
- 建築に関係することだけでなく、他の自分の興味のある分野をたくさん学び有意義な時間を過ごしたい。
- 図書館の本を読みあさる。留学生と外国語で会話できるようにする。京都弁を覚える。
- 卒業できることを求めています。
- 自分の能力を伸ばし社会に求められるような人間になるため、いろんなことに興味を持ち、自発的に多岐に渡って学んでいきたい。
- 質の高い講義と充実した学生生活。
- 幅広い学力を身につけたい。
- 色んな人と出会い、色んな知識を得たい。
- 高校までは学校側が学ぶことを決めて、それを受け身でばかり勉強していましたが、大学に入ってから、自分で興味のあることを見つけじっくり考える自主性のある学習ができれば、と思っています。正直なところ、具体的に何がしたいということは決まっていないので、そういったことを決めるキッカケができるように積極的にやろうと思います。
- 専門
- 大学での充実した設備を利用したことをしたい。
- 自分の興味がある学問をとにかく学びたい。
- 新しいことや前から興味をもっていたようなことに積極的に取り組むよい機会だと思うので、それを活かしてゆきたい。
- 自分の興味のある分野について深く学んでみたい。
- 自分の趣味あることを深く知り、将来に役立てるような事を学びたい。多くの人と知り会いたい。
- 私は国際的な科目などに積極的に取り組みたいと思います。
- 建築に必要な基本的な知識を学び、さらに高度な人、環境、造形に対する理解を学ぶ。また、語学を学び、広い地域で仕事をできるようにしたい。それとともに、意欲ある学生とともに学び広い視野を身につけたい。
- よく遊び、よく学ぶ。
- 自立した人間になって、建築をしっかり学ぶこと。
- 広い世界観。学力。自立した人間になる。今までは経験できなかったようなことを経験したい。
- 幅広い交友関係、また人間関係を求める。学習・運動と大学生ならではの時間を活かして様々なことに取り組みたい。
- 専門的系知識と幅広い教養。
- 他国の言葉や文化を学び、国際性を身につけ、専門的な知識や技術を養って、将来社会に出て役立てるように様々なことに取り組みたい。また、勉強だけでなく、サークルなどに入り、人の輪を広げいろんな考えの人と知り合い、自立した生活ができるようになりたい。
- たくさんの友人を作って自分とは違った価値観や考え方の人の話を聞いてみたい。高校までと違う新しい分野なので、苦手とか嫌いとか決めつけしないで、まず、挑戦してみるということを心がけたい。
- 教養を深めたい。
- 京都大学の自由な学風のもとで、たくさんの友人・仲間をつくり、その中で人間が生きていくうえで必要だと自分が考えている知育・体育・徳育の3要素をみがけるように努めていきたい。
- 自由な学生生活がしたい。
- 部活でもサークルでも何でもいいんで、何かいつでも自分の打ち込める事を見つけたいです。
- 専門知識だけでなく、また、文系・理系の枠組みを取り払った幅広い知識を身につけたい。また、クラブ活動などを通して、色々な人と接していきたい。
- 社会性と広い教養を身につける。幅広い人間関係を通して人間性を高める。
- 専門的な技術を身につけ、教養を深めていきたいです。また、海外で暮らして視野を広げたいと思います。
- 広い視野での深い知識や理解。建築をバリアフリーやシックハウスを踏まえて理解したい。
- 建築学科を選んだので、とりあえずはそのことについて学びたい。



- 興味のあることが多いので、積極的にやっていきたい。
- 自分の進むべき分野を見つけたい。様々な活動を通して、色々なことに挑戦したい。
- 自由を求め、これからの人生に活かせること。
- いろいろ
- 国内最高級の教育機関で幅広い教養と知識をもった人間になりたい。
- 留学
- 明確にやりたいことが決まっていないので、まずは、それを見つけていきたい。そして、京大がそのための足がかりとなってくればよいなと思う。
- 質の高い講義及び設備。基本的なことを疎かにせず、興味の向くものを学ぶ。
- 自分のしたい職業につくための基本的な勉強に取り組みたい。
- 自分の好きなことが勉強できる自由な校風。スポーツや専門的な学習。
- 私は京都大学にずっと入りたいと思っていて（京大の建築に入りたかったのは最近（高2の冬）ですが）、この度入学することができて本当に嬉しく思います。私には夢があって、コンサートホールの設計をして、音楽に興味を持つ人を増やしたり、街を活性化させたりといった世の中を動かしてみたいと思っていて、本当に実現させたいと思っています。京都大学はネームバリューもあるし、研究などの設備も整っていると思うし、良い先生方もたくさんいらっしゃると思うし、学びたいことが好きなだけ学べるだろうと期待しています。京都の街は日本でも結構独特だと思うし、生活して空気を味わうだけでもいい経験になると思います。また、おもしろい人にたくさん出会えると思うし、たくさんの人と仲良くなっていきたいです。京都大学の高尚でエキセントリックな雰囲気（イメージ）がすごく好きです。
- 専門知識の習得に加えて、自分の視野を広げられるような科目も積極的に学んでみたいと思う。
- 世界と社会における自らの立ち位置を把握する。
- 専門的な分野を細かく学びたいです。大変そうな印象も受けますが、自分のやりたいことなので、真剣に取り組みたいと思います。また、英語をきちんと学んで、短期の留学などもしてみたいと思います。今だけのものでなく、将来にもつながるような勉強をしたいです。勉強だけでなく、サークルなどで友人を作り、有意義な大学生活を送れるよう努力したいと思います。
- 人間社会での処世術。宇宙建築学の Specialist に必要なもの。知的好奇心の充足。
- 高度な教育を受けたい。時代の最先端に関する知識を得たい。大学では自分なりに頑張っただけの専門家になれるようにしたい。
- 自立すること。
- 様々な知識、人と出会い、自己の向上に活かしたい。楽しい事をたくさん経験していきたい。
- ピアノを弾く。自分の興味のあることを見つけ学ぶ。
- 社会に出るための教養を身につけ、自立できるようになりたい。サークルなどでも満足のいく活動をした
- 自分力を試す。いろいろなこと。
- 社会に貢献できる学問をし、ただ京都大学を卒業しただけで終わらないようにしたいと思っています。
- 社会で通用する力。この大学でしかできない事。
- 私は中国からの留学生です。せつかく、日本から留学できるチャンスをもったから、できるだけ専門知識を多く身につけたいと思います。また、日本の文化や社会についても興味を持っています。
- 将来自分のやりたいことを決定するために、色々な人・ものと接してより深い教養と、将来役に立つ知識を得たいです。ものを作ることに最も興味があるので、それに関係しそうなことは何でも取り組んでみたいと思っています。
- 水準の高い授業を求め、それに対応し、さらに自分を伸ばすための自学。
- 自分の興味のあることとしっかりと向き合い、自分の可能性を広げたいと思います。
- 社会人になってからはなかなか取り組めない活動をたくさん提供してもらい、自分としてもその好機を可能な限り拾っていききたい。
- 自由。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 専門的な技術を高めるために数多くある講義の中から本当にやりたいことを選び学んでいきたいと思えます。
- 様々な方面についての授業を取って、自分の知識分野を広げたい。
- 建築に関係し、かつ知的好奇心をかりたてるもの。
- 自分の好きな分野。
- 興味を持てる分野を積極的に学習したい。
- 異文化、心理学等。建築に直接関係しなくても人間としての幅を広げられれば。
- 語学。
- 高校のときは地理選択だったので、歴史を勉強してみたい。
- 全く未定。興味をもてそうなものを探したい。
- 工学系以外にも芸術とかにも興味アリ。
- 歴史的側面、芸術的側面など多角的な面から古代建築を学んでみたいと思う。
- 人文系の科目も積極的に取りたいと思う。専門以外の分野も多く学びたい。
- 歴史、法学、薬学、情報。
- 哲学、法学、環境に関すること。
- 自分の夢の実現への材料となるような学問を学びたい。
- 科目を選択する際に、ただ単に単位をとるためだけでなく、自分自身の興味、関心を考えた上で選びたい。
- 歴史など自分が興味をもてるもの。自分が今まで勉強した事がないものでもおもしろそうと感じるもの。
- 考古学に興味があるので、考古学について学びたい。(『世界不思議発見』とかを見て思いました。)
- 自分の学部・学科に縛られないで、興味のある科目を学びたい。
- 幅広い教養を身につけたいと思った。
- あらゆる分野に関して興味があるのを積極的に学びたい。
- 英語で授業をする授業を1つは受けてみたい。
- 自分の専門と関係の深い科目じゃなくても、興味のある科目を選びたいです。
- 自分が必要だと思うことや、自分がとても知的興奮をかきたてられたことを学びたい。
- 合理性だけではなく、人間的に幅を拓ける様な講義。
- 一つの見方にとらわれず、様々な観点から物事を見つめられる人間になりたい。
- 私は建築学科なので、建築と当時の文化や思想のつながりに興味があるので、哲学の所で多く選択したいです。
- 人文はもともとやりたいのが多かったのですが、より真剣に選ばなければなと感じています。何に対してもアンテナをはって頑張りたいです。
- 薬品ができるまで。
- 幅広い知識を得ること。
- 哲学・倫理。
- 特定の範囲や専門にとらわれることなく、広い視野を持って学べるようにしたい。
- 自分が目指すものに直接的な利益が伴わないものでも、関心をもったものを中心に履修しようと思う。
- 自分が今まで学ぼうとしたことがないことも積極的にやってみたい。
- ポケット・ゼミと KUINEP を取ってみたいです。建築に関係ないこともたくさん学びたいです。
- 文学・芸術
- 特になし。
- 哲学や歴史
- 専門的な授業だけではなく、自分の興味を引く授業をたとえ必要でなくても受けたいと思う。高橋教授のガイダンスを受けて。
- 自学自習の理念を持ちながら、知的好奇心を満足させられる、かつ、人間としての素養を高められるようなものを学んでいきたい。
- 今まで興味がなかったこと。

- 授業を楽しく受けられる自分の興味にあった授業を選び、自学自習を活かしたい。
- 建築のほかにも心理や哲学に興味をもっているため、そういうものを選びたい。
- 哲学・思想。
- 将来は都市について学びたいので、それにつながるよう、社会科学の中では歴史等を、自然科学の中では物理や数学を勉強し、言語の分野では特に英語に力を入れ、他国、特にアメリカなどの理解に努めたい。京都大学の理念に基づいて自分から積極的に知の発展に努めたい。
- 高度な専門的技術の基礎を学びつつ、より専門的分野の知識を学びたい。
- 1つの事に対して、色々な視点から考えられるようになりたい。
- 人文科学系統について色々学んでみたい。
- 理系分野では数学、物理を深く学びたい。人文系では精神分析学に興味がある。
- 人気のない授業をとりたい。
- 建築と結びついた思想に関する美術や宗教。
- 様々なことを学んでみたいが法律関係の事に少し興味を持っている。
- 理系科目だけでなく、文系科目で専門に関係なくても学んでいきたい。
- 自分の専攻学科に合った科目に加え、興味を持てる分野を積極的に学びたい。
- 哲学
- いろんなこと
- 文系科目も意欲的に学んでいきたいと思いました。
- 全般
- 興味をもって真剣に取り組めること。
- 実用的なものや単純に興味のあるもの。
- 現代の社会のしくみやそれに至った歴史など、今につながることについての教養を得たい。また、そこから自分の精神を高める術を学びたい。
- 理系科目に限らず幅広く興味のある文化史や環境論を学びたい。
- 特に建築学は様々な分野のことと関係がある。むしろ、全く無関係な学問分野はないのではないかと考えています。だから、できるだけ幅広いことがやりたいです。人文科学系だったら、今まであまりやったことのない哲学、宗教学とか……。先生と仲良くなって色々とお話が聞けたらと思っています。
- A群で外国語の文化について広く学んで多様な考え方に触れたいと思う。
- 足腰をきたえる教育
- 今まで全然やってこなかった社会系のものについても、きちんと学びたいと思いました。もちろん専門もやりたいけれど、広い範囲の知識も吸収したいと思います。
- 圧倒的な知性。
- 人文科学系のことや専門以外のことで役立つことを能動的にやっていきたい。
- 自分の興味を引くこと。
- 建築関係だけでなく、幅広い分野を勉強したい。
- 様々な分野について学ぶ。
- 自分が興味をもてるものをたくさん学んで、また幅広く興味を持ちたい。
- 芸術・言語文化系など。
- 自分が受験の際に不必要だと思ってあまり勉強してこなかった種類の勉強をしたいと思います。
- 建築を専攻していますが、ヨーロッパの歴史など建築には関係の深いことを学びたいです。
- 専門知識だけではなく、人間としての教養もいろいろ身につけたいと思うようになります。
- 社会に出たとき、恥ずかしくないような人間性、礼節、思考力などを身につけたいと思います。
- 自分の興味を優先し自主的に勉強していきたいと思いました。
- 専科として関係のないように思っても後々役に立つ可能性のある授業をとっていきたい。
- 一生役立つ知識。

### 3. 理工学科 (アンケート提出率 95.0%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 何でも研究できる場所を求め、主に勉強したい。
- 自律の心、物事に対する積極性を求め、人間として豊かで実のあることに努めたいと思います。
- 工学系の様々な分野について知ることで、自分が何にどのように興味関心をもつのかを知りたいです。何を求めるのか、何に取り組むべきかを考えるのはそれからと考えています。今は、大学生活を通して自分をよりよい者とするを考えています。
- 最先端なこと。ロボット。
- 心の底から勉強が楽しくなるまでがんばりたい。
- 自由の校風、高度な設備環境、豊富な人脈のもとでの研究
- まだ、今後やりたいことが見つからない状況なので、まず、やりたいことを見つけたいです。そのため、自由な校風の京都大学に自由を求めます。いろんなことに取り組みたいです。
- 京都大学に求めるものは、質の高い学問的知識・技能の提供と、お互いを高めあえる学友です。手取り足取り教える授業でなくとも、目標となる高いレベルの知識や考察を提示してもらえば、満足できると思います。また、それらを共に学んでいく仲間がいれば、更に勉学に励めるかと思えます。取り組みとしては、とにかく多くの新しい知識や考え方を吸収していくということです。教養・基礎をしっかり勉強して、発展的な学問に活かせるようにしたい。
- 高校卒業時では、自分の視野は狭いので、確実に、この分野で生きていくことは決められない。一般教養科目で視野を広げつつ、何をしたいかを定める。今の時点では医工学。
- 幅広い分野を学び、自分の興味あるものを見つける。
- 自主性のある勉強をし、興味のある交通工学についての研究に後々取り組んでみたい。また、サークル活動でも幅広い親交を深めたい。
- 機械の仕組みを知り設計をしたいので、その分野の専門的な知識をたくさん身につけたい。あと物理のことも詳しく学びたい。
- 僕は小さい時から理数系が好きだったので、大学ではさらに奥深い内容を学びたいと思います。取り組みたいことは、宇宙関係のことです。
- 機械工学を学び、ロボットの研究を行うための基礎を学びたい。
- 求めるもの・・・良い環境。取り組みたいこと・・・勉強。
- 機械の仕組みについてくわしく知りたいです。
- 専門分野の理解を深め、また、他人との交流も深める。
- まず第一に人間的に大きくなること。学問の面ではものづくり、特に機械系についての幅広い知識と技術を身に付けたい。出来れば生物や地学など遠回りに役立つようなことにも手を伸ばしてみたい。
- 私は京都大学で将来世界を支えていけるエンジニアになるための知識・教養を身につけるということを求め、授業やサークル活動に取り組んでいきたいです。
- 日本最高水準の設備、先生方のもとで機械工学を学び、また自動車に関する深い知識を手に入れたい。
- 自分の勉強したいことを勉強したい。
- 高校よりも更に深い内容の物事を自由の学風の中で自分から積極的に学んでいきたい。
- 求めるものは学習に集中できる環境と、自由なサークル・部活動の場と機会と、最先端のテクノロジーに触れる機会。まだ決まっていない将来の進路を確定するために様々なことに取り組みたい。
- (将来的に) マイクロエンジニアリングやナノスケールの材質科学の研究に取り組みたい。また、そのような学習・研究環境を求めています。
- 出合いを求め、自分が気に入ったことに取り組みたい。
- 知識を求め、難しいことに取り組みたい。
- よい就職先につけるように、自分の能力をたかめ、また、機械の内部構造や、宇宙がどのようにして存在しているのか等に興味があるので、そういったことに取り組みたいです。

- 専門分野の理論を学ぶだけでなく、実際に社会で使える能力をつけ、海外でも働けるような英語力もつけたいです。
- 工学についての知識をしっかりと身につけて、立派な研究者になれるようになりたいです。勉強、サークル、アルバイト等を両立して充実した大学生活を送りたいです。
- エネルギー問題に関する最先端の知識を得て、研究したい。その他にも高度な知識を得たい。サークル活動にも取り組んでみたい。
- さまざまな分野の専門家から学ぶ。機械系の実習がしたい。
- 4年間で様々な知識を吸収し、プロとして通用する人材になりたい。
- エネルギーにかかわる具体的な仕事を見つけ、その仕事に就けるよう励む。
- 社会にある膨大な情報を前にして、必要なものをすぐに抜き出せる力と真実を見抜ける能力を求める。スポーツ（球技）と音楽（楽器）、機械工作に取り組みたい。
- ロボットをつくる勉強がしたいです。
- 専門的な知識、技術を身につけたい。
- 自分の直感にピンときたものや化学の理論を学びたい。
- 専門的な知識にとどまらず、自ら積極的に、広い教養を身につけ、社会に貢献できるような人間になりたい。
- 機械システムについての知識、理数系科目の発展的内容を求め、幅広い工学の知識を学びたい。
- 機械を設計したり動かしたりする専門的なことを学びたい。
- 1・2年では、教養教育をしっかり受けた後、3・4年で専門科目を集中的に学びたい。
- 将来、ロボット工学が学べるように基礎的な専門科目を最優先に学びたいです。よって、専門科目でそれにつながるものを求めています。次に社会に出て役立つ知識として、英語などの語学と会社を運営するのに必要な経済的なものや法律に関するものを学びたいです。できれば、そういったもののノウハウも知りたいです。社会に出て、技術者として働くために、海外に出て、国外の大学や会社に就学、就職してみたいとも思うので、まずは英語とそれを使ったコミュニケーションの能力を身につけたいと思います。以上から物理、数学、化学、生物などの専門科目と英語などの語学をまず学びたいと思っています。
- 私は中国から来た留学生です。中国にいたときから、日本の京都大学は有名な大学だと聞きました。京都大学の物理工学はアジアでも有名だと私は聞いていますから、ここに来ました。
- 専門的な工学の勉強や研究をするための基礎的なことを学びたい。
- 自分のしたい研究ができるという理由で京都大学を選んだので、まず研究には本気で取り組みたい。高校からサークル活動に憧れていたのので、サークルに積極的に取り組み、良い仲間を作りたい。
- 物理工学科は物理系の工学部の中でも選択肢の広い学科なので、何を専攻するか納得いくまで考えて取り組みたい。また、英語がその中で必要になると思うので、積極的に（日常会話・論文を）学びたい。（受験生時代、英語は得意科目だったが、先日海外に行ったときあまり役に立たなかった。）
- 専門科目をより深く学習したい。専門外の科目で興味があるものを学習したい。
- 将来、就職するときに必要な技能・知識の習得。一般的な最低限の教養。
- 大学生活を楽しみたい。社会に出ても役立つような専門知識をつけたい。
- 大学でしか経験できない活動に積極的に取り組みたい。
- 充実した大学生活と様々な知識の研究・修得を求め、自分が興味を持てるものにできるかぎり取り組みたいと思う。
- とりあえず自分の興味のあるものをさがすこと。
- 理系分野に限らないこと
- 興味のある分野について、世界に影響を与えることができるような人物になるための学問がしたい。また、サークル等で今のうちしかできないような経験がしたい。
- 科学の基礎的な知識を身につけたい。専門的な分野を学び、その中でも特に興味を持てるものを探したい。そしてその分野の最先端を学び、将来に役立つ研究をしたい。
- 幅広い教養
- 高い水準の教育を受け、工学を初めとして様々な分野の教養を高めたい。また、勉学以外にも色々な経験をしたい。

- 物理と社会の関わりを深く学んで社会人になった時に活用できる知識と技術を得たい。つまり、仕事のできる大人の基盤を作っていきたい。また、友達をたくさん作って楽しい大学生生活を営み、今後にかせる人脈を広げたい。
- 専門知識や技術を多く学びたいと思う。また、積極的に活動等に参加して人としても大きく成長したいと思う。
- 物理学に関する専門知識。1・2回生の間はバイトやサークル活動もしたい。
- 求めるもの・・・学習環境、質の高い教育  
取り組みたいこと・・・学業のみでなく、生きるために必要または知りたいことに関する学び
- まず、工学全般を幅広く学びたい。興味をもった分野に関して深く研究したい。
- 高校の間にはずっとテキスト重視のつめこみ型の授業だったので、それを抜け出して自分で装置を組み立てる力や観察力などの育成を目指したい。時間にゆとりがあればクラブ活動やパソコン、オーディオ機器についてくわしくなりたい。
- 同じ志をもった友人と、これからの社会で通用する高い教養を身につけられるように、学業はもちろんサークル活動にも力を入れて取り組みたい。
- 将来工業の世界の最先端で活動する為の基礎を身につけたいので、それに必要な学習をし、疑問が出たら納得いくまで質問させて欲しいと思います。また将来の選択肢を狭めたり、偏った人間になつたりしたくないので、幅広い分野を学習したいと思います。仕事以外にも生きがいを持てるよう、サークルにも力を入れていきたいです。
- 自分が興味を持てることを探し、それについて深く学びたい。
- 高校までの半強制的な学習ではなく、自分が興味を持ったことを精一杯やりたい。そのためにもまずは様々なものに触れて自分にふさわしい学問を探究する。
- 材質工学とか設計とか、楽しそうなこと。
- 物理学のもっと深い部分を学びたい。
- 幅広く基礎を固めた上で、最先端の技術を学び、工学の様々な分野で活躍できる力をつけたい。
- まだ自分の適性が良く分からないため、時間が許す限り自分の進路の選択肢を増やしておきたい。豊富さよりも、正確な知識を身につけたい。
- 知・徳・体をバランスよく成長させたい。
- 色々な講義に参加したり、サークル活動をしたりすることで自分の視野を広げ、人間的にバランスのとれた人になりたい。
- 専門的知識はもちろん様々な分野につながる幅広い知識を身につけたい。興味あることを出来るだけ多く学びたい。
- 高度な科学知識。社会的常識。語学留学。
- 自分の能力を高めてくれる授業や環境。自分が興味を持てる分野の研究をつきつめたい。部活をしっかりやる。
- おもしろいことを求め、誰もが驚くようなことに取り組みたい。
- 楽しいこと
- まず、部活とバイト。勉強の面では、物理、化学は当然だが、歴史と経済学の方もちょっとやってみたい。
- 自分が何をしたいのか知りたい。
- しっかりとした知力、思考力を養成し、科学や人に貢献する。
- とにかく高校時代よりもいろんな意味で行動範囲を広げたい。
- 教員との交流を通じて、最先端の技術にふれたい。
- 幅広い知識・教養を身につけ、人間的に成長したい。サークル等の活動にも積極的に参加したい。
- 専門的な知識や広い教養を身につけたい。いろいろな授業分野を受けたい。
- 専門家になるために必要なこと。
- 大学でしか学べない様々なことを学びたい。専門だけでなく、幅広く豊かな教養を身につけたい。学問とは何か、その答えを自ら見つけ出したい。
- 工学でも様々な興味深い分野がたくさんあるから、その中で最も自分にあった、自分のしたいと思える分野を発見し、それを目指して頑張りたいと思います。そのために、まずは様々な事をここで学びたいと思います。

- 様々なことを経験して、社会についてより知り、自分を高められるような環境を求めます。海外の大学へ通ったり留学したりしたいです。
- 専門的な知識を身につける。
- 質の高い教育と頭の切れる仲間。高度かつ専門的研究。
- 求めるもの：自由な校風と環境。取り組みたいこと：充実した環境における専門科目など。その他いろいろ。
- 専攻等に関してはまだ詳しく決めていないので、1回のときは、色んな分野の講義に触れたいと思っています。また、英語学習に積極的に取り組みたい。TOEICやTOEFLを受けていく予定。勉学以外についても大学生としてしかできない事（アルバイトやサークル等）精一杯頑張りたい。
- 年齢に関わらず、何かしら素晴らしい人に出会いたいです。勉学も楽しみです。
- 自分の能力を最大限に伸ばせるような環境を求め、積極的に勉学、また、部活やサークルにも参加していきたい。
- 物理における幅広い知識を求め、得た知識を有効に使えることに取り組みたいです。
- まず自分が進めていく研究内容を決めたい。興味のある分野が多すぎて、まだ決めることができていない。いろいろな授業・ゼミなどに参加し、先生方や先輩方と接する中で決めたいと思う。
- 楽しく勉強し、サークル活動もがんばる。将来のためになるようなことに積極的に取り組みたい。
- 友を作り、専門分野をくわしく学習していきたいです。
- 自分の興味のあることへの知識を増やし、将来の研究に役立てたい。また、自分の興味のあることだけでなく、化学や生物なども勉強し、物理の研究に組み合おうと思う。
- 視野を広げるため、さまざまな講義に参加したい。その中で興味をもった分野については、徹底して極めてみたい。いろいろな人と知り合ってみたい。人脈を広げ充実した大学生活を送りたい。
- 京都大学には専門家として世の中に通用する力を手に入れる助けとなる場所であることを求める。宇宙関連のことに取り組みたい。
- 学びやすい環境を求め、何か思いつきで取り組みたい。
- 特定の分野を深く学びたい。
- 工学における深い知識と何かスポーツがやりたい。
- まだ、自分のやりたいことが、漠然としているので、研究をして、どのように掘り下げられているのかを知り、自分が一番やりたいことは何なのかを見つけ、それに対して全力投球したいです。
- 高校では、学ぶことのできなかった、専門的な知識を得たいです。
- まず何を生きがいにするべきかを決めるために色々と考えたい。今は自分の興味のある学問にとりくみたい。具体的には生物や文明、物理、化学、哲学等、自然哲学を学び、生きるとはどういうことか、この世界は何かを自分なりに理解し、人生の目標を決めたい。
- 自己や人間の存在意義を工学からのアプローチで探りたいです。そのため、今のところは「ものをつくる」ではなく「ものを壊さない」ためのエネルギー研究に組み合いたいと思います。でも、やる気はあまりありません。取り組みたいこともすぐが変わると思います。京都大学では、自分が思ってもみなかったような、ハッとする思想やアイデアを持つ天才との交流を求めています。
- 幅広い基礎的ないろいろなことに関する知識を求め、それをいかして機械をつくることに取り組みたいです。
- 様々な分野の学問を求め、自分を大きくするように務めたいです。人脈形成。
- 将来のために専門的な技術を身につけ、またそれ以外の分野でも多くを学んでいきたい。
- 自分のしたいことをみつけて、進路を決めたい。
- 理系学部には属していますが、理系の枠にとらわれず幅広い知識を身につけていこうと考えています。また、興味が湧く物事には積極的に取り組んでいこうと思っています。
- 勉強とサークルに積極的に取りくみたいです。自分の学びたい専門分野で、いろいろと研究したいです。
- 将来専門分野で使える知識を求め、現在興味のある機械工学を勉強したい。
- 学業の面では、航空宇宙工学を学び、日本の宇宙開発に貢献することを目標として、それを中心に自分が興味をもった世の中の様々な事柄を文系・理系科目にかかわらずに学んでいきたい。また、大学では高校までと違い自由度が高く自分の意志が求められる所であるので、この4年を通じて社会に対する自分のそれを感じとっていきたい。

- 社会をわたっていくために、専門知識を得るだけでなく労使関係や経済についても学び、幅広い視野をもてるように励む。そして、将来自分が本当に興味を持ち続けられる事を見出したい。
- 専門知識のほか歴史や環境問題についても勉強したい。
- 自由の学風を求めて京都大学に入学しました。勉強とバイト（塾講師）とサークルの3つを全力で取り組みたい。特に数学と物理と英語の3つを高校のとき以上にがんばりたい。
- 自由を求め勉強などに取り組みたい。家事一般。特にない。
- 大学では高校で学べなかったいろいろな事が学べるので、専門知識や一般教養を修得し、又、いろいろな活動を通じて社会勉強をしたい。
- 判断力、観察力をつけて、自分の意見や意志をしっかりとつ人になりたい。夢を見つける。理系科目だけでなく、文系科目にも取り組みたい。
- 社会に出て役に立つ人間になれるように積極的に勉強に取り組みたい。
- 学びたいことは、航空工学と英語です。京都大学は、自由な校風と聞いているので、自分で判断し、行動できるような人間になれるよう色々なことに積極的に挑戦していきたいと思っています。
- 近い将来世界のトップの分野で活躍していくであろう人達がたくさんいるわけなので、そんな人達と意見を交換したりして、自分のモチベーションを高めていきたい。
- いろいろな講義を受ける中で、自分が一生興味の持てるものを見つけたい。
- 小さいころから空を飛ぶことや宇宙に関することに興味を持っていたので、そういうことを深くつきつめてみたい。また、大学在学中に交友の輪を広げて、さまざまな人とかかわりを持ってみたい。
- 専門知識を得たり社会経験を得るのはもちろん、生涯通じてつきあうことになるような友人もつくりたい。
  - ・日本人としての一般教養を身につける。
  - ・自分の専門をつくり、その分野に関して深く知る。
  - ・自分で生活する力を身につける。
  - ・友人をつくる。
- 科学など興味のあること
- 研究者に必要な技能や知識を修得し、自分の興味のある機械分野の高度な研究に取り組みたい。
- 社会人になるための必要な知識と専門分野で通用するような基礎学力。
- 将来の社会に役立つ技術を学びたい。
- 充実した学校生活を送りたい。工業の知識と技術力を身に付けたい。健康には気をつけようと思う。料理上手になりたい。体を鍛える。
- 専門科目だけでなく、立派な社会人になるための教養と常識を身に付けたいです。環境保全に関係することで自分のしたい事を見つけていこうと思います。
  - 自分が夢中になれることを発見すること。
  - やりたいことをみつける。
  - 大学では高校で学んだことを土台として、発展的内容や専門的内容を身につけ、さらに言語の幅も広げることで将来世界という立場で活躍できるようになりたいと思う。
  - どんなことでも興味をもったことにはどんどん、とりくんでいきたいと思っています。
  - 将来、環境にやさしい自動車の開発に携わるための基盤となる知識、教養を身につけたい。また、日常生活を通じて、自分が人間的に向上できるよう、取り組みたい。
  - 動力に興味があるので、まず今使われている動力について詳しく学び、それらに代わる新しい動力の開発を試してみたい。燃料電池などは実用化されているが、より環境への影響の少ない動力を考えてみたい。
  - 勉強をがんばりたいです。研究を思う存分したいです。英語を話したい。社会常識をつける。
  - できるだけいろんなものに触れて、教養や人間関係を広く身につけたい。また、将来につながる勉強もしっかりしたい。
  - 自由を求め、日々学問の習得に努めたい。
  - 専門分野の深い知識を身に付けたい。
  - クラブまたはサークル活動に取り組みたい。また、専門的な内容を深く理解できる力を身に付けたい。
  - 教養分野については知識を広め、専門分野については知識を深めたい。学ぶことに対して意欲を持たせてくれるような授業などを期待する。自分の夢に必要な知識などを十分に身につけたい。
  - 専門的なことを学び、それを役立てることができるような職につけるよう、頑張ろうと思う。
  - 幅広い分野に信頼できる多くの友人を持ちたい。



- 部活と勉強の両立をしたい。
- 充実した大学生活を求め、勉強、サークル活動、バイトなど様々なことに積極的に取り組みたい。
- 自分で学びたいことを積極的に学びたい。また、サークルなどにも入り交友を広げたい。
- 宇宙工学を専攻したい。
- 工学を学びたい。
- 専門としたい科目、関心のある科目の最先端な事柄を学んでみたい。
- もっと大きな人間性を求め、自分を高めることができることに取り組みたい。
- 将来自分が希望する業種の企業に就職するために、それに必要な専門科目を学んでいったり、社会人として恥じないように、一般的な教養などを学んでいったりしていきたい。
- 将来についてはまだ未決定であるため、自分の能力の上昇や幅広い知識を蓄えて、将来進むべき道を決めると同時にその道へのたゆまぬ努力をしたい。また、サークルやクラスで仲間を増やし、様々な人と出会い、考え方を深めていきたい。
- 宇宙
- 私は貴校に入って、高校までの勉強内容ははるかに超えた様々な分野の勉強を広く学ぶ事ができる事に期待しており、自分が今学ぼうとしている分野とはまた違う分野を学んでいくことにより、後の自分の生き方、考え方の幅を広められるようにしたい。
- 勉強。サッカー。自立。社会経験。
- 物理学、英語、生活、アルバイト
- 中学・高校にはない、学生が主体となって取り組む学問を通じて、自ら新しい事を発見したい。自分が主体となって、未だ実現されていない技術を実現する取り組み（具体的には 3000m滑走路で離陸可能なスペースプレーンの開発など）に、直接関わりたい。自分の考えを論理的に説明し、聞き手に的確な意図を伝えられるような能力を身につけたい。
- 良い先輩、友人との出会い。社会に出ても通じる実践力。
- 知りたい事を全て知れる環境。ロボットか宇宙。
- 自分の知らないこと、興味のあることに挑戦したい。また、様々な出会いを通じて自分の可能性を広げたい。
- 私は京都大学で、幅広い友人関係を作り、色々な価値観を学び、また、勉強の面では、自分が興味をもった分野について大いに学ぶことを求め、様々な活動に参加して、色々な経験を積みたいと思います。
- もともと物理・化学の分野に興味があるのでその分野をさらに深めたい。
- 部屋に閉じこもってテレビゲームばかりしている子供達に屋外で遊ぶことの楽しさを教えられするような製品（高性能かつ安価なラジコンなど）の開発。子供達に夢を与える素晴らしい製品の開発。
- 様々な種類の授業をうけて、思考力を高めたいと思います。
- 今のところは勉学に励むことが目標ですが、何しろまだ新入生で手探りですので、この四年をどう過ごすか、という見通しはたっていません。部、サークル等に入るかも未定の状態ですし、これから出会う教授方、友人などに刺激を受けながら、早めに自分が何に取り組むべきか決めていきたいと思っています。とりあえず留年だけはしないようにします!!
- 様々な学問を学びながら、自分が本当にやりたい、学びたいと思う分野を見つけ、取り組んでいきたいと思う。
- 自由に自分の研究したいことを見つけ、自分が満足するまで研究したい。
- 学問、自由、人脈
- 高度な専門知識を吸収し、自分のはばを広げ、材料関係の研究を続けられるようになりたい。
- 自由を求め、楽しく学生生活を過ごしたい。
- 充実した勉強できる環境や自分のやりがいのあること。機械工学や生体工学などの幅広い分野について勉強したい。
- 特に何もありません。
- 最先端の研究に触れ学習していくことで、本当に自分のしたいことを見だし、それに向けて取り組んでいきたい。
- 僕は将来エネルギー関係の研究者になりたいと考えています。京都大学ではその夢の実現のためにエネルギーに関する基礎的な、また応用的な知識を身につけ、実験などに積極的に参加したいと思っています。現在では地球の環境問題が深刻化しており、クリーンなエネルギーの開発を進めることが必要だと思うので、

現在利用されているクリーンエネルギーや、まだ開発中の新しいクリーンエネルギーについて学べたらいいなと思っています。

- 様々な分野における深く高度な知識とその理解と深い人間関係、そして社会人に必要な常識を得ることを求めます。様々な学問に励み、授業には積極的に参加し、その他課外活動にも参加していきたいと思ます。
- 基礎的な工学を身につける。それと充実感。
- 他の大学にはない優れた設備での研究。変人の巣窟と呼ばれる京大での個性的な友人。
- 理系科目（数学・物理・化学など）をより深く専門的に学びたいのはもちろんだが、下記のような文系要素もぜひ学びたい。該当単位の科目でなくても、授業を受けます。
- 機械を設計・制御するために必要な知識が欲しい。物工ということにとらわれず多様な勉強に取り組みたい。
- 高い能力と広い視野を持つ人間になるために卒業に必要な科目以外の科目やサークル活動にも積極的に取り組みたい。
- 大学では具体的にどのような事を学ぶのかまだよく分からないが、いろいろな授業を受ける中で自分の興味を持てることを見つけ、そのことについて深く学び、また、自分で研究をしていきたい。サークル活動などにも積極的に取り組みたい。
- 何か研究したいです。決まっていなくて何かです。
- 材料開発の学習や研究。いろいろな分野にふれること。
- 楽しくすごせたらかまわない。
- 充実した教育、設備、環境を期待しています。国際社会の中で求められる人材となれるよう、多くのことを体験し、学んでいきたいと考えています。
- 専門的分野（特に機械）
- 幅広い知識と世界に通用する学力を求め、自分の興味のある分野の学問に取り組みたい。
- 知を求め、学に取り組みたい。
- 自分の将来に対するはっきりとした考えがまだないので、この大学で自分の気付いていなかった才能を発見したいです。そして、その才能が存分に発揮できるような事に取り組んでいきたいです。また、勉強のみでなく、部活動、他の学生との交流も積極的に行い、充実したキャンパスライフを送りたいです。
- 教養を身につけたい。友人を多く作って楽しく過ごしたい。
- 自由な校風の中で、高校のときとは違う高度な勉強やまた、社会に役に立つことに取り組みたい。
- 専門分野の学習。
- 心から楽しいと感じられるような、知的好奇心をかき立ててくれる講義・実験など。
- 高度な教育を柔軟に吸収して、ノーベル賞をとりたい。
- 希望する職業に就けるような知識、技術を身につけたい。
- 科学に関する見識を磨き、社会の役に立てる人間になりたい。一方で幅広い講義を受けて視野を広めたい。
- 充実した学生生活。関心のある分野に取り組む。
- 受動的になることのないような人間性、そして将来の夢を求め、自分の興味を魅くような事柄について取り組みたい。
- いろいろなことを幅広く学びたい。
- まだ僕には具体的な将来の夢などが無いので、京都大学でその夢をさがしたいと思っています。だから京都大学の授業からは単なる知識だけではなく、それがどのような分野に将来繋がるのかということも学びたいです。
- ずっと勉強したかった機械システムにかかわるものを勉強して自由に生活したいです。
- 学びたい事を探したい。
- 単位を獲得するための授業ではなく、生涯を通じて親しむ学問を身に付ける場として利用したい。
- 社会人になる前の社会経験。意欲を持ってとりくめることを探す。
- 様々な考え方を学び、自分で考えるのに役立つ。
- 専門知識の修得
- 高度な知識・能力。大学生特有の諸活動。また、高度に知性のある先輩方や教授、同級生達と学術的、知的な交流を楽しみたい。
- 自由を求め、自分が興味ある物理分野にとことん取り組みたい。

- 社会にでてでも恥ずかしくないような教養を身につけ、将来ほんとうに自分のやりたいこと、進むべき道を見つけ、そこで役に立つような知識や技術を取り入れたい。
- 机の上の理論だけにとらわれないような学問を学びたい。
- 学力を高め自分だけの能力をもてるようになるとともに、交友関係を広げ有意義な学生生活を送る。
- 社会に出る時に必要な能力を得るために様々な分野の学問に取り組みたい。
- 自分の不十分なことを補えることをみつけていきたい。
- 自分の知的好奇心を満たし、それを生活に役立てたい。
- 大学で学ぶことをもとに、自分なりに考えて体系的な勉強をしたい。専門的なことに関係ない科目であっても、様々な知識や考え方を身につける良い機会ととらえ、積極的に勉強したい。また、サークルやアルバイトなどを通して人との交流の仕方や社会性を身につけて自分自身の幅を広げたいと思う。
- 留学生ですから今は日本語の勉強を一生懸命すると思います。そして物理工学科ですから物理をもっとくわしく勉強したいんです。
- 通常の授業だけで得られる知識だけでなく、京大ならではの何かなを見つけ、それに組み込んでいきたい。
- 自分の興味のあることを積極的に学びたいと思います。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 芸術について少し学びたい。
- 哲学・思想等の人の精神に深く関わりのある科目を学びたいと思います。
- 高校では自分にとって興味のわく、理系科目しか力を入れておらず、文系科目についての知識が全くないので、A群300以上の中から、自分にとって興味関心のある科目を探し出し、文系、特に地歴についての知識を深めたいと思います。また、哲学にも多少興味があるので学んでみたいです。
- 宇宙とか歴史もいいのかも
- 大学の間しかできないようなことを勉強したい。
- 世界情勢
- 今まで文系科目を避けてきたが、広い視野が必要なことがわかり、積極的に取り込んでいこうと思った。
- 自然・人文に関わらず、「学問」とは何かということと、諸問題に対して、どういう考え方、対策をしていけばよいかということ。
- 自分の興味深い領域のもの
- A群の科目に興味深いものが多かったのでそこからしっかりと選んで学びたい。
- 自分が興味関心をもったものを、色々と学んでみたい。
- どうせ専門的な事を学ぶならきっちりと学びたいので、きっちりと数学、物理、化学のキソを学びたいと思う。
- キノコ学や心理学や経済学を学びたいです。
- 哲学や心理学といった教養に興味があるのでやっておこうと思う。
- 歴史など
- 興味のあるものを選択したいと思います。
- 人間としての視野を広くするためにも幅広い分野について学びたいと思う。
- 文系に行っていたら目指していたであろう教育関係の科目を受けてみたい。あとは心理学・日本史・京都・環境・自然など自分の興味のあるキーワードの入った科目を受けてみたい。
- 哲学など高校ではあまり学習できなかったことを学びたいと思う。
- 自分が現在必要としている、または将来必要であろう事柄だけでなく人間としての奥深さや面白味が増すように、具体的にはまだ決まっていないが知的欲求を満たしていきたい。
- 哲学
- 自分の専門科目だけでなく、自分の視野が広がるような、他の分野の学問を学んでいきたい。
- B群科目としては、クラス指定科目に加えて、より専門性の高い内容の科目を。A群科目としては、シラバスを熟読した上で、興味のひかれるものを学びたいと思う。

- 心理学関係や教育論関係の講義をとりたいと思います。
- 自分の興味が湧くものなら、色々なことを学びたい。
- 色々。
- A群から心理学・経済学を学びたいと思いました。
- これから出会う人たちとの交流の中で、相手の気持ちを察したり、それに対してどう対処するかということとはとても重要であり、必要なんじゃないかと思います。なので、その事に関わる心理学ができれば嬉しいです。
- 国際関係についてなど。
- 文系科目でも真剣に内容を調べて、興味あるものを第一に選んで学びたい。
- まだ決めてないけど、なんでもやってみたい。
- 幅広く、興味のあることを学びたい。
- おもしろそうな内容のもの。今、少し考えているのは思想とか哲学とか。
- 政治と国際紛争の結びつき。
- 今までに取り組んだことのない分野にも取り組みたいです。
- 幅広い分野の学問を学びたい。
- 哲学、心理学、経済学を学びたい。
- 世界各地のさまざまな文化について、表面的な知識にとどまらず、その国々の歴史等について深く学びたい。
- 工学について
- 高校の社会選択で世界史Bが取れなかったので歴史系を取ろうと思った。理系科目で固めず文系もちょくちょくやろうと思った。
- まだ具体的な事は決まっていない。授業科目内容などをよく読んで、自分の興味をもったものを学ぼうと思う。できるだけ幅広い分野の教養を身に付けたい。
- 自分の興味があるものと、自分が必要だと思うものから選択します。その上で、ポケット・ゼミにかなり興味を引かれるものがあるため、参加したいと思います。具体的には、経済、法律関係を主とし、空きがあれば哲学や歴史をやってみたいです。
- このガイダンスを受けて、私は理科系も文科系の授業もぜひ受けたいと思います。
- 自分の興味の持てることを工学にとらわれず、できるだけ幅広く学びたいと思います。
- 理系なので、高校のときに歴史しか学ばなかったのが、大学では哲学や経済なども学んでみたい。また、高校のときに、社会心理学の講義を受けたことがあり、興味が持てたので、ぜひ学んでみたい。
- 深く悩まずに適当に冊子を見て、興味をもったものを素直に選択しようと思った。
- 自分が興味を持つことができ、自分をより高めることができること。
- 一つを深く学ぶことよりも、できるだけ広い範囲の項目について学んでおきたい。
- 自分が興味のあることを学んでいきたいと思う。
- 社会に出てからの人間形成に役立てたい。
- 歴史等の自身の趣味の延長にあるもの等
- 様々な分野について知り、面白そうなものを見つけない。
- 経済、法律
- 哲学、心理学
- まず、B群の科学の基礎の科目をしっかりと学び、そして、A群の中から興味があり、面白そうだと思う科目を選んで学びたいと思う。
- 就職後も役に立つ知識・技能
- 哲学など高等学校までで習わなかった科目を学びたい。
- パソコンを使えるようになって今後役に立てたい。専門の知識を身につけるための教養を身につけたい。
- 役に立つ、立たないに関わらず、自分が興味を持てるものを学ぶべきだと思うし、学びたいと思う。
- 文系科目。特に世界の歴史について。
- 自分の興味がひかれることについて
- 面白そうかどうかには重点をおいて、さまざまな分野の考え方に触れてみたい。
- おもしろいやつから学んでいく。
- 現代社会の抱える多問題に関わる事柄

- 興味の湧いたものは必要性ばかりに捉われずに選んでいきたく、無理に多く履修して破綻してしまわないようにも気をつけたいと思うので、初めから学ぶ内容を十分に納得したものを、限りある時間の中で学びたいです。それから、一部苦手な上に嫌いな科目があるのですが、そういった科目のものでも、他大学より桁違いに多い京大だからこそ、一度目を向けてみるべきだと思いました。
- 今まで自分の身の回りにはなかった世界に触れたい。
- 全学共通教育は、将来を長い目で見たときに人として必要なことを学べるので、積極的に取り組みたい。幅広い選択肢から自分が何か思うところのある授業をとり、教養を身につける。
- 自分の興味のある分野
- 自分の興味のあるものを選んで学んでいきたいと思う。
- 歴史や海外の文明について学びたい。
- 理系なので高校の時は断念したが、倫理・哲学に興味を持っている。
- 豊かな人間性。
- 哲学、心理学など
- 得意ではない人文系科目の基礎を納得・満足いくまで学びたい。
- 自分の興味のあることについて、くわしく知ることができるようになりたいです。
- 幅広い分野の内容にとりくみたい。
- 歴史とか哲学
- おもしろいこと。
- 法
- 歴史、経済学。
- 専門の基礎はもちろん、他に興味のある分野も幅広く学びたい。
- 幅広い歴史と法律、哲学に興味があるのでそれを学びたい。必修となっていない理系科目も学んでみたい。
- 高校では学ぶことのできなかつた新しい分野を幅広く学びたい。また、高校では習ったがより深く理解したいもの（歴史など）もある。
- 行動学、哲学
- 自分の専門に一见無関係なようなものでも、知的好奇心をかき立てるもの。
- 理系科目だけでなく、法学や心理学など興味のあることも積極的に学んでいきたい。
- 語学の修得に励みたい。
- 役立つこと、役立たないこと、知的好奇心をくすぐること。
- 法律、思想、哲学、宗教等。
- 自分の興味のある内容の、様々な種類の授業を受け、見識を広めていきたいと思います。
- 中学校、高校と文系科目は敬遠ぎみだったので大学では文系科目も積極的に学びたいと思います。
- 自分の興味のある授業を探し、それを学びたいと思う。
- 興味のあることを積極的に学びたい。
- まだ分からない。もう少し自分でゆっくりと考えてみたいと思う。
- A群：金融や法律系の授業を受けたいと思う。他にも心理学等。B群：幅広くとりたい。
- 正直まだ不鮮明。
- 自然科学系の内容や、哲学、地理、歴史等の内容。
- 人間として成長できる手助けになるようなこと。
- 興味のあることが多いのでいろいろ積極的に学びたい。
- 英語があまりできないので語学をちゃんと学びたいと思いました。
- ちょっとでも興味のあることに挑戦したいです。
- 量子力学、宇宙について。
- A群科目を気をぬかずがんばりたい。
- 興味のあること、世界についてのことを学びたい。
- 好きな科目をたくさん学びたい。
- 今まで自分の考えた事のないようなことを学びたい。
- まだわからない。
- 掘り下げて勉強しようと思っても、私にはムズかしいかな、と思える科目の中から、それでも興味のあるものをたとえ浅い知識としてでも広く学びたいです。

- 自分の興味のあることを学びたいと思います。
- 自分の興味を引くものを学びたい。具体的にはまだ分からない。
- 哲学や思想に関するもの。
- 自分の興味をもった歴史系のものを学びたいと思った。
- 興味をそそるものをしたいです。
- 心理学、京都周辺について理解を深めることができるもの。
- 具体的には分からないが自分の興味のあるもの。
- 人文科学系統のものもいろいろ受けてみたいです。
- 環境について学びたいと思いました。
- 自分の興味のあるものを慎重に選んで学びたい。
- 日本人として国際社会の中でどのような役割を果たすべきか、日本人としての誇りとはどのようなものでそれは何に起因しているのかを知りたい。
- 高校までに学ばなかった分野の授業も興味がわいた授業からとって深く学びたい。
- 日本歴史
- 地理学と経済学と心理学に興味をもっているのので、その3つを主にA群の科目としてとりたい。ポケットゼミも積極的に参加したい。
- おもしろそうなもの何でも。
- 大学で学ぶ専門知識とは直接は関係ないにしても、将来社会にでた時に役立つ事を学びたい。
- 大学を出たら学ぶ機会がないようなもの。もちろん理系の基礎も学びたい。
- 歴史が好きで高校では日本史を選択したのですが、大学では他国の歴史も学びたいと思います。
- 興味のある講座を取って学びたい。
- 心が豊かになるようなこと。
- 何かこれからの社会に役立つものを研究するための学習をしたい。
- 高校時代に学んだ地理で、世界中の文化やその地域での伝統・生活について興味を持ったので、学んでみたい。
- いままでただなんとなく興味を向けていたものをきちんと学んでみたい。  
いままで何の関心もなく知識をもっていないものも学びたい。
- 自分が面白いと思うことを学びたい。(特に人文社会系、京都でしかできないこと)
- 様々な分野でしっかりした人間になれるように
- 選択できる機会を活用して、興味にまかせた授業をうけていこうと思う。
- 自分の人間の幅を広げるようなこと。
- 一般教養として社会生活で困らないよう学びたい。
- 英語。物理。数学。
- 新聞に書いてある文章や用語が大体分かる位の人になりたいです。
- 歴史のこと
- 人生を通して役に立つことを学びたい。
- 理系科目にとどまらず、文系科目にも積極的に参加しようと思う。
- 幅広く色々なことを学びたいです。
- 哲学、又は心理にも興味があるので、それらを学びたい。
- 理系の科目はもちろんだが、文系の科目の中にも地理など興味のあるものがあるので、積極的に学びたい。
- 意欲的に取りくんでいきたいと思う。
- 自分の興味のあるものをできるだけかたよらずに履修したい。
- 専門分野にも活かせる科目を学びたい。
- 地球環境や世界情勢について学びたい。
- 今までの受験勉強では触れることのなかった新しいこと。
- 自分の興味のある分野の科目(いくらかある)
- 学んでみて関心が持て、おもしろそうなものを学びたいと思う。
- 自分が興味をもつものをしっかり学習したいと思いました。
- 歴史や哲学等色々学んでみたい。
- 幅広く知識を身につけるため自分の興味ある分野だけでなく様々なことを学びたいと思った。

- 自分の興味があるのをできるだけ選び、意欲をもって授業に臨めるようにしたい。
- 歴史・文学史についても授業のコマをとりたい。
- 興味のある人文科学系の科目。
- 自分の専門としたい科目に関連がありながらも一般教養としても役立つような事を学びたい。
- 自分が正しいと思えること、人の役に立つようなことを。
- 高校のときに学ぶことのできなかつたような歴史や哲学などの深い部分を学んでいきたい。
- 専門となる科目はもちろんのこと、様々な考え方ができるようにA群の科目も積極的にとっていきたい。
- 広い範囲で様々なこと
- 社会学や論理学といった文系の分野を広くとりいれながら理系分野を深く学んでいきたい。
- 1つのことを深く学ぶのもいいけど、興味がありそうなものが多いので、いろんなものを広く学びたい。
- 自分の興味のあること。
- プロフェッショナルとして必要な、総合的なものの見方、判断力、決断力、思考を身につけたい。
- 物理学で高校の内容よりさらに深いところまで学びたい。
- 正しい歴史とか他に興味がわいたもの。
- 普段学ぶ機会のなかつたもの、内容を知らなかつたものの中から自分に合っていると思った分野。
- 自分が興味を持っていること。
- 地理や経済のことに興味があるのでそれに関するものを取りたい。
- 昨今の科学者、研究者そして今の自分に欠けている倫理的責任感を養えるようなものを学びたい。
- 自分の専門となりそうな分野とは直接的に関連は持たなくとも、自分の興味のある論理学などの授業を取りたいと思います。
- 文系科目にも興味があるので色々試したいと思います。ポケットゼミも考えてみます。
- A群の授業も積極的に取ろうと思う。幅広い分野に関して興味を持ち、受講してみたいと思う。
- 自分がやりたいと思ったこと。
- まだ決定できまへん。
- 哲学をやって自分自身を深めたいと思う。自分を広げるために社会科学もやってみたい。
- 興味を持つことなるべく多く学びたい。
- 他人から無駄かもしれないと思われても、人文・社会系の興味のもったものをとろうと思った。
- 世界に通用する言語力
- 自身の人間性の成長と幅広い知識を得るためにも、自分の学習したい分野以外にも広く手をつけていきたいと思う。
- 自分が進む進路に関係がある科目はもちろん、自分が興味がある科目についても積極的に学んでいきたいと思っています。
- 高校で学ばなかつた芸術系の学問や、高校では軽視しがちだった地理歴史などの科目の高度な内容を学んでみたいと思います。
- 理系科目は言うまでもなく学びたいが、その他、語学も重点的に学びたい。
- 機械関係のことや、ロボティクス関係のこと。
- 西洋の歴史、文化（特に文学）を学びたい。また、キリスト教をはじめとするさまざまな宗教的理念も学んでいきたい。理由は特にこれといったものはなく、漠然とした興味からです。
- 自分の興味があり、かつ単位の取り易い科目。
- 今までに関わりの無かつたような事を学びたい。
- 社会科では地理や公民に少し興味があるので、そういう分野を学んでみたい。
- A群がんばりたいです。哲学とか勉強してみたい。
- 環境問題に関することなど興味のある分野を中心に学びたい。
- 特に決まっていることはない。
- 国際社会に出ていけるよう、日本の文化や他国の文化について、自分が本当に興味をもった分野を深く学んでいきたいと思っています。
- 自分が興味のあるもの
- 役に立つこと
- 教養の本質を学びたい。
- どのような分野になってもよいように、幅広い知識を得ていきたいと思っています。

- 自分の興味のあることを中心に、将来役に立つ役に立たないに関係なく学びたい。
- やはり、理系なので、歴史の勉強をあまりしていないので、歴史系の勉強をしたい。
- 自分の興味のあること。
- 人文系でもある程度の知識はしっかりと吸収する。
- 心理学や社会学
- 世界史（特に中国史）にも興味があるので学びたい。
- 関心のある講座をどん欲に取っていききたい。
- やってみたいと思った分野。
- 漠然としていますが、将来の自分にとって有益となるような事柄、また、自分の能力を活かせるような事柄について学びたい。
- B群だけでなく、A群科目も積極的に学びたい。
- 最近、株や経済などへの興味が強いのでそれらのことを学習できるような授業をとりたいと思います。また、日本の歴史の授業も出来ればとりたいです。
- 文化系として経済にかかわる知識を勉強しようと思った。
- 興味のある事柄。
- 自分の目指す目標に直結しないように思われる科目も積極的にとり、視野を広げていきたい。
- 自分の興味あるものかな。
- 幅広い視野を得る。
- 幅広い知識
- 自分の知的好奇心に沿うもの。
- 国際文化
- 深く考えず、自分の学びたいもの、この分野の知識を伸ばしたいものを選択し、学習していきたい。
- 興味のあることを学びたい。
- 基礎をしっかり学んで実践の足がかりにする。
- 自分の興味の持つ分野のさらに深い知識を学びたい。
- 自分を高められそうなこと
- 分野にとらわれず、広く知識を身につけ、多角的な考え方を身につけたい。
- 大学で学ぶことをもとに、自分なりに考えて体系的な勉強をしたい。専門的なことに関係ない科目であっても、様々な知識や考え方を身につける良い機会ととらえ、積極的に勉強したい。また、サークルやアルバイトなどを通して人との交流の仕方や社会性を身につけて自分自身の幅を広げたいと思う。
- 物理だけでなくいろいろな科目を受けたいと思いました。数学とか理系の科目が好きだったんですが、歴史とか文学も重要だと思いました。
- 必要なものというよりも興味のあるものをより多くの分野にわたって学びたい。
- 直接、今後役に立たないものでも、興味をもった授業をうけたいと思います。

#### 4. 電気電子工学科（アンケート提出率 91.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 知識を深め、自分らしい生き方をみつける。
- 興味のあることを幅広く学びたい。
- 専門的な知識以外にも語学やクラブを通して京大生として恥ずかしくないようになりたいです。
- 将来役に立つ工学的な知識
- 企業に就職することを前提に、企業が求める人材、力を身につけられるように学びたい。先端技術で引張っていけるような研究をしたい。
- 求めるもの：好き勝手できる環境、取り組みたいこと：電気についてすみからすみまで。弓道。
- 自分の興味のある物事を深く学べること。ソフト・ハード両面での機械・ロボット関係など。



- 将来やりたいことを見つけ、それに関する仕事ができるよう勉強をがんばりたい。
- 行動全般での自立
- 高度な授業を求め、専門的なことに取り組みたいです。
- 自分が興味を持っていることに関してより高度なことを学びたい。友人を増やす。入りたいサークルがあれば入る。
- 僕は大学卒業後大学院に進みたいと考えているので、まずは大学院に入れる学力を身につけたいと思う。また、将来就職したとき役に立つ能力を養いたい。
- 交友、サークル活動、勉学
- 最先端の知識を見つけると同時に様々な人との交流を楽しみたい。
- 勉強、スポーツ、バイト
- 「京都大学」の名を超えるだけの、学力・人間性を得たい。
- 自動車製造に関する知識や他都道府県から来た人との交流、そして、先輩から聞いた大学生活の楽しさを求め、また電気のいろいろな仕組みを知りたい。
- 社会に出たときに使える様々な技術を手に入れたい。勉強、友とのふれ合いをバランスよく行っていききたい。外国語をさらに詳しく勉強し、海外経験を積みたい。
- 最先端の科学技術と日常生活において使用するパソコンを始めとする様々な電気製品のかかわりや、宇宙空間で使用あるいは宇宙空間との通信を可能とする機器などについて学びたい。
- いろんな知識を勉強して、才能を身につけたいです。そして、日本人と交流して友達を作りたいです。
- よりよい教養と専門知識をたくわえる。
- 楽しみ。
- 幅広い教養と高い人間的資質を身につけていきたい。また深い人間関係を築いて協力していきたい。
- 科学技術の発展に貢献できる人材になるために高度な知識と技術を身につけたい。
- 以前にギターエフェクターの回路図を見たことがあり、その時に電気回路について興味を持ったので、その回路図を理解できるように、電気の勉強に取り組みたいと考えています。
- より高いレベルの教養・英語力を身につけ、様々な専門分野を統合した新しい分野を開きたい。
- 高度な工学技術を習得し、さらに高度な人生経験を積みたい。
- 将来においてもその分野の研究ができるような知識を身につけたい。
- 職につく際に最低限必要なこと、または仕事についてから役に立つ勉強をしたい。勉強だけでなく、サークル活動にも参加し、友人関係を広め、かつ強めていきたい。
- 自分が本当にやりたいことを見つけたい。そのために、様々な物事に触れられる環境とやりたいことが見つかった場合に、そのやりたいことが本気で出来る環境を求める。
- 意味のないものではなく、実用的なものや自分の専門系の学問をどんどん学んでいきたいと思っています。
- 世界有数の施設で、最先端の研究をしたいです。
- 特にはないが幅広いことを学んで多種多様な知識を身につけたい。
- 世界レベルの知を求め、あらゆることに挑戦する。
- 専門科目等の今までの（高校まで）、勉強できなかったことを学びたい。
- できるかぎりよくばって授業をとりたいたいと思う。
- 電気電子工の専門分野についての理解を深め、より多くの知識を学び、将来につなげていきたい。
- 自分が今まで知らなかったこと、不思議に思っていたことを知るきっかけや場を求め、より詳しく研究していきたい。
- 将来、電気電子の分野で活躍するために必要な知識（例えば量子力学）
- 専門的な知識を学んで、その知識を活かせることに取り組みたいです。
- 学力の向上、教養を身につける、いい教員、いい研究施設、自分の目標に到達する。
- 将来、精密機械の会社で開発職につけるほどの実力を身につけることができる日本で最高レベルの授業を受けること。ただし、それのみでなく、部活動やサークル等で様々な人と出会い、楽しみたいと思います。
- 質の高い講義・研究を通して専門的知識を深め、社会、また世界に自分の意見を主張する技量を身につけたい。
- 当然、西の最高学府で受けられるレベルの高い授業で、学問的探求を進め、将来への指針を手に入れたい。また、学業外でも、部活・サークル等で交流を広め、学問以外でも様々なことを学びたい。ただ、これは

高校時代の経験であるが、文武両道を続けるのは自分に極めて難しいことであった。浪人時代に得た学問への探究心を忘れず、文武両道に努めたい。

- 自分が興味を持つことが出来る具体的な物の発見を求め、少しでも興味が持てたものに幅広く取り組んでいきたい。
- 大学生としての生活を楽しみ、多くの教養を身につけたい。
- 深く広い学習とさらに深い専門科目
- 自分から進んで物事に取り組む力をつけたい。
- 広い専門知識と教養。深い語学力。
- 学問。学歴を得る。経験をつむ。資格をとる。コネクションをつくる。勉強する。体力づくり。アルバイトをする。友達をつくる。専門知識を学ぶ。社会常識を学ぶ。幅広い知識を学ぶ。礼儀を身につける。
- ハングリー精神をもっているいろいろなことに取り組んでみたい。工学に限らず法律や政治・経済などの文系科目に興味をもち、勉学に限らず時間があれば他の活動もやってみたい。京都大学で小さな社会を体験して現実の社会への「糧」となればうれしいです。
- 時代のニーズにこたえられる新しい技術や分野の開拓。
- 卒業後、社会に出た際に、人間的にも技術や能力的にも必要とされる人物になりたいと思う。その目的を達成するための質の高い教育、周囲の良い環境を望みます。また自分からも、大学や京都という土地に関わる仕事やボランティアなど、積極的に取り組みたいと思います。
- 充実した生活を送りたい。学問の他にも人間的に成長したい。
- 最高の環境を求め、最先端の技術を開発したい。
- 自主性を重んじることを求めたい。自由で開放的な研究がしたい。だから、そのための環境を整えてもらいたい。
- 自分が時間をかけて取り組める題材を探す。そのための機会を得たいと思う。現段階では様々なことに挑戦していきたい。
- 一般教養科目の探求。
- 全分野がそれなりに出来るようになり、専門分野は特別出来るようになりたい。
- 一般教養から専門的なことまで様々なこと。
- 自分の選択したい科目を自由に取ることが出来るようにしてほしい。また、興味のある分野について専門的に学びたい。
- 電気電子について、より専門的な内容について学習し理解を深めたい。
- 質の高い仲間たちの間で学問や交友関係に取り組みたい。
- 幅広く活動したいです。
- 勉強はもちろん、勉強以外の様々な出会いや経験をしたい。京都大学はその機会を提供してくれる場であると思っている。自分が本当にやりたいことを見つけたい。
- 広い視野で様々なこと。
- 自由な校風のイメージがあるから自由な時間を過ごし、どこかのサークルに入って運動などもしたいと思う。また、色々と知識なども増やしていきたいと思う。
- 高校時代にやりたくてもできなかったことに挑戦したい。学問（自然科学）はもちろん豊富な教養やよりよい人間関係を築きたい。
- ベンキョウと学生生活。
- 電気関係の専門知識の習得
- 学力を求め、研究に取り組みたい。
- 友達をたくさんつくり、将来いろいろなことに協力し、社会に役立てるような学習をしたい。
- 求めるもの：学問を追究できる環境、就職後役に立つ専門知識、技術。取り組みたいこと：専門分野以外でも興味があることすべて。
- 新しい友人を多く増やすこと。将来、目指している職業に役立つ専門的な知識を身につけたい。
- したいと思っている職業につくための技術や知識を得ること。親に頼らず生きていくことのできる力を身につけること。目の前にあるものがどんなものであっても、丁寧に取り組みたい。特に今までに身につけた力を発揮して、伸ばせると思ったものに取り組みたい。
- 社会に出ても通用する基本的教養を学んで、電気電子工の専門科目に力を入れて、将来その分野に活かせることを学びたい。あと、英語、中国語を使えるように頑張りたい。

- サークルなどで友達を作りたい。
- 高校生活では体験できなかった様々なことをする（バイト、サークル、今まで習ってきたものより先の知識）
- 勉強はもちろんだが、サークル等勉強以外のことにも積極的に取り組んでいきたい。大学の友人は一生物なので、人間関係も広げていきたい。
- 高度な学習をするためのサポート。時間に追われずに興味のもてる勉強やバイトなどを心ゆくまでやりたい。友達を作って今しかできないことをしたい。
- 電気電子に関する専門知識を求め、いろんな研究や実験に取り組みたい。
- 様々な情報に接する機会を増やし、専門知識を習得する。
- 専門知識を修得したい。
- 学問に携わるに相応しい人物への成長。
- 未定
- 興味のある学問についての高度で深い最新の内容を学びたい。また、京都大学の充実した施設を十分に活用したい。
- OSやプログラミングについて学び、将来その関連で仕事ができるようプログラム作成等に取り組みたい。
- おもしろいこと。
- 自分の興味、関心、適性を見極めて、今後の目標を持つ。
- 社会に出て役に立てる人間になれるよう教養を身につけたい。自分の興味のもてる分野をみつけ、それについて研究をし、大学院進学後のさらに専門的な研究への足掛かりとしたい。また、将来長く付き合っていける仲間を見つけない。
- 確かな教育システムと充実した設備によって、幅広い知識と技術を身につけたいと思います。また、専門知識だけでなく、英語など今後必ず必要になることについても、進んで様々な講義に出席して自分のものにしたいと思います。
- 専門分野には深い知識と後は広く浅くいろんな生きていく中で役に立つこと。
- 特になし。
- 京都大学のブランド力を求め、京都大学向上のためにいろいろな事に取り組みたい。
- あらゆることに良い環境を求めており、幅広い知識を身に付けたい。また、高校ではあまり他人と関わらうとしていなかったもので、多くの人と接するようにしたい。
- 最先端の事を学び、これからの社会づくりに役立ちたい。
- 専門的知識、今までにない経験。
- 自由な校風を求める。高校ではできなかったことに取り組みたい。
- 自分が何に対して興味を持っているのかを見つけ、それに幅広く取り組みたい。
- 専門的な知識の探求。
- 量子論など。
- 自分の可能性を広げて、悔いのない人生を送れるようにするために、様々なことに取り組んでいきたい。
- 自分の好きなこと、やりたいことを楽しく学んでいきたい。
- 他大学では学べない高度な技術や授業。
- 私は京都大学で、自分と違った考えの持ち主、素晴らしい考えの持ち主との出会い、触れ合いを教授、学生問わず求めます。また在学中には世界的にも新しいことの発見、発明が出来るように日々努力していきたいと思います。サークルやバイト、海外留学など、大学でしか経験できないことにも積極的に取り組みたいです。
- よりよい環境で多くのことを学べることを求め、専門的な分野だけでなく、興味のあることにも積極的に取り組んでみたいです。
- 特になし。
- 数学・化学・物理学のより深い知識を得て、現代社会の様々な問題を解決したい。
- 幅広い知識と教養、そして友好関係を身につけたい。
- 多くの分野を学ぶことができ、それをサポートする体制が整っていることを望んでいます。一つの分野しか学ばないのではなく様々な分野を学んでいきたいと思っています。さらに、学習面だけでなく、スポーツ、バイト、下宿生活など様々な体験をして、自主的な生活を送りたいと考えています。
- 楽しい大学生活。

- 日本を背負い、世界で通用する技術者になるために専門的な知識、技術、教養を身に付けたい。
- 社会に出ても恥ずかしくない教養を身につけたい。サークル活動、アルバイトなど色々なことに挑戦したい。
- 専門的知識と豊かな交友関係。
- 生涯つきあっていける友達、先輩を求めて人間同士のつきあいや講義から自分を育てることに取り組みたい。
- 自分の知の欲求を満たすような深い講義を求め、最先端の研究に取り組みたい。
- 特に考えない。将来自分が何をしたいのかということを見つけたい。
- 興味のある分野の勉強を楽しみつつ、しっかりした知識を身につけたい。
- 学力向上。充実した大学生活。
- 専門的な学問。
- 専門的な知識を身につけ、社会で活躍できるようになりたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 自分が興味を持つ授業を多く受けていこうと思った。
- 心理学
- 文系科目にも興味があるのでA群から積極的に学びたいです。
- 世界史や哲学について学びたい。
- 大学生活を充実したものにするため、興味あることを積極的に学びたい。
- 哲学
- 以前より関心のある芸術関係など。
- 自分の将来の仕事につながるもの、つながらなくても興味のあるものを学ぼうと思う。
- 今まで学んだ事のないような科目
- いろいろなことを幅広く学びたいです。
- 倫理
- 将来何を専門にして研究するにしても、探究心を忘れず行動できるようになりたい。
- 社会に出てからは学べないこと。
- 物事の裏側を知りたい。
- 幅広く
- とりあえずシラバスを読んでから。単位の取りやすさなどはとりあえず置いておいて、興味のもてるものを積極的に学びたい。
- まず、大学特有の仕組みになれて、それからじっくり考えていきたい。
- 情報に加え、歴史などにも目を向けていきたいと思う。出来る限り多く自分の興味関心に沿った科目を探していきたい。
- 海外でも最低意思の疎通は出来る程度の語学力。
- 日本の歴史にずっと興味を持っているので、歴史に関する学科を勉強したいし、コンピュータに関する科目も履修したい。
- 何が学べるかまだ未知なので、何ともいえない。
- わからない。
- 本当に自分の興味ある科目を選んで、それを極めてみたいと思う。
- 科学の知識を応用し、世の中で役立てるために理系の枠にとらわれない幅広い分野について学びたい。
- 自分が興味を持ったことに対して積極的に学びたいと思います。
- 幅広く、また高い次元の教養を身につけたい。
- いろいろな事を学びたい。
- 経済に興味があるので経済。
- 理系科目だけでなく、趣味などにもつながるような(例えば地理など)科目を学んでみたい。

- A群からはおよそ300もあるという講義の中から自分にあったものを見つけて楽しみながら知識をつけていきたい。
- A群から法律や経済などに関するものを、B群からは自分が興味のあるものを選ぼうと思っています。
- 興味のある文系科目も学びたいと思いました。
- 特にはないが幅広いことを学んで多種多様な知識を身につけたい。
- 「過ぎたるは及ばざるがごとし」と思いました。
- 哲学などの今まで興味があっても学ぶ機会のなかったこと。
- 新しく興味のあることを学びたい。
- 将来必要になると思われる科目を重点的に学びたい。
- 自分が目指している仕事に必要なものはもちろんのこと、自分が少しでも興味があることに積極的に参加したい。
- 経済学・世界に出て恥ずかしくない程度の文化的知識。
- 哲学や歴史のことを学びたいです。
- 自分の学びたいこと、自分を高めてくれること。
- やはり、単位のためでなく、自分のやりたいことをするためにこの大学へ来たので、教養としては社会に出ていくために必要なものはもちろん、自分の興味のあるものを学びたいです。
- 自分の専門分野に直接関わらない分野の講義にも意欲を持って取り組みたい。
- 選択できるのは主にA群科目のようだが、報道等私生活で触れるものの中で興味をもてるものを選択したい。
- 理系の枠にとらわれずに、興味のある分野をどんどん学びたい。
- 今まで学んだことのない分野について学びたい。
- 考え中
- 自分の目指しているものとは違った無駄であると思われるようなものでも極力学びたい。
- 社会に出て役立つ知識と個人的に興味深い、つまり趣味として学びたい分野。
- 専門分野外。
- 人文科学的なこともやってみたいと思いました。
- 深い知識と豊かな経験につながる知恵。
- 自分が望むものを学ぶというのは大学だけだと思うので、今まであまりなじみのなかった人文・社会学系や、実践的な外国語を学びたい。
- 幅広い知識。文理の壁を越えて学びたいと思います。
- 理系であることにとらわれないで広いものの考え方ができるように文系の関心のあることも学びたいと思った。
- 文学、特に日本文学をもっと学びたい。
- 自分にとって興味を持てるあるいは自分の好奇心を満足させるような教育を受けたい。
- 哲学
- 興味をくすぐる科目。
- 自己の自立を高めるもの。
- 専門としない役に立たない分野で興味のあるものは取りたい。
- 自分の専門分野以外のことを積極的に学びたい。
- 哲学・思想
- 専門のことだけでなくいろんな事を知りたいと思いました。
- 自分の興味がひかれたもの。
- 余裕のあるうちに文系の科目をやっておきたいと思う。他にも幅広い知識を身につけたいと思う。
- 哲学・行動科学・社会科学
- 世界的なこと。
- 21世紀を生き抜くための、コンピュータを使いこなす技術。
- 幅広い知識。
- 本学でしか取り組んでいないような講義を受けたい。
- 世界史、言語学、外国語、文学
- 主に世界史に関すること。

- 工学部として必要な科目はもちろんだけれど、A群の中で興味、関心をひかれるものを探して教養として楽しく学びたいと思う。
- できるだけ興味のある事を選択して興味のある分野の力を伸ばしたい。
- A群科目を色々取ってみようかなと思った。
- 今までに習わなかった様々なこと
- 興味のもてるもの。
- 化学や物理の専門知識を学びたいけど、人文科学系や社会科学系の授業も受けてみたいと思った。
- 西洋の歴史、神話
- 人間心理系
- 専門科目以外で興味のもてる学問。
- まだ何も思わない。
- 専門でない、いわゆる文系科目にも大きな関心と意欲を持って取り組み、大学生活に彩りを加えたい。
- 地理
- おもしろそうなこと。
- 興味を持って学ぶことができること。
- 自らの将来で後悔しないこと。
- 自分が興味をもてることを学習したいと思います。高校では学習する科目がかなり制限されていましたが、大学では好きな科目を選ぶことができるので、それを活かしたいと思います。
- 法律
- 特になし。
- 幅広い知識・教養を学び、それを基盤として専門的な知識を学びたいと思います。
- 元々関心のあった法学や医学、経済学を学びたいと思う。
- 中学や高校では学ばないが、自分の興味のあることの知識等をさらに深めたい。
- 知的好奇心を満足させたい。
- 世界史とか。
- 様々な分野を広く理解し自分のものになりたい。
- 自分の研究したい分野に直接関係のない分野についても、積極的に学びたいと思いました。
- 哲学など。
- 自分の興味のもてる分野だけでなく、今まで興味のなかった、あるいはよく知らなかった学問分野についても少しは学んでみようという気持ちになった。
- 自分に合った時間割を組んで、様々なことにチャレンジしていきたい。
- 自分が本当に興味のある科目。
- 文理問わず興味のあることを積極的に学びたいと思います。特に文系科目としては、歴史、思想、哲学、経済などを学びたいです。
- 自然科学系だけでなく自分の視野を広げられ、人間性を豊かにできるようなことを学びたいです。
- まだわからない。
- 自分の興味のある範囲で多くのことを学びたい。
- モノ作りに携わりたいという夢があり、前々からモノが市場でいかにまわるかということに興味があり、経済にも非常に関心がありましたので、経済関連の教養をつけたいと考えています。
- 特にこれというのはまだ決めていません。でも、様々な分野を学んでいけたらと思います。
- 経済。
- 哲学や歴史などの今まで学習してこなかった分野を学習したい。
- 専門的な知識だけでなく色々なことを幅広く学びたい。
- 自分の興味、関心のある科目。
- 様々なこと。
- 専門的なことにとらわれず、生きていく上で大切だとおもうこと、主に社会的なことを学びたいと思う。
- 自分にとってよいもの。
- 専門的なものだけでなく教養的なものも学びたいと思う。
- 総合的な力をつけるために、色々な方面に興味を持ち学びたいと思った。

## 5. 工業化学科 (アンケート提出率 93.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 将来、有能な研究者になるための基礎を学びたい。
- 本当は理学部に入って、物理を勉強したいと思っていたので、そっちの方の勉強もしてみたい。
- 高度な技術を身に付けたり、専門的なことにも積極的に取り組みたい。
- 新しい世界観を身につけたい。そのために新しいことに積極的に取りくみたい。
- 自主的な行動力および、自分の言動に対する責任を取れる力を身に付けたい。様々な分野の学問を学び、また、サークル等の両立ができるように計画を立てていきたい。
- 何を求めるかは具体的には決まっていけど勉強を中心にたくさんのコトに取り組みたい。
- サークル活動をしてみたい。
- これまで培ってきた知識をもとに、興味を持ったことについてとことん研究したい。また全国から人が集まってくるこの大学において多くの友達をつくり、幅広い人間関係を築きたい。そして、人間として成長していきたい。さらに研究の結果としてVBLを利用できればと、考えている。
- トップレベルでの講義をうけ、そのうえで新しい薬や物質の研究や開発に従事したい。内容のある研究や講義を受けたり、やってみたい。
- 自分の好きな分野を深く知ること、部活動、バイトなど社会経験と自立への準備
- 現在はまだ将来に対する目的といったものがないため、大学の中で学べること、触れることができるものに、積極的に参加し、何か目的となるものを見つけることができればと思う。勉学だけでなく、クラブ活動など文武両道で取り組みたい。
- 文系理系にとらわれずに、広く深い教養を身につけ、人間としての知識を得ることで、精神的に成長をし、社会の役に立つ人間になりたい。
- 今までに扱えなかった知識や分野を学ぶこと。
- グリーンケミストリーに関することを学び、その考え方に基づいた多くの利用方法や将来性のあるものを学びたい。グリーンケミストリーの考え方に基いて環境により物資や生産方法について研究したい。
- 多くの専門的知識技術を積極的に身につけるのはもちろんのことであるが、様々な人との交流を通して人間的に三段階成長したい。
- 幅広く自分の興味をもったことを学んでいきたい。
- さまざまな分野にわたる知識を求め人間としての自分を高めたい。
- 専門分野の探求。幅広い教養。
- 化学といっても幅広いものなので、その中で、自分が特に楽しめ、興味を持てる分野を見つけ出し、それに関して深く学んでいきたい。
- たくさんの先生や友達と出会い、共に学んでいき、また充実した設備の中で様々な実験に取り組み豊富な知識と技術を身に付けていきたいと思っています。
- 学問においては関心のある事が多くあり、最後まで学部・学科で悩んでいたことをふまえ、他学科で必要な科目にも、積極的にとりくみたい。学問以外ではサークル活動をはじめ、バイトなどで文系学科の人や年上の人と交流を持ち、自分では知り得なかった事を学び、社会に出た時の人間関係の基礎を作りたい。
- 勉学やその他、幅広いことに頑張りたい。
- 将来ある分野の第一線の研究を行うために必要な学力をつけたい。
- 高校で興味をもった高分子化学についてもっと深く取り組みたい。
- 勉学・研究に取り組み、化学を中心とした知識や技術を学び、環境問題の解決につながるような成果を出したい。
- 楽しさを求める。遊びと適度な勉強に取り組み。
- まず、幅広い教養を得ること。その上で自分のやりたい事を見つけていき卒業までにその分野を自分が納得するまで突きつめて学んでいきたい。
- 勉強を中心にやっていきたい。パソコンに興味があるので、いろいろと勉強したいと思っています。
- 高校では学べなかった理科の分野、文系科目を楽しみたい。

- 将来何をしたいか、どんな職業をするのかを見つけないです。工学部の専門的なことも色々やってみたいですが、それと合わせて幅広い分野、理科系でない分野ももう少し身につけようと思っています。
- 社会人になるための最終準備として授業だけでなく、サークルなどを通して人間関係の構築など、社会勉強していきたい。
- 何かを創造することによって社会に貢献できる人間になりたい。まず現代社会の中でしっかりと自立して生きていけるような人間になり、その上で自分の視野を広げていきたい。(行き当たりばったりともいう)
- 将来役に立つ知識を身につけて、社会に貢献できるようにいろいろな事を学びたい。自分の興味のあることはどんどん身につけていきたい。
- すごいことを求め、素晴らしいことに取り組みたい。
- 総合的な教養
- 将来の自分の進む専門分野の知識、社会に出るときに必要な教養の修得に取り組みたい。
- すばらしい先生方の講義を受け、最終的には自分で研究する能力をつけたい。時にエネルギーの問題など、社会に役立つ研究がしたい。
- 化学について、もっと深いことを知りたい。
- 自分自身で積極的に学問に取り組みたい。最先端の設備で最先端の学問に取り組めることを期待している。
- 生きがい 将来の目標
- 勉強
- 専門分野を詳しく研究するとともに、それ以外の興味があるようなことも学びたい。
- 自由を求め、世界平和(救済)に関することに取り組みたい。
- 社会で活躍できる能力を求め、様々なことに取り組みたいです。
- 楽しい大学生活の中で高度な教育をうけたい。
- 理系の科目を根源的に勉強し、社会科学の授業も自分の興味の趣くままに取っていききたい。勉強以外では、クラブ、サークルなどに入り、対人関係が苦手な自分を改革していききたいと思う。
- スポーツや学業などいろいろなことに取り組みたい。
- 充実した研究室で興味のある分野の研究をしたい。
- 大学は通過点にすぎない。卒業後(院生等も含めて終えた後)に大学に残るなら別の答えも出来ようが、そうでない限り、大学で何をするかを問われたら、次へ進むために必要なことをできるだけ、と答えるしかない。その具体的内容についても「今後の行動を制限することになる」という理由で、今は答えられる時ではない。
- 知識的なことだけでなく、なぜそうなるかということを深く学びたい。
- 専門知識を学び、自分が本当に興味があるのはどの分野なのかを、さらにしぼり込んでいき、その分野の理解を深めていきたい。
- 京都大学に4年間通い、自らの興味をそそる科目に積極的に取り組み、勉強以外の物事も経験することで、自らを高めていきたい。
- 自分が科学のことで興味を持てるものを探し、それについて、深くよく知りたい。
- まずは、あらゆる分野のことを勉強して、幅を広げていきたい。その後に専門分野を極めていきたい。
- 最高の学習環境で最高の勉強が出来ることはもとより、スポーツ等にも一生懸命取りくめる場所でもあると思うので頑張って様々なことに力を注ぎたい。
- 勉学に励んで社会で役立つ知識や技術を身につけると共に、サークル活動にも励んで学生生活を充実させたい。
- 基礎的な知識を固めて応用力を身につけ、最終的には今までにない新しいものをつくり出せるようになりたい。化学的現象がなぜ、どのように起こるのかを理解できるようになりたい。
- 自分がおもしろいと思いつけてきた科学というものをどこまで追い求めておもしろいと思いつけることができるかを試したいと思う。また、自分が世界に対してどんな貢献ができるかも考えていきたい。
- すばらしい授業を求め、勉学に取り組みたい。
- 自己の探求・あらゆる分野を体験し本当の自己を見つける。
- 知識 技術
- 深い思考力と知識を身につけたい。専門科目はもちろんのこと、一般教養でも様々な思想・理論を学び、人間としても豊かな内面性を育みつつ、様々なアプローチから専門分野に取り組む姿勢を身につけたい。そのためには勉強・サークルといろいろなことに取り組んでいきたい。



- 高校生の頃は勉強主体となってしまう、その他のことについてあまり取り組めなかったのが大学にいるうちは勉学はもちろんのこと他のスポーツ等についても取り組んでゆきたいと思っています。
- 1、2回生の間は、一般科目をはじめ、課外活動などにも取り組みたい。3、4年生ではこれに加え、専門科目の学習、大学院での研究活動の準備などで高校時代に将来の目標として定めた生化学研究の夢を実現させたい。
- 自分が将来関わりたいと思っている化学分野での基礎知識から応用分野までを学びつつ、その他の科目についてもしっかりと取り組んでいきたいと思っています。
- 世界に通用するような質の高い技術を学びとれるような授業をして欲しい。すごいと思ったことを吸収できるだけ吸収して自分の教養の手助けにしたい。特に無機化学や有機化学を学んで、それを応用していくことによって環境面や便利性を兼ね備えたものを生みだせるようになりたい。
- 様々なことに挑戦する中で、自分の視野を広げ、また将来につながる学力を鍛えていきたい。
- サークル、バイト
- 求めるもの：創生化学における専門知識 取り組みたいこと：機械工学用の新材質の作成
- 高度な知識等を身につけ一流の研究者になれるように取り組んでゆきたい。
- まだ希望の進路は特になく、やりたい分野も決まっていないのでそれらを決め、やりたいことに向かって頑張っていきたい。
- 様々な新しい分野の授業を受けて知識の幅を広げたい。
- 自由な学風にそって自分自身を今一度見つめ直し、より高い人間性の確立を求めていきたいです。
- 主に勉学
- 友達作り スポーツ 世界観を広げたい。
- 社会に出てからも活躍できるように勉学にはげむ。
- 研究する環境がいいというのを聞きました。だから自分がやりたいことをやるには京都大学だと思ってました。自分は新しいにおいとかを作ってみたいので化学的なにおいの成分とか、そういうのをたくさん知って研究したいと思っています。
- 勉学の面では環境問題、また地球規模での科学的な問題の解決の糸口を見つけ、解決できるような力、知識を得るきっかけやチャンスをつかんで努力し、自分の力や知識を増大させて世の中に貢献できる人材になりたい。他に、勉学以外では学外活動(自主的な)や部活動等を通して自分の社交性を磨いていきたい。
- 専門的なことその他に、資格取得に役立ったり面白いと思えることが見つかるきっかけになる事に取り組みたいです。
- 柔軟な発想力や創造力を身につけることを求め、そのために必要なだけの基礎学力・知識を吸収したいと思う。
- 自分にできることを探したい。何かの研究者になるための勉強をしたい。色々なことを(広範囲に)知りたい。
- 高校では出来なかった経験をしたいです。ドイツ語を特にやってみたいです。
- 化学における知識・技術。そして様々なことに挑戦し自身を成長させたい。
- 将来に活かせること。
- 理系一般を深く知りたい。
- 僕は京都大学で専門的な知識を身につけ、また同時に新しい知識を求め、その為の活動に取り組みたいと思います。
- 他の大学にはない専門的なことや、幅広い知識を身につけて、それを上手く活用できるようになりたい。
- 自分が本当に興味をもっていることが何かということを発見し、さらにその分野について深く探求したい。
- 理系の枠にとらわれず、興味を持った授業に進んで参加したい。
- 化学に関する基礎知識を固めるとともに、専門的な知識を学んでいきたい。特に有機化学に興味があるので、その分野について積極的に取り組んでいきたい。
- 今まで学習してきたことよりも、より高度で専門的なことを学ぶ。自分の興味のある事柄でしっかりと知っていなかったことを教養科目として統計的に学びたい。価値のある人間関係とそれを実現するだけの能力を得たい。社会的に自立するための教養と自信をつけたい。
- 自ら積極的に、興味のあることに取り組み、運動、学問にも一生懸命取り組みたい。
- 多くの物事に興味をもち、知識を身につけていくことにより社会に貢献できるようになりたい。

- 将来につながるための教養を得るために、多種多様なことを学びたいと思っています。また、友人関係を深めたいともっています。
- スポーツと勉強を両立させて自分を磨きたい。
- 僕は化学について興味があるので、大学では特に力を入れて学びたいと思っています。また、将来的に英語や第二外国語の重要性が増してくると思われるので、語学に関しても力を入れていきたいです。そして、勉学面以外でも部活やサークル、バイトなどの社会勉強を通して、自分を一まわり大きくしていこうと思っています。
- 知的欲求を駆り立てる学問や部・サークル活動等、なあなあにやったらつまらないので真面目にとりくみたい。
- 就職活動において役立つような、より専門的な分野について学び色々な研究等を通して理解を深めたい。
- 英語力をつけ国際交流に取りくみたい。
- 科学、特に化学分野での最先端を学びたい。
- クラブ
- 深く幅広い教養を身につけると共に様々な人間関係を構築し行事や部活動などを通して多彩な経験を積みたい。新しい自分を発見し、磨きたい。
- 勉学、アルバイト、部活やサークル等の活動といったバランスのとれた大学生活を送る事。多くの人と接する機会を持ち、高い人間性と社会性を養う事。勉学においては人のために役立つような製品を作り上げるような研究に取り組みたい。
- 京都大学でしかできないようなことに積極的に取り組み、社会人になるための準備期間として過ごしたい。また、大学だからこそ学べる専門的な知識を身につけたい。
- 世界平和と一家の安泰を化学により実現したい。
- 専門的な分野を究めたい。いろいろな未知のものにふれたい。
- 研究者にふさわしい知識・教養を身につけるための環境を大学に求める。
- 大学生活を通して様々な事に触れ、専門知識を身につけるとともに、自分の活動範囲を広めたい。
- 自分の興味・関心のある化学に実験や講習を通してより関心を持てるよう取り組みたい。
- 豊かな教養・社会貢献
- 化学や物理など基礎から応用まで幅広く学んで、材料などを学んでいきたい。
- 学術
- 将来は新素材を作りたいので、その夢に向けて勉学にはげみたいです。またスポーツ系のサークルに入り、身体も鍛えたいです。
- 高いレベルの人たちと良い環境での高い質の勉学、研究に取り組みたいです。勉学の分野以外にもスポーツ、ボランティアなどに取り組みたいです。世界中で活躍できるようになりたい。
- 物事を多方面から捉えることのできる学問をして総合的な教養を高めたい。
- 自分の興味をもてそうなもの
- 化学を深く理解したい。教養を身につけたい。
- スポーツ・勉強ともにはげみ、一人前の人間として大きく成長したい。
- 授業にはちゃんと出席し、研究が出来るだけの学力を身につけてまた、サークルにも入って勉強と両立させたい。
- 自分が興味を持つものを深く学んでいきたい。
- 学ぶだけでなく色々な事に挑戦したい。
- 私はまだ将来どんな仕事をしたいとか、明確な目標が決まっていません。けれども化学は全般的に好きなので、色々な授業に出てたくさんの講義を聴き「これだ」と思う特に興味ある分野を見つけたいです。また、大学での勉強は試験のための勉強ではなく将来の仕事に生かせる勉強、自分の興味のあることをとことんつきつめていく勉強にしたいと思います。その他には教員免許はぜひ取りたいです。さらに私は理系一筋というわけではなく、英語とフランス語の勉強にも力をいれるつもりです。そして機会があれば、海外研修とか留学とかにも積極的にチャレンジしていきたいと思っています。
- 自分が何をしたいか何をした方がいいか探したい。「大学生」としての大学生活を送る。自由の学風を体感してみたい。
- 質の高い内容の濃い授業を求める。その授業に毎回集中して取り組みたい。また勉強以外のことにも取り組んでいきたい。

- 知識や経験の不足から、将来の展望がはっきり確定しないので勉学に励んでそれを固め、目標として努力したい。
- 自分の興味を引きつける講義
- 自分の知らないことについて積極的に取りくみたい。
- 大学生活の中で、自分に向けた方面を見つけて、将来技術者として社会で働きたいと思います。
- 興味のあることをみつける。
- なにか人のためになるような物質を発明したい。将来ほんと一にやりたいと思えるような事を見つけない。
- 化学を専門的に学んで、高分子化学を専攻したい。サークルとかバイトとかもして、いろんな経験をした
- 高度な化学知識を勉強したい。また高校等ではあまり取り組めなかった様々な実験もやってみたい。
- 中学・高校の間、決められた事を勉強してきたので、自分の興味があるような科目とかを一生懸命勉強していきたい。サークルに入っているいろんなことを体験したい。
- 快適な学習環境、化学と英語を徹底的に、サークル or 部活動
- 教養を身につけ、専門的知識を身につける。専門分野を決める。
- サークル活動を楽しみながらも、興味のわく授業を進んで受けていろんな知識を得たいです。
- 講義を聞くことで、興味のある事柄を発見し、それを勉強していきたいです。京都大学には奥が深く、興味深い授業と学生が自ら学んでいける環境を期待しています。
- 幅広い知識を身に付け、専門分野だけにこだわらず、いろんな経験をして、さまざまな視点からものごとを見つめることが出来る人になりたい。
- 様々な授業や体験を通して、人間として成長したいと思います。
- 授業以外でも学べる場所があるようなので(図書館など)様々なものを利用して学びたいです。
- 幅広い知識をつけて、なおかつクラブ活動にも熱心に取りくみたい。
- 勉学のみにとどまらず色々な点における環境のよさを求めた。部活、学祭に取り組みたい。
- 化学を極めたい。
- 自分が楽しんで一生懸命研究に取り組める研究対象をみつけない。
- 新たな知識と友達を得られるよう勉学とサークル活動に取り組みたい。
- 第一線で活躍されている教授がたくさんいらっしゃるの、意欲的に出来るだけ多くのことを吸収したい。
- 学業と部活の両立。
- 高校では全教科において広く浅く学習したので、大学ではそのような学習方法も大事にしつつ、早く専門分野を決定してその分野について深く学習していきたい。高校での化学の勉強がとてもおもしろく漠然と、もっと化学を学びたいと思い、工業化学科を選んだので、まだ具体的に何をしたいかはわからないけど、1、2回生のうちに広く素養を身に付けて化学だけを勉強するのではなく、他分野の視点からも化学を学べるようになりたい。
- 一般教養科目、専門科目ともにしっかりと学び、学力を高めたい。また多くの友人をつくりたい。そのために部活、サークル活動にも参加したい。
- 専門的な知識。高校では学べない知識。実験などに積極的に取り組みたいです。同じようなことをしたい友人。
- 色々なことを深く学び、人間的に成長したい。
- 教養をつけて何事にも積極的にとりくんでいきたい。
- 化学を中心に薬や材料化学をやってみたい。
- 社会人として求められることをしっかり身につける。自ら学ぶ姿勢を身につける。
- 幅広い分野における知識を習得出来る授業を求めます。これまで、中・高と部活動をしていなかったの、貴大学では身体を動かして身心共に健康でいたいと思います。
- 新しいこと、知らなかったことを学びたいです。
- 自分の学びたいことを十分に学べる環境を求め、事故・災害の被害を最小限までくい止められるように材料について学び、新素材の発見などに取り組みたい。
- 幅広い分野の教養をつけて、様々な問題に取り組みたい。
- もっと追求したくなるようなおもしろい授業、行くのが嫌にならない環境づくり

- 自分の興味のある研究分野を探索し、またそれを生きがいとしたい。今は合成生物化学等に関心があるが、一つに固執しない、幅広い視野を備えたい。また人間関係を深め、より充実した大学生活を送りたいと思う。
- 奇術研に入り活躍したい。
- 化学や物理はもちろんのこと、教養として色々な事を学び、色々な事を体験していきたい。
- 私は化学が好きで、この大学に来たので、化学のいろいろな法則、事象の基礎知識を身につけたいと思っています。具体的に取り組みたいことはまだ決めていませんが、1、2回生の間に興味を持ったことを取り組みたいです。
- 自分の教養を深め高度な知識を身につけたい。多くの未知なる事柄、研究途上のことについて、自分の目で確かめて研究したい。(特に有機合成化学)
- 京都大学では設備や先生方がすばらしいと聞くので、やる気次第でどんどん勉強が出来るらしいので勉強をがんばります(英語と理科系を特に)。部活はやりたくないです。
- 大学では自分のやりたい事をして自己の成長につなげたいと思います。
- 自分の専門をきわめるための場にしようと思っていましたが、今日のガイダンスを聞いて自分の専門とは関係のない科目についても興味をもてるかという点から選択し、こだわりをもって学習していきたいと思いました。大学は勉強するための場ではありますが、サークル、部活等で将来自分に有益となる人間関係を築きたいと思います。
- エネルギーの研究
- 現時点でははっきりしたものがないので、この1、2年間の勉強をもとにそういうことを見つけたい。
- だれもが発見できないものを見つけ、生活に役立つものをつくる。
- 自分が目指す研究の一段階として基本的かつ応用的な教養を身に付けたい。
- 工学部工業化学科で重要であることだけでなく幅広い視野で物事をとらえることができるように、自分の興味あることなどいろいろなことを学べるような環境を求めます。そして、その環境の中で柔軟な考えを育てていき、このような考えが必要なことに取り組んでいきたいと思います。
- 自分の能力知力でどこまでやれるか限界までチャレンジしたい。出来る限り自分のしたい事を犠牲にすることなく可能性を探りたい。京都大学にはそのような環境が十分すぎるほど整っているので十分有効に活用したい。
- 自分のやりたい事を見つけ、それを実現したい。また、その間に大学生活を楽しみたい。
- 高い教養を身につけ、かつ様々な体験を通じて精神的に成長したい。「京大でしかできない事」に取り組みたい。
- サークル、親交を深める、勉学に努める。
- 勉学、サークル、バイトなど、いろんなことに取り組みたい。
- 様々な人と知り合いたい。人間的に成長させてくれることに取り組みたい。
- 専門科目だけでなく幅広い教養を身につけていきたい。
- 専門的な勉強ができる環境。
- 自分の本当にやりたいことと教養
- 勉学の面では一般教養をしっかりと身に付けて自分の興味のある分野を積極的に勉強していきたいと思う。生活の面では、サークルやアルバイトなどを通して多くの人とうまく付き合っていきたいと思う。
- 高校の授業よりも進んだ内容の化学の深い理解とその他の理系、文系分野の一般教養。
- 世界の中でも高水準な教育を受けることで、なるべく広い世界を知り一人の人間として高い教養を持ちたい。それに加え多くの友人をつくり幅広い人脈を得たい。
- 自分の学びたいことを選び自らの道を切り開く力を求め、先端技術や国際交流に触れてみたい。
- 人間としての成長を求め、様々なことに積極的に取り組みたい。
- 研究者としての素養を身につけ、大学院での研究に役立てたい。
- 自分の色々な意味での成長。未だやったことのない体験したことのないことに取り組みたい。
- 教養を身につけたい→色々な事を知りたい。人に頼りにされるような人間になりたい。自分に自信を持てるような人間になりたい。学問だけでなく、一般常識や礼儀作法などもしっかり会得し、豊富な知性・色々な人ともコミュニケーションをとれる豊かな人間性・強い精神力を備えるなどして、好きな自分になりたい。堂々と人前に出て、はっきりと自分の意見を言える度胸を身につけたい。旅行などをして、たくさんの人たちと触れ合いたい。

- 高いレベルの教育と研究施設を求める。自分の好きな事を勉強したい。
- 専門的勉強。
- 自己を高めたい。新エネルギーの開発・研究等。
- まだ、自分のやりたいことが明確ではないが、4年間の中でやりたいことを見つけ、院でも研究が続けることができるよう努力したいです。
- 研究者としての基礎知識、技術
- 受験勉強のような一般教養を終わらせてハイレベルな勉強をしたいと思った結果、必然的に京都大学に入学することになった。唐突に質問されて、答えられるほど、明確な意思はない。意欲は持ち合わせているつもりだが、漠然としすぎている。
- 化学の分野でより深く学びたいです。一般的な教養を身に付ける。
- 私は京都大学に学問を学ぶ場を求めます。自由な学風の京都大学では率先して自分から動けば得られるものは、多くあるが何もしなければ墮落していただけたとよく聞きました。また、工業化学科は世界の化学系の学科の中でトップクラスなので、その環境の中で専門知識を身につけたいです。
- 世界で通用するような高いレベルの専門的知識、技術、語学力、国際的感覚を修得し、日本に限らず、世界で活躍できるようになることが目標。そのために日々の講義はもちろんのこと、京都大学に來ている留学生との交流等も積極的に取り組んでみようと思う。また機会があれば外国へ留学をしてみたいと思う。同時に大学生活という貴重な期間を楽しみたいとも思うので、部活動、サークル活動にも参加してみたいし、たくさんの人と接してみたいと思う。
- 学業に努めて研究をすること。
- 自分の興味をもつことや、将来就職において役立つことを学ぶこと。それを積極的に取り組んでいきたい。
- レベルの高い授業をうけ、より知識を深めたい。
- 興味のある工業化学を基礎的なことから学び、また部活動やサークル活動にも積極的に参加していきたい。
- 人間を磨きたい。
- 幅広い一般教養の知識と幅広い交友関係を求め、クラブ活動と、新しい材料の開発に関わる勉強に取り組みたい。
- 専門知識や興味のあることについて知りたい。
- 今まで単に好きな教科というだけだった「化学」に関して、それがいかんにして社会のために利用されているのかということ、できるだけ幅広く知り、その中から自分の興味関心のある事を見つけ、それに対してより深く取り組んでいきたい。
- よい研究環境で、高分子についての研究を行いたい。
- お金で買えない何かを求め、バイトに取り組みたい。
- あらゆる分野の化学を知り、教養を受け、その後、自分にあった分野を見つけ、その分野を深く研究していきたい。
- はっきり言って、工学部に入学してまだ進路に迷っています。人生を通して工学系でいるかも悩んでいるトコロです。その中で、2年間、できるだけ自分の他の道の可能性をなくすことなく、本当に幅広くやっていきたいと思います。総合大学として、レベルの高い人々のいる学校として、いろんな自由な人がいる大学として、いろんな人に積極的に話をききたいと思います。
- 自分の人間性を豊かにするようなことをしたい。
- 就職に必要な知識、技能、経験。理系科目だけでなく、文系科目も積極的にとっていきたい。様々なジャンルの本を読みたい。
- 高いレベルの人脈を作ること。国内最高級の授業からできるかぎりの知識を学びとること。その上でサークル、バイトなどにより、より一層交友関係を広げ多様な経験をする。
- 自発的に行動すること 教えられたことをしっかり自分のものにする。
- 専門的な学術。文武に充実した生活。
- いいところに就職しようと思っているので、それに役立つ知識を身につけたい。
- 英会話やサークル活動に取り組みたい。将来役にたつ知識を求めている。
- 専門的な分野で活躍できるように学びたい。交友関係を広めたい。人間的に成長。
- 世界で通用する力をつけたいです。
- 広範囲にわたる知識・教養を身につけたり、興味のある化学系のことをもっと深く知りたと思う。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 自分の苦手な人文・社会科学科目も積極的に履修してみようと思う。
- 哲学
- これまで取り組む機会の少なかったものや苦手なものまで幅広く頑張りたい。
- 今まで理系科目中心だったので、文系の科目も色々学んでみたい。
- 工学部と関係があるかどうかに関わらず、様々な分野のことを学びたい。
- 今日のガイダンスはまだ分からないコトが多いので、これから色々考えたいし、学びたい。
- 興味関心のあるものを中心に学びたい。
- 学術的教養・文化的言語力・基礎的知力を習得したい。
- 自分の専門分野だけでなく、自分の興味・関心をひくものを幅広く学びたい。
- 現在の時事問題について法律、心理学
- 専門分野にとらわれず、幅広く多くのことに興味を持ちたい。
- 自分には興味があること。たとえ将来直接には役にたたなさそうなものでも。虚学というものも間接的に大切なものとする。
- 自分の興味のある分野。
- 自然科学を主に社会科学を学んでいきたい。今のところ社会科学は少しも興味ないので、関心のもてるものを探したい。
- 自分の興味のあることに関して教養を深めていきたいと思う。
- バランスよく色々な分野のことを学びたい。
- 科学、哲学、心理学、物理
- 哲学や行動科学についても学びたいと思います。
- 自分にとって興味のもてる分野をできるだけ多く見つけそれらを学びたい。
- 将来専門的分野の知識をより根強いものにするためにも、化学的なことだけでなく、哲学や歴史も進んで学習し、しっかりとした人格を形成していきたいと思います。
- 自分自身の考え方や価値観に一つのすじを通すことができるように科目を選びたいと思います。
- 自分の興味のあること、また、多くのこと。
- 昔から日本史に興味があるので日本史の授業をとりたい。
- 浅く広く様々な事を学びたい。
- 世界のさまざまな人々の文化や思想、言語などを学び、国際理解を深めたい。
- 自分が興味のある物を中心に役に立つようなこと。
- 1、2年のうちは専門分野よりもむしろ他の分野を学んでいきたい。
- ITやネット関係。
- ポケットゼミなどでは文系科目をとってみたいと思います。
- 一般常識として知っていなくてはならないようなこと。
- でたとこ勝負で自分の今まで興味のなかった分野を選んでみても面白いかもしれない。
- 大学の間しか自分の好きなことを学ぶことができないので興味のある分野を学びたい。
- いろいろなことを学びたい。
- 将来役に立つこと
- 今まで学ぶ機会の少なかった分野(興味があっても学べなかった)の知識
- 文系科目なども、意欲的に取り組もうと思った。幅広い教養をつけたい。
- 日本史を高校で学んだので、さらに細かい部分まで学びたいと思った。
- しっかりとした基礎学力を培いたい。幅広い分野に触れてみたい。
- 具体的な目標をまだ持っていないので、様々な分野に挑戦して自分の可能性をためし、かつ自分の一生をかけるべきものを見つけていきたい。
- より深く化学を学びたい。経済についても深く知りたい。
- 単位を取ることを考えるのではなく、自分の役に立つようなことを学びたい。
- 哲学とか教養系のこと

- 世界の思想・歴史・文化
- 興味があることにいろいろ取り組んでいきたい。
- 英語 地理
- 今日のガイダンスは抽象的な話が長すぎて、しんどかった。もっと短い話にした方がいいと思う。自然科学や英語などを学びたいと思った。
- 分野に関係なく「面白そう」なものを学びたい。
- 大学は通過点にすぎない。卒業後（院生等も含めて終えた後）に大学に残るなら別の答えも出来ようが、そうでない限り、大学で何をするのかを問われたら、次へ進むために必要なことをできるだけ、と答えるしかない。その具体的内容についても「今後の行動を制限することになる」という理由で、今は答えられる時ではない。
- 専門科目に関係のあることに限らず、さまざまな分野について幅広く学びたい。
- 科目がとても多くあるので、じっくり考えて興味のあるものを選んでいきたい。
- 理系科目のみならず、心理・歴史といった、将来的に実用的であるかは分からない分野にまで意欲的に取り組んでいきたい。
- 自分の興味のもてそうな教科を無理のないように取りたい。人文系の科目もしっかり学びたい。
- 経済について学びたい。
- 自分の興味あるものを中心に学びたい。
- 哲学や経済学のような社会科学を学んで、どの分野にも精通したい。
- 以前から関心をもっていた心理学については必ず学びたいと思う。その他は授業内容を見て、自分が興味の持てる講義をうけたい。
- 人文系の授業とポケットゼミについてしっかり考えた上で選びたい。特に思想史や他地域の文化について学びたいと思う。
- 経済学
- 法律系・歴史系・数化学系
- 歴史
- 科学者として必要な社会的問題に関する学問と、過去の偉人たちによって残された思想など自分の人間性をより深くするもの。
- 受けることが出来る授業がたくさんあるということなので、今はまだこれと決めて決めることはできませんが、自分が興味あるものを見つけて学んでいきたいと思います。
- 西田先生のお話にあったように、自分の興味のある科目はどんどん履修していきたい。周囲は「単位の取り易い科目をとる人が多い」と聞いていたが、そのような狭い考えを捨てるべきであると思った。
- 化学分野をはじめとする理系分野はもちろんのこと、A群などの文系のことにおいて興味あることも学びたいです。
- 化学のおもしろさ。
- 特に社会科学分野を熱心に取り組んで、現在の社会の問題や要求を見つけていきたい。
- いろいろ
- 今日の憲法議論から憲法のあり方について学びたい。
- 地球環境に関わる事、物理学に関する事を学びたいと思う。
- A群の科目もしっかり学びたいと思う。
- 専門教科につながる教科だけでなく、自分に興味・関心のある一般教養科目を学ぼうと思う。
- 自分の興味、関心の分野だけに限らず、社会に出たあとも役に立つ事を幅広く学んでいきたいです。
- 歴史
- 今までした事がなかった勉強をしてみたい。
- 理系教科にかたよらずに文系科目の授業もとって、バランスよく履修したい。
- 将来専門的にやりたいことにつながると思ったこともやりたいし、そうでなくても自分は音楽や世界史にも興味があるので、それらについて深く学べるものがあればやりたいと思いました。
- 専門分野が学びたいのはもちろんだが、専門として関係ないものでも興味があるのは学びたいなあとと思う。
- 西洋社会の思想か、自己存在論を学びたいと思いました。
- 将来研究したい分野を中心に、人文系の様々なことも学び一般教養を身につけたいと思う。

- 「全学共通科目の履修について」で聞いたように、要・不要ではなく自分の興味、関心をひくものを学びたい。
- 人文社会系をしっかりとやりたいです。
- 自分の興味のあることを重視してとりたい。
- 哲学および倫理学など。
- 英語
- 自分のためになるようなことや興味を持てることを進んで学びたいと思います。
- 哲学や世界史などは世界共通のものなので、それをしっかりと学んで、外国の人とも話せる内容を持ちたい。
- 人文・社会科学系科目の中からも興味のあることについてしっかりと学びたいと思った。
- 高校では選択しなかったため学習していない、政治や経済について学びたい。
- 多くの人と交流することで、色々な価値観と出会い、物事を多角的に見ることが出来る力を身につけたいと思う。
- 自分が興味があることと、ともに自分で社会に出てから必要だと思うことを選択したいと思う。経済とか心理学、精神分析学などを。
- 専門的なことに関係の薄いものでも、関心のあるものはどんどん取り組みたい。
- 工学系以外のことにも興味をもち幅広い知識を身につけたい。
- 専門的知識を得るための基礎となる教養を学びたいと思います。
- 理系科目に限らず興味があるものには積極的に参加していき、幅広く学びたい。
- 僕は社会科についてあまり深く学んだことがないので、大学時代に少しずつ触れていこうと思います。
- マクスウェルの言う「人文科学をやるためには、自然科学を、サイエンスをするためには人文科学をやる必要がある」の真意をつきとめたい。
- 高校まででほとんど学んでいないような分野についても、これから学んでいきたいと思う。
- 語学
- 興味のあるものを幅広く学んで教養人を目指す。
- いろんな分野を広く浅く学びたいです。
- 高橋教授の話を書き色々授業をとろうと思ったが、工学部のクラス指定科目は多くて、自由選択枠は狭いのでよく考えてとろうと思っている。
- 自分の興味にあうもの。高校教育まで習う事のなかったもの。
- 将来役に立つかどうかということにはあまりとらわれず好奇心が駆り立てられることを学びたいと思う。
- よくわからなかった。
- 人文・社会科学系科目の中からも興味のあることについてしっかりと学びたいと思った。社会系の科目も学んでいきたい。基礎的な科目を重視したい。
- 自分の専攻する分野だけではなく、文系科目など幅広い教養を身に付けられるようなことを学びたい。
- 歴史や経済について幅広い教養を身につけたい。
- 関心のなさそうな科目でも積極的に講義に参加したい。
- 有機合成などいろいろ
- 理系科目以外の科目も知識として学んでいきたい。
- 化学
- 歴史
- 今まで手をつけていなかった分野に積極的に取り組もうと思いました。
- 視野の広げられる多角的な教育
- 家に帰って考えてみる。
- 哲学を学びたい。
- 利潤を優先させる事なく幅広い知識を身に付け、多方面の視野を持ちたい。
- 自分の興味・関心に合ったことを幅広く学びたい。
- 自分の興味をそそるもの
- 社会の役に立つ事。
- 自分のやりたい勉強を役に立つかどうかに関係なく出来るということは、私が高校時代からずっとやりたかったことなので、すごく魅力的に思いました。だからA群の科目も積極的な考え方で選んでいきたいと思っています。



- ポケットゼミなどおもしろそうなのがたくさんあるのでおもしろそうな科目を取りたい。
- まだ決めていないが、自分が工学部であることにとらわれず、自分の興味があることを選択したい。
- 興味をひかれたものを中心に、自らの糧となるようなものを選択し、学びたいと思う。
- 高校時代に学んでいなかったことや興味関心のあることについて学び、また、数学・化学・物理に関しては、より深い内容を学んでいきたいと思います。
- 将来に全く関係のなさそうなことが、意外にも役に立ったりしそうなのでそのことを学びたい。
- 自分が興味を持って、学ぶことが楽しめるようなものを見つけたいです。
- 学んでいて楽しいと思えること。
- まだよくわからない。
- 教養科目はできるだけ楽にとろうと考えていたけど、あんまりためにならなくても興味のあることを学ぼうと思った。
- 世界史関係。
- A群、歴史、政治関係を学びたい。
- 自分の興味のある学問
- 文系科目もちゃんと取り組みたいと思います。世界史とかに興味があります。
- たくさんの授業がある中から自分の興味に応じて有意義に授業を受けたいです。
- とにかく自分の興味のある科目、勉強したいと思う科目を選びたいと思います。
- 自分の専門分野とは関係なくても、興味をひくもの。
- 理系・文系を問わず、様々な事。
- 正直まだどんなことが学べるかはよくわかりませんが、大学生としてあたりまえのことは最低限身につけたいと思いました。
- 専門では得られない知識を得たい。
- 授業内容の冊子を見て、興味を持ったものを学びたい。
- よくわからなかった
- パソコンの利用に関する科目
- 一部の分野に偏らず幅広い知識をつけられるようにしたい。
- 視野を広めるためにも様々な分野のことを学びたい。
- おもしろそうなこと
- 高橋教授がおっしゃっていたように、確かに受験に役立つか、立たないかの視点で選択していたので、大学では1、2回生のうちは人文科目も一生懸命頑張りたい。
- 健康に関することや論理学など、興味のあるもの しっかりと考えようと思います。
- ガイダンスで述べられていたようなことを学びたい。自分が関係ないと思うようなことでも、どこでつながっているのか分からないので、そのようなことも学びたい。
- 自分の専門科目になること以外のことも学びたいと思う。
- 今まで勉強できなかった文系科目（歴史、社会科学系）
- 心理学や人間行動学を学びたい。
- 専門分野だけでなく、いろいろな分野のことを学び視野を広くしたい。
- これまであまり学んで来れなかった政治・経済などを学びたいです。
- 自分が興味をもったこと。
- 歴史に興味があるので、歴史関係のことも学びたい。
- 様々な地域の人々の思想
- 自分が興味を持ったものを学んでいきたい。
- 英語をしゃべれるくらい勉強したい。
- 心理学とか。
- 自分を深めるのに役立つようなことを分野を問わず学びたい。
- 心理学や歴史や他の様々な講義を幅広く学びたいと思う。
- 幅広い分野に挑戦したい。
- 西欧文学・神話のことを学びたい。
- 地理などをやりたいです。

- 受験の時に工学部を選んだので、大学ではその工学部をどのように過ごすかに役立つ幅広い知的欲求をみたせることを学びたいです。
- まだ、具体的なところまでは決められていないが、やはり自分が興味・関心を持てる授業をとって自分が学習することにこだわりをもって学んでいきたいと思う。
- 心理学と経済学
- 自分の人生において、それなりの影響を与えるものを取りたい。
- 科学の専門科目と経済の分野
- 医療工学に関する出来るだけ多様な教育。
- 自分が興味あること、おもしろいなあと感じることを学びたいと思います。
- 少しでも自分の関心のある分野でも学習して更に、好きになることもあると思うので食わず嫌いをせずいろいろな事を学びたいです。
- まだぜんぜんイメージが湧いてません。
- 社会に出て実生活に役立つモノ＋自分の趣味にあったモノ。具体的にはまだ決めてません。
- 自分の興味のあることを学びたい。
- 政治、経済など一般的に社会に出た時に知識を必要とする科目。
- 知的好奇心がくすぐられるものを学びたい。
- 日本史関係の授業を取りたい。
- 哲学、歴史学は自分の興味のために学びたいと思う。社会・経済の仕組みについて常識として学びたいと思う。
- 理系要素のみでなく、文系要素も吸収していきたい。
- 自分の興味のある分野を学びたいと思う。
- 数多くの選択肢があるようなのでよく調べて興味のもてるようなものを見つけて学びたいです。
- 文理系問わず直感に任せて選んだもの
- 語学や数学の基礎を学んで専門科目へ取り組める力を身につけたい。
- 人間について学びたいと思う。
- まだあまり深く考えていない。
- 自分の興味のわいたことに直接的な利益をあまり気にせずチャレンジしてそこから何かを学びたい。
- ただの勉強ではなく、興味をもてるもの(宇宙とか海とか心理学とか)などにも積極的に取り組んで「知識だけの人間」にならず、たくさんの人と話題を共有できる人間になりたい。
- 専門分野には関係なくても、自分の興味のもてるものを学びたい。
- まだわかりません。
- 役に立つ、立たないの観点からでなく、知的好奇心がわくか否かの観点で物事をみていきたい。
- 今まで理系科目にしか目が届いていなかったなので、この機会に色々な授業を受けようと思う。
- 面白そうなもの
- 工学部という学部上、専門は当然、自然科学になるだろうが、表現能力や思想が成熟しておらず、貧しいままなので、社会科学、哲学にも力を入れたい。
- 将来役に立つと思うもの。いま、自分が興味のあるもの。
- 全学共通科目は豊かな人間性を育むものだとかガイダンスで聞いたので、自分の興味ある分野を中心におろそかにしないで学びたいです。
- 専門分野に限らず、自分の知的好奇心を満たす科目を幅広く選択していきたい。
- 自分が面白く感じる事
- 自分の専門分野だけにとらわれない、幅広い分野での思考力。
- 化学の知識を深めたい。
- 人間はどうあるべきかを学ぶことのできる哲学や思想の授業を受けたい。
- いろんなこと
- 自分が興味のある、心理学や歴史学など。
- 専門でないけれど自分にとって楽しそうなこと。
- 文系理系に関係なく興味ある授業をなるべく多くとっていきたい。
- まだ具体的には決められないが、自分が専門としようと思っている化学系の授業だけでなく、高校の時に少し興味があった、世界史(特に中国分野)があれば、それを学んでみたいと思う。

- 日本史に関連したこと。
- 広くそこそこ深く。
- 健康科学などの保健系。特許法など将来必要になるだろうもの、刑法とかもやりたい。僕は文系科目をすごい嫌ってきたので、勇気を出して哲学系とかとってみたいと思う。医学に関わっていたい気持ちがあるので、医学概論をとりたい。
- 音楽系のもの。
- 化学だけでなく、興味のある哲学、宇宙など。人文科学系の科目がたくさんあって嬉しいが逆にとりたい科目もたくさんあるので、しぼるのが大変そうだった。
- 高校ではあまり学習のできなかった科目、特にA群と呼ばれる科目を意欲的に学習していきたい。
- 自分の興味に合った科目を選択したいと思った。
- 心理学・工学
- 自分の興味のあることを中心に将来役立つことを学びたい。
- 英語や地理も学びたいし、理系科目も学びたい。
- 哲学系。
- 歴史等、自分の興味があり、役立ちそうなことを学びたい。
- 文系科目・理系科目を問わず、興味を持った科目を中心に学びたいと思う。

## 6. 情報学科 (アンケート提出率 92.3%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 入学することに必死だったので、やりたいことをこれから見つけていきたいと思う。
- 幅広く学ぶ。
- 学びたい事を学び研究していきたい。
- 求める事・・・自分が学びたいと思う学問の専門知識・人脈 取り組みたい事・・・興味のある分野に多く取り組むこと、色々な考えを持った多くの人々に触れ、自分自身の向上をはかること (視野を広げる) どんな形であれ、人のためになること。
- 専門的な教育を受けるだけでなく一般的な教養を広く高めたいと思う。
- コンピュータの操作、仕組み等に興味があるので、それらに関する知識を深めたい。
- 様々な知識 人工知能の研究
- 教養、国際教育、人とのつながりを求め、今は目標がないので目標を探したい。あとスポーツ。
- 日本のトップである京都大学で勉強することは、将来の就職において十分であるとは思いますが、海外留学をしたいと考えているので英語能力の向上に取り組みたい。
- コンピュータについて深く学び、技術の知識を高めたい。また、できるなら数学についても学びたい。
- サークルに入る。
- 今まで得てきた知識や経験をより深いものにして、それが社会や自分の将来にどのようにいかせるのか知りたい。
- 自由を求め興味をもったことに取り組みたい。
- 自分の夢中になれることを探し取り組みたい。
- 今までの半強迫的な学習から自分が純粋に取り組みたい内容ができる体制が整っていることを求めたい。文系的な内容も積極的にやっていきたい。
- 生きていく視野を広げるためバイトと授業に取り組みたい。
- 最高の環境を求め、自分の個性を伸ばせる事なら何でも取り組みたい。
- 情報社会において優位にたてるようにパソコンの技術を身につけたい。教えてください。
- 自分が興味のある分野を学んでみたい。
- 世界に通用するレベルの専門知識、教養を身につけたい。
- 求めるのは情報。また、自分の知識を深めたい。

- 求める事・・・京都大学の学生という名に見合った人となること 大学生活を通してさらに交流の環を広げる事 取り組みたい事・・・将来役立つだろう専門知識の修得 外国語の修得
- 求めていること・・・天才との出会い。取り組みたいこと・・・知識欲を満たせるように勉学に励む。
- 楽しくやれたらいいと思う。
- 一生つきあえるような友達を見つけ楽しい学生生活を送りたい。
- 自分の知識の向上を求め、学問に熱心に取り組みたい。
- 自分のためになること。精神的に豊かになること。
- プログラミングなどを学びたい。またその他の文系科目などを学びたい。
- 自分がやりたいことや学びたいことを最善の環境でやれること、幅広いことを学びながらも自分の興味がある機械関連のことは深く知りたい。後は自分にしかできないような事を見つけそこを伸ばしたい。
- 人工知能に関するヒトの脳の構造についてを主に勉強をしたいと思っています。工学の分野だけでなく、例えばアルツハイマー病などの脳の病気に対する医学・薬学との連携もできるような視野の広い研究者になるために、幅広い分野での勉強をしたいです。
- 一生懸命勉強に取り組みたいと思っています。でも、ゆとりが欲しいです。
- 多くの実用的な教育を求める。関心のある事に積極的に取り組む。
- 興味のあることを学びたい。
- 自分で決めた科目で得意分野を深めていくこと。
- 興味のあることを学びたい。
- 学生生活を充実させたい。興味あることを学びたい。
- 専門的な知識を特に増やしたいが、その他に自分が興味を持てることを見つけたい。
- 勉強やサークルなど両立して頑張っていきたい。
- 他の大学では取り組めない高度な内容、特に IT に関することを中心に学び、それを駆使できるようにしたい。
- C言語を使ったプログラミング
- 京都大学で、サークル活動も含めここでしかできないことをしたいと思っています。どのような授業があるか、などはまだよくわかっていませんが、様々な授業を通じて視野を広げたいです。そのために授業、サークル、文化祭等、大学でしかできないことに取り組むつもりです。
- 情報について興味があるのでそのことについて専門的に学びたい。
- 自分のやりたい事を見つけ、それに必要な知識や技術を身につけていきたい。
- 僕は京都大学でパソコンの仕組みやプログラミングのやり方などを学び、役に立つソフトやおもしろいソフトを作ったり最近話題になっている情報流出問題も対策を考えたりしたいと思っている。また学業以外にもサークルに入り、様々な人との友好を広めていきたい。
- 自分の興味のあるものを積極的に学びまた、人とコミュニケーションをとる勉強もしたい。
- 自ら何かをやっていこうという自主性を育てていきたい。あと、工学部だけど、経済のことも少しは勉強したいと思う。
- 京都大学特有の役に立たない科目への寛容さを最大限利用して、自分の興味のあることをモノになるくらいに勉強したいです。
- 自主的な学習とスポーツ
- 知識
- 充実した環境の中で、勉強を含めた様々なことに励みたい。
- 情報学の専門知識を身につけるとともに、幅広い教養を身につけたい。
- 自由の学風を求め学問を中心とした活動を行いたい。
- 様々な事を経験し、今まで経験した事もない事も含め幅広く色々な事に取り組みたい。その中で興味のあるものはより深く学びたい。
- 専門的な能力の修得。大学生活を楽しむこと。
- 高校時代は本気で全国大会を目指す部活に所属していたので、勉学がおろそかになってしまった。結局引退したのも高3の11月で1年間勉強に取り組もうと浪人して入学した京都大学なので多くのことを学びたい。
- 精神的、社会的に自立した人間となり、職業のための専念できる学問を発見し、身につけること。

- これからの人生に役立つような多くのことを学びたい。勉強だけでなくサークル活動などにも取り組みたい。
- 社会に出てから役に立つことを学びたい。
- 自分が興味を持てる分野に関する出来る限りの知識や、就職し社会に出る際に役立つ知識。また経験。あと自分がした事のないようなことには積極的に取り組みたい。
- 数学の知識をどのようにして機械に使っているのかを学びたいです。
- 専門的な知識を身につけたい。
- 今日のグローバルな社会に対応した最先端のもの
- 「人それぞれの生き方」を求め、私にしか出来ないことに取り組みたいです。具体的にはまだわかりませんが・・・
- 自分の学びたいことを学ぶことのできる高い教育能力を求めます。また学問だけでなくスポーツや遊び等にも全力で取り組んでいきたい。
- 自由の学風の中で積極的に多くの学問分野に触れ、その中で自分の興味をそそる分野を徹底的に研究したい。
- 学科に関連した専門知識だけでなく、様々な知識を身につけたりして自分の視野を広げ、自分のやりたい事を具体的に探していきたいです。
- 自分がやりたいことを見つけて、それを勉強したいと思う。人間的に成長できたらいいと思う。
- 己を高めるのみ。あとは面白い (fun ではなく interesting) 人を見つけること
- 自分自身を磨けるようにしたい。
- 専攻分野の基礎を確立させる。人間性を養うための教養を身につける。
- 自分が興味のあるコンピュータについて勉強し、自由自在に使いこなせるようにしたい。高校ではあまり積極的に参加しなかった部活やサークルにも取り組みたいと思う。
- 社会に出てすぐに具体的な成果が表れるものに限らず、多くの知識を得たいと思う。
- 京大生の名に恥じない教養・専門技術を身につけたいと考えてます。
- 今日の情報化社会に対応するために必要な知識と技量を身につけたいと思います。
- 専門科目以外にも色々な科目を受けてみたいと思います。
- レベルの高い授業、そしてそれについていきたい。
- 知識の幅を広げたり、専門分野を深く研究したりすること。
- 自由な校風の中で、自らの力をのばしていきたい。また、友人との関わりを作り、切磋琢磨しながら知識をつけ思考力をつけ、社会に出る準備をしたい。
- 自然科学のみでなく全般的な教養をもち、ともに様々なことを考えられるような友を持つことを求め、また自らの得意分野を高められるように、実践的な能力を得たい。
- 就職後活躍できるように様々なことを学びたい。
- 高度な学問、サークル、人間関係を求め、有意義な生活をおくりたい。
- 京都大学は自由の学風ということで入学した。学部・学科の専門だけでなく最初は様々な科目に関する理解を深めて行きたい。これは授業だけに限らず、サークル活動や自分の趣味の時間なども色々な事に取り組んでいこうと考えている。自分のやりたいことが見つかったならば、今度はそれに多くの時間を割くこともできると思う。情報学科に入った自分の今の所のやりたいことは、具体的に決まっているわけではないのだが、とりあえずコンピュータを利用して何かを作る、動かす、などのことに興味があり、そういった内容が情報学科なら学べると考えて情報学科を選んだので、学科の専門的な内容もしっかり吸収しつつ、他の授業にも広い視野を持って目をむけて自分が本当に興味のあるもの、素質のある事を見出して行きたい。
- あまり文理にこだわらない学問

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 資料をよく読んで興味をもてるようなものを学ぼうと思う。
- 哲学・歴史・政治・経済
- 自分人間形成・教養をして役立てていきたい。
- 興味のあることを片っ端から。
- 自分が興味を感じるものを分野にこだわらず幅広く学びたいと思う。
- コンピュータ関係のことに加えて、自分がそれとは関係なく興味がある日本の古典系のことを学びたい。
- 心理学 映像芸術論
- 豊かな人間性、強靱な知性、高い思考力
- 留学したいので英語能力はもちろん外国の文化等も学んでみたい。
- ヨーロッパの地史等を学びたい。また精神関連も興味があるので学んでみたい。
- 文系科目で興味のもてそうなもの
- 自分を大きくしてくれるようなことを学びたいと思った。
- 自分で興味をもてたことを積極的に学びたい。
- 理系の科目中心に自分が興味をもてるもの
- 理系の勉強は嫌でもすることになるので、はじめの2年間くらいでは法学や経済、心理学等を積極的にできればよいと思っている。
- A群は自分が興味をもてること、B群その他は将来役に立ちそうなこと。
- 今まで興味のもてなかった事をもう一度見直した上で、分野に関係なく本当に興味のもてる事に積極的に学びたい。
- 自分が興味を持ってそうな科目。
- 経済 or 法律
- 専門外のA群科目も積極的にとらうと思う。哲学系が面白そうかと思った。
- ジャンルを問わず、興味のあることを学びたい。
- 興味のあること。社会に出るにあたり知っておくべきだと思われること。
- 元々学問としては最も興味がある哲学・思想系のことを学びたい。理系の道を進むと大学ぐらいしか触れる機会がないというのも理由である。
- 本当に関心のあること。
- 世界の他の国の文化などについて学びたい。宗教の事情について学んでみたい。
- 行動科学系のものや、文化を学びたい。
- 知的好奇心がみたされるもの。
- 経済学と哲学を学びたい。
- 興味のある科目全てに手を出したい。
- 哲学、社会科学、自然科学
- 僕は、専門教育より教養教育に力を入れたいと思っており、工学部だからといって、A群の科目をおろそかにする事なくやっていきたいと思います。
- 有意義なもの
- 自分の興味があること
- 最終的な興味に関連がある科目
- 自分の興味があること
- 自分の興味あることをじっくり考えて選びたい。
- 今まであまりしなかった歴史などもしていきたい。
- 専門科目を受けるにあたって困らないように数学や物理などの基本的な知識をしっかりと身につけたい。
- 便利な授業などという観点から授業を選ばないようにしたいと思う。本当に関心のあることを学びたい。
- 英語を使ったオーラルコミュニケーション
- 異文化にとっても興味があったので異文化について学んでみたいと思います。

- 歴史に高校の時から興味があり、それにしがって受験科目として日本史を取った。大学ではそれを深めようと思った。
- 社会に貢献できる能力を学んで身につけたい。
- 自分の興味関心の強かったB群科目(特に数学系)はもちろん学びたいのだが、A群にもおもしろそうなものがあり視野を広めるためにも受けてみたいと思うのがいろいろあった。
- 哲学に興味がある。
- A群においては、歴史や哲学について学びたいと思う。
- 僕は受験勉強は基礎固めにはなると思うのですが、理系ではそれすらもやらなかった歴史や社会科学などをすごく学びたいです。
- 理系・文系に関係なく興味のあることを学びたい。
- 様々な分野の基礎となる教養
- 哲学
- 以前から、古代の哲学について多少興味があったので、それについて学びたい。
- 自国の歴史や選択言語に関係する歴史。
- 高校時代苦手だった歴史等も含めて学びたい。
- 知的好奇心を満たすことを学んでいきたいと思う。
- 自分に興味のあるもの。
- プログラミングなどをやりたいと思っていたが、学科指定の縛りがきつすぎて驚いた。
- 理系科目にとらわれないもの、例えば歴史的建造物を理解するための歴史や文化
- 自分が興味のあることを学びたい。
- 世界各国の文化を学びたい。
- 文化や芸術についての教養を身につけたい。
- コンピュータを使うのが苦手なので情報教育I類科目を学びたいです。
- 自分が興味をもてることを楽しめるように学びたい。
- 自分の知的好奇心をかきたてるもの。
- 文系科目は嫌いだけど、哲学・思想系などを受けてみたいです。将来役立つかどうかは分からないけど興味のあるものは受けてみたいです。
- 自分の学びたいことを学びたいと思う。
- 専門科目の他に興味のある分野がたくさんあるので教養を十分に身につけたい。
- 哲学基礎論、心理学入門など、とにかく自分がおもしろそうだったものを学んでいきたいです。
- 興味がありそうなこと。
- 己の興味あるものを伸ばしていこうかと。
- 文系科目に興味があるので積極的に授業をうけたい(哲学など)。
- 過去の人々の歴史、思想を学んで将来の糧とする。
- 海外で使えるような英語や中国語の力をつけたい。
- 専門分野だけでなく、可能な限り多くの分野で色々なことを学びたいと思う。
- 基本的に一番学びたいのは専門科目ですが、歴史や社会科学にも興味があるので、そういった科目を中心に選んでいきたいと思います。
- 自分が興味を持っている分野の知識を増やしていきたいと思います。
- 理系科目だけでなく文系科目もたくさん学びたいです。
- 幅広い分野の授業に出て自分の能力をのばしたい。
- 専門分野だけでなく、今まであまり勉強してこなかった人文・社会学系科目を学びたいと思った。
- 故人の思想といった分野がかなり苦手ではあるが、お話にもあったように自分の興味のあることを見つきたい。おそらく経済や法律に関する分野なら積極的に学べると思う。
- 自身の向上の為に役立つことを出来るだけやりたいと思っはいるが、具体的にはっきりしたイメージはない。
- 自分の興味のあることを学びたい。
- 社会科学をたくさんうけたい。
- 工学部として専門分野となるであろう数学、物理学系はもちろん、外国語やA群科目にも力を入れていきたい。特に高校の選択では受験の効率を考えて受講しなかった科目があったので、また学び始めるにはよ

い機会だと思う。進学するにつれてそのような科目に割ける時間は少なくなるかも知れないが、一回生のうちは様々なことに挑戦したい。

- 情報と社会の関係



(10) 農学部 (アンケート提出率 93.6%)

1. 資源生物科学科 (アンケート提出率 92.8%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか?

A. 以下のとおり(●:男子, ○:女子)

- 楽しい生活
- 刺激的な勉強をしたい。全力で学ぼうと思えばなんでもできる環境が欲しい。
- 好きなものを見つけ、多くのことを学びたい。
- 幅広い知識や教養を身につけること。社会人として自立できるようになること。
- 自由・勉学
- 高校以上の“自由”を身をもって経験し、これから社会に出ていくためのステップにしたい。人脈を広げたい。
- 京都大学の高いレベルによって得られる知識と、そこに在籍されている先生・先輩方からの教えや見解を学ぶことで、広い視野を得て将来、社会に貢献する土台を作りたいと思っています。
- 知的感動と自らの能力の果てなき向上を求め、日々の授業はもちろんのこと、人間関係も大事にしていきたいです。具体的には水産系のことを学びたいと思っています。
- 忙しくて充実した生活をしたい。サークルもがんばって、勉強もプロフェッショナルにやるゾ!
- 教養課程の間に、多くの学問に触れて、自分の将来の道の選択肢を広げて、追究したいと思える学問を見つける。
- 充実感を求め、幅広い知識を身につけて活用する力をもつことに取り組みたいです。
- がっつり学びたい。留学するぞー!
- 国際社会を生き抜く力がほしい。バイト・サークルで大学生活を enjoy したい。
- 将来的な目標を実現するための学問となるべく多様な教養を身につけたい。また、さまざまな経験をつみ、幅広い人間関係を構築したい。
- 環境問題解決を目指す研究者になりたい。そのために、基礎学力、論理的な考え方、鋭い観察力、実験的技術を向上させ、友達をたくさん作り人間的にも成長したい。
- 環境保全についての取り組みを学び、さらに、将来進むべき道がはっきりするように色々な事ととりくんでみる。
- 豊かな知識を身につけ、日本や世界に貢献できる研究にとりくみたい。
- 自分の興味のある様々な分野について楽しく学べる場を求め、サークルやその他の活動など様々なことに取り組みたい。
- 人前でうまく発表できるようになりたい。
- 京都大学で、これまで学んだ教養を発展させ、更に大学でしか得られない高度な学問的教養、現代に対応できるだけの英語力、思考力を高める機会を求め、理系分野を広く学び、化学生物から発展した専門的課題に取り組みたい。
- 何を求めるか→よい環境、よい教員、よい授業、よい設備  
どんなことに取り組みたいか→自分にあった(そして、できるだけ私が楽しんで世界のトップにいけそうな)学問(模索中)、よき社会人になるための practice
- 最先端の研究を行うための知識と技術
- 幅広い知識と創造力を養い、世界史的な観点から生命科学の研究をしたいと思う。
- 学問のみにとらわれなくて、他人との交流によって自分を成長させたい。
- 将来の職業に直接役立つような専門的な知識を身につけたいです。  
海や河川とかの環境保全について勉強したいです。
- 充実した学生生活を送り、自分の夢へ近づく足がかりを作る。
- 理系科目だけでなく文系科目も含めて様々な学問に触れ、その中で自分の本当に勉強したい学問を見つけ、それを深く勉強したい。
- 受験から離れて純粋に学びたい。

- 自分の今もっている知識をさらに高められる授業を求め、自分が興味を持つこと何でも積極的に取り組みたいです。
- 文武両道で広く教育を深めるとともに、スポーツをすることで精神面を鍛えたい。
- 勉強や部活・サークルなど大学生活で行う事すべてをとおして、自分の世界を広げたい。その中でも特に、人間関係を広げたい。
- 幅広い教養を身につけると共に、農学についての専門的なことを学び、自分が最も興味をもてるものを見つけたい。
- 高校では習得できなかった科目や、専門科目に力を入れたい。とにかく「知らない事」に積極的に取り組みたい。
- 専門色の強い学問や将来に役立つことを学びたい。
- 他者との交流の中で精神的に自立し、一つの考えに執着せずに将来の可能性を成熟させていきたい。
- 様々な分野の人々と交流し、自分の視野を広げたい。
- 興味のある教科について深く勉強すること。部・サークルに参加して気の合う友人を作ること。そのために充実した設備や、深い内容の授業を求めます。
- 農学に関する専門分野を学びたい。
- 様々な分野について学び、自分のやりたいことを見つけたい。
- 自分は京都大学で、将来役立つ技術・知識と生涯通して残る教養を身に付けたいと思います。また、サークル活動や学年行事、日常生活を通して幅広い経験と親密な友人を得たいと思っています。
- 将来の進路を決めていきたい。バイオ関係の研究をしたい。
- 必要な知識、教養を身につけて、自身の思考、発言に自信をもてるようにしたい。
- 農学の観点から、自分が食物やその他のことで飢餓や苦しみを味わう、世界中の人々が少しでも楽な生活を味わえる一助となれるような仕事・研究に生涯を費やすことを求めています。特に植物関係のことから取り組みたいです。そのために、まだまだ未熟な人間性を深め、知識を高めていきたいと思っています。
- ・友人関係の発展
  - ・自分の新しい一面の発見
  - ・自律
- 物事に対する自分独特の考えを構築する手助け
- 自主的な活動を重んじる自由な校風。専門にとらわれず多種多様な経験ができる機会と、それらの提示、深い魅力ある人間と、その人たちと築き上げる関係を求めます。自分自身が人として魅力ある者になれるよう、大学の中だけでなく外にも働きかけるようなことに取り組んでいきたいです。
- 幅広い分野の学問に触れ、その中で自分のやりたいものを見つけたい。
- ・生態学系が好きなので、その分野を勉強したい。
- ・国際的視野を身につけたい。
- 自分が興味をもったものについて何でも。
- 自分が本当にやりたいと思うことを見つけるきっかけ。
- 多くの人との交流。サークルを頑張りたい。
- 今、将来は植物もしくは生態系についての研究をしたいと思っているが、知識の幅を大学の講義を通して広げたり、様々な人と会うことで、本当に自分が学びたいこと、研究したいことを京都大学での生活を通して見つけたいと思っている。
- 自由な学風の中で高度な教育を受け、豊かな人間性を身につけたい。
- 専門的な知識を得て、研究者として活躍できるような勉学に取り組みたい。
- 各科目の専門的な内容
- 人間性を高め、責任を重んじ、地球社会の調和ある共存に寄与したい。
- 幅広い知識を身につけたいです。専門科目を重視すべきだと思います。
- 色んな活動に積極的に参加し、多くの人と交流したい。
- 今持っている知識をさらに深め、国際的に役に立てるような人になるようになりたい。
- 全国から集まる個性的な人達と深い人間関係をつくりたい。高度な設備環境を生かして自分の興味ある分野の専門的な研究をしたい。

- 幅広い教養と農学、特に遺伝子改変の立場からのアプローチ法についての専門的知識の修得をしたい。しかしこれは当然行われて然るべき事なので、具体的に現在の食料事情を打開する方策を求めるような研究がしたい。
- 遺伝子などについて調べたい。
- 基礎学力をしっかりと身につけて、発展的なこともできるようになる。
- 生命についてのいろんな知識を得たい。
- 京大と聞くと、「自由な学風」とか「最先端」といった印象を受けるので、京大でしかできないようなことには積極的に取り組みたい。またクラブやサークル、研究活動等を通して人間的な成長ができるようにしたい。
- 楽しい大学生活を過ごせるように勉強し、遊ぶ！！
- 農学部に入って、専門知識、主に自然環境に関わる知識を手に入れていくとともに、幅広い、できれば、学部を超えた、交友関係を築いていきたいと思っています。
- 国際社会で使える技術の習得。目の前だけでなく、遠くを見渡せる思考力をつけたい。
- 人間性
- 魚の勉強がしたい。
- 京都大学に入るために3年も費やしたので、それを満たすのに十分なだけの勉強をまずはしたい。興味のある科目は可能な限り取り、十分に修得できるようにしたい。そして、何よりも、大学生活の中で課内外の活動を通じて自分自身を今の時点よりも可能な限り発展させることが現時点での目標である。課内外の活動とはまだ分からない部分も多いが、しだいにはっきりしてくると思う。
- 幅広い知識・体験を積極的に学び視野を広くしたい。
- 研究者になる為の基礎、応用力をつけたいです。より専門的な知識を得たいです。多くの実験などを実際に体験したいです。
- 興味のあるサークルや勉強に積極的に取りこんでいきたい。
- 色々な事を学べる環境、理文問わないこと。
- 自分を高める人間性と知性
- 植物と生き物の関わりを学びたい。
- 心身の鍛錬
- 語学の勉強をしっかりやって外国語が話せるようになりたい。専門科目の興味や理解を深め、将来の職業につなげられるように頑張りたい。
- 様々なことに興味を持って、知識を深めたい。友だちをたくさんつくりたい。
- 友人を作り、自分の最も興味のある分野に関する知識を深め、それ以外の分野でも多少関わっていききたい。
- 食と人との関わりや遺伝子についてを学んでいきたい。将来は食品関係をしたいので遺伝子についての理解を特に深めていきたい。
- 一人でも生活できる力をつけること
- 知識・思考を広く深くしたい。
- 好きな学問の研究をしたい。
- 農学についての専門的な知識を深め実地的な技術を身につけたい。
- 生物のしくみと、社会との関わりについて
- 高度な専門知識等の修取。教員免許の取得。
- これまで以上に学問を広く深くやる。特に自分が本当に将来やりたいことを見つける。サークルなどにも参加してスポーツなどにも取り組みたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 語学に力を入れてみたい。
- 多くの分野のこと
- 専門的な教科に限らずできるだけ広い分野のことを学びたいです。
- 心理学

- 人間としての幅を広げられるようなこと。理系だからこそ文系科目を学ぶみたいなの…
- 自分の所属する学部に関する教科だけでなく、他の学部に関するものも余力があれば幅広く学びたいと思います。
- 哲学とかやってみたい。
- 留学がしたいので、語学に力を入れたい。また、視野を広げるために哲学を学びたい。
- 環境と人間の関わりについて一科学的・歴史的・心理的な面から
- 理系だが、A群科目もしっかり習得したいと思う。
- 英語
- 哲学など高校までではふれなかった科目を中心に学んでみたい。
- 将来につながる論理的な思考力、言語力
- 自分の興味のもてたもの
- わからないけど文系科目もうけてみたい。
- 農学・生物学関連の知識を主に学びたい。
- 地理系、芸術系
- 自然科学系
- 1. 論理性を身につけるのによい科目  
2. 構造主義・ポスト構造  
3. 特許がらみ  
4. ベンチャー企業がらみ
- 幅広い知識を身につけられる科目
- 理系科目（B群）だけでなく、文系科目（A群）にも積極的に取り組み、社会思想などの分野を学習しようと思う。
- 特に思いうかばない。
- 専門的な教育を受ける前に、基礎となる人格を形成しておきたい。
- 自分が興味を持てるような事について積極的に学びたい。
- 問1. で書いた様々な学問に触れる機会として、自分の興味関心のある学問以外にも目を向けて学びたい。
- まだ漠然としている。
- 自分が興味をもてそうな科目を多くとり、さまざまなことを学びたいです。
- 哲学や思想などの一般教養と専門的知識を身につけ、社会に通用するような人間になれるように学びたい。
- 文系・理系の枠組みを超えて、多面的に環境問題、生態系について学びたい。
- 今までと違い多種多様な授業があつてびっくりしています。A群などは「単位のとりやすいもの」を重視して選ぶと思っていましたが、やっぱり冊子をちゃんと読み、興味のある授業をとりたいです。
- 初修外国語や人文科学系を主に学びたい。
- 専門分野だけでなく、幅広い分野を学びたい。
- 基礎哲学、芸術論、海洋生態系学等。
- 柔軟な姿勢で、興味もてそうな事を幅広く学びたい。
- 専門科目以外に、自分が今までで興味を持ち、学んでみたいと思っていた科目を学びたいと思う。
- 心理・芸術論
- 実用的な英語・語学。
- 全学共通科目やポケット・ゼミなどで自分の興味を引くこと、幅広く学べるものを身につけたいと思います。
- 社会に出て恥じないように、一般教養をしっかりと学びたい、と思った。
- ・いわゆる自然科学的な枠組みと異なった、ものの見方やとらえかた（「神話」・「宗教」など）  
・気候と生物圏の関係
- 高校で、学べないような様々な分野の知識を深めていくこと。そしてそうやって自らを高めていきたいです。
- 興味もてること。具体的には未定。
- 幅広い視野を持てるもの。将来の土台となるもの。
- 学びたいことが多すぎてコレといって書けません。理系科目は勿論、芸術系や教育関連、社会学にも興味があります。バラエティ豊かに時間割を組みたいと思います。

- 学部の専門教育を離れた分野（歴史・言語）。京都大学教育交流会にも関心を持ちました。
- 哲学、経済学
- 理系文系にかかわらず興味をもったもの何でも。
- 様々なこと。
- 高校でやらなかったこと。
- 将来において直接役に立つかどうかわからなくても、自分が興味を持ってそうな学問。自分を人間として成長させてくれそうな知識。
- 自分の人間性を高めてくれるような教育をうけたい。
- 学部の専門とは違うような、心理学、哲学等の自分の考え方、視野を広げられそうなことを学びたい。
- 哲学・宗教・生物学
- 文系・理系といった壁にとらわれず、自分の学びたいものを学びたい。
- 専門関係の科目
- 興味のわいたものを幅広く学びたい。
- 世界に通じる国際的な教養。
- 自分の興味ある分野（宇宙など）
- 自身の人格を成長させるようなこと
- 興味のあること
- 歴史と政治と経済
- 「枠を超える」といったことが強調されていたので学部、文理別、大学等の枠にとらわれない、柔軟なものの考え方、見識を身につけていきたい。
- B群を主に。
- 理系の学科に入ったので、文系、特に行動科学系の講座をとってみようと考えています。
- 自分の学部にかかわらず興味のあることを学んでいきたい。
- 言語学・哲学
- 魚の勉強がしたい。
- やはり専門分野で将来必要と思える科目は徹底して取っていき、他分野でも必要になりそうなものは取りたい。また、趣味みたいな感じで、楽しんでできるようなものも取って、より教養を深めて、人間的に成長できるようにしたい。少なくとも、専門以外分らないような人間にはなりたくない。
- まだ具体的にはわからない。
- 基盤的知力を中心に浅く広く学びたいです。
- 興味があり人生に役立つことを学びたい。
- 忘れてて30分前に着いたのでわかりません。
- 広い視野から見て、有用なこと
- 色々なこと。
- 自分の能力を最大限に活かせること。
- 哲学や思想系
- 楽しいこと。
- 大学側で用意してもらった講義だけでなく、読書などを通じて面白そうだとか、興味はあまりなかったけれど挑戦してみたいと考えたことをやりたい。
- 日本の歴史について興味があるので、高校では学べなかった日本史を学びたい。
- もう一度シラバスを見て考えたい。
- おもしろそうなこと。
- 豊かな人間性、高い思考力を身につけたい。
- 異文化を学び国際感覚を身につけたい。
- 自然科学系、史学系を中心に、自分の興味のあるものを。
- 理系科目にかかわらず自分が興味のもてる科目を学びたいと思います。

## 2. 応用生命科学科 (アンケート提出率 94.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- のびのびと専門科目を学びたいです。遺伝子とかの研究をしたいです。
- 応用生命に関することに限らず、自分が興味をもてるものについて幅広く学びたいです。
- 学部・学科にとらわれない色々な分野にふれて考え方を豊かにして生命を化学的な側面から探究していきたい。
- 自分の未来のための知識、新しい人間関係。
- 自立心を養い、幅広い教養を身に付けたいと思っている。勉学はもちろん、サークルやアルバイト等も広い友人関係を広げ社会経験も豊かにして充実した大学生活を送りたい。また、国際化の進む今、英語が話せることは不可欠になっているので英語教育、つまりは国際教育に力を入れてもらいたいと思っており、自分自身も貪欲に学習していきたいと考えている。
- 興味あることを探求し、それが可能な環境を京都大学に求める。
- 新しい知識と静かな環境を求め、専門科目以外の授業にもしっかり取りくみたい。
- サークルや部の活動、バイト、勉強、研究、環境問題
- 日本国内のみでなく世界に通用する技術を京大で身につけて、何か人のためになる研究にとりくみたい。
- バイオの研究に興味があるので、その分野について深く学び、また自分でも研究していきたい。
- 自分の教養を高め、将来に役立つ研究がしたい。
- 面白い人間を求める。
- ・充実した大学生活と、卒業後、社会で生きていく力を身につけること。  
・サークル活動、勉強、アルバイトなど様々なことに取り組みたいと思う。
- 微生物や植物等の性質を知り、それを人間の生活に生かすためにどのようにすればよいかを考えたい。そのために必要な知識、技術、経験を得たいと思っている。
- 一般的な教養を身につけ、最先端の研究分野に取り組んでいきたい。
- 農学(醸造分野)における専門知識を、実生活を豊かにできるように実践的に学んでいきたい。理系だからとはいえ、幅広い分野に視野を広げられるよう経済・コンピュータ関連の知識や第二外国語を含めた言語を話せるレベルまで習得したい。
- ・勉強して賢くなりたい。  
・いっぱい遊びたい。
- 高校では得ることができなかった事に挑戦し、広い視野を持って社会に出れるよう準備をしたい。
- 社会的常識や自分のしたいことの基礎を身に付ける時間、社会経験を増やしたい。
- 将来、必要な技術・知識の修得。色々な人と関わってできるだけ多くの経験をしたい。
- 様々な分野の授業を受け、自主的に生活する。
- これから社会に進出し、一人の人間として自身に責任をもって行動するために強靱な精神力を養いたいと思います。また、さまざまな人々とふれあい、今まで見たことのない新しい世界を切り開いていきたいと思います。
- 自分が興味を抱いている分野をもっと深く学び、また、京都大学に来たからには、多様な分野を学ぶことに取り組みたい。
- 専門的な学問を学び、知識を深めたい。
- 自分の就きたい職業(研究者)に就くために必要な知識と技能を身につけられるように、いろいろなことに挑戦したい。求めるものとしては教育環境の良さと目的を共有する仲間など。
- 専門分野だけでなく、様々な学問を学びたい。また専門分野においても、深く学べる環境であってほしい。
- 幅広い分野の学問を学び、身に付けたい。一人で生活することで、自立したい。
- 自身の興味があるもの。
- 専門知識、その応用。
- 今しかできないことをしたい。

- 何を求めるか：刺激。  
どんなことに取り組みたいか：探し中
- 京都大学で、生物や化学だけでなく幅広い教養をつけると共に、バイオテクノロジーなどの生物系について深い知識を得たいと思う。
- ・勉学→基礎的なことをふまえた、いままで自分が興味を持ってきた専門的学習がしたい。  
・大学生活→大学生でしか味わえないこと、例えばサークル活動に参加し、多くの人と交流を深めたい。
- 生命科学、及びバイオテクノロジーをしてみたい。
- 人の命を守り、自然とのかかわりのなかで人が幸福に暮らせる助けをしていきたいと思って、入学しました。そのために、生命工学だけでなく、英語やドイツ語、また哲学や世界情勢など幅広い分野に通じ、大きな目で世界を見ることができるようになりたいと思います。少人数セミナーやゼミにも積極的に参加し、知識とともに人脈も広げていきたいと思います。
- 役立つ講義や実習。幅広い知識の養成。最先端の研究で将来に活かせるようなことに取り組みたい。
- 化学・生物系の専門知識、それに準ずる教科
- 京都大学で絶えず知的好奇心を満たし、興味の持てる分野、領域の拡大を目指したいと思う。人文・社会科学から自然科学に至るまで幅広く学ぶことで学問の研鑽を積みみたいと思う。
- 生涯を通して興味を持ち続け、研究することができるものを見つける。サークルなどに参加して趣味等を深める。
- 様々な分野の専門知識をつけたり、人脈をつくりたい。授業とサークルとバイトの時間をうまくやりくりし、いずれにも励みたい。
- 職業人になるのに必要な学力を身につけたい。
- ・生物化学などに興味があり、将来そういう職業につきたいので、知識を得たいです。  
・サークル活動に励みたいです。  
・高校では学べなかったことを学んで、自分の興味のあることを見出していきたいです。
- より具体的に自分が学びたいことを決め、その分野の知識をしっかりと身につけ、その知識が将来自分の人生の中で何らかの形で役立つようにしたい。
- 多様な教養を身につけたい。
- 異なる考えを持った友人を多くつくりたい。また自分も他の人から必要とされる人になりたい。
- 自由を求め、語学やスポーツに取り組みたい。
- 京大に自由な学風を求め、勉強だけでなく色々な活動に取り組みきたい。
- 教養を求め、自分が本気でやりたいと思えることを探すことに、取り組みたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 思想とかはよくわからないけど、学んでみるとおもしろそうだと思います。
- 役立つ・役に立たないを基準にせず、様々な分野を選択したいです。
- 自分が興味のあること。
- フランス語
- 私自身は農学部ですが、薬学・医学にも興味があるので薬学・医学についても学びたいと思います。(可能な範囲で)自分の所属する学部では学べないことも教養教育として選択していいこうと考えています。
- 無関係と思われる科目にも興味を持ち学びたい。
- 漢文学を含め、古典作品を読みたい。
- 将来役に立つこと  
人間性を養えること
- 自分の学びたい専門分野に関するだけでなく、自分の知的欲求を満たすために、幅広い分野の勉学をしたい。
- 興味があるものや、今まで知らなかったものを中心に学び、自分の見聞を広げたい。
- 幅広い分野のこと。
- 哲学

- 自然科学の素養を身につけたい。また、地理や歴史、哲学の基礎も学びたいと思う。
- 自分が興味を持つ歴史を学びたい。また、それを通して人間の考え方の移り変わりを学べたらよいと思う。
- 視野を広げることができるような講義選択をして、幅広い知識を身につけたいと思います。
- 環境系
- 宇宙
- 主に自分の興味があること。
- 幅広い学問を学びたいと思う。
- 哲学や経済に多少興味がある。
- 様々な分野で、自分の興味があるものに関して、できるだけ多く学びたいと思った。
- 「勉強」としての学びだけでなく、「出会い」「発見」といった、別の視点からとらえた学びをしていきたいと思います。
- 高校の範囲で学べなかった内容（特に心理学や化学、生物学、地理学）
- 自分の人間性を高める学問
- 幅広く、かつ役に立たないかもしれないけど興味のある分野を文理を問わず受けてみたい。
- 専門だけでなく文系科目といった別の科目にも興味を持って取り組んでいきたい。
- 哲学・思想関係の分野を勉強したい。その他、歴史、文化など今まで好きでなかった分野も検討したい。
- 自分の興味のあるもの
- 勉強意欲
- 自分の興味がある分野。
- 自分の興味の向くもの。自分を上げられそうなもの。
- 英語や数学といった枠を超えて、多くのことを学び、自分の大学生活を豊かにする事をしたいと思う。
- 自分の興味のあることを学びたいと思います。
- メインに文系科目をしときたい。
- 倫理に興味があるので、理系の講座だけでなく、人文系の講座にも一生懸命とりくみたいと思いました。講座を受けるのがとても楽しみです。
- 自分は理系なのですが、文系教科も学んでみたいと思いました。
- 理系科目だけでなく文系科目でも色々な分野の学問を学びたい。
- A群では哲学系統・法学系統、B群では化学系統・生物系統
- 哲学や文明論、現象学、心理学、また生命科学、分子細胞生物学、脳科学、神経科学、医学概論など
- 興味のあるものを幅広く学びたいと思う。
- 自分の興味のある授業をたくさんとろうと思いました。
- TVに出ている歴史は理解できるようになりたい。
- 環境について
- 卒業に必要な単位がそろえられる範囲で、なるべく自分が興味を持てることを学びたいと思う。
- 単純に専門知識だけを身につけるのではなく、一見して役に立たないようなことでもすすんで受け入れようと思います。
- 高校では習わなかった生物や、理系科目ではない哲学など。
- 広い教養と深い専門教育
- 文学と歴史

### 3. 地域環境工学科（アンケート提出率 92.1%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 地球の環境について学び、知識を十分に得た後、自然とうまく共生する方法を考えたい。
- 将来役に立つ知識、技術、友人。  
サークル活動、食料問題、環境問題。



- 将来に役立つ技能、知識を身に付けるために、専門科目だけでなく教養科目等にも積極的に取り組みたい。
- 人格破壊。違う考えを持つ人との出会い。  
全集読破。人間的成長。
- 自分の目指す研究を自由にさせてくれること。
- より深い知。自己を磨くこと。
- 学問に関しては多くのことに手を伸ばしすぎず、自分の興味や将来を考えて選択した科目に集中して教養を高めることに努め、部活動を通して肉体面、精神面を鍛えるとともに、充実した人間関係を築きたいと思います。そして、これらを統合して、自分の目標とする自分になることを求めます。
- 様々な知識、経験を吸収し、自分を成長させたい。
- 京都大学に求めるものは、自分が自由に勉強するための環境と設備、自分が分からないことに対するアドバイスです。形式にとらわれずに、自分の好きな事、興味を持った事を学びたいです。
- 知的好奇心を満たす。国際交流、サークル活動に取り組みたい。
- 農産加工学に憧れて地環を志望しました。安全な食、環境問題、農業離れ等、話題にされる中、物理・工学を用いて貢献できる人間になりたいです。
- 自由の学風のもとで、自学自習に積極的に取り組みたいです。
- 高校時代に取り組んでいなかったことに取り組みたい。
- 自然科学、環境について、深く入っていける力と語学力。
- 色んな事。  
自習室として図書館を利用。
- 開発などで自然が失われてきていますが、古くからの日本の美しい自然を保護したり、つくっていききたい。
- 国際力をつけ、幅広い知識を身に付けたい。
- 自分の可能性を広げること、勉学に励むことだけでなく、社会経験も深めたい。
- 国籍などを問わず、様々な友人を多く作りたいです。また、長期の海外留学をしたいと考えています。そして、将来やりたいことを明確に定められたらいいなと思っています。
- サークル活動、勉学。
- 将来役に立つ知識、技術、いざというときに頼れる友人、学びたいことを学べる環境。  
サークル活動、環境問題、運動。
- 優秀な学生、教授にいい刺激を受け、いろいろなことを積極的に学びたい。そして、地球環境問題の解決に取り組みたい。
- 学問と教養。自らの見識を広げたいと思っています。
- 将来に活かせるような専門的なことを学びたいと思う。
- まだ明確にやりたいこと、知りたいことが決まっていないので、多彩な授業から手探りでも自分のやりたいことを見つけて、知識を深めていきたいです。
- 人間の飲める水を人の手で作れるような研究をしたい。クラブと勉学の両立に取り組みたい。
- 卒業後の就職のためにしっかりと知識を吸収し、また部活動に入って心身共に鍛えたい。
- 何か一つでも究められるよう取り組みたいと思います。
- 将来は環境保護関係の研究の仕事につきたいと思っているので、そういう関係のことを学びたいし、また幅広く学びたいので社会や文化についても学びたいです。
- 将来の夢がまだはっきり決まってないので、いろいろ興味のある授業を受けて、将来携わる分野を発見したいです。サークルにも入って、勉強だけでなく、友達関係を大事にして、学祭も積極的に取り組んで、京大での生活を満喫したいと思います。
- 自分の将来に深く結びつくことをみつきたい。
- 大学生活を通して、多くの友人、知人を見つけ、また自分の興味のあることをとことん学んでいきたい。
- 自分のやりたいことを見つけて、それについて学びたい。
- 勉強。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 歴史、語学。
- イスラム文化。
- 哲学とか文系科目を学びたい。
- おもしろそうなもの、自分を鍛えることができるものをバランスよくとりたいと思った。自分がいろいろ考えるための時間を残したい。
- 人間と環境との関係を様々な角度から見て学びたい。
- どんな人とも話題に困らない広い教養を身に付けたいです。
- 自分にとって興味があり、自分の将来にとって役立つような科目を厳選して合理的学習をしたいと思います。具体的には、A群では哲学、思想系を、B群ではコンピュータ関係を中心に受講したいと考えています。
- 専門分野を中心に、環境問題に関わることについても積極的に学んでいきたい。
- 幅広く、いろいろな事を学びたいです。
- 心理学、倫理、哲学、宇宙、有機化学、薬学、東洋医学
- 将来、農業工学に貢献するため、基礎知識、人間性を身に付け、専門性に耐え得る堅い土台を築こうと思います。
- 英語以外の語学も学び、様々な国の文化などを学びたいです。
- 自分の学部以外の勉強にも取り組んでみたいと思う。
- 理系の域を超えて文系科目についても広く学んでおきたい。
- 日本史とか。
- 古代文明とかにも興味があるので、そういったものも受けてみたい。
- 興味のあることを中心にして、それらのことを深く学び進めていきたい。
- 理系ではあるが、語学をはじめとして興味のある国際関係の方面も学びたい。
- 強い責任感、広い教養を身に付けられる助けとなることを学びたいと思っています。
- 受験で学ばなかった分野。
- 外国文化、多様な視点、自分の知らない様々な情報、問題。
- 後でよく考えておきます。
- 専門にこだわらず、興味の向くままに様々な事を学ぼうと思っています。
- 自分の興味のあることを学びたいと思う。
- 一方通行での知識ではなく、自分の意欲を持って学べることを学びたいです。
- 歴史、哲学、生物学。
- 環境に興味があるので、環境のことも含め、世界の諸地域に関することを学びたい。
- 興味のある分野と必要な分野を織り交ぜて学びたいと思います。
- A群の中の哲学系の分野など今まであまり触れたことのない分野を学んでみたいと思う。
- 生態系や自然環境など、マクロな方の生物系に興味があるので、それを中心に、イタリア語や自分の趣味に近い分野のことなども幅広く学びたいです。
- 自分でよく考え、話し合い、深く関わっていききたい。
- 色々なことを学ぶ中で自分が興味を持てるものを見つけたい。
- 専門の枠組みを越えたたくさんのこと。
- 芸術学。

#### 4. 食料・環境経済学科 (アンケート提出率 94.1%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子, ○:女子)

- 今まで学んできたことの発展と、今まで学ばなかったことを新しく学び、これからの人生に活かせるような活動をしたい。
- 将来の職業において活かせる知識、教養体験を得る。国際的に活動ができる言語能力を得る。
- 農学部では、実際にフィールドワークをして農業と環境問題の関わりを学びたい。
- 他では得られないような研究や講義に触れることによって、自己の学力や品性、人生観などを高めてゆき、成人後の生活に役立てようと思っています。
- 経済学について(農業系)に取り組みたい。
- 様々な学問を文理の境なく勉強したいです。また、バイトやサークル活動にも取り組みたいです。
- 文系・理系を越えた幅広い教養と国際性・コンピュータなどの21世紀の武器を身に付けたい。そのために、先生方からは様々な考え方を学び、しっかり自分で考えたいと思う。
- 文系・理系にとらわれず、幅広く学びたい。
- 文武両道。
- 受験という厳しさを経験したので、これからは京大の自由な校風のもと、自分の好きなことを学んでいきたい。
- 幅広い教養を身に付けたい。主体性を身に付けたい。
- 環境問題に取り組みたいです。食環は第3志望の学科でしたが、経済面からのアプローチは今まであまりやったことがなかったので、楽しみにしています。
- 様々な知識を講義を通して学んでいきたい。
- 主に環境問題に関する経済学、マーケティング、政策、国際協力について学びたい。大学に求めるものはライバルや仲間です(将来一緒に仕事していくような)。
- 教養を広げて、人生観を作る。
- レベルの高い研究内容を求め、それによって自分の本当にやりたいことを見つけ、それに取り組んでいきたい。
- 難しい質問ですね。誰に対して求めるのかを書いていないが、京都大学という漠然としたものに対しては、気楽な校風やブランドを求めるのが妥当かと。
- 人のためになるような仕事へ就くための糸口として、大学で色々な事を学びたい。
- 私自身が興味のあることや将来取り組みたいことに関して思う存分学んで生きたいと思います。
- 分野を越えた知識の吸収。
- 自分の学びたいことを自分のペースで、色々な体験を通してしっかり学んでいきたいです。
- ”交流”が盛んな京都大学で、自分の価値観について常に自問し、他の人の考えを知ることを心がけようと思う。色々な意味で壁を持たない人になりたい。
- 自分の可能性を広げ、さぐること。勉学を通して人間味豊かになること。教養を持つこと。
- 今まで触れたことのない分野にも積極的に関心を持ち、学んでいきたい。そして、物事を多面的に見られるようになりたい。また、留学もしてみたいと思っている。
- 幅広い知識を身に付けて、柔軟な人になりたい。
- 2年で工学部に移り、化学、物理の中で特に新素材について研究したい。ミクロの視点から物質の性質を学び社会に貢献できる物作りをやってみたい。その為に必要な知識の提供を京都大学に求める。
- 幅広い分野の知識を豊かにしていきたい。
- 先人の知を求め、できるだけ多様なことを思考することに取り組みたい。
- 文理にかかわらず、広い教養を身に付けつつ、自分の専門分野を極めたい。また、自分の周りにいる人からよい影響を受けて、自分をもっと成長させたい。
- 最先端の研究などが進んでいる京都大学で私も研究員の一人として新たな発見をしたいと思う。また、海外からの留学生と知り合いになって、国際交流を深めたいと思う。

- 京都大学では、京都大学の学風を活かして自分の興味のそそられることには積極的に参加し、学業面ではもちろん、立派な人間になれるよう充実した大学生活を送りたいです。
- 人と環境を求めます。自分一人で学び、考えるにふさわしい環境で、色々な人々に接し、多くのことを話し、考え、視野を広げ、また自分で学び、考え、さらに色々な人に接し・・・ということをやっと続け、面白そうなことを見つけ、それに組みたいです。サークル、バイト等についても、同じような態度で臨みたいです。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○：女子)

- 今まで学んできたことの発展と、今まで学べなかったことを新しく学び、これからの人生に活かせるような活動をしたい。
- 文理の区別なく、幅広い知識を身に付けたい。
- 世界の宗教の分布に伴って起こる問題。また、その文化が発生した原因（自然的環境など）を学びたい。
- 農学に役立つ数学やバイオサイエンスなどと共に、これから社会人になった時に支えになる経済学や、成人し国民として政治参加できるようになったときに助けになる政治学なども学べればよいと思います。
- 自分が楽しめるもの。
- 文系科目のおもしろそうな授業や外国人と一緒に英語の授業に出てみたいです。
- 第一線で研究していらっしゃる先生方から学問とは何かを学び、専門以外のこともしっかり取り組んでいきたい。
- 興味あること、おもしろいと思ったこと。
- 自分の興味があること。
- 自分の将来に役立つだけでなく、自分の興味のわくことをしていきたい。それにより、自分を高めていきたい。
- 人文・自然科学の基礎。情報処理。語学。
- 海外にも行って、現場を見てみたいと思った。また、語学をもっと鍛えたいと思った。
- なるべく広い分野から授業をとっていきたいです。
- 哲学などのA群科目。
- 自分のやりたいことを見つけるために多岐にわたる分野を学び、また本当にやりたいことが見つかったとしても、それだけに特化するのではなく様々な分野を学んでいきたいと思う。
- 美術を始めとする芸術。
- 自分の専門だけでなく、興味のあることを幅広く学びたいです。
- 多様な価値観。
- 自分の視野が開けるようなもの。
- まだ特に浮かんでいない。
- 枠を越えて大きな学びをすること。そして、知りたいと思う気持ちに素直に従う。どこまでも。
- 楽しみながら、自分が興味を持てる授業を中心に受けていけたらいいと思う。また同時に、専門科目を学んでいく上で最低限必要なだけの英語力とかパソコン能力を身に付けたいと思っている。
- 文理融合されたもの。
- 理系・文系をどちらにも偏ることなく、自分の興味を駆り立てる科目を選択したい。理系では政治・経済も視野に入れた時間割にしたいと思う。
- 実用可能な外国語を習得したい。
- 合理性や目的にとらわれなくて、学部学科の域を越えることを学びたい。
- 理系科目だけでなく、文系科目（A群）も自分の興味あるものを学んでいきたいと思う。
- 理系科目だけではなくて、他の科目にもチャレンジしていきたいと思います。

## 5. 森林科学科 (アンケート提出率 96.6%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- たくさん勉強してたくさんあそびたい。
- 広い範囲でいろんな事を経験したい。
- 十分な英語力をつけ、興味のある分野について学びたい。
- 大学生の間にしかできないことを中心に取り組みたいと思っています。
- 専門知識
- 色々
- 自分のやりたいことを見つけて様々なことに取り組みたい。
- 勉学に励むことを第一とし、ついで人間的、内面的に成長したい。
- 生命工学の勉強をして、大学院に進学し、将来は研究者になりたい。人の役に立つ研究がしたいので、そのために幅広い知識を得たい。
- 高校では学ぶことのなかった専門的な知識や自分の興味のある分野を積極的に学びたいと思っています。また、今日の国際化が進む社会の中で取り残されることのないよう、外国語の習得にも努力していきたいと思ひます。
- 自分が興味を持てるものをどんどん学んでいきたい。
- 森林再生という観点から環境問題に取り組んでいきたい！！
- 4年後または6年後までに心から自分がやりたいと思えるものを見つけて卒業後には、それを仕事としてやっていける状態になっているよう努力する。専門的な知識、技術の習得。
- いろんな人と出会い、いろいろな考え方を知ったり、議論したりして自分の幅を広げられるようになりたいです。語学の勉強に特に力を入れたいです。
- 幅広い人々と付き合い、人間としての幅を広げたい。
- 学部の枠を超えて、さまざまな思想を持った人々と関わって、人間性を高めていきたいと思ひます。
- 学部の枠を超えた幅広い知識とか
- 熱帯林についてや森林について専門的なことを学びたい。
- 自分が知らないことを学べる機会や興味を持っている事に関して深く学べる機会を得たいと思ひます。またサークル活動などに取り組んでみたいと思ひます。
- レベルの高い講義、実験、観察を通して森林について勉強し環境問題について取り組みたい。
- レベルの高い講義を十分に消化吸収する。大学に入っても気を抜かず今までの勤勉さを維持する。漠然とした将来ビジョンの具体化。海外留学、国際力の強化。様々な分野に多くの友人をつくり、自分の視野を広げ教養を深めたい。
- 幅広い分野について理解、知識を深めたい。それと同時に「自分の専門分野」と言い切れるような分野を作りたい。今の段階では何もかも中途半端で社会の役には立たないが専門分野ができれば、何らかの形で社会の役にたてるかなと思ひます。世界を動かす力を養いたいと思ひます。
- いろんな人と関わって自分の視野を広げたい。
- まだわからない。
- 各教科の基礎を固めつつ、興味関心を持っている専門科目についての理解を深める。
- 自然科学系を広く学びたい。
- 環境問題を解決できるような知識、能力を身につけたいと思ひます。自然保護のようなことにも取り組みたい。
- 地球の環境 (特に森林、砂漠化)
- 森林に限らず、生物に関する様々なことに取り組んでみたいと思ひます。
- 勉学と趣味のバランスがとれた充実した生活。植物の生体についての研究。
- 社会に出てから十分通用する英語力、専門知識を身につけたい。興味のある分野を探して、それについての研究をしたい。
- 未定

- 私は森と海のつながりに興味があります。まだ解明されていない自然の仕組みについて、好奇心を持ちながら解き明かしてゆきたいです。さらに、人間が自然とどうやって共生してゆくべきなのか、科学と社会学を学ぶことを通して考えていきたいと思ひます。この大学には、すごい気迫で勉強している学生、さらに教授がたくさんいらっしゃいます。そうした人々と交流し自分の糧にしたいと思ひます。
- 将来、研究職に就きたいので、様々なことを学び取りたい。優れた設備、人材、教養を私に与えてくれることを求め、そしてまた、私もその与えられたものを素直に吸収していきたいと思ひます。
- 今の時点では何に取り組むたいのかは、はっきり決まていないので1回生や2回生で食品や自然界の植物についての基礎知識を身につけて、その中で興味を持った分野について3回生や4回生で学びたい。
- 勉強だけでなく、サークルや部活も頑張りたい。環境の分野について学びたい。
- 木について学び、広い視野を持って森林保護に努めるための知識と行動力を得たいです。
- 自分が将来取り組んでいきたい目標を見つけ、その目標に向けて精一杯頑張りたい。植物に関する環境問題に興味があるので、その方面のことを詳しく学習したい。
- やる気を萎えさせないで欲しい。社会にでももしっかりやっていけるような教養（専門も含めて）を身につけたい。やれることをやる。
- 学問を深く学び友人との幅広いつながりを作る。
- 一人の人間として幅広い学問的視野や高い教養を身につけたい。
- 環境問題に興味があるので、フィールドワークなどを通して地球環境について学びたい。いろんな国に行つて働いたりしたいので複数の言語を学びたい。
- 環境問題関連
- たくさんの人と知り合い、専門科目だけでなく教養科目もしっかり勉強したいです。
- 専門的な知識を多く得て、人のためになる仕事につけるような力を得たい。また、色々な人との交流の中で社会人としての人格を身につけたい。
- 自由の校風
- 総合的な教養を身につけると共に自立した社会生活能力を養いたい。
- 勉力に励める環境を求めて、積極的に学んできたい。
- スポーツにうちこむ。
- 幅広い教養を身につけたい。農学（生物学）についての深い知識を得たい。友人の輪を広げたい。
- 自分の興味のもてる分野を見つけたい。
- 個性的で知的な友達や先生と仲良くなり、深い教養を身につけたい。
- 幅広い教養を身につけるとともに、砂漠化や温暖化などの環境問題の解決に必要な知識と経験が得られるように努力したい。またよい人間関係を築けるようにいろんな活動に積極的に取り組みたいです。
- 私は科学者として研究ができるようになりたいので、それにふさわしい科学の知識、英語力を身につけたい。また、以前下賀茂神社行つて糺の森に感動したので、糺の森に限らないが、森林や海に関する研究テーマがあれば、ぜひやってみたいと思ひている。
- 勉強する。
- 様々な講義、実習等を通して将来就職する際の希望を明確にし、実現させること。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思ひますか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 必修をおそろかにしてでも教養を広げること専念したい。
- ロシア語が楽しみです。
- 無駄でも興味のあること。
- 大学生の間にしかできないこと、特に文系科目。
- 様々な分野
- 色々
- 様々なことに興味があるので広く学びたいと思ひます。
- まだよくわからない。
- 幅広い知識を得たいので、シラバスを読んで興味を持った科目を色々学びたい。

- 学部、学科にとらわれず、幅広い知識を身につけたいと思っています。
- 具体的なことはわからなかったが、幅広く多くのことを学びたいと思った。
- 乾燥や汚染などの厳しい環境に耐え得る植物について
- 自分が興味のあること。
- 外国の文化など
- 今までに学んだことのない分野。
- 理系科目だけでなく、A群のような科目を積極的に学んでいきたいと思っています。
- 幅広く色々学びたいです。
- 教育関係、物理関係の教科
- 中国史、漢文学、森里海連環学
- 国際社会において必要な英語
- 自分の視野を広げるもの。あまり自分の専攻と関係ないものも選んでみたい。
- 幅広い内容についておもしろいと思うこと。一見、興味のないと思われる分野のことも、よく考えてみようと思う。
- 食育について学びたい。
- 社会の仕組みについて何かわかること。
- 多分野に渡って基礎知識をつけたい。
- 生物系だけでなく物理についても学びたい。
- 世界に通用するもの
- 専門の授業だけでなく、文科系などの授業もうけて、広い視野をもてるようにしたい。
- 理系科目と共に、以前から興味があった言語学や芸術論にも取り組んで見たいと思う。
- 今後シラバスを見て考えたいが、高校時代に授業がなかった生物の勉強はやりたい。
- 専門的な知識だけでなく幅広く様々なことを学びたいと思う。
- 未定
- 私は文系科目、理系科目どちらにも関心があります。ただし軸としたいのは理系科目です。その観点で、文理の境界領域でもある農学を学ぼうとしたわけです。今まで人々がどのように生きてきたのかを文系科目の軸とし、自然の不思議を学ぶことを理系科目の軸にします。
- 視野を狭く狭くしていくことなく、幅広い知識に目を向けることの大事さを伝えられたので、偏見を取り払った目線を持って教育を受けたいと思う。
- 自分の学びたい分野だけでなく文系科目も必要だとわかったので、幅広い分野をバランスよく学びたい。
- 英語などの語学
- 専門に限らず専門以外のこともわかる、幅広い教養を持つ人になれるように幅広く学びたいです。
- 理系の科目だけでなく、自分の興味のある分野は幅広く学習したい。
- 哲学的なこと、あるいは社会的なこと。
- 自分の関係する分野だけでなく、興味関心を持った分野を幅広く学んでいきたい。
- 思想や文化
- まだわからない。
- 環境問題関連、一般常識の吸収
- インド哲学 リグ・ヴェーダとかがやりたいです。
- 宗教とか哲学とか色んな考え方を学びたい。
- A群科目
- 哲学、哲学史入門
- 理系科目にかたよらず人文科学にも多く接したい。
- 哲学とか
- 学問に大胆になろうと思う。
- 理系の分野以外で色々な国の歴史とかを学びたい。
- 幅広く文系教科も積極的に学び、高校で履修していなかった教科中心に学びたい。
- 自分は文系科目についての知識、教養（歴史、文化 et c）がなく、事あるごとに恥ずかしい思いをしているので、京大生として恥ずかしくないような知識人になれるよう文系科目も楽しんで受けたいと思います。

- 私は文系な事（憲法、歴史等）にも興味がある。西田教授や高橋教授のお話を拝聴して、理系としては必要ないが、好きな講義を取ろうと思った。
- 自分の選択した学部、学科と直接関係のある講義だけでなく、今まであまり関心をもたなかった分野にも積極的に考え学びたいと思います。

## 6. 食品生物科学科（アンケート提出率 90.9%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 質の高い教育を受け、自分の人間性、教養を豊かにし、特に化学に興味があるので、化学に取り組みたい。
- 積極的、自主的に自分の範囲を拡大すること。興味・理解・知識の幅を広げたい。
- 高校生活とはちがった新しい価値観や考え方を求めています。柔軟な頭で物事を考えられるようになりたい。
- 今までとは違った人間関係を築き、学生として実りある生活を送りたいと思います。1回生の間は視野を広くし、自分が学びたい学問を色んな角度から見たいです。
- 大学では今までより自由に時間を使えるので、空いた時間をより専門的な学習や興味関心のある事に費やしたい。
- いろいろな経験。ムダなことをしたい。
- 京都大学の自由な学風の中で、高校時代に興味をもった学問の研究をしたい。しかし、それだけでなく、様々なことに挑戦し、人との出会いや新たな知識を求め、物事をいろいろな視点で見れるようになりたい。
- 健康で楽しく生きていくのに役立つ知識と、長くつき合える友達。
- 京都大学では様々な人と出会い、自分の興味あることにどんどん取り組んでいきたいです。
- 私自身の将来に抱いている夢実現に向けて、専門科目で充実した学習をしたいと思っています。（実験・研究ふくめ）社会に役立つような研究発表ができるよう基礎部分の完成に努めたいです。また、専門分野に限らず、一般教養科目においても教授陣の様々な講義、人格に触れて、幅広い視野をもった人間に成長したいと思っています。
- 私は食品に関することに興味があるので、この大学でその分野における専門的な勉強をしたいです。また、積極的に色々な新しいことに取り組み、自分の視野を広げたいです。その上で将来について具体的に考えたいと思っています。
- 食品に対する理解を深め、栄養面、生産面、安全面といったさまざまな分野から食品をとらえることで社会に貢献できるような研究に取り組みたいと考えています。
- 一つの物事を様々な方向から考察できるような、多角的な視野をもった人間になりたいと思います。
- 農学・薬学にかかわる専門的な知識とすべての分野にわたる広い教養を得たいです。
- 幅広い知識と深い教養を身につけ、人間的に成長したいです。京大内に存在する多くのイベントやプロジェクトに積極的に参加して様々な人々と交流したい。
- 知識好奇心のおもむくままに、いろいろなことに首をつっこみたいです。
- 食物のことについての勉強だけでなく、大学でできるいろんな活動に参加していろんな友達をたくさん作りたいです。
- 強い信念を持って入学したわけではないのでよく分かりません。また考えます。
- 正直な所、まだ具体的にやりたい事は決まっていません。ですので、京都大学での4年間、もしくは6年間の間に自分の進みたい道を見つけないです。大学に求めるのは勉学・研究に励むためのよい環境、設備、そして個性豊かな教授陣です。勉学に励みつつも、サークル活動を通して近い年の人達とも濃厚な関係を作っていきます。
- 多くの人と出会って交流を深めたいです。今まで知り合う機会のなかったような人とも話すことがふえると思うので色々なことを教えてもらうことが楽しみです。



- 「自由の学風」を理解し、一つのことにとらわれず幅広く取り組みたいです。専門となる食品のことについてはもちろん、日本文化や古代の日本、日本語についてなど、興味があることはどんどんやっていきたいです。
- 私はまず、大学で自分の興味のある分野を学び研究したい。また、様々な人と交流する中で自分自身、成長したいと思う。
- 数多くある研究室及び研究所の見学ができるようにしてもらいたい。進路がまだ決まっていないので、大学生生活の間に学びながら模索して、進みたい分野を見つけたい。
- 食品にまつわる化学について研究したいと思って入学しましたが、大学内の勉強だけではなくて、せっかく京都に来ているので京都の雰囲気なども楽しんでいきたいです。英語に苦手意識があるので、在学中にそれを克服して、国際的な感覚を身につけたいです。
- 幅広い知識と深い専門知識をバランスよく会得し、精神的に充実した学生生活を送り、自分の興味のあることは学問に限らず積極的に参加していきたい。
- 好きなことを探したい。
- 幅広い一般教養と深い専門知識を学び、自分の熱中できる学問分野・研究テーマを探す。
- 今までは習えなかった専門知識や教養。
- 英語や第二外国語を学んで、使えるようにしたい。自分の興味のある分野についてもっと学びたい。
- 最近は、生活習慣などの病気が増えてきているので、どんな食品が体にいいのかや、またそれだけでなく、そのメカニズムについても学びたいです。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 人間性を豊かにしてくれるもの
- 「専門+興味をそそる分野」。理系学部ですが、文系の学問への興味が強いので、総合大学の利点を活かして最大限興味を追求したいと思います。
- 哲学など
- 理系にこだわらずに、興味のあることについて積極的に学びたいと思います。
- 専門の基礎的なこと。自分の専門とは異なる分野の学問。
- 特にはないが、いろいろな経験をしたい。
- 自分が今まで知らなかった分野について学びたい。
- 世界の国の文化など
- 自分の視野を広げるためにも、専門科目とは違うようなことを学びたいと思います。
- もともと古典など文系科目にも興味があるのでA群からも様々な講義を受けたいと思っていましたが、できるだけ全学部の入門程度の勉強ができるよう授業選択したいと思います。
- 私は、専門科目の授業を受けるのが特に楽しみです。でもそれ以外の科目でも興味があるので、受けたいなと思います。高校ではしなかったような勉強をしたいです。あと、高校では物理選択だったので、生物もがんばらなきゃなと思います。
- 環境問題や世界の食料問題といったグローバルな視点からものごとについてとらえ考えていきたいと思っています。
- 限られた分野のみの偏った知識だけでなく、幅広い分野の知識を少しずつでも得ていきたいので、様々なことを学べるように、偏りなく学びたいと思います。
- 理系の教育はもちろん、文学・歴史・地理などの分野にかかわる知識を得たいです。
- 具体的にはまだわからないけれど、様々なゼミをとったりして幅広く学びたいです。
- 英語教育の充実
- 自分の生活に活かせるもの
- 色々な価値観を大事にしたいとは思いました。
- 興味あること。

- 受験とちがって、自分の興味のある授業を受けたり、広い範囲に選択肢があるということがわかったので、私も冊子をよく読んで自分の興味に合うものをさがそうと思いました。苦手かな、と思っていた人文科学系の授業でも楽しそうなのがあったので(それは映像についての授業でした)取ってみようかと思います。
- 専門にこだわって関係のない勉強をきりすてないように言われました。一見関係がないようでもどこかで自分につながってくるのだと思いました。専門にこだわらず、おもしろそうだと思うことは学んでいきたいです。
- 少しでも興味があったら、目先の利益にとらわれず、講義をうけてみたいと思った。教養教育には、多大な可能性が秘められていると思うので、自分が成長できるようなことを学びたい。
- A群科目もよく考えて選び、1・2回生のうちに幅広い知識と知恵を身につけたいと思う。
- 一般教養について今まであまりよく分かりませんでした。300もあるというぜいたくな選択肢の中から、興味深そうなことが選べるのが嬉しいです。芸術系に興味があるので学んでみようと思います。
- 理系の学問で履修したことのない分野、これまで全く縁のなかった文系科目についても偏ることなく選択していきたい。
- 英語ペラペラ
- 専門以外の学生時代にしかできないことを学んだり、海外にも行ってみたい。
- 政治のしくみとか常識的なこと。
- 高校まででは全く習わなかったような分野についても学べるようなので、興味のある授業をとって自分の知らないことについて学びたいです。
- 理系教科だけでなく、文系教科も少し学んでみたいです。

平成 18 年度入学 \_\_\_\_\_ 学部 \_\_\_\_\_ 学科

ふりがな

学生証番号 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_ (男・女)

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

このアンケートは、記入者のプライバシーを守って取り扱われます。  
記入内容によって記入者に不利益をもたらすことはありません。



新入生アンケート報告書 平成18年度版

平成19年3月発行

発行 京都大学高等教育研究開発推進機構

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL 075-753-6513